

蒲郡市
市民意識調査
結果報告書
【18 歳以上】

令和 7 年 3 月

蒲 郡 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
	（1）あなた自身のことについて.....	2
	（2）蒲郡市の住みやすさ・印象について.....	11
	（3）日常生活や地域活動等の実態について.....	33
	（4）蒲郡市の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度について.....	40
	（5）これからのまちづくりについて.....	85
	（6）食育について.....	98
	（7）子育て支援について.....	101
	（8）健康づくり・スポーツ習慣について.....	105
	（9）ICTの活用による保健医療介護連携について.....	130
	（10）感染症予防対策について.....	139
	（11）男女共同参画について.....	145
	（12）行政手続きのオンライン化について.....	154
	（13）サーキュラーエコノミーについて.....	173
	（14）ゼロカーボンの実現について.....	178
	（15）ウェルビーイングについて.....	183
	（16）空家について.....	191
III	これからのまちづくりに関する主な意見.....	194
IV	調査票.....	197

I 調査の概要

1 調査の目的

市民の皆様に市のこれまでの取り組みに対する評価をいただき、現在の生活環境や今後のまちづくりについてのご意見などをお伺いするため、市民意識調査を実施することといたしました。

2 調査対象

18 歳以上：市内にお住まいの 18 歳以上の方の中から、無作為に 2,000 人の方を抽出

3 調査期間

令和 6 年 7 月 8 日～令和 6 年 9 月 30 日

4 調査方法

郵送による配布・回収及び WEB による回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
18 歳以上	2,000 通	726 通	36.3%

6 調査結果の表示方法

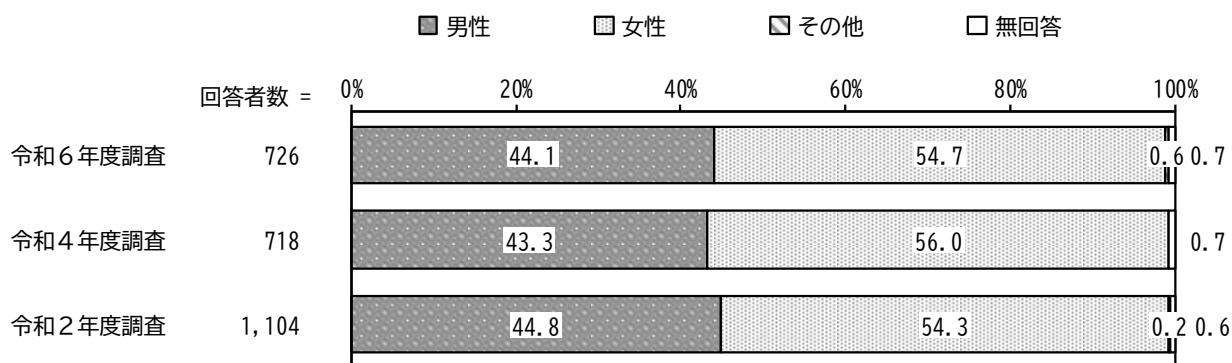
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が 1 桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

(1) あなた自身のことについて

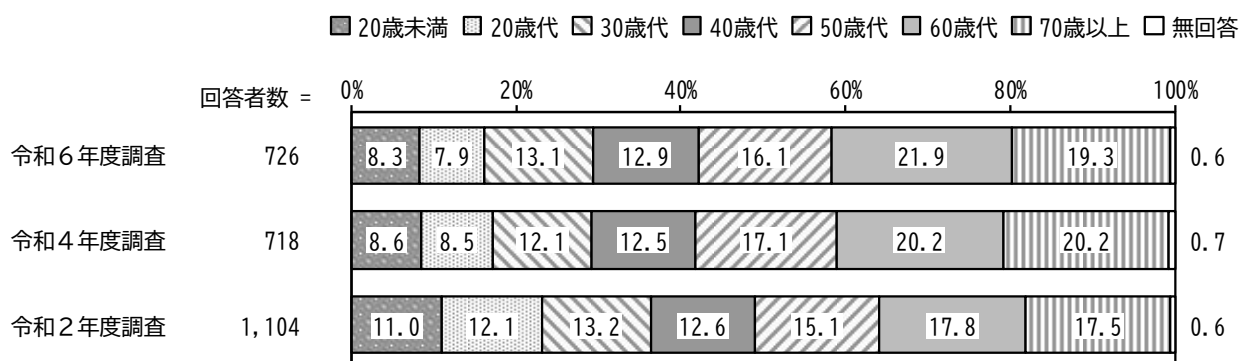
問1 あなたの性別は（1つに○印）

「男性」の割合が44.1%、「女性」の割合が54.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 あなたの年齢は（令和6年7月1日現在の満年齢）（1つに○印）

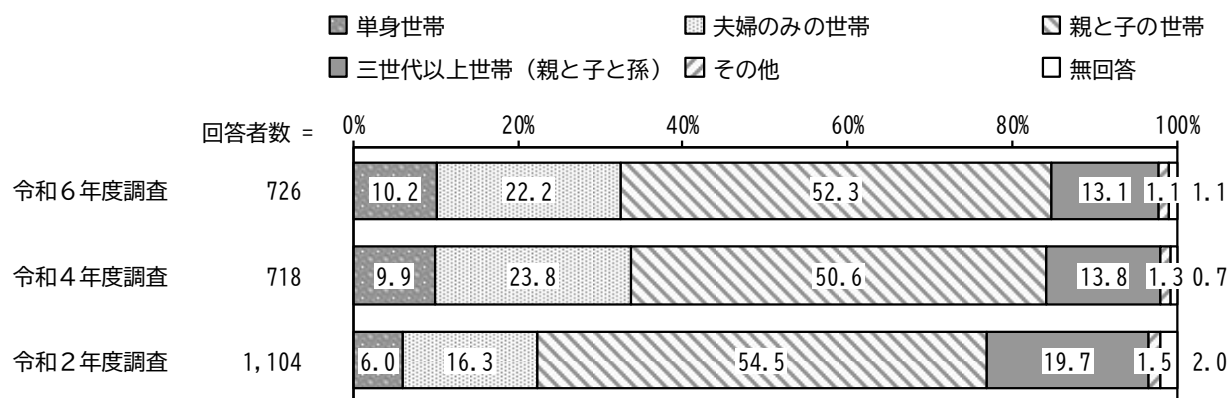
「60歳代」の割合が21.9%と最も高く、次いで「70歳以上」の割合が19.3%、「50歳代」の割合が16.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問3 あなたの家族構成は（1つに○印）

「親と子の世帯」の割合が52.3%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」の割合が22.2%、「三世代以上世帯（親と子と孫）」の割合が13.1%となっています。

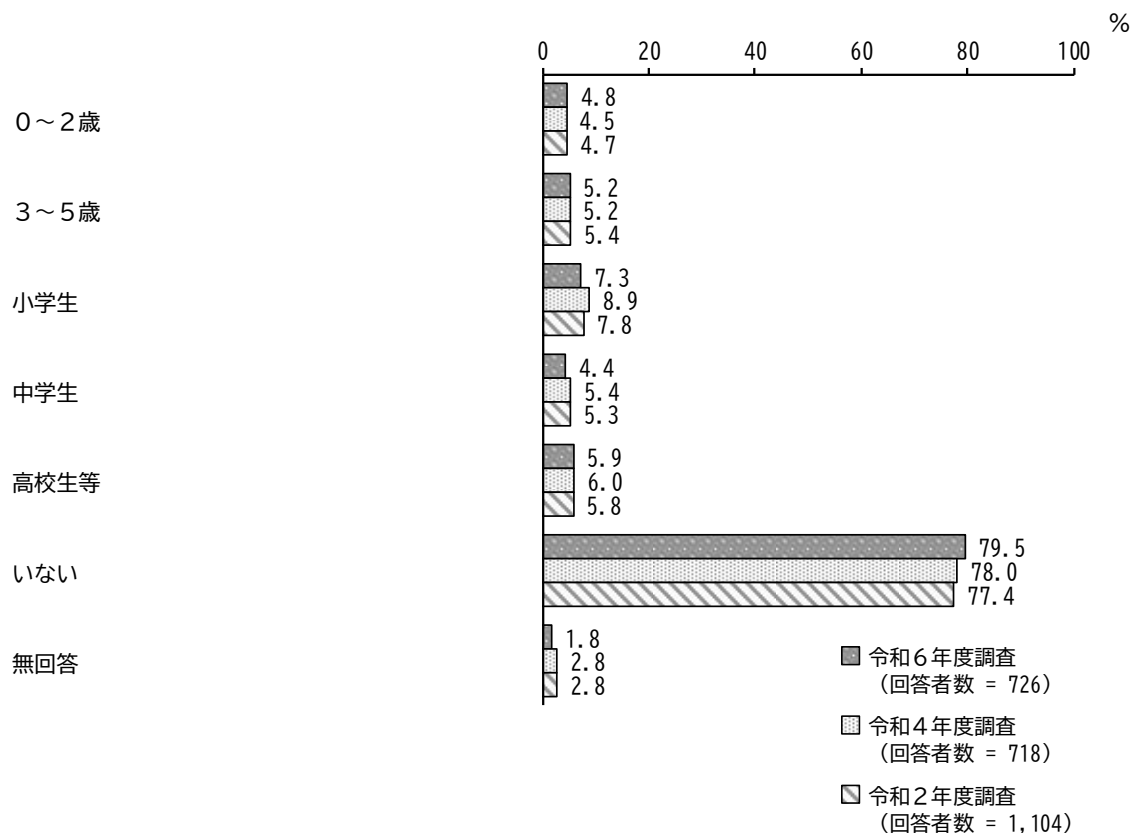
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 あなたに18歳未満の子どもはいますか（該当する項目に○（いくつでも可））

「いない」の割合が79.5%と最も高く、次いで「小学生」の割合が7.3%、「高校生等」の割合が5.9%となっています。

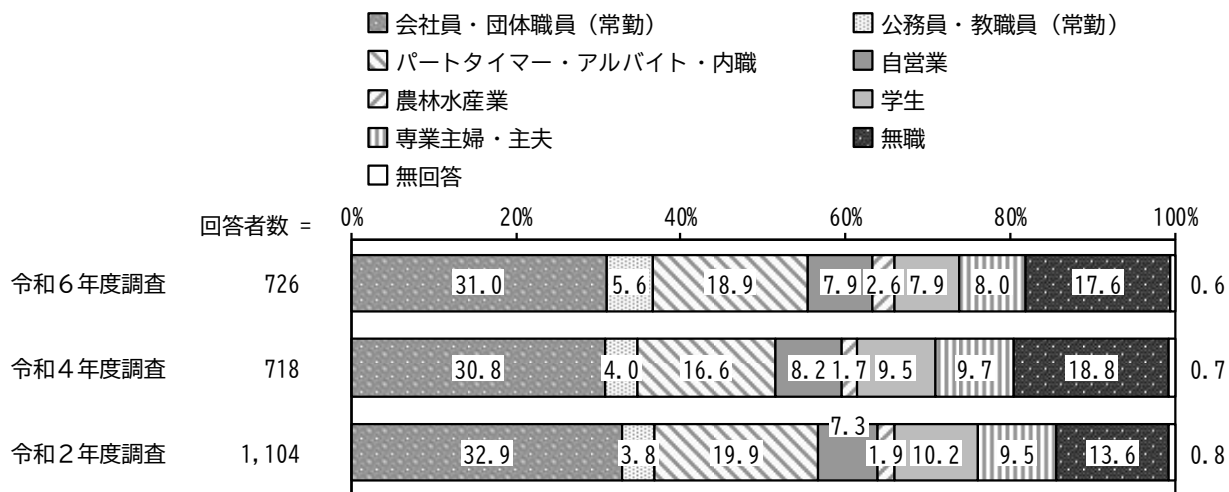
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 あなたの職業は（1つに○印）

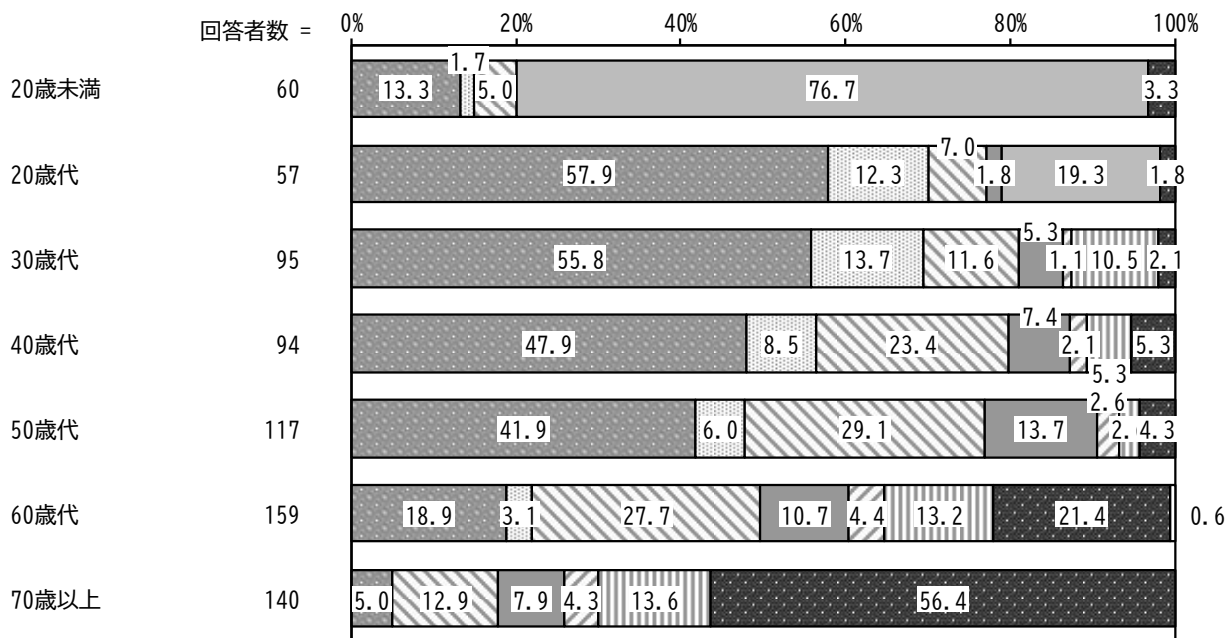
「会社員・団体職員（常勤）」の割合が31.0%と最も高く、次いで「パートタイマー・アルバイト・内職」の割合が18.9%、「無職」の割合が17.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「無職」の割合が高くなっています。

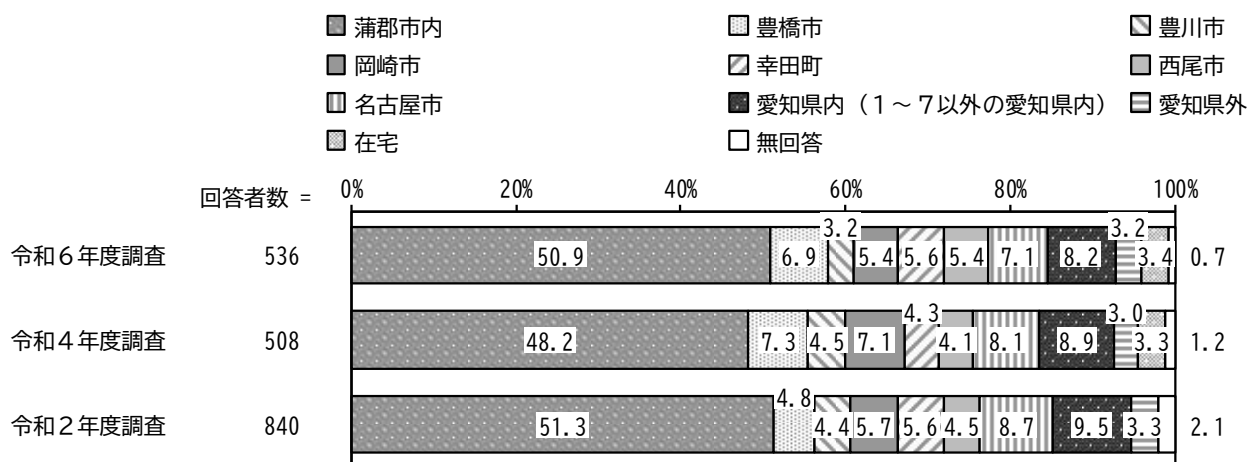


問5で「会社員・団体職員（常勤）」～「学生」と答えた方にお聞きます

問5－1 あなたの通勤（就業）・通学先は（1つに○印）

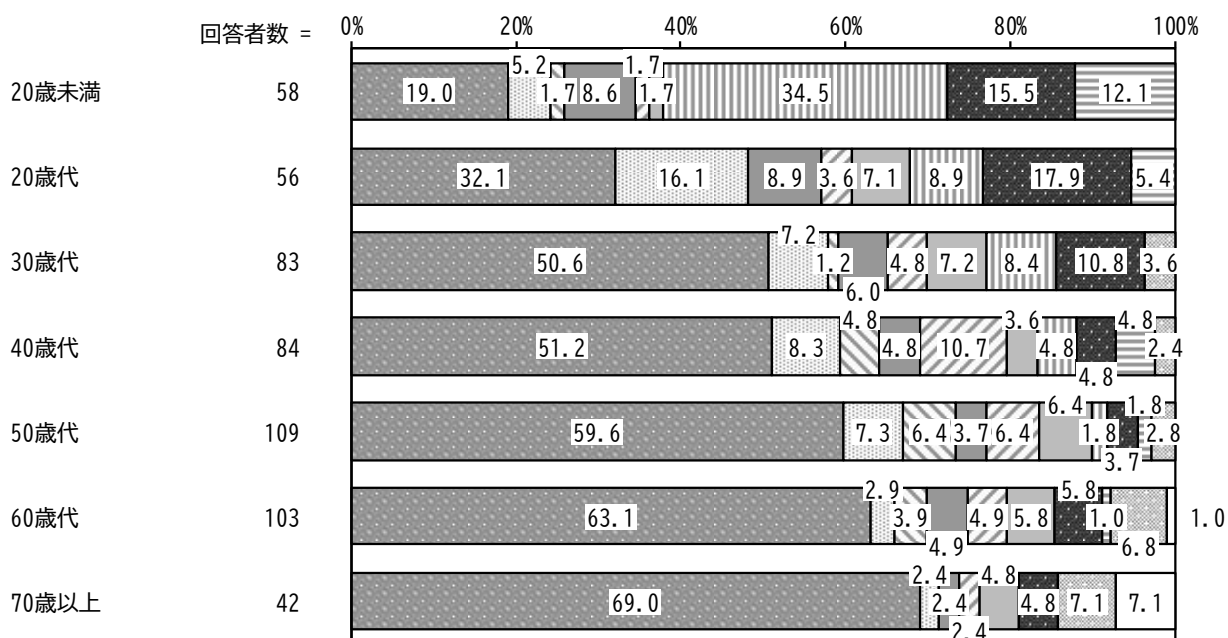
「蒲郡市内」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「愛知県内（1～7以外の愛知県内）」の割合が 8.2%、「名古屋市」の割合が 7.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

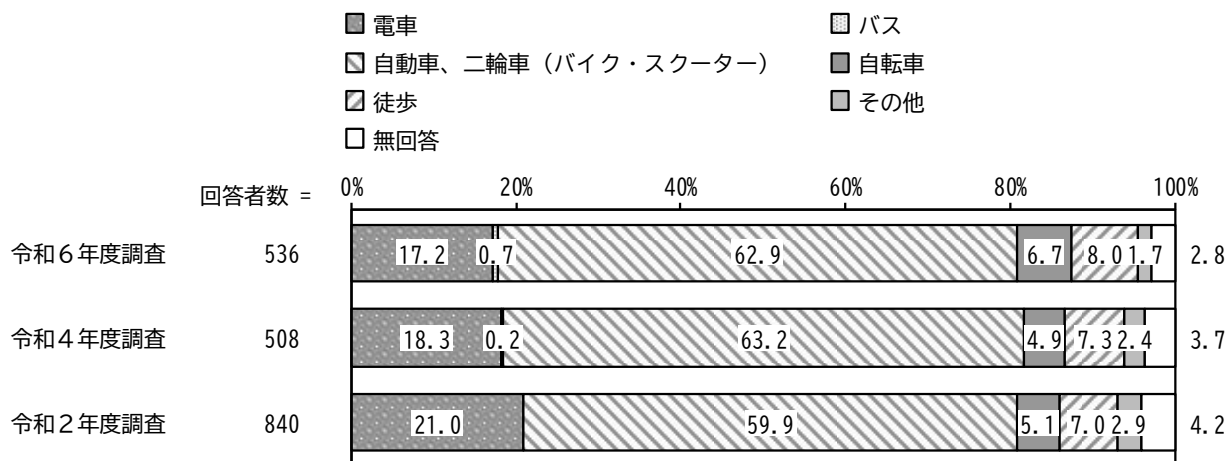
年齢別にみると、年齢が高くなるほど「蒲郡市内」の割合が高く、70 歳以上では約7割になっています。



問5－2 あなたの通勤・通学の際の主な交通手段は（1つに○印）

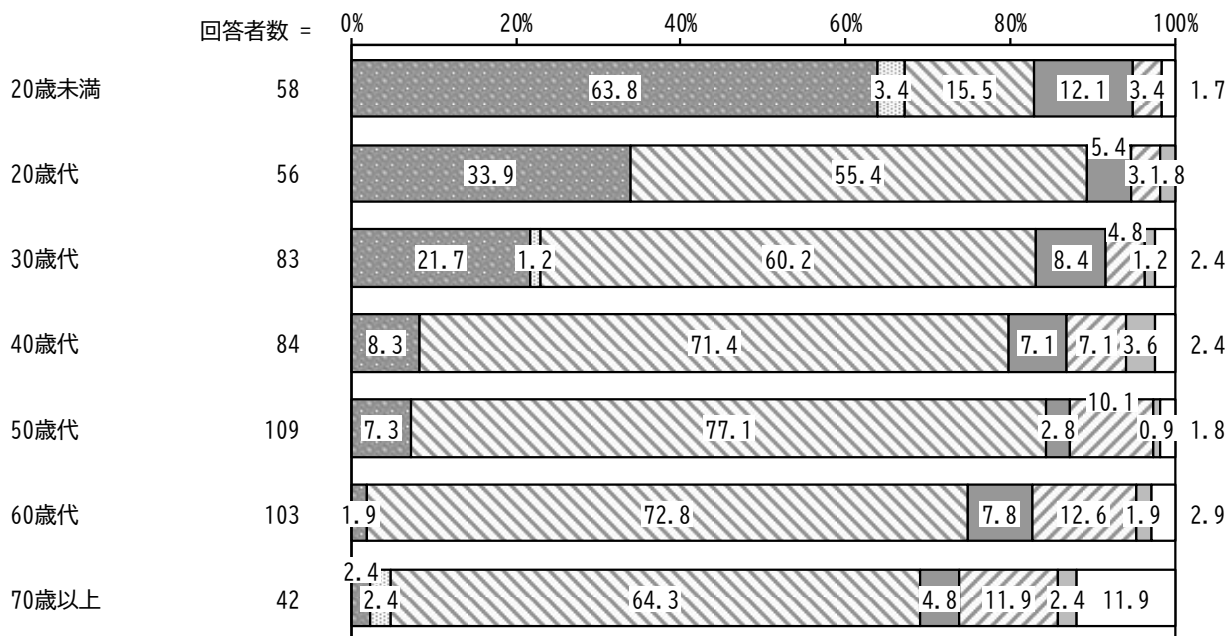
「自動車、二輪車（バイク・スクーター）」の割合が62.9%と最も高く、次いで「電車」の割合が17.2%、「徒歩」の割合が8.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

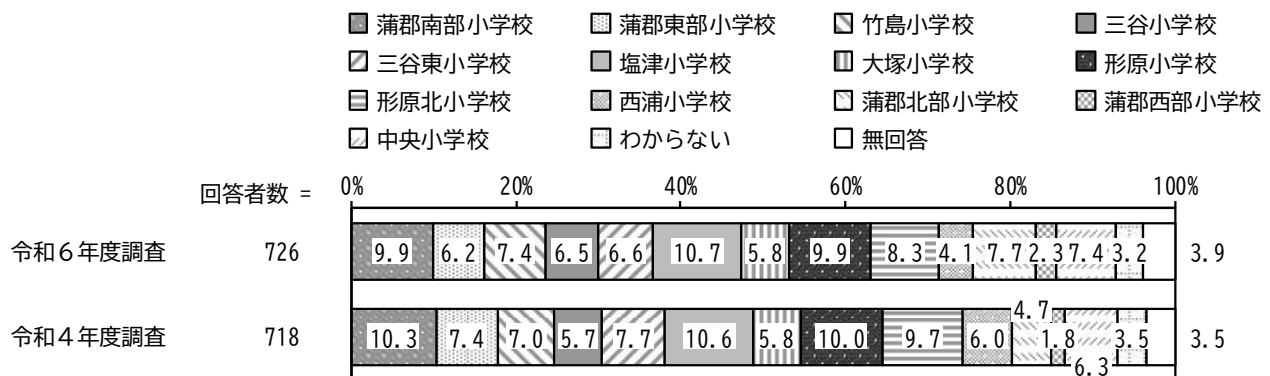
年齢別にみると、年齢が低くなるほど「電車」の割合が高く、20歳未満では6割半ばになっています。



問6 あなたの居住地区（小学校区）は（地域がわからない方は、住所（町名）をご記入ください。）（1つに○印）

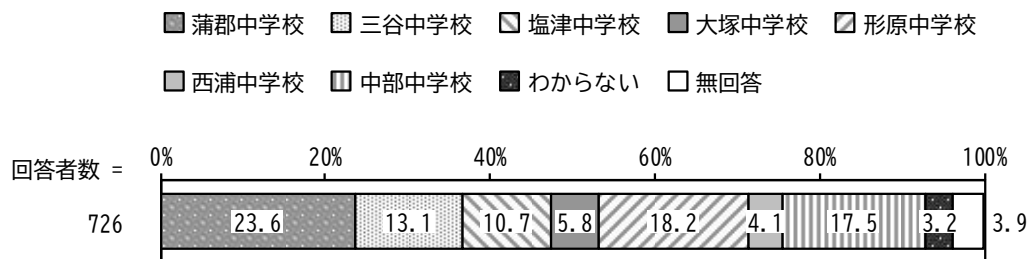
「塩津小学校」の割合が10.7%と最も高く、次いで「蒲郡南部小学校」、「形原小学校」の割合が9.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



中学校区

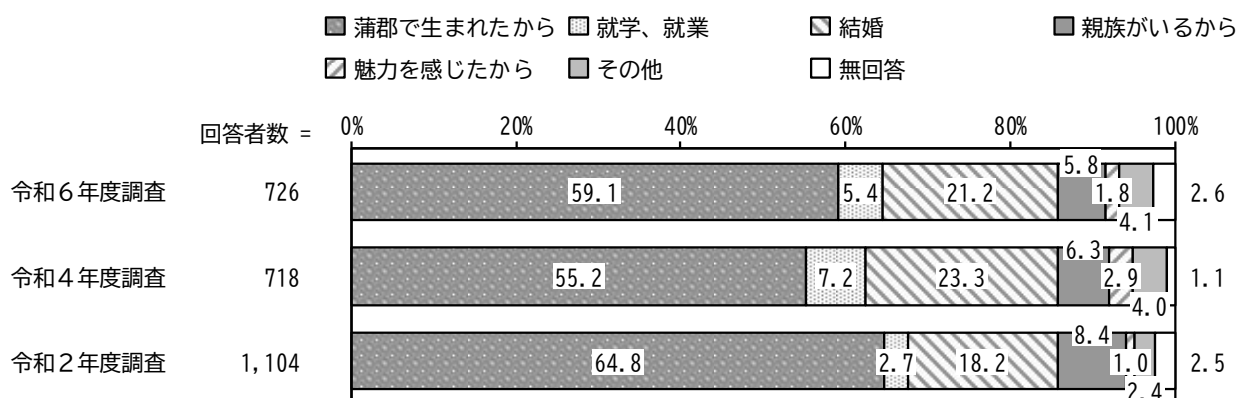
「蒲郡中学校」の割合が23.6%と最も高く、次いで「形原中学校」の割合が18.2%、「中部中学校」の割合が17.5%となっています。



問7 蒲郡市に住むことになったきっかけは（1つに○印）

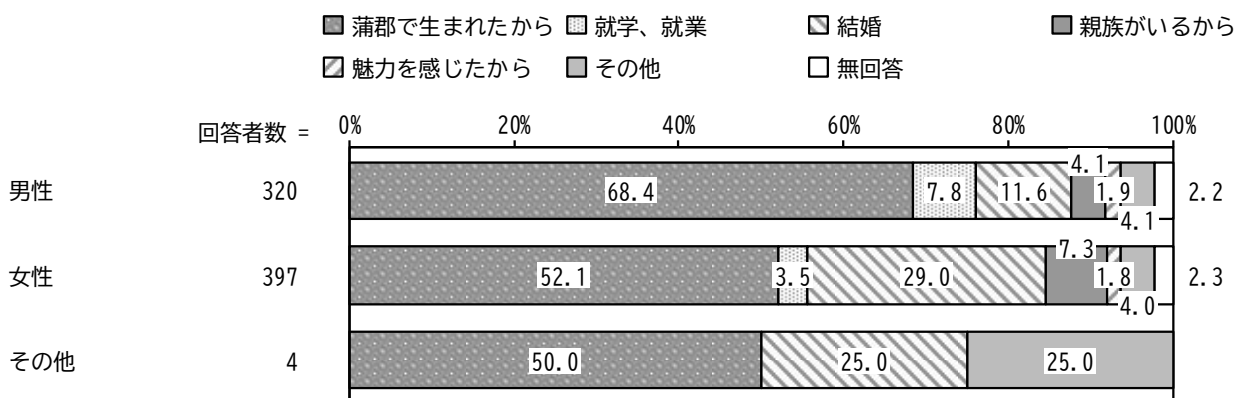
「蒲郡で生まれたから」の割合が59.1%と最も高く、次いで「結婚」の割合が21.2%、「親族がいるから」の割合が5.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



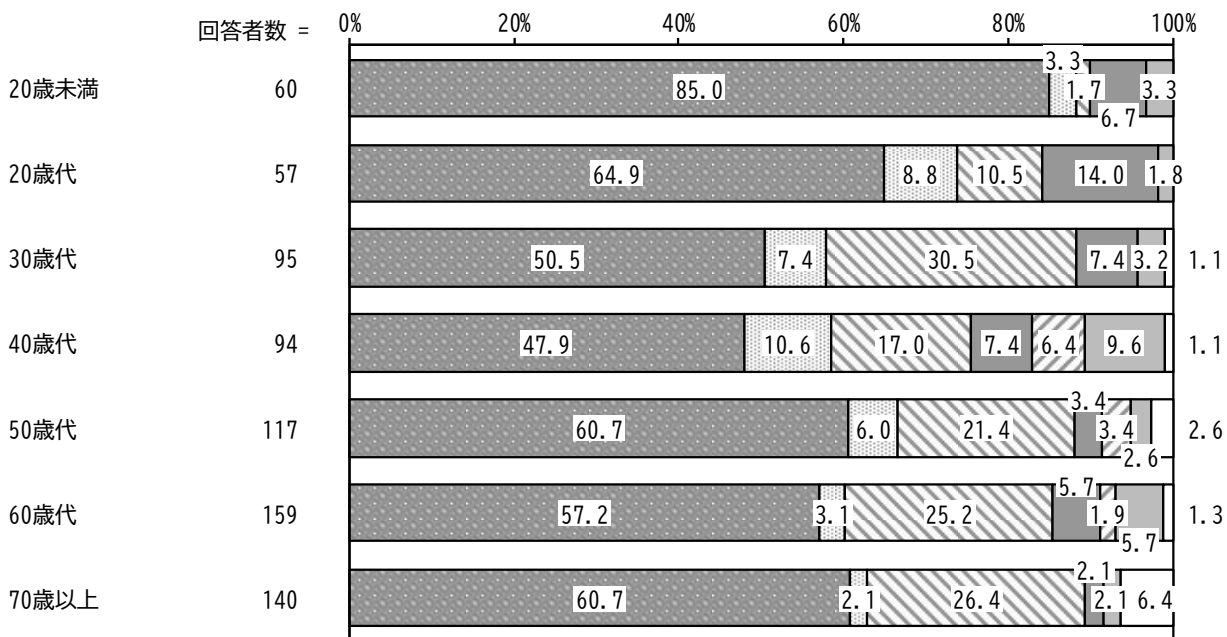
【性別】

性別にみると、男性で「蒲郡で生まれたから」の割合が高くなっています。



【年齢別】

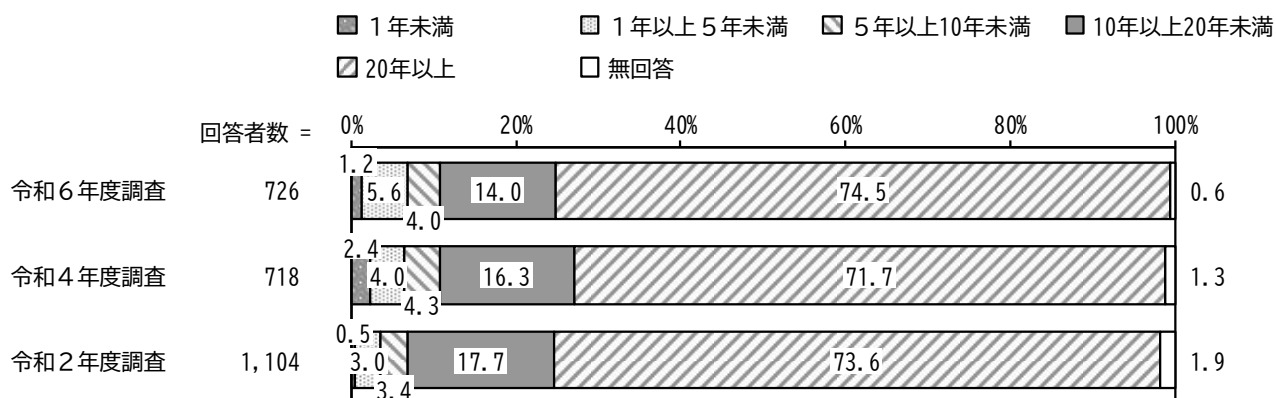
年齢別にみると、50歳未満では年齢が低くなるほど「蒲郡で生まれたから」の割合が高く、20歳未満では8割半ばになっています。



問8 蒲都市における居住歴は（1つに○印）

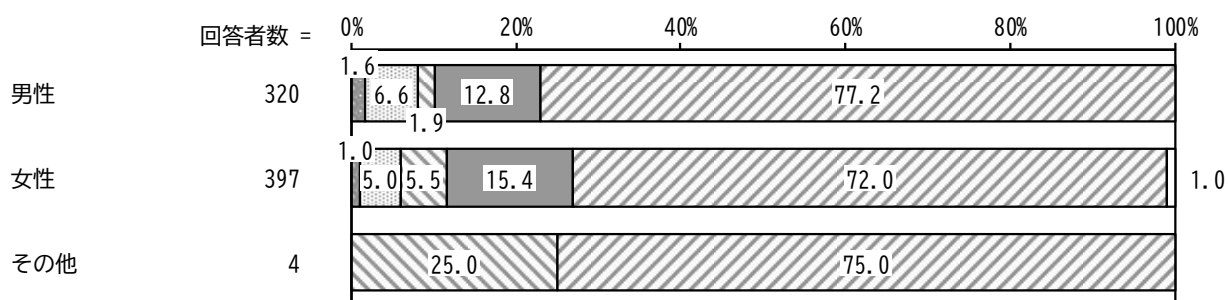
「20年以上」の割合が74.5%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が14.0%、「1年以上5年未満」の割合が5.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



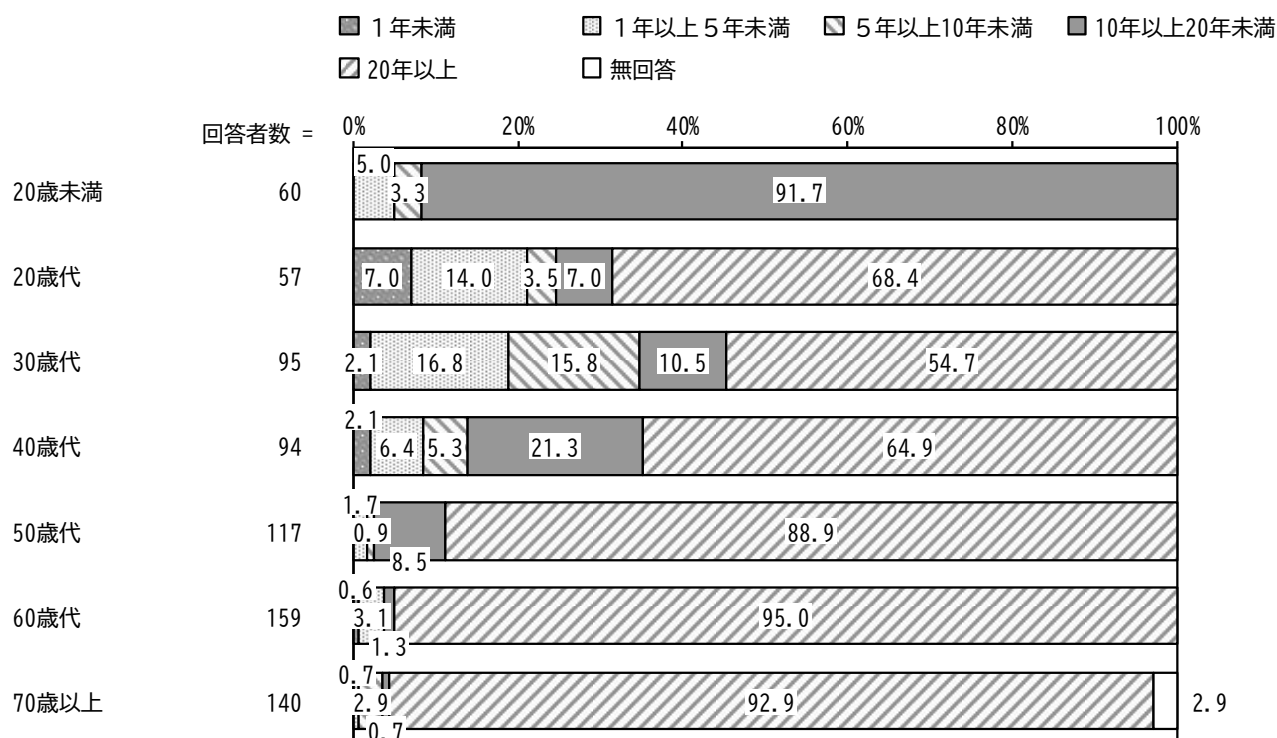
【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。



【年齢別】

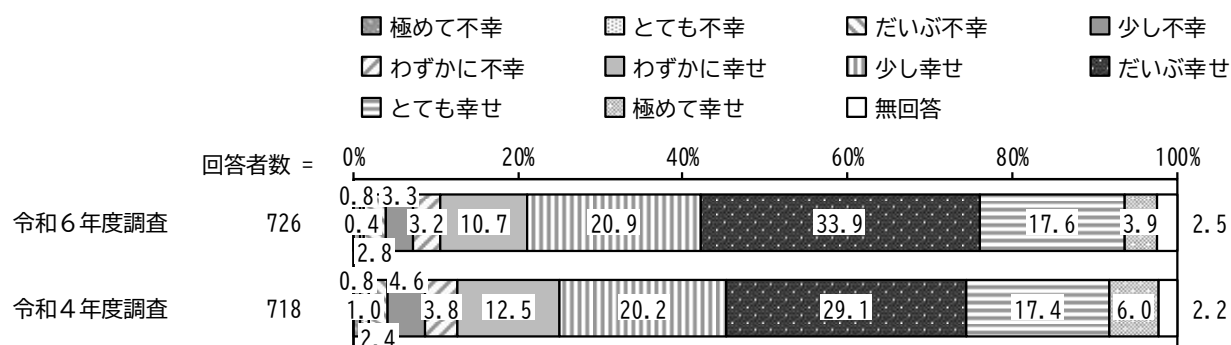
年齢別にみると、20歳未満で「10年以上20年未満」の割合が高くなっています。



問9 あなたは現在どの程度幸せですか（1つに○印）

「だいぶ幸せ」の割合が33.9%と最も高く、次いで「少し幸せ」の割合が20.9%、「とても幸せ」の割合が17.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

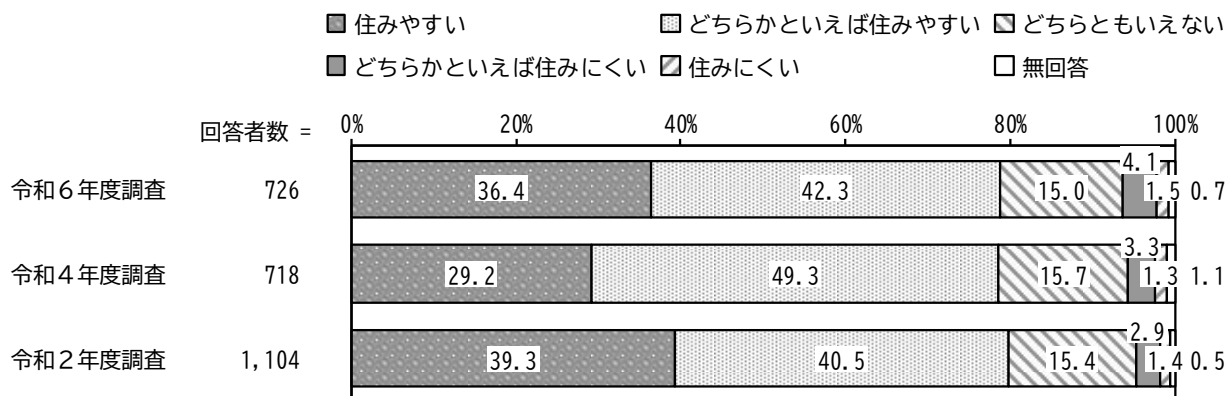


(2) 蒲郡市の住みやすさ・印象について

問 10 あなたは、蒲郡市は住みやすいまちだと思いますか。(1つに○印)

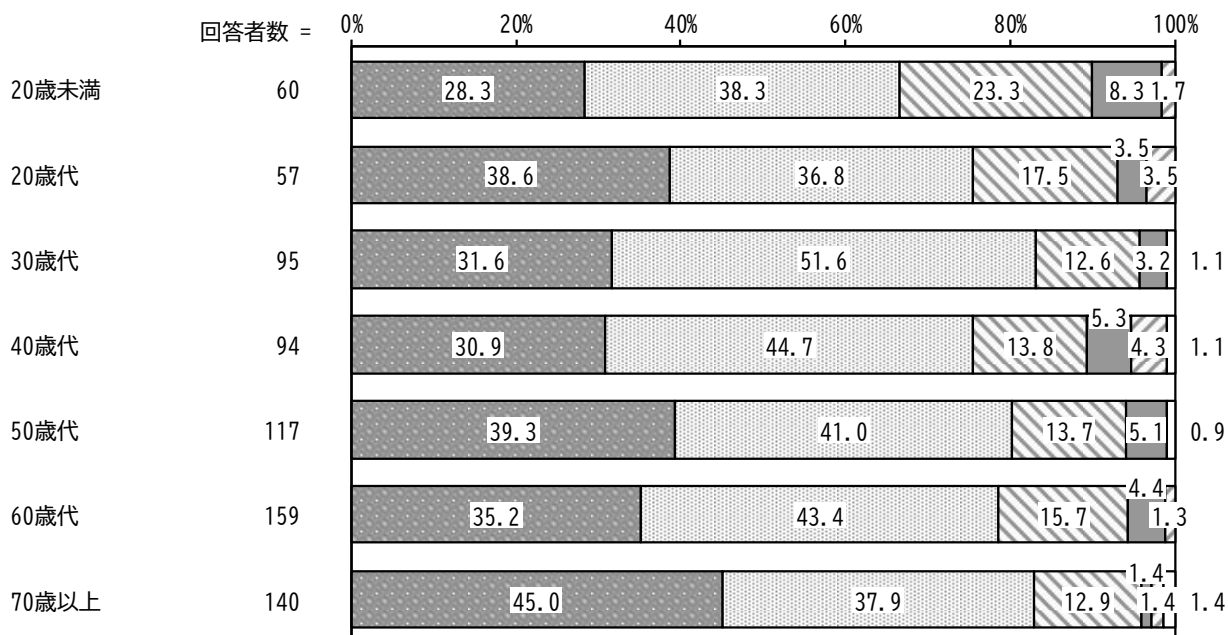
「どちらかといえば住みやすい」の割合が42.3%と最も高く、次いで「住みやすい」の割合が36.4%、「どちらともいえない」の割合が15.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「住みやすい」の割合が増加しています。一方、「どちらかといえば住みやすい」の割合が減少しています。



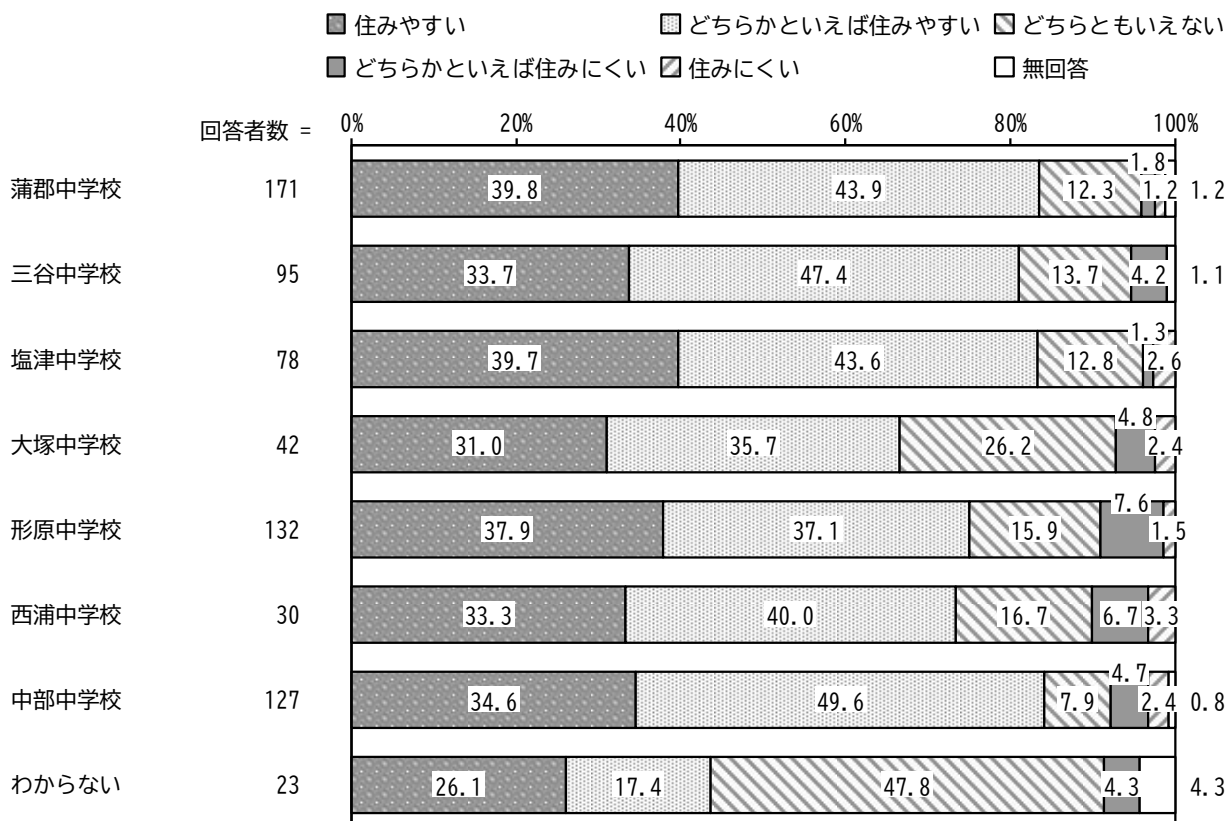
【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「住みやすい」の割合が、30歳代で「どちらかといえば住みやすい」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

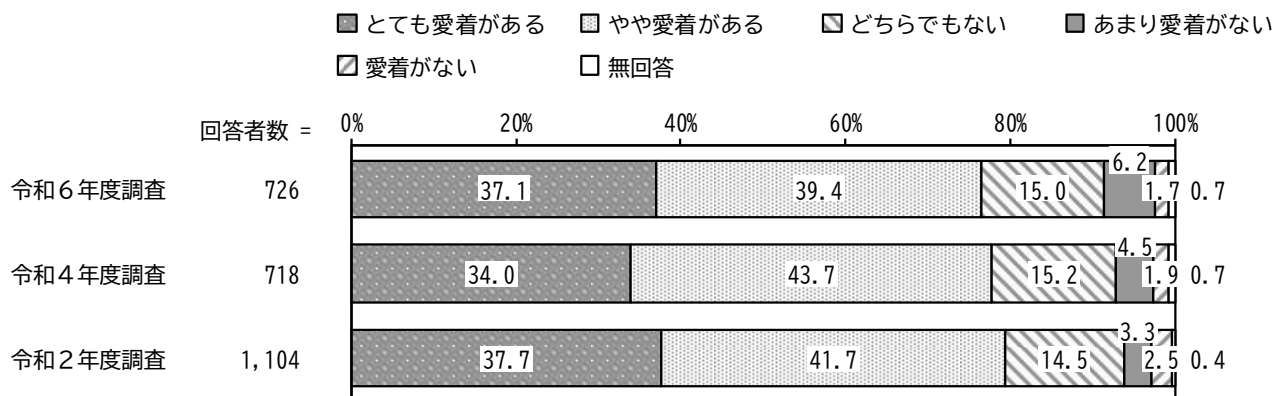
中学校区別にみると、わからないで「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



問 11 あなたは、蒲郡市に愛着がありますか。（1つに○印）

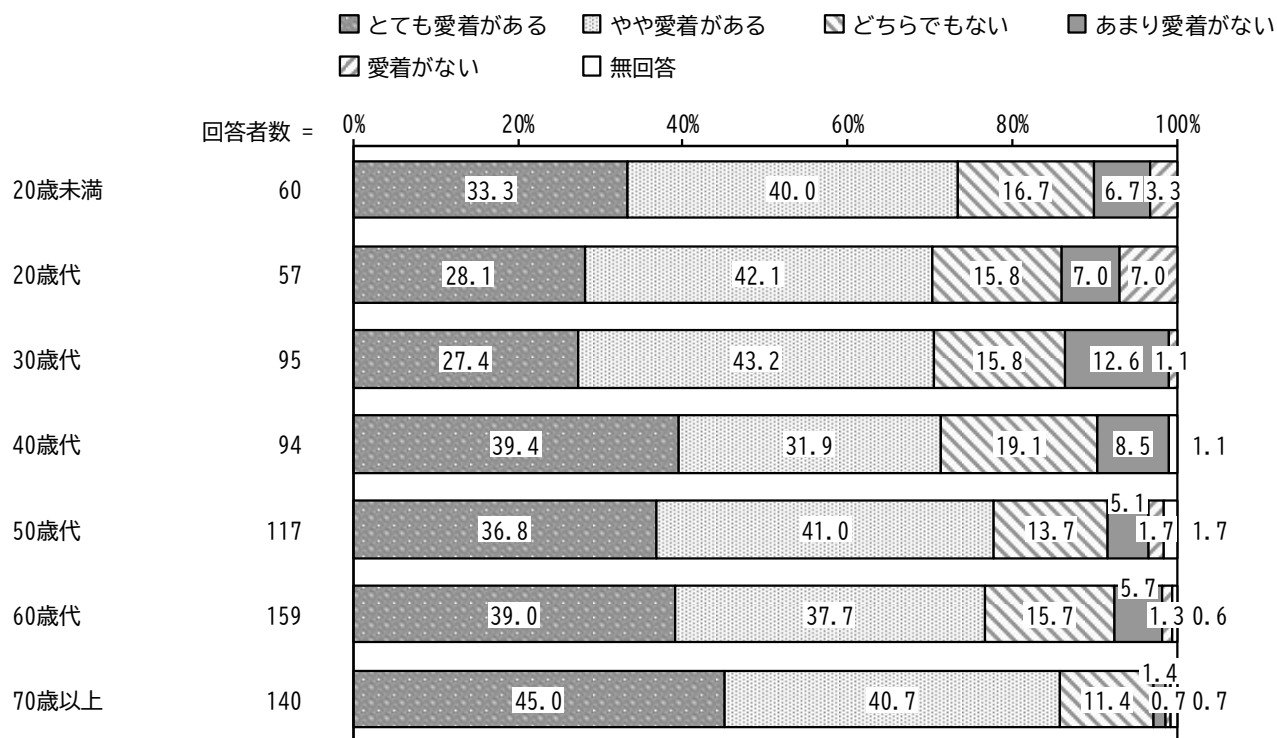
「やや愛着がある」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「とても愛着がある」の割合が 37.1%、「どちらでもない」の割合が 15.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



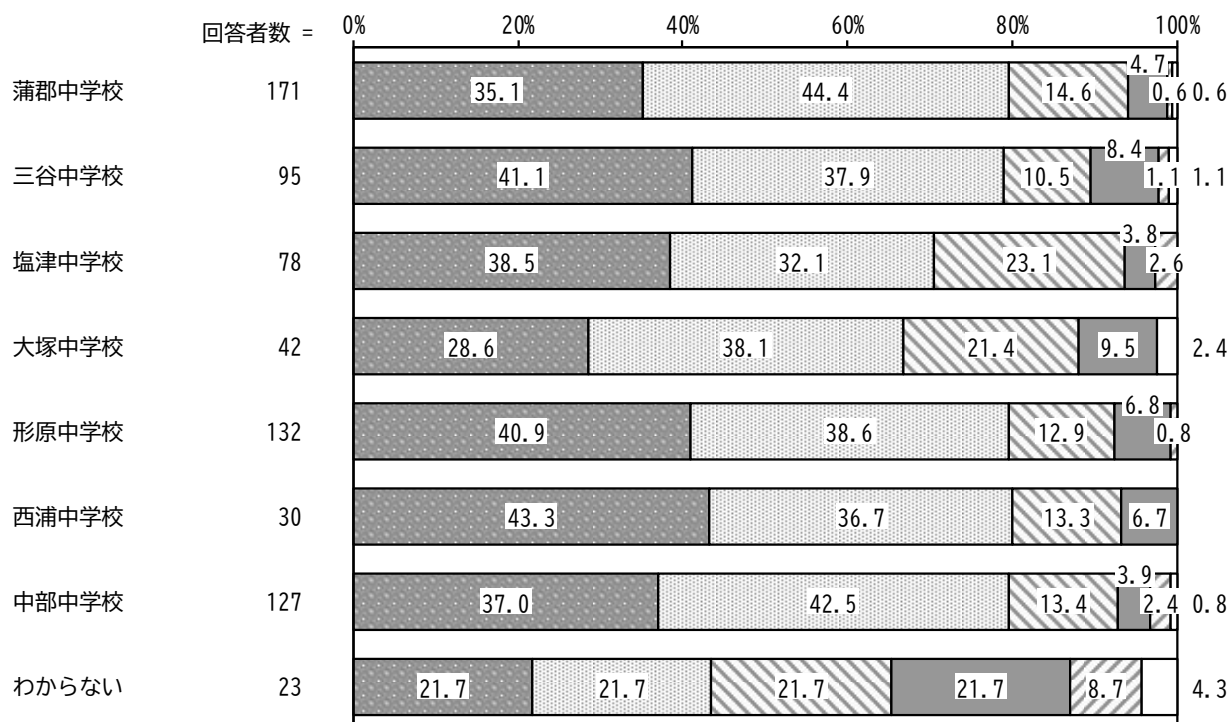
【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「とても愛着がある」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

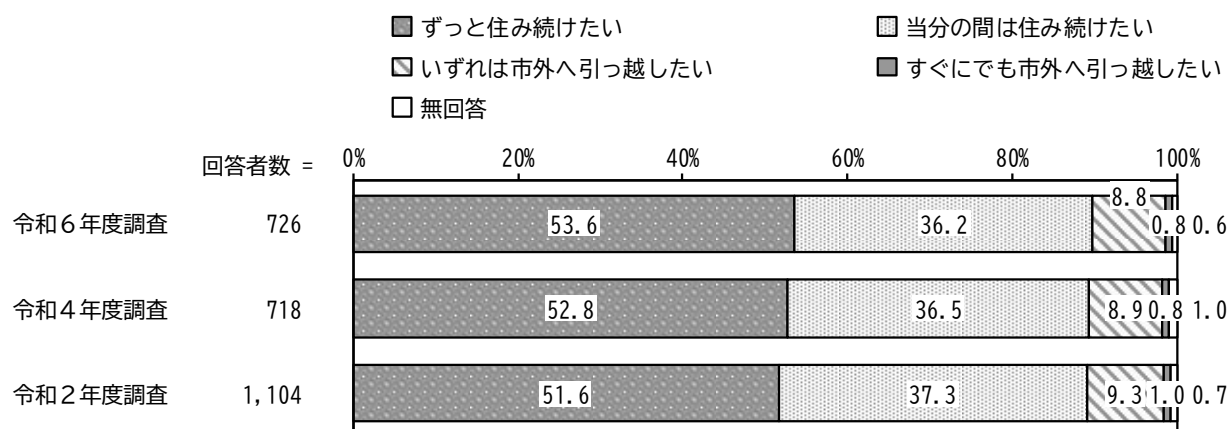
中学校区別にみると、塩津中学校で「どちらでもない」の割合が高くなっています。



問 12 あなたは、これからも蒲郡市に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

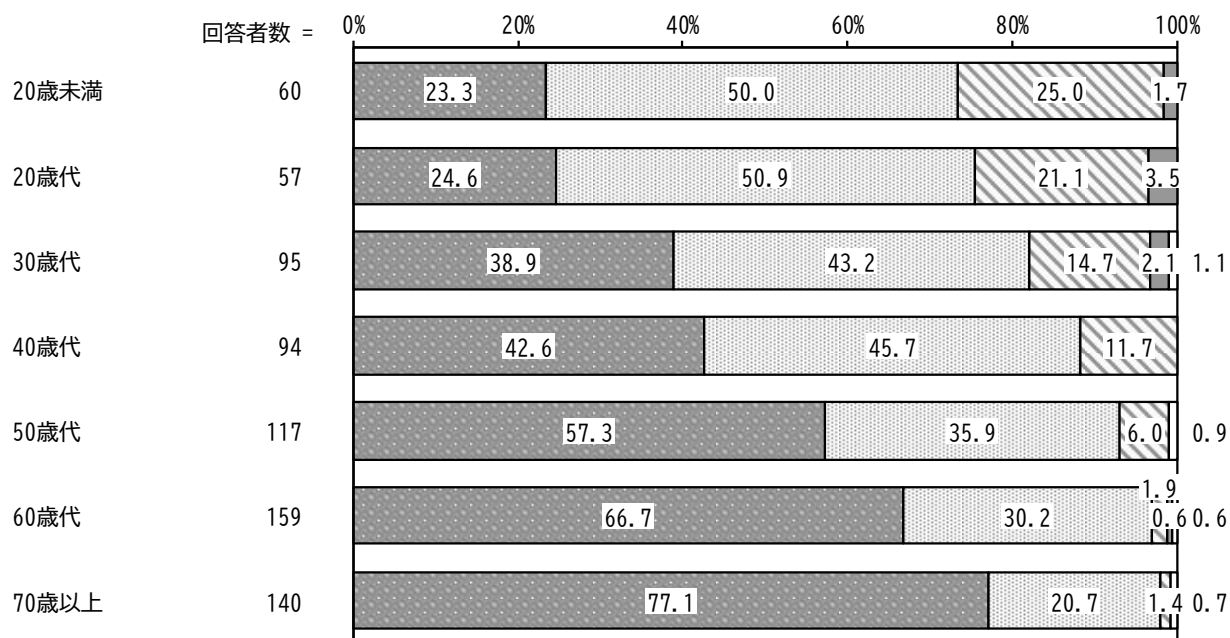
「ずっと住み続けたい」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「当分の間は住み続けたい」の割合が 36.2%、「いずれは市外へ引っ越したい」の割合が 8.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



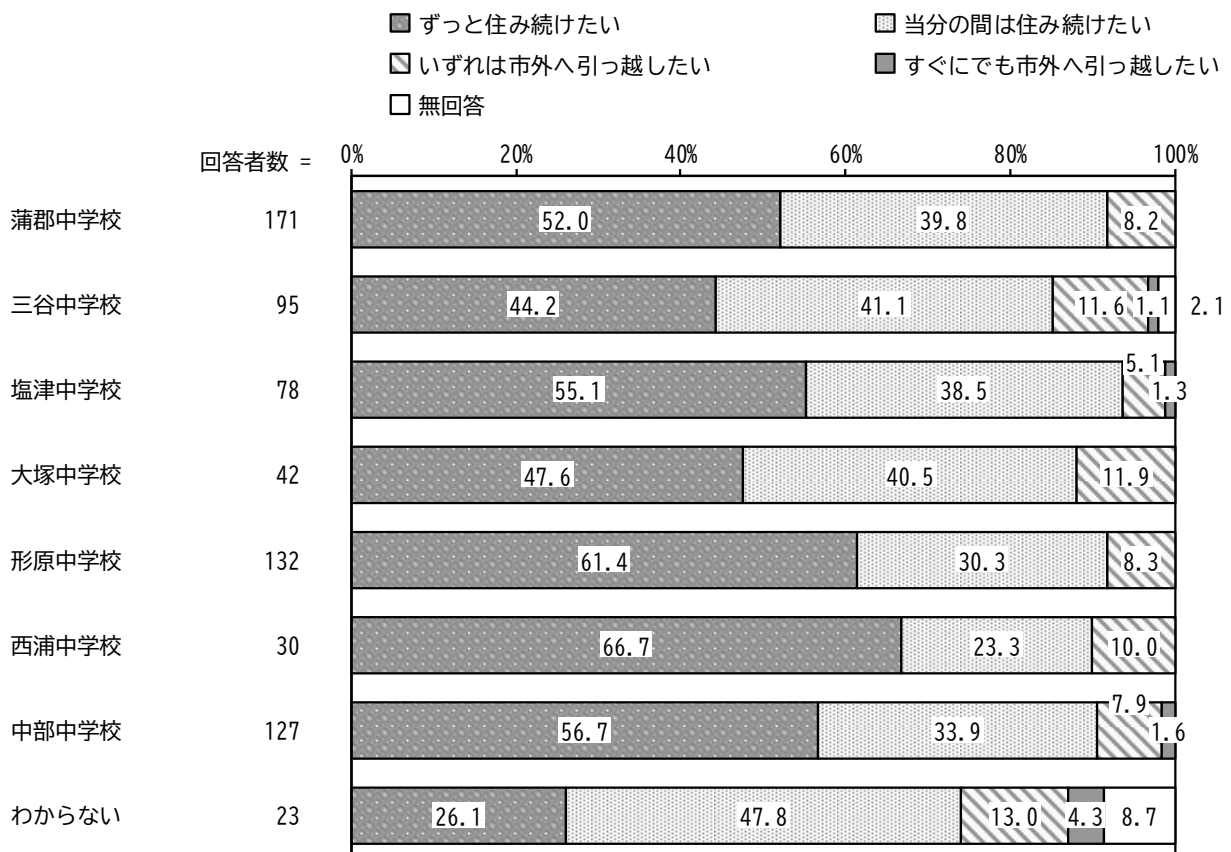
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「ずっと住み続けたい」の割合が高く、70歳以上で8割近くになっています。



【中学校区別】

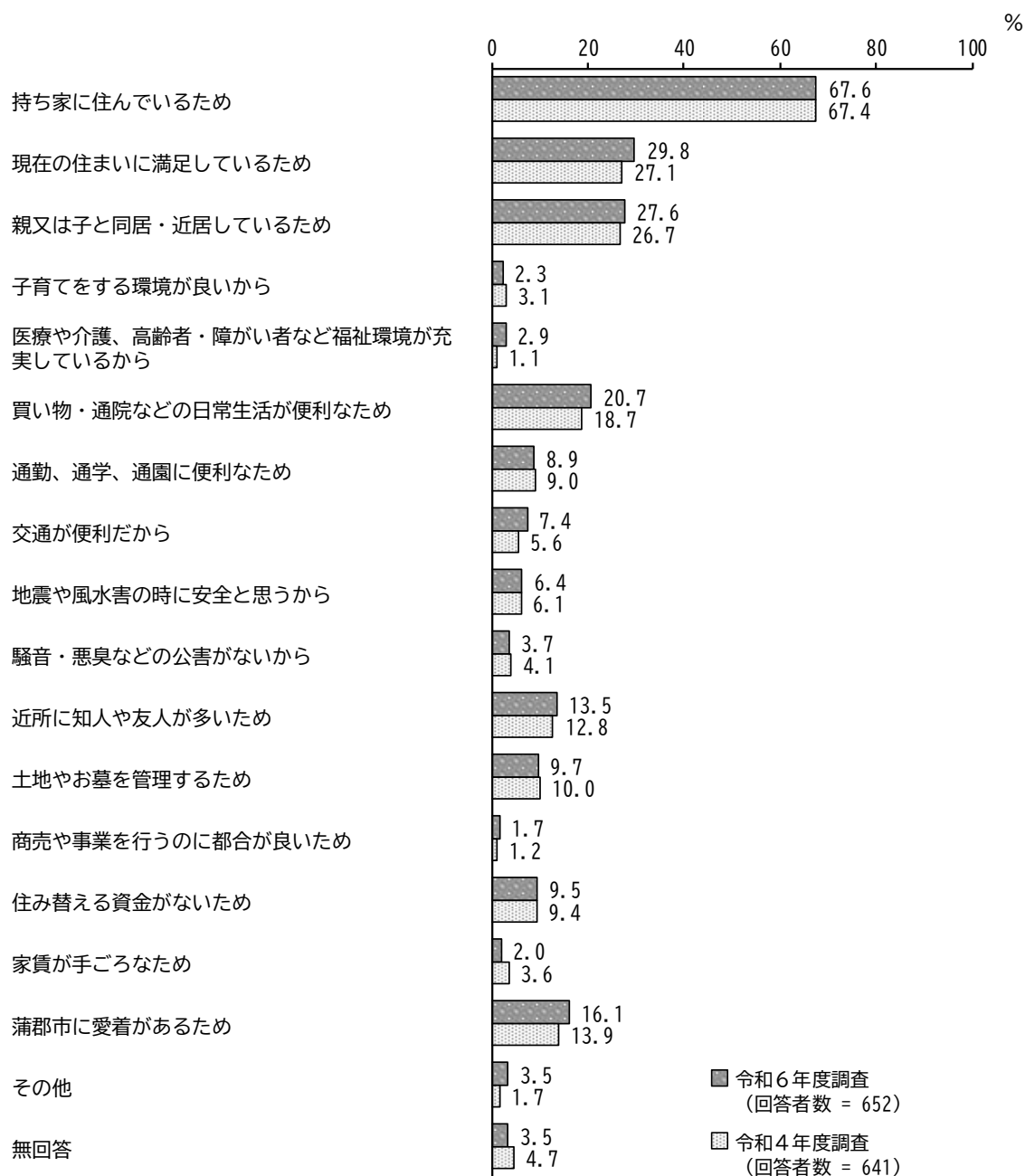
中学校区別にみると、西浦中学校で「ずっと住みたい」の割合が高くなっています。



問 12－1 住み続けたい理由は何ですか。（3つまでに○印）

「持ち家に住んでいるため」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「現在の住まいに満足しているため」の割合が 29.8%、「親又は子と同居・近居しているため」の割合が 27.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「近所に知人や友人が多いため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	持ち家に住んでいるため	現在の住まいに満足しているため	親又は子と同居・近居しているため	子育てをする環境が良いから	医療や介護、高齢者・障がい者など福祉環境が充実しているから	買い物・通院などの日常生活が便利のため	通勤、通学、通園に便利のため	交通が便利だから	地震や風水害の時に安全と思うから
全 体	652	67.6	29.8	27.6	2.3	2.9	20.7	8.9	7.4	6.4
20歳未満	44	25.0	45.5	43.2	—	2.3	9.1	13.6	9.1	6.8
20歳代	43	25.6	39.5	37.2	4.7	2.3	14.0	23.3	14.0	—
30歳代	78	59.0	37.2	37.2	7.7	1.3	20.5	12.8	7.7	1.3
40歳代	83	67.5	30.1	41.0	4.8	—	13.3	15.7	12.0	4.8
50歳代	109	74.3	28.4	22.9	1.8	4.6	16.5	9.2	9.2	2.8
60歳代	154	79.2	22.1	23.4	0.6	0.6	23.4	5.8	3.9	9.7
70歳以上	137	81.8	27.0	15.3	—	7.3	30.7	—	4.4	11.7

区分	騒音・悪臭などの公害がないから	近所に知人や友人が多いため	土地やお墓を管理するため	商売や事業を行うのに都合が良いため	住み替える資金がないため	家賃が手ごろなため	蒲郡市に愛着があるため	その他	無回答
全 体	3.7	13.5	9.7	1.7	9.5	2.0	16.1	3.5	3.5
20歳未満	4.5	34.1	—	—	9.1	2.3	18.2	2.3	2.3
20歳代	4.7	11.6	2.3	—	9.3	4.7	18.6	2.3	7.0
30歳代	2.6	7.7	2.6	—	5.1	6.4	20.5	3.8	3.8
40歳代	3.6	6.0	3.6	3.6	6.0	1.2	19.3	3.6	2.4
50歳代	3.7	14.7	11.0	1.8	12.8	—	16.5	4.6	4.6
60歳代	2.6	12.3	11.7	1.3	11.7	1.9	16.2	5.2	3.9
70歳以上	3.6	15.3	19.7	2.9	8.8	0.7	9.5	1.5	2.2

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「買い物・通院などの日常生活が便利のため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	持ち家に住んでいるため	現在の住まいに満足しているため	親又は子と同居・近居しているため	子育てをする環境が良いから	医療や介護、高齢者・障がい者など福祉環境が充実しているから	買い物・通院などの日常生活が便利のため	通勤、通学、通園に便利のため	交通が便利だから	地震や風水害の時に安全と思うから
全 体	652	67.6	29.8	27.6	2.3	2.9	20.7	8.9	7.4	6.4
蒲郡中学校	157	72.6	24.2	27.4	2.5	1.3	25.5	9.6	10.2	6.4
三谷中学校	81	60.5	32.1	39.5	2.5	2.5	19.8	11.1	11.1	3.7
塩津中学校	73	69.9	32.9	24.7	—	2.7	17.8	11.0	4.1	6.8
大塚中学校	37	64.9	32.4	27.0	2.7	2.7	10.8	10.8	10.8	8.1
形原中学校	121	69.4	32.2	28.1	3.3	5.8	14.0	5.8	1.7	7.4
西浦中学校	27	70.4	7.4	14.8	—	—	7.4	3.7	3.7	7.4
中部中学校	115	69.6	33.0	30.4	2.6	2.6	26.1	7.0	7.0	7.8
わからない	17	35.3	41.2	11.8	5.9	5.9	35.3	29.4	11.8	—

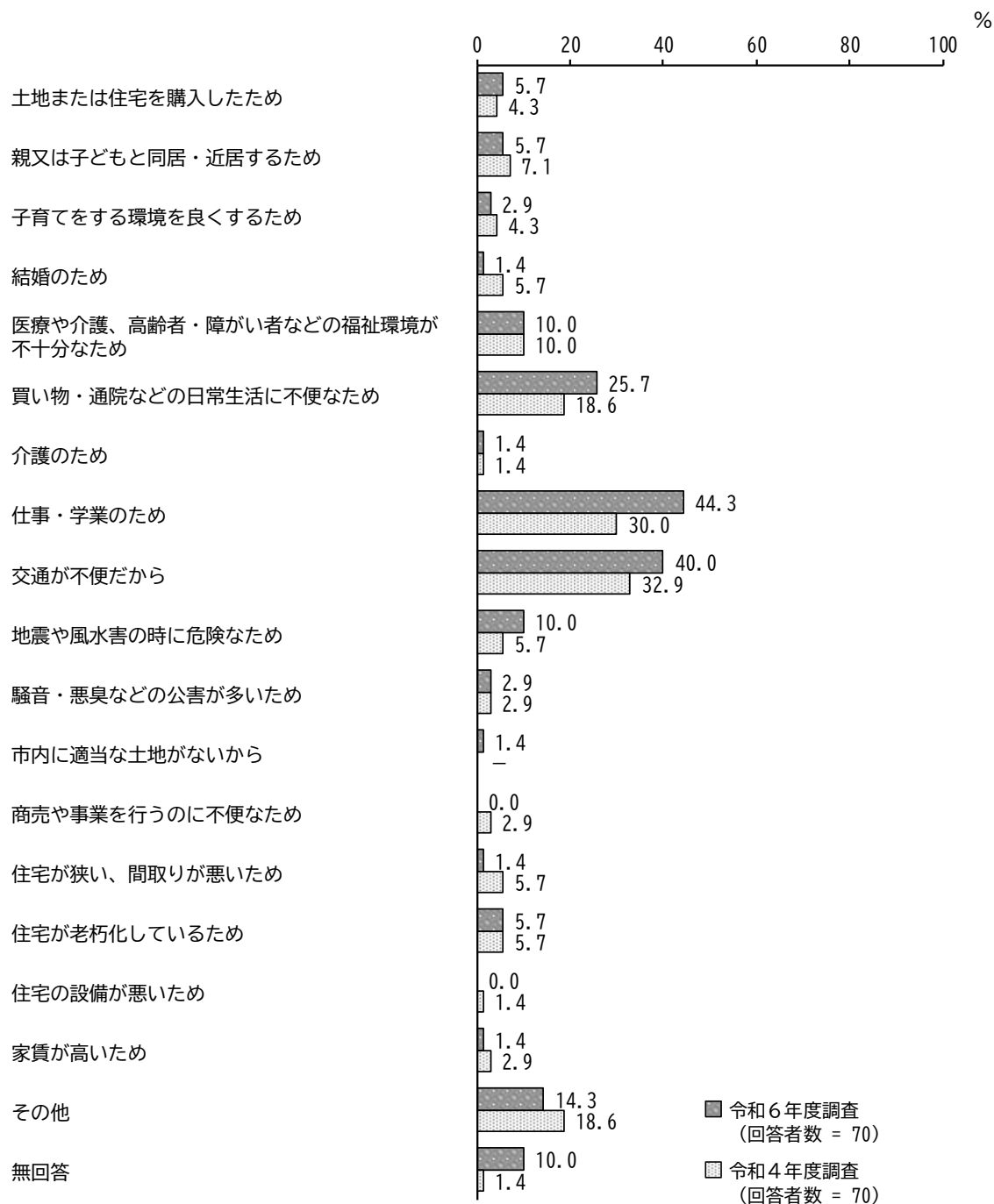
区分	騒音・悪臭などの公害がないから	近所に知人や友人が多いため	土地やお墓を管理するため	商売や事業を行うのに都合が良いため	住み替える資金がないため	家賃が手ごろなため	蒲郡市に愛着があるため	その他	無回答
全 体	3.7	13.5	9.7	1.7	9.5	2.0	16.1	3.5	3.5
蒲郡中学校	2.5	10.2	8.3	1.9	8.9	1.9	15.9	3.2	3.2
三谷中学校	4.9	19.8	9.9	1.2	7.4	2.5	14.8	3.7	1.2
塩津中学校	4.1	19.2	4.1	1.4	11.0	—	16.4	1.4	5.5
大塚中学校	—	10.8	21.6	—	10.8	2.7	8.1	5.4	2.7
形原中学校	1.7	16.5	12.4	1.7	15.7	3.3	19.0	3.3	4.1
西浦中学校	14.8	22.2	18.5	—	3.7	—	18.5	11.1	—
中部中学校	2.6	9.6	8.7	3.5	7.0	—	13.9	2.6	4.3
わからない	11.8	—	—	—	—	11.8	29.4	11.8	—

問 12 で「いずれは市外へ引っ越したい」、「すぐにでも市外へ引っ越したい」と答えた方にお聞きます

問 12-2 住み替えたい理由は何ですか。(3つまでに○印)

「仕事・学業のため」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「交通が不便だから」の割合が 40.0%、「買い物・通院などの日常生活に不便なため」の割合が 25.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「買い物・通院などの日常生活に不便なため」「仕事・学業のため」「交通が不便だから」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「仕事・学業のため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	土地または住宅を 購入したため	親又は子どもと 同居・近居するため	子育てをする環境を 良くするため	結婚のため	医療や介護、高齢者・ 障がい者などの福祉 環境が不十分なため	買い物・通院などの 日常生活に不便なた め	介護のため	仕事・学業のため	交通が不便だから
全 体	70	5.7	5.7	2.9	1.4	10.0	25.7	1.4	44.3	40.0
20歳未満	16	—	—	—	—	—	31.3	—	87.5	43.8
20歳代	14	7.1	—	—	—	7.1	21.4	—	71.4	57.1
30歳代	16	12.5	12.5	6.3	6.3	18.8	25.0	6.3	31.3	37.5
40歳代	11	—	9.1	9.1	—	9.1	27.3	—	18.2	27.3
50歳代	7	—	—	—	—	14.3	28.6	—	—	28.6
60歳代	4	25.0	25.0	—	—	25.0	25.0	—	—	50.0
70歳以上	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	地震や風水害の 時に危険なため	騒音・悪臭など の公害が多いた め	市内に適当な土 地がないから	商業や事業を行 うのに不便なた め	住宅が狭い、間 取りが悪いため	住宅が老朽化し ているため	住宅の設備が悪 いため	家賃が高いため	その他	無回 答
全 体	10.0	2.9	1.4	—	1.4	5.7	—	1.4	14.3	10.0
20歳未満	12.5	6.3	—	—	—	6.3	—	—	—	—
20歳代	14.3	7.1	7.1	—	—	—	—	—	7.1	7.1
30歳代	12.5	—	—	—	6.3	—	—	—	12.5	6.3
40歳代	9.1	—	—	—	—	—	—	—	36.4	9.1
50歳代	—	—	—	—	—	14.3	—	14.3	28.6	28.6
60歳代	—	—	—	—	—	50.0	—	—	25.0	—
70歳以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【中学校区別】

中学校区別にみると、形原中学校で「交通が不便だから」の割合が高くなっています。

単位：％

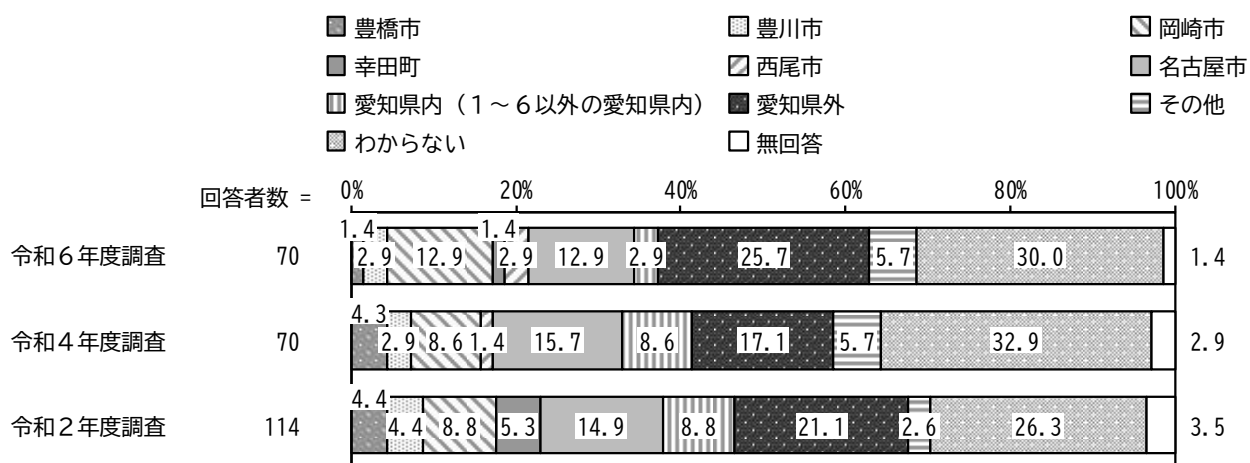
区分	回答者数 (件)	土地または住宅を購 入したため	親又は子どもと同 居・近居するため	子育てをする環境を 良くするため	結婚のため	医療や介護、高齢者・ 障がい者などの福祉 環境が不十分なため	買い物・通院などの 日常生活に不便なた め	介護のため	仕事・学業のため	交通が不便だから
全 体	70	5.7	5.7	2.9	1.4	10.0	25.7	1.4	44.3	40.0
蒲郡中学校	14	—	7.1	—	—	—	21.4	—	57.1	35.7
三谷中学校	12	16.7	16.7	—	—	—	16.7	—	41.7	33.3
塩津中学校	5	20.0	—	—	—	20.0	—	—	40.0	40.0
大塚中学校	5	—	—	20.0	20.0	20.0	—	—	60.0	40.0
形原中学校	11	—	9.1	—	—	27.3	45.5	—	27.3	72.7
西浦中学校	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中部中学校	12	—	—	8.3	—	8.3	33.3	—	66.7	41.7
わからない	4	—	—	—	—	—	75.0	—	50.0	50.0

区分	地震や風水害の 時に危険なため	騒音・悪臭など の公害が多いた め	市内に適当な土 地がないから	商売や事業を行 うのに不便なた め	住宅が狭い、間 取りが悪いため	住宅が老朽化し ているため	住宅の設備が悪 いため	家賃が高いため	その他	無回 答
全 体	10.0	2.9	1.4	—	1.4	5.7	—	1.4	14.3	10.0
蒲郡中学校	7.1	7.1	—	—	—	—	—	—	14.3	—
三谷中学校	8.3	—	—	—	8.3	16.7	—	—	16.7	8.3
塩津中学校	—	—	—	—	—	20.0	—	20.0	—	—
大塚中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	20.0
形原中学校	18.2	—	—	—	—	—	—	—	18.2	9.1
西浦中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3	66.7
中部中学校	25.0	—	8.3	—	—	—	—	—	8.3	—
わからない	—	25.0	—	—	—	25.0	—	—	25.0	—

問 12－3 どちらへ引っ越したいと思いますか。(1つに○印)

「わからない」の割合が30.0%と最も高く、次いで「愛知県外」の割合が25.7%、「岡崎市」、「名古屋市」の割合が12.9%となっています。

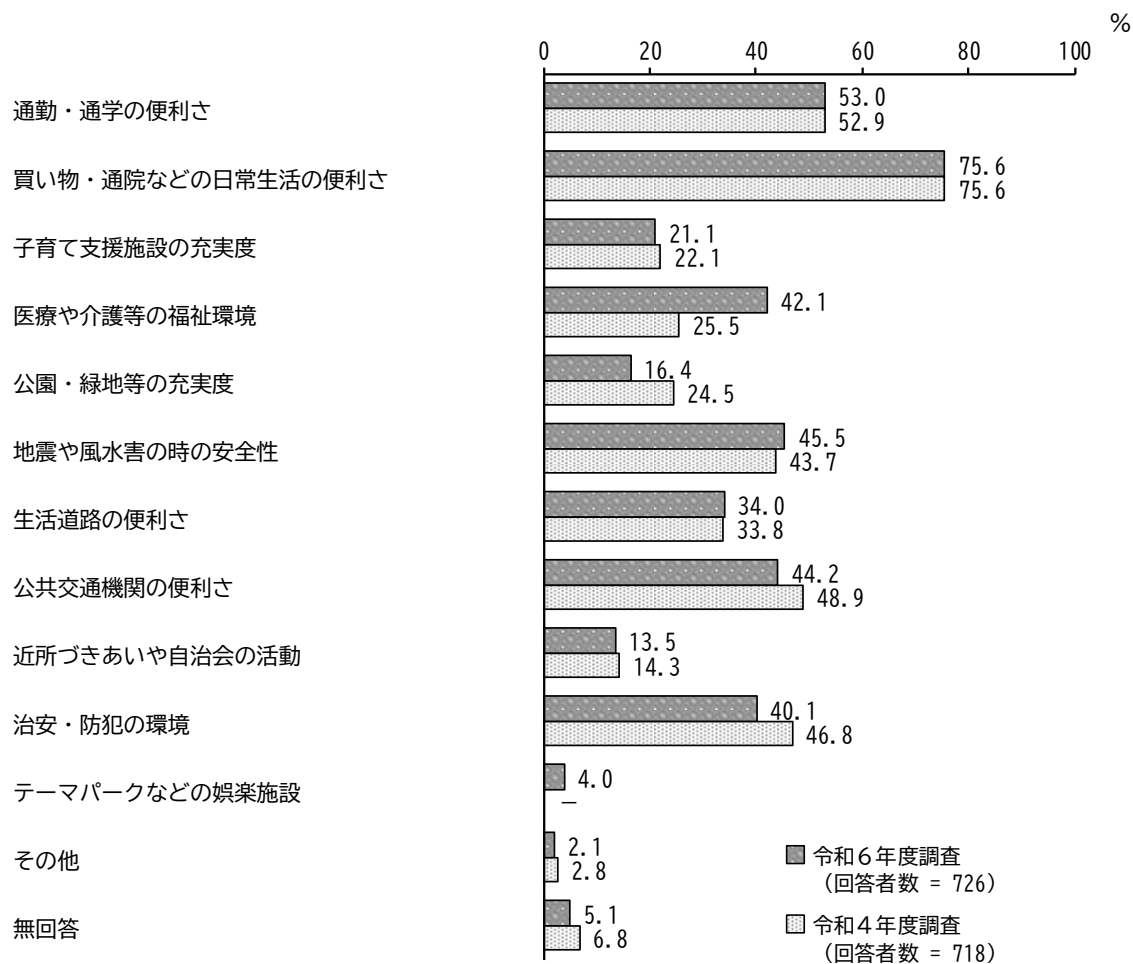
令和4年度調査と比較すると、「愛知県外」の割合が増加しています。一方、「愛知県内（1～6以外の愛知県内）」の割合が減少しています。



問 13 住居を考えるうえで重視することは何ですか。(いくつでも可)

「買い物・通院などの日常生活の便利さ」の割合が 75.6%と最も高く、次いで「通勤・通学の便利さ」の割合が 53.0%、「地震や風水害の時の安全性」の割合が 45.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「医療や介護等の福祉環境」の割合が増加しています。一方、「公園・緑地等の充実度」「治安・防犯の環境」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「通勤・通学の便利さ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	通勤・通学の便利さ	買い物・通院などの 日常生活の便利さ	子育て支援施設の 充実度	医療や介護等の福 祉環境	公園・緑地等の充実 度	地震や風水害の時 の安全性	生活道路の便利さ	公共交通機関の便 利さ	近所づきあいや自 治会の活動	治安・防犯の環境	テーマパークなど の娯楽施設	その他	無回答
全 体	726	53.0	75.6	21.1	42.1	16.4	45.5	34.0	44.2	13.5	40.1	4.0	2.1	5.1
20歳未満	60	80.0	63.3	16.7	31.7	13.3	38.3	30.0	51.7	11.7	35.0	6.7	1.7	1.7
20歳代	57	71.9	73.7	28.1	24.6	12.3	33.3	22.8	43.9	5.3	33.3	12.3	1.8	3.5
30歳代	95	69.5	75.8	47.4	27.4	24.2	42.1	36.8	46.3	13.7	40.0	7.4	2.1	1.1
40歳代	94	58.5	74.5	28.7	41.5	20.2	36.2	36.2	46.8	10.6	38.3	4.3	2.1	3.2
50歳代	117	61.5	75.2	16.2	45.3	14.5	52.1	41.0	53.0	16.2	47.9	1.7	3.4	7.7
60歳代	159	41.5	82.4	16.4	52.8	18.9	54.1	35.8	41.5	15.7	44.7	3.1	3.1	2.5
70歳以上	140	25.7	75.0	7.1	49.3	10.7	46.4	29.3	33.6	15.0	35.0	—	—	12.1

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「通勤・通学の便利さ」の割合が高くなっています。

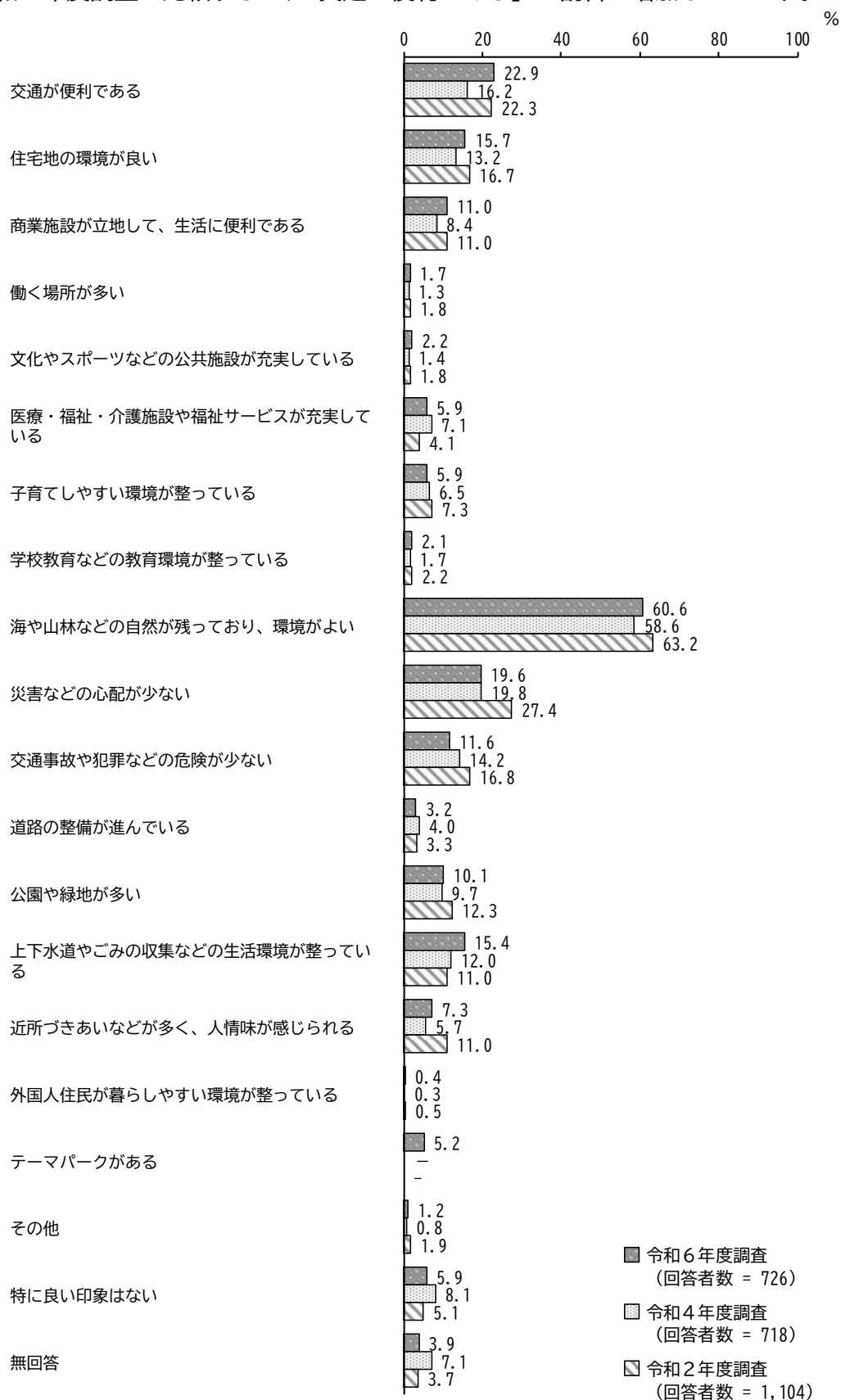
単位：％

区分	回答者数 (件)	通勤・通学の便利さ	買い物・通院などの 日常生活の便利さ	子育て支援施設の 充実度	医療や介護等の福 祉環境	公園・緑地等の充実 度	地震や風水害の時 の安全性	生活道路の便利さ	公共交通機関の便 利さ	近所づきあいや自 治会の活動	治安・防犯の環境	テーマパークなど の娯楽施設	その他	無回答
全 体	726	53.0	75.6	21.1	42.1	16.4	45.5	34.0	44.2	13.5	40.1	4.0	2.1	5.1
蒲郡中学校	171	59.1	78.9	29.8	46.8	17.5	50.9	38.0	47.4	14.6	46.8	6.4	1.2	6.4
三谷中学校	95	52.6	72.6	13.7	42.1	11.6	47.4	30.5	47.4	12.6	42.1	2.1	1.1	4.2
塩津中学校	78	61.5	76.9	21.8	33.3	15.4	44.9	35.9	44.9	12.8	39.7	1.3	1.3	2.6
大塚中学校	42	52.4	73.8	16.7	35.7	21.4	35.7	31.0	45.2	14.3	38.1	4.8	2.4	2.4
形原中学校	132	49.2	78.0	19.7	52.3	19.7	42.4	34.1	37.9	15.2	37.1	2.3	2.3	4.5
西浦中学校	30	40.0	80.0	30.0	40.0	23.3	50.0	40.0	50.0	16.7	36.7	—	3.3	6.7
中部中学校	127	53.5	74.0	20.5	39.4	14.2	49.6	31.5	44.9	13.4	36.2	6.3	2.4	2.4
わからない	23	65.2	60.9	8.7	17.4	13.0	30.4	39.1	52.2	—	47.8	4.3	8.7	4.3

問 14 あなたは、蒲郡市に対しどのような良い印象をお持ちですか。（3つまでに○印）

「海や山林などの自然が残っており、環境がよい」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「交通が便利である」の割合が 22.9%、「災害などの心配が少ない」の割合が 19.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「交通が便利である」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	交通が便利である	住宅地の環境が良い	商業施設が立地して、生活に便利である	働く場所が多い	文化やスポーツなどの公共施設が充実している	医療・福祉・介護施設や福祉サービスが充実している	子育てしやすい環境が整っている	学校教育などの教育環境が整っている	海や山林などの自然が残っており、環境がよい	災害などの心配が少ない
全 体	726	22.9	15.7	11.0	1.7	2.2	5.9	5.9	2.1	60.6	19.6
20歳未満	60	23.3	16.7	8.3	1.7	6.7	5.0	5.0	6.7	48.3	5.0
20歳代	57	22.8	22.8	14.0	5.3	3.5	8.8	1.8	—	52.6	7.0
30歳代	95	28.4	8.4	11.6	2.1	—	3.2	24.2	3.2	54.7	13.7
40歳代	94	23.4	16.0	7.4	1.1	2.1	4.3	10.6	1.1	59.6	16.0
50歳代	117	23.1	23.9	10.3	—	0.9	6.0	1.7	1.7	59.8	17.1
60歳代	159	22.0	8.8	10.1	1.9	1.9	5.7	1.3	1.9	68.6	28.9
70歳以上	140	19.3	17.9	15.0	1.4	2.9	7.9	1.4	1.4	65.7	28.6

区分	交通事故や犯罪などの危険が少ない	道路の整備が進んでいる	公園や緑地が多い	上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている	近所づきあいなどが多く、人情味を感じられる	外国人住民が暮らしやすい環境が整っている	テーマパークがある	その他	特に良い印象はない	無回答
全 体	11.6	3.2	10.1	15.4	7.3	0.4	5.2	1.2	5.9	3.9
20歳未満	13.3	1.7	15.0	5.0	11.7	1.7	8.3	1.7	8.3	1.7
20歳代	5.3	3.5	14.0	1.8	15.8	—	7.0	1.8	7.0	1.8
30歳代	7.4	1.1	24.2	8.4	6.3	—	8.4	3.2	4.2	2.1
40歳代	10.6	2.1	7.4	6.4	6.4	1.1	6.4	—	9.6	3.2
50歳代	17.1	1.7	6.8	16.2	2.6	—	5.1	0.9	6.8	6.0
60歳代	11.9	3.8	6.9	16.4	8.2	0.6	3.1	1.9	5.0	3.8
70歳以上	11.4	5.7	5.0	35.0	6.4	—	2.9	—	3.6	5.7

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「海や山林などの自然が残っており、環境がよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	交通が便利である	住宅地の環境が良い	商業施設が立地して、生活に便利である	働く場所が多い	文化やスポーツなどの公共施設が充実している	医療・福祉・介護施設や福祉サービスが充実している	子育てしやすい環境が整っている	学校教育などの教育環境が整っている	海や山林などの自然が残っており、環境がよい	災害などの心配が少ない
全 体	726	22.9	15.7	11.0	1.7	2.2	5.9	5.9	2.1	60.6	19.6
蒲郡中学校	171	35.1	17.0	11.1	1.2	1.2	4.1	6.4	2.9	57.9	16.4
三谷中学校	95	23.2	11.6	12.6	1.1	1.1	3.2	5.3	2.1	64.2	15.8
塩津中学校	78	23.1	11.5	14.1	1.3	2.6	5.1	3.8	2.6	53.8	23.1
大塚中学校	42	21.4	16.7	7.1	2.4	—	7.1	2.4	—	76.2	23.8
形原中学校	132	11.4	22.0	9.8	3.0	3.8	11.4	9.1	2.3	69.7	18.9
西浦中学校	30	10.0	6.7	10.0	3.3	—	10.0	—	3.3	70.0	13.3
中部中学校	127	23.6	15.7	9.4	1.6	3.9	3.9	6.3	1.6	56.7	25.2
わからない	23	17.4	8.7	13.0	—	—	4.3	8.7	—	39.1	8.7

区分	交通事故や犯罪などの危険が少ない	道路の整備が進んでいる	公園や緑地が多い	上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている	近所づきあいなどが多く、人情味を感じられる	外国人住民が暮らしやすい環境が整っている	テーマパークがある	その他	特に良い印象はない	無回答
全 体	11.6	3.2	10.1	15.4	7.3	0.4	5.2	1.2	5.9	3.9
蒲郡中学校	8.2	4.7	11.1	13.5	8.2	—	5.3	0.6	5.8	5.8
三谷中学校	13.7	3.2	12.6	23.2	10.5	1.1	7.4	—	4.2	6.3
塩津中学校	12.8	2.6	7.7	11.5	7.7	1.3	5.1	2.6	5.1	—
大塚中学校	7.1	—	7.1	11.9	2.4	—	11.9	2.4	4.8	—
形原中学校	8.3	3.0	9.1	15.9	8.3	—	3.8	0.8	6.1	3.0
西浦中学校	16.7	3.3	10.0	16.7	3.3	—	—	—	6.7	3.3
中部中学校	16.5	3.1	9.4	15.0	7.1	—	3.1	1.6	5.5	2.4
わからない	8.7	—	21.7	8.7	—	4.3	4.3	4.3	17.4	13.0

【住みやすさ別】

住みやすさ別にみると、住みやすいで「住宅地の環境が良い」の割合が高くなっています。

単位：％

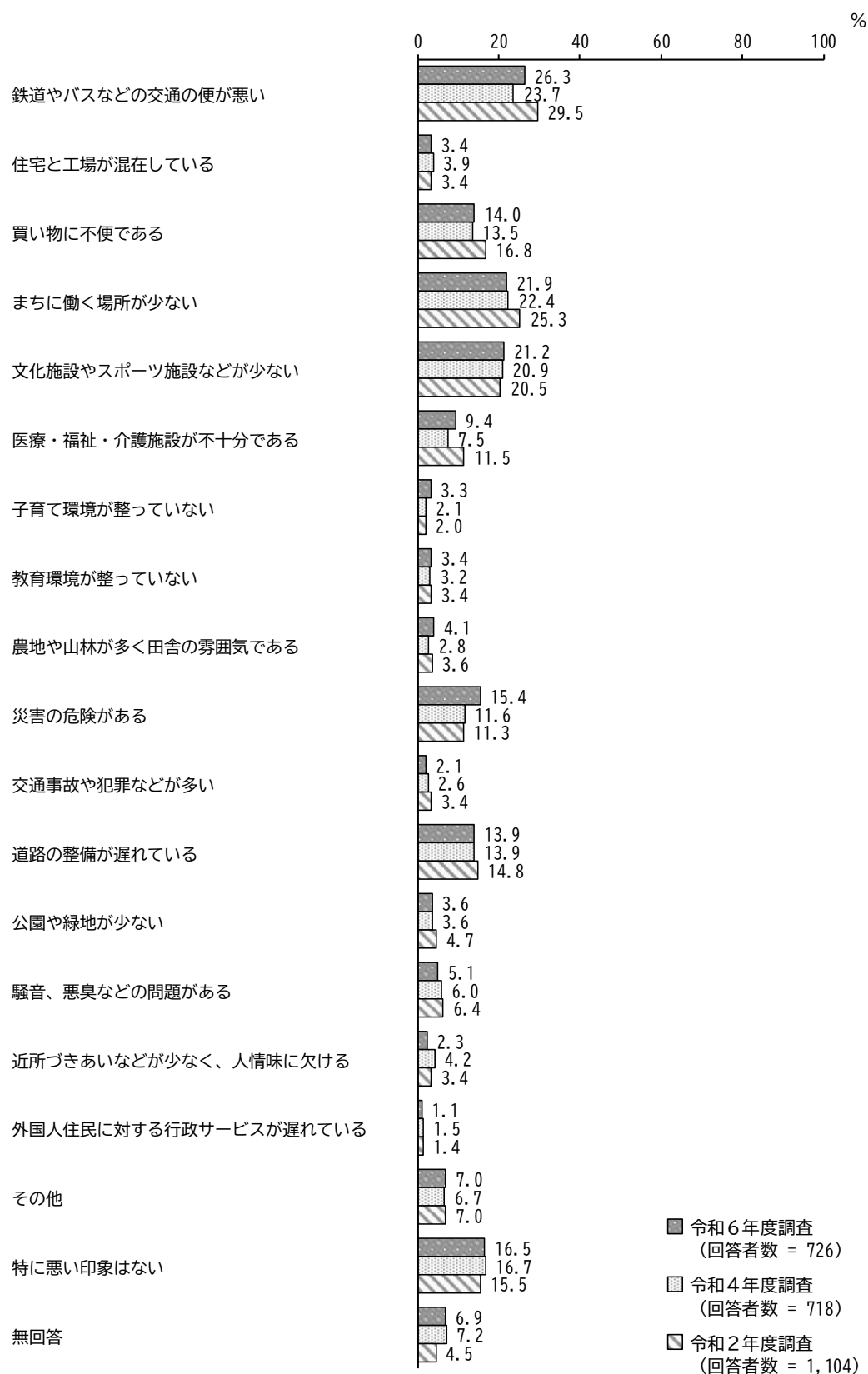
区分	回答者数（件）	交通が便利である	住宅地の環境が良い	商業施設が立地して、生活に便利である	働く場所が多い	文化やスポーツなどの公共施設が充実している	医療・福祉・介護施設や福祉サービスが充実している	子育てしやすい環境が整っている	学校教育などの教育環境が整っている	海や山林などの自然が残っており、環境がよい	災害などの心配が少ない
全 体	726	22.9	15.7	11.0	1.7	2.2	5.9	5.9	2.1	60.6	19.6
住みやすい	264	28.4	25.0	17.4	3.0	2.7	8.0	8.0	1.9	67.0	22.3
どちらかといえば住みやすい	307	24.1	12.4	9.4	0.7	2.3	5.5	6.5	2.6	59.0	19.5
どちらともいえない	109	14.7	8.3	4.6	1.8	0.9	3.7	0.9	0.9	56.0	14.7
どちらかといえば住みにくい	30	3.3	—	—	—	3.3	3.3	3.3	—	40.0	13.3
住みにくい	11	—	—	—	—	—	—	—	—	54.5	18.2

区分	交通事故や犯罪などの危険が少ない	道路の整備が進んでいる	公園や緑地が多い	上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている	近所づきあいなどが多く、人情味を感じられる	外国人住民が暮らしやすい環境が整っている	テーマパークがある	その他	特に良い印象はない	無回答
全 体	11.6	3.2	10.1	15.4	7.3	0.4	5.2	1.2	5.9	3.9
住みやすい	12.1	2.7	9.8	16.3	10.2	0.4	4.9	1.1	—	4.5
どちらかといえば住みやすい	12.1	4.2	10.4	15.6	7.2	0.7	4.2	1.0	5.5	3.6
どちらともいえない	9.2	2.8	11.0	11.9	3.7	—	6.4	0.9	11.9	2.8
どちらかといえば住みにくい	10.0	—	6.7	16.7	—	—	13.3	3.3	30.0	3.3
住みにくい	—	—	—	—	—	—	9.1	9.1	36.4	—

問 15 あなたは、蒲郡市に対しどのような悪い印象をお持ちですか。
（3つまでに○印）

（3つま

「鉄道やバスなどの交通の便が悪い」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「まちに働く場所が少ない」の割合が 21.9%、「文化施設やスポーツ施設などが少ない」の割合が 21.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「災害の危険がある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	鉄道やバスなどの 交通の便が悪い	住宅と工場が混在 している	買い物に不便であ る	まちに働く場所が 少ない	文化施設やスポー ツ施設などが少な い	医療・福祉・介護施 設が不十分である	子育て環境が整っ ていない	教育環境が整って いない	農地や山林が多く る田舎の雰囲気であ る
全 体	726	26.3	3.4	14.0	21.9	21.2	9.4	3.3	3.4	4.1
20歳未満	60	31.7	1.7	23.3	16.7	31.7	1.7	—	5.0	11.7
20歳代	57	28.1	5.3	21.1	17.5	21.1	14.0	5.3	7.0	3.5
30歳代	95	24.2	4.2	14.7	23.2	24.2	4.2	7.4	2.1	3.2
40歳代	94	26.6	1.1	11.7	20.2	13.8	11.7	2.1	6.4	1.1
50歳代	117	27.4	3.4	19.7	23.9	20.5	8.5	1.7	3.4	1.7
60歳代	159	30.8	3.1	10.7	25.8	23.9	12.6	3.8	1.9	4.4
70歳以上	140	17.9	5.0	7.9	20.7	17.1	10.0	2.9	2.1	5.0

区分	災害の危険がある	交通事故や犯罪などが 多い	道路の整備が遅れてい る	公園や緑地が少ない	騒音、悪臭などの問題 がある	近所づきあいなどが少 なく、人情味に欠ける	外国人住民に対する行 政サービスが遅れてい る	その他	特に悪い印象はない	無回答
全 体	15.4	2.1	13.9	3.6	5.1	2.3	1.1	7.0	16.5	6.9
20歳未満	23.3	6.7	8.3	1.7	6.7	1.7	—	8.3	10.0	1.7
20歳代	29.8	3.5	7.0	—	7.0	1.8	—	5.3	12.3	5.3
30歳代	20.0	3.2	14.7	8.4	9.5	1.1	—	15.8	10.5	2.1
40歳代	17.0	4.3	17.0	3.2	5.3	2.1	2.1	10.6	14.9	6.4
50歳代	16.2	0.9	13.7	0.9	2.6	1.7	0.9	6.8	15.4	8.5
60歳代	7.5	0.6	14.5	5.0	4.4	1.3	1.3	5.7	16.4	6.9
70歳以上	10.7	—	16.4	3.6	3.6	5.7	2.1	0.7	27.1	11.4

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「買い物に不便である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	鉄道やバスなどの 交通の便が悪い	住宅と工場が混在 している	買い物に不便であ る	まちに働く場所が 少ない	文化施設やスポー ツ施設などが少な い	医療・福祉・介護施 設が不十分である	子育て環境が整っ ていない	教育環境が整って いない	農地や山林が多く る田舎の雰囲気であ る
全 体	726	26.3	3.4	14.0	21.9	21.2	9.4	3.3	3.4	4.1
蒲郡中学校	171	19.3	7.0	12.9	21.1	26.9	7.6	3.5	2.9	2.9
三谷中学校	95	25.3	1.1	12.6	25.3	23.2	13.7	1.1	6.3	6.3
塩津中学校	78	23.1	3.8	11.5	23.1	25.6	10.3	2.6	3.8	6.4
大塚中学校	42	35.7	—	38.1	19.0	21.4	7.1	7.1	—	—
形原中学校	132	40.2	3.0	9.8	22.0	11.4	11.4	1.5	3.8	3.0
西浦中学校	30	30.0	3.3	33.3	23.3	20.0	6.7	10.0	—	3.3
中部中学校	127	21.3	2.4	11.8	20.5	22.8	8.7	4.7	4.7	5.5
わからない	23	34.8	—	13.0	34.8	13.0	4.3	—	—	4.3

区分	災害の危険がある	交通 事故や犯罪などが 多い	道路の整備が遅れてい る	公園や緑地が少ない	騒音、悪臭などの問題 がある	近所づきあいなどが少 なく、人情味に欠ける	外国人住民に対する行 政サービスが遅れてい る	その他	特に悪い印象はない	無回答
全 体	15.4	2.1	13.9	3.6	5.1	2.3	1.1	7.0	16.5	6.9
蒲郡中学校	13.5	2.9	12.9	4.7	7.0	1.8	1.2	7.6	15.2	6.4
三谷中学校	18.9	1.1	12.6	1.1	5.3	—	2.1	7.4	15.8	7.4
塩津中学校	19.2	—	11.5	5.1	2.6	1.3	1.3	6.4	21.8	2.6
大塚中学校	11.9	—	21.4	4.8	7.1	2.4	2.4	9.5	7.1	7.1
形原中学校	19.7	3.0	20.5	3.0	3.0	2.3	—	5.3	18.2	6.1
西浦中学校	20.0	—	10.0	6.7	3.3	3.3	3.3	6.7	3.3	10.0
中部中学校	10.2	2.4	12.6	3.9	3.9	3.9	0.8	8.7	14.2	8.7
わからない	21.7	8.7	4.3	—	17.4	—	—	4.3	17.4	8.7

【住みやすさ別】

住みやすさ別にみると、どちらかといえば住みにくいで「買い物に不便である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	鉄道やバスなどの 交通の便が悪い	住宅と工場が混在 している	買い物に不便であ る	まちに働く場所が 少ない	文化施設やスポー ツ施設などが少な い	医療・福祉・介護施 設が十分である	子育て環境が整っ ていない	教育環境が整って いない	農地や山林が多く 田舎の雰囲気であ る
全 体	726	26.3	3.4	14.0	21.9	21.2	9.4	3.3	3.4	4.1
住みやすい	264	20.1	3.4	6.8	21.6	23.5	5.3	3.4	3.0	3.8
どちらかといえば住みやすい	307	25.4	4.2	13.4	21.2	23.5	10.4	3.6	2.9	4.9
どちらともいえない	109	35.8	2.8	21.1	23.9	11.9	12.8	0.9	2.8	4.6
どちらかといえば住みにくい	30	50.0	—	50.0	26.7	16.7	16.7	10.0	16.7	—
住みにくい	11	45.5	—	36.4	18.2	—	9.1	—	—	—

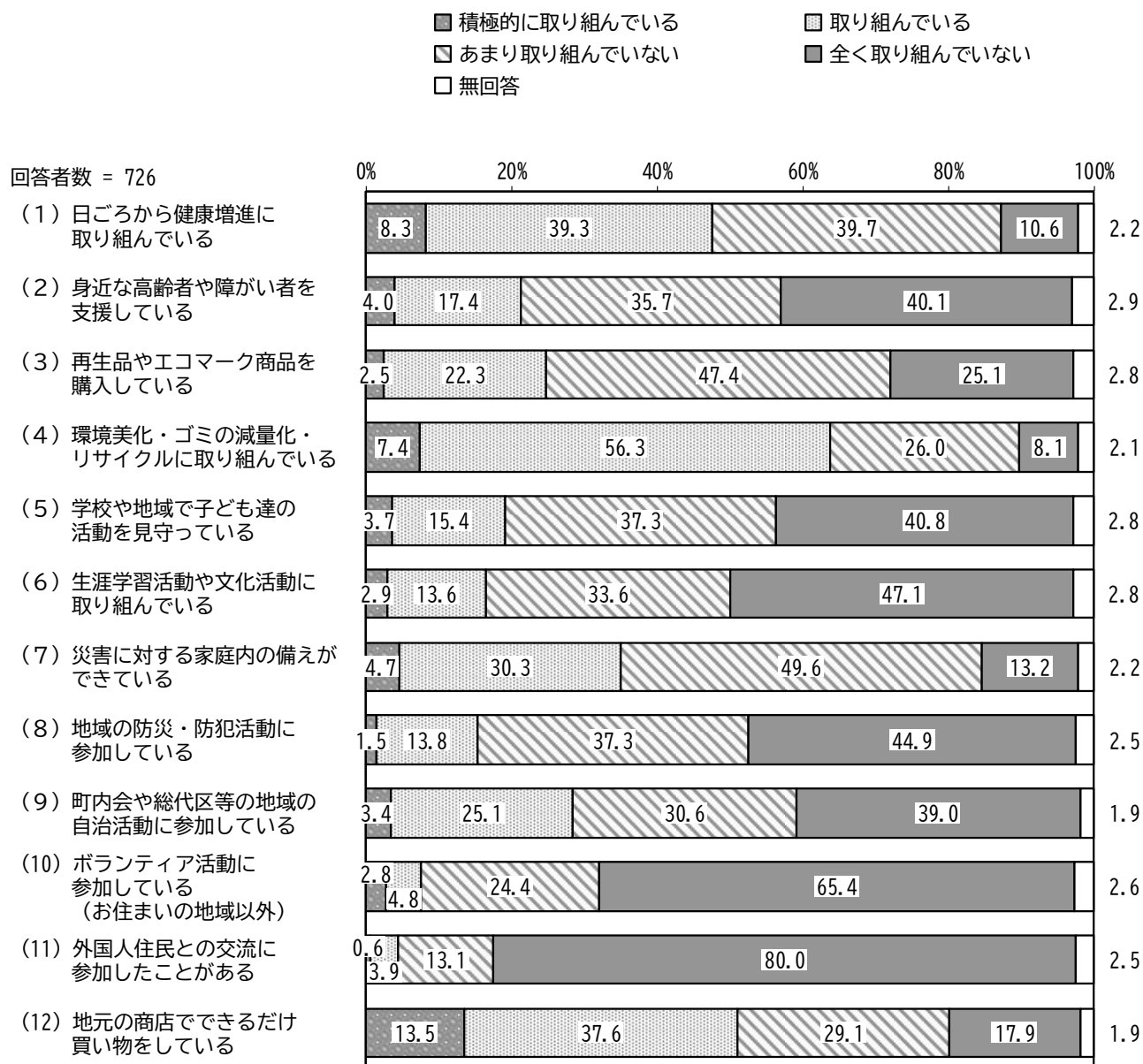
区分	災害の危険がある	交通事故や犯罪などが 多い	道路の整備が遅れてい る	公園や緑地が少ない	騒音、悪臭などの問題 がある	近所づきあいなどが少 なく、人情味に欠ける	外国人住民に対する行 政サービスが遅れてい る	その他	特に悪い印象はない	無回答
全 体	15.4	2.1	13.9	3.6	5.1	2.3	1.1	7.0	16.5	6.9
住みやすい	16.3	1.9	12.5	3.4	4.5	1.9	1.1	3.8	23.5	7.2
どちらかといえば住みやすい	14.3	1.0	13.7	4.6	4.9	1.6	1.0	8.1	14.7	5.5
どちらともいえない	19.3	4.6	14.7	2.8	8.3	6.4	1.8	8.3	11.0	7.3
どちらかといえば住みにくい	6.7	—	26.7	—	—	—	—	16.7	—	6.7
住みにくい	18.2	18.2	9.1	—	9.1	—	—	9.1	9.1	18.2

(3) 日常生活や地域活動等の実態について

問 16 あなたの日常生活や地域活動等への参加状況についてお答えください。

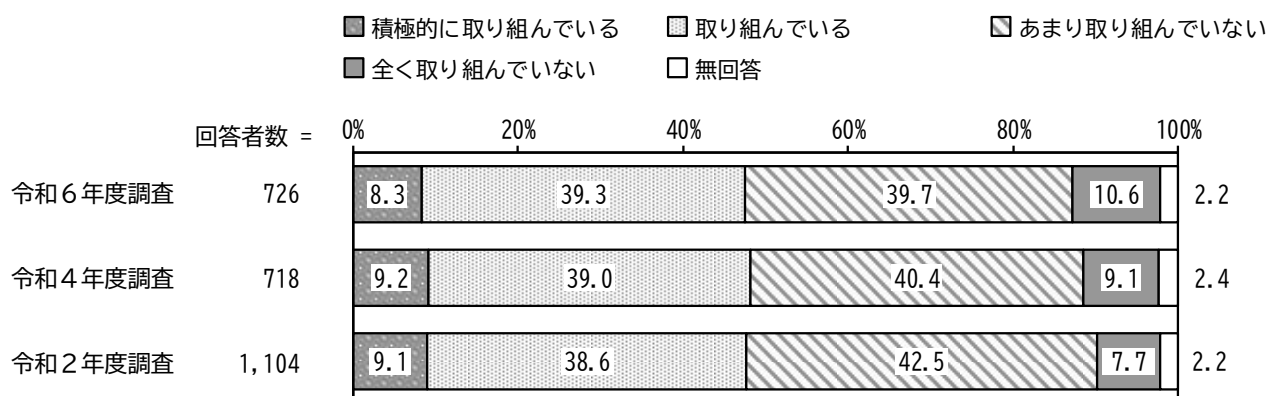
(1)～(12)それぞれの項目について、あなたのお考えや行動に最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

『(4) 環境美化・ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる』で「取り組んでいる」の割合が高くなっています。一方、『(11) 外国人住民との交流に参加したことがある』で「全く取り組んでいない」の割合が高くなっています。



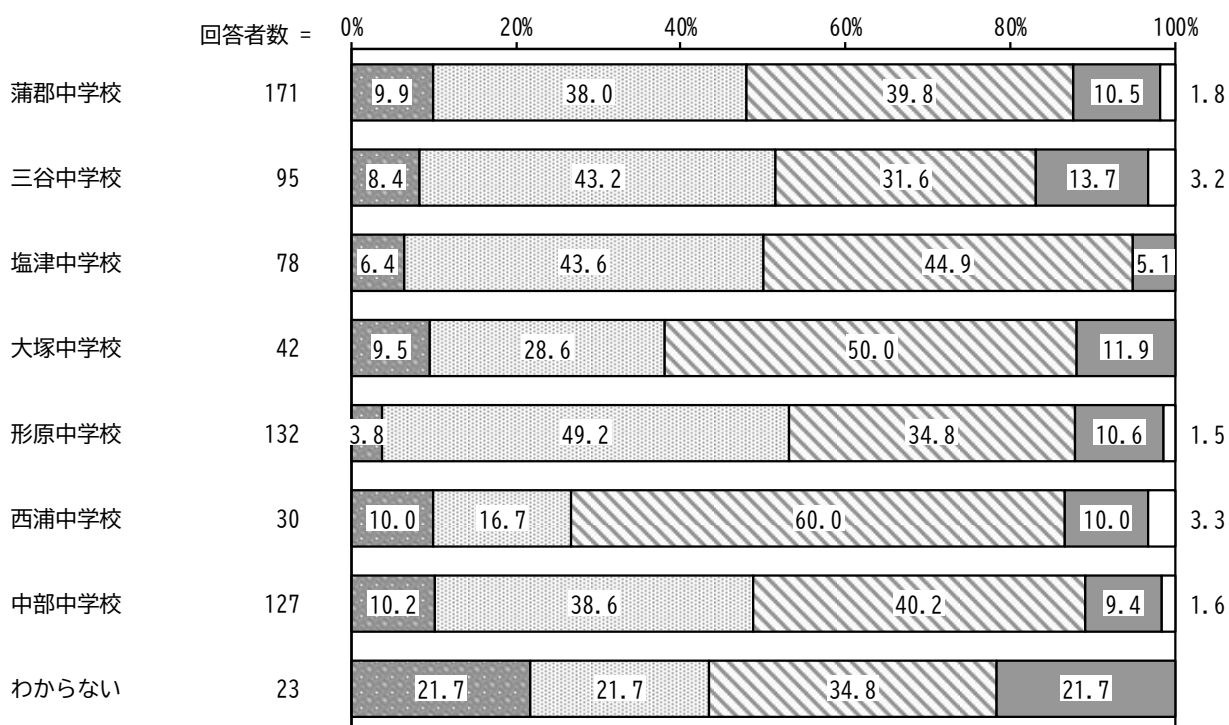
(1) 日ごろから健康増進に取り組んでいる

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



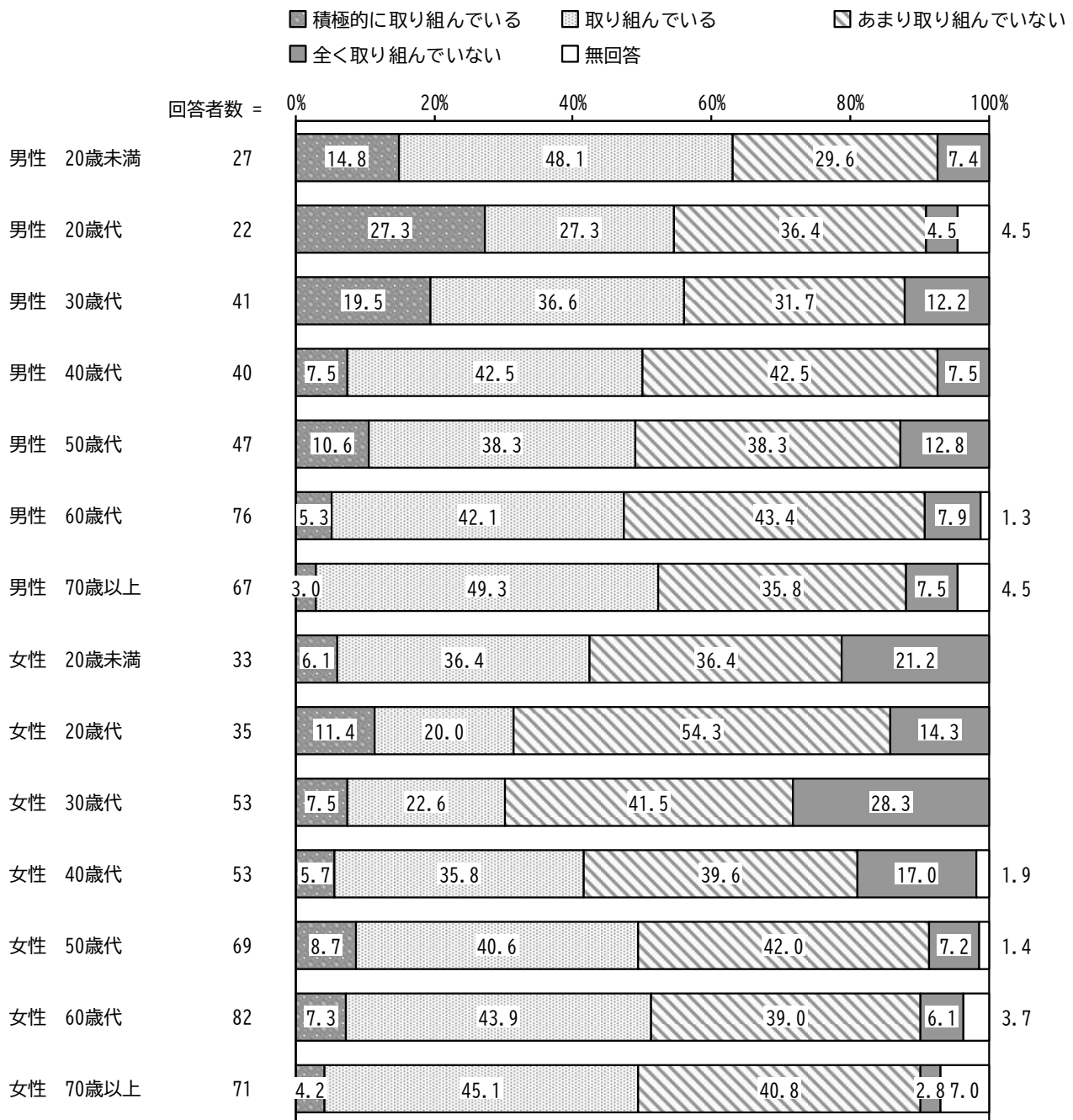
【中学校区別】

中学校区別にみると、西浦中学校で「あまり取り組んでいない」の割合が高くなっています。



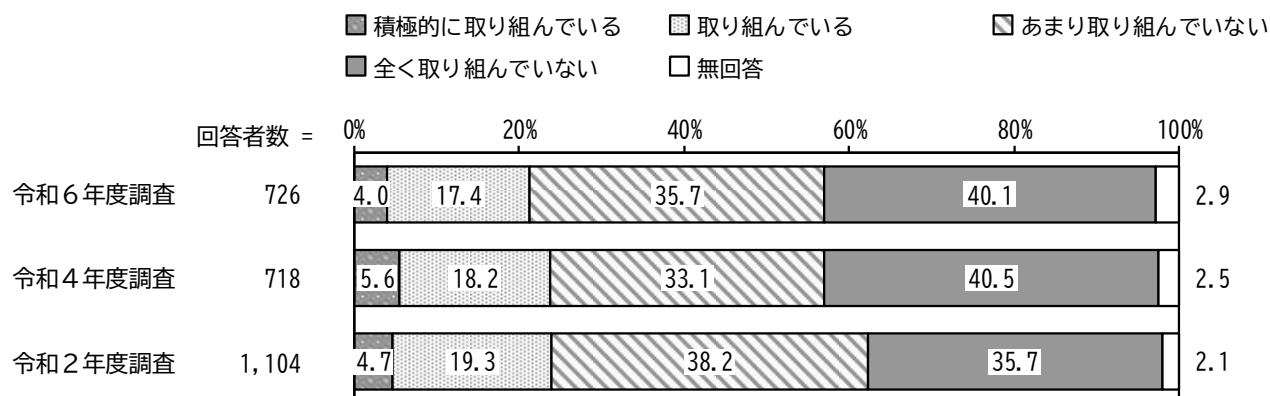
【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 30 歳代で「全く取り組んでいない」の割合が高くなっています。



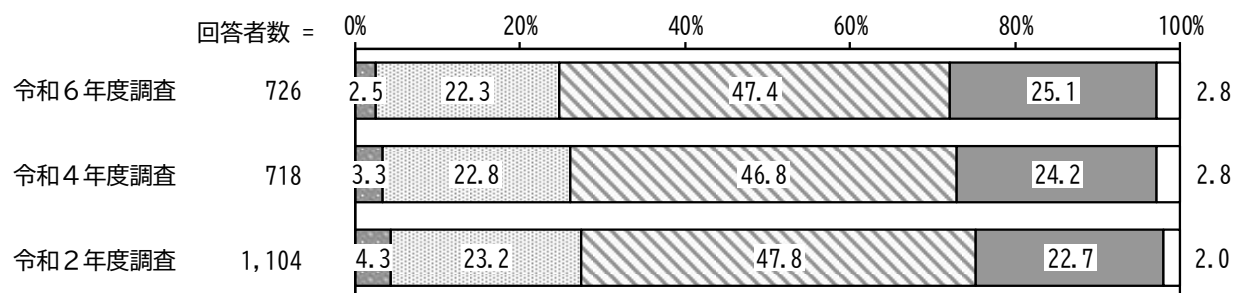
(2) 身近な高齢者や障がい者を支援している

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



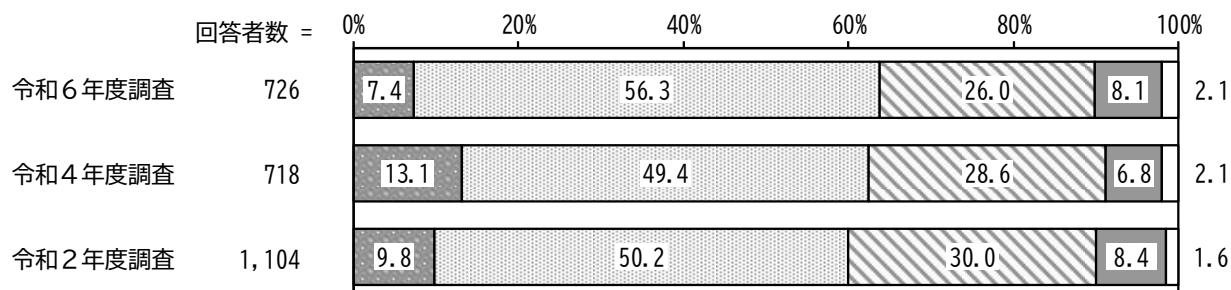
(3) 再生品やエコマーク商品を購入している

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



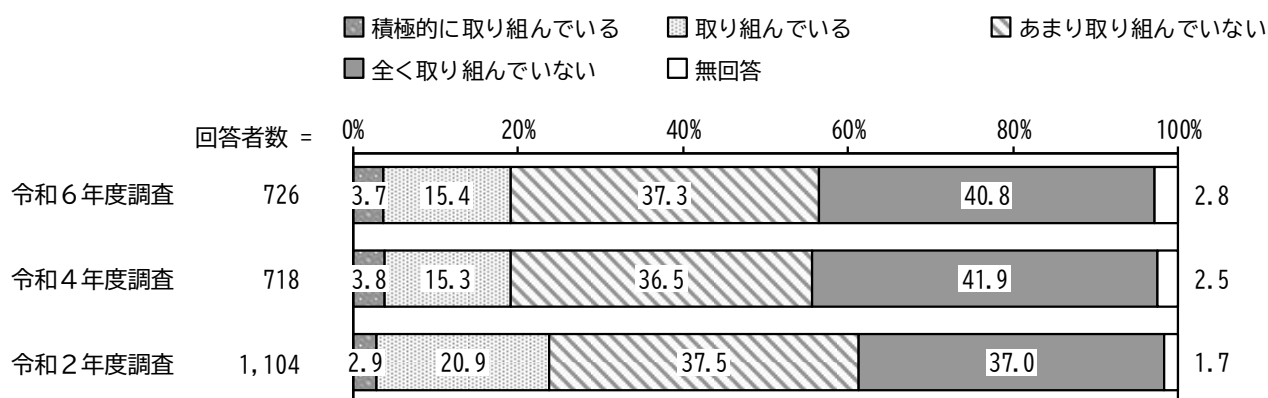
(4) 環境美化・ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる

令和4年度調査と比較すると、「取り組んでいる」の割合が増加しています。



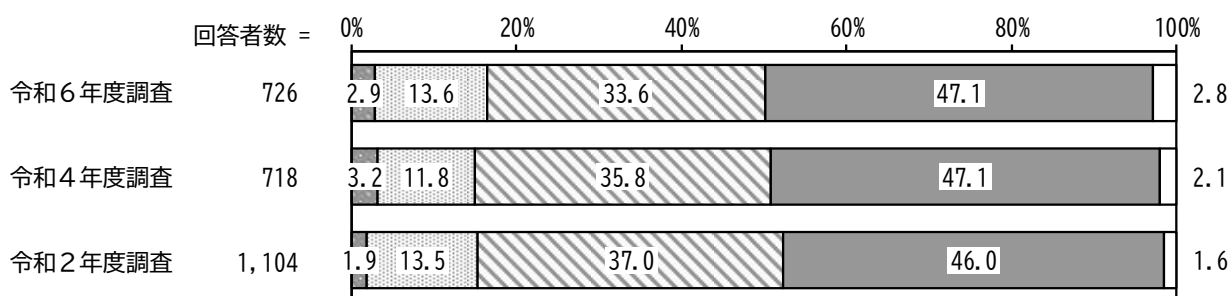
(5) 学校や地域で子ども達の活動を見守っている

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



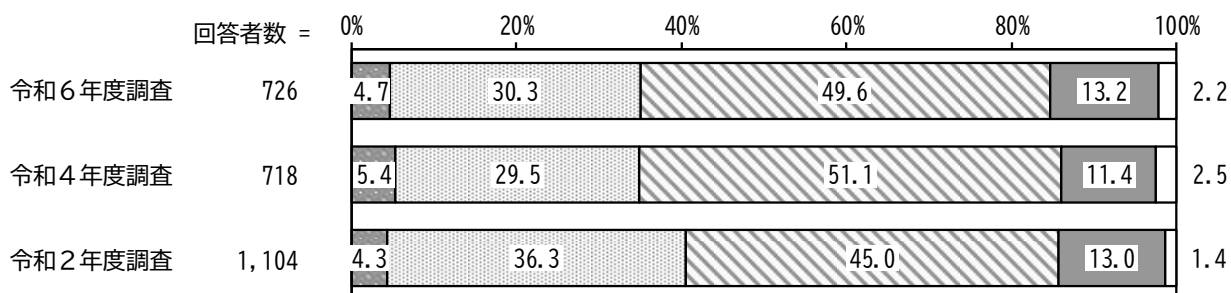
(6) 生涯学習活動や文化活動に取り組んでいる

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



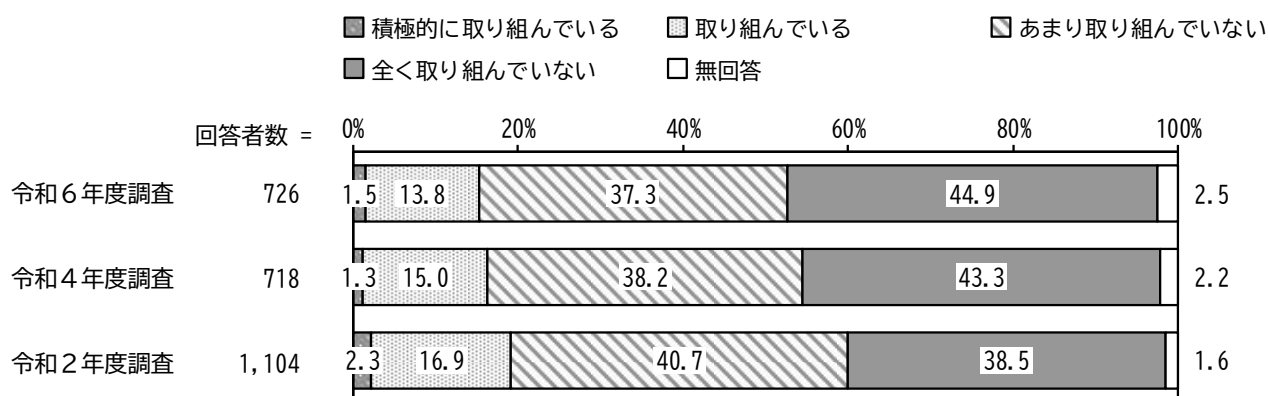
(7) 災害に対する家庭内の備えができている

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



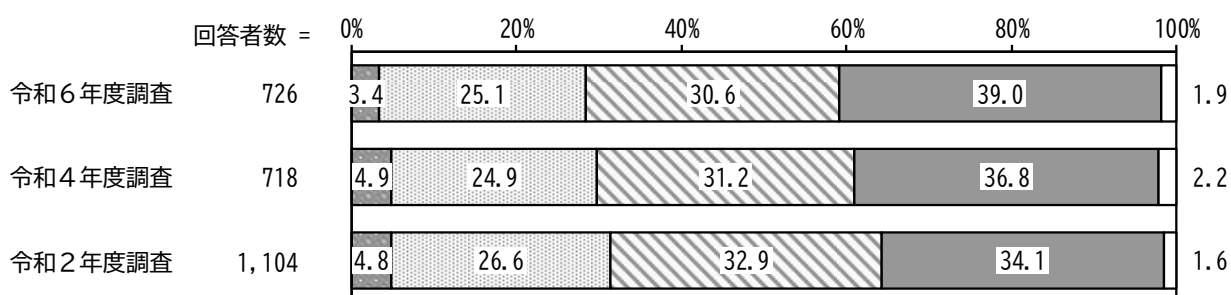
(8) 地域の防災・防犯活動に参加している

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



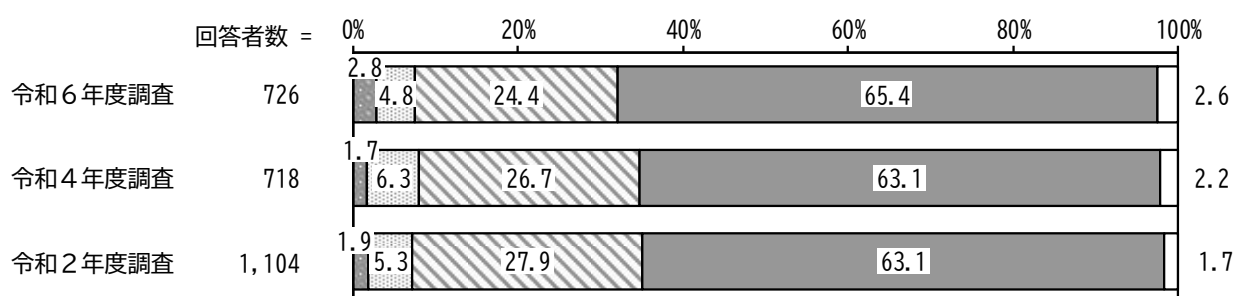
(9) 町内会や総代区等の地域の自治活動に参加している

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



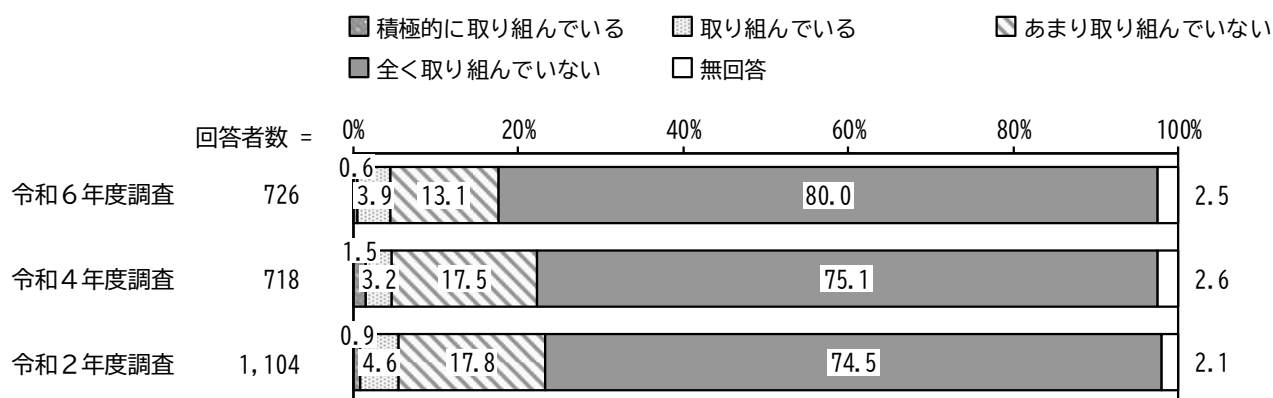
(10) ボランティア活動に参加している（お住まいの地域以外）

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



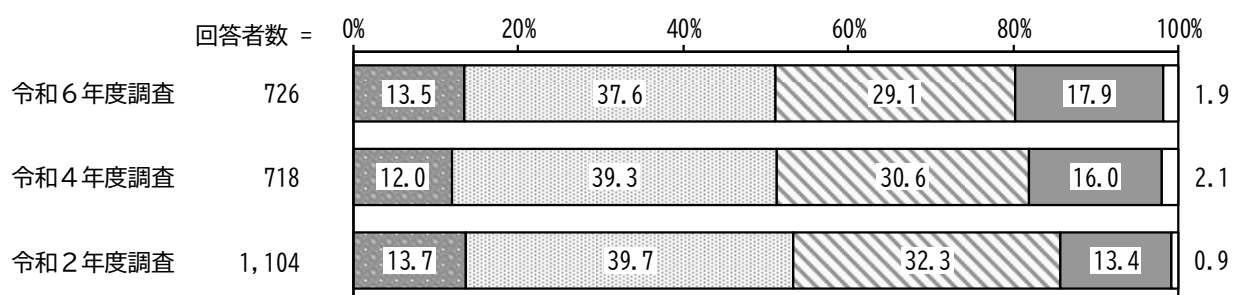
(11) 外国人住民との交流に参加したことがある

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(12) 地元の商店でできるだけ買い物をしている

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



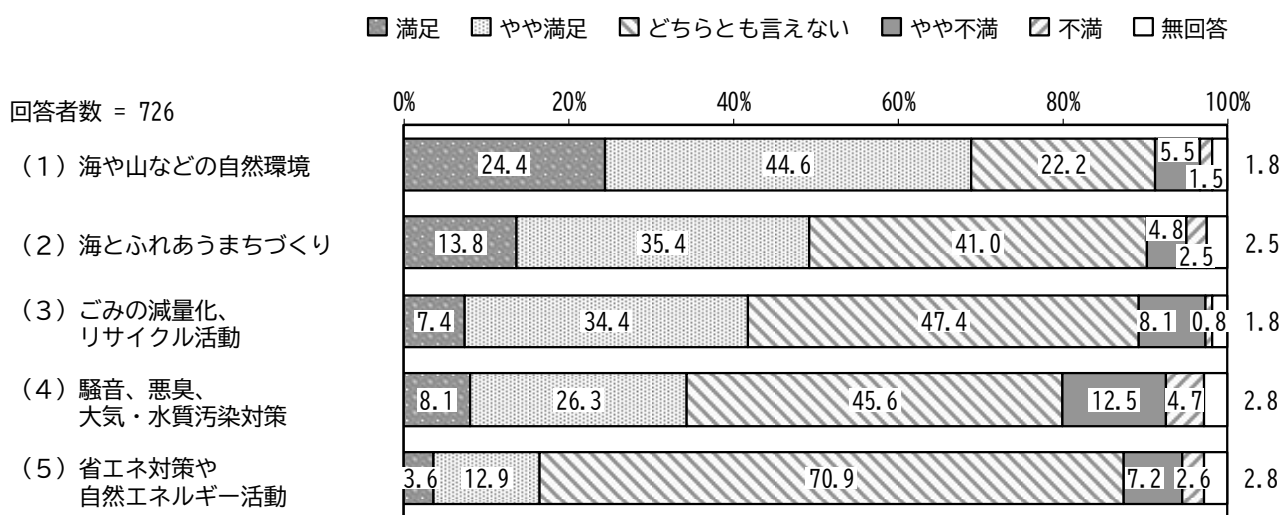
(4) 蒲郡市の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度について

問 17 あなたは、これまでの蒲郡市における(1)～(49)の現状について、どの程度満足していますか。また、今後の蒲郡市のまちづくりにおいて、どれくらい重要であると思いますか。各項目の「満足度」と「重要度」それぞれの欄に、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

現状の満足度

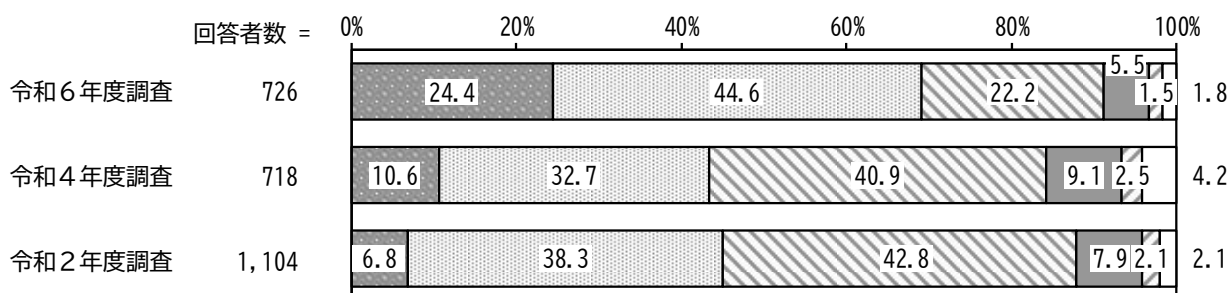
1. 自然・環境について

『(1) 海や山などの自然環境』で「満足」の割合が、『(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。



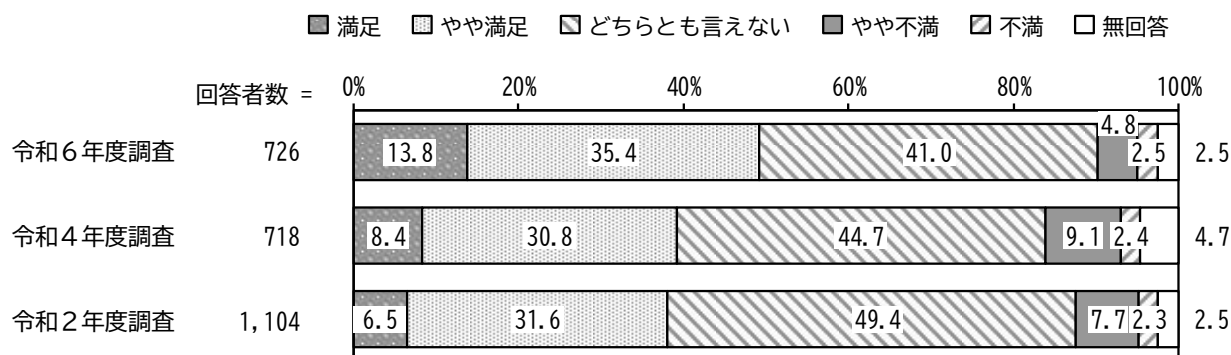
(1) 海や山などの自然環境

令和4年度調査と比較すると、「満足」「やや満足」の割合が増加しています。一方、「どちらとも言えない」の割合が減少しています。



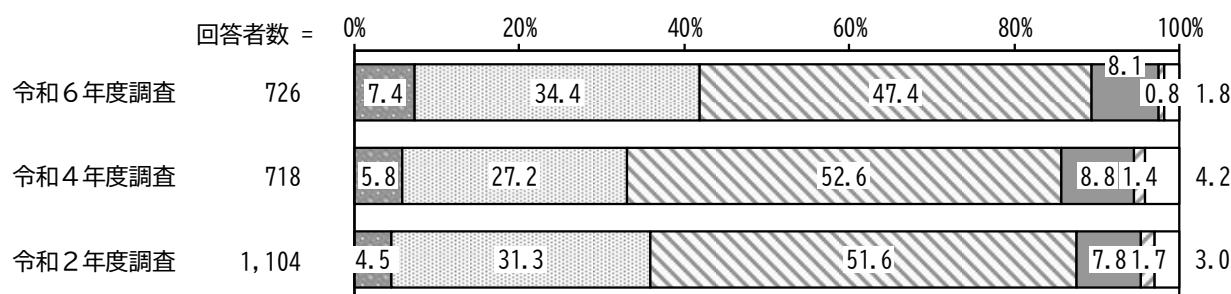
(2) 海とふれあうまちづくり

令和4年度調査と比較すると、「満足」の割合が増加しています。



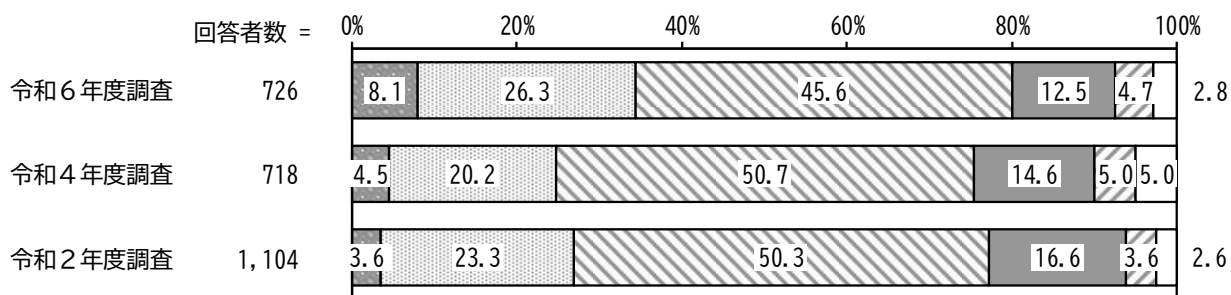
(3) ごみの減量化、リサイクル活動

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



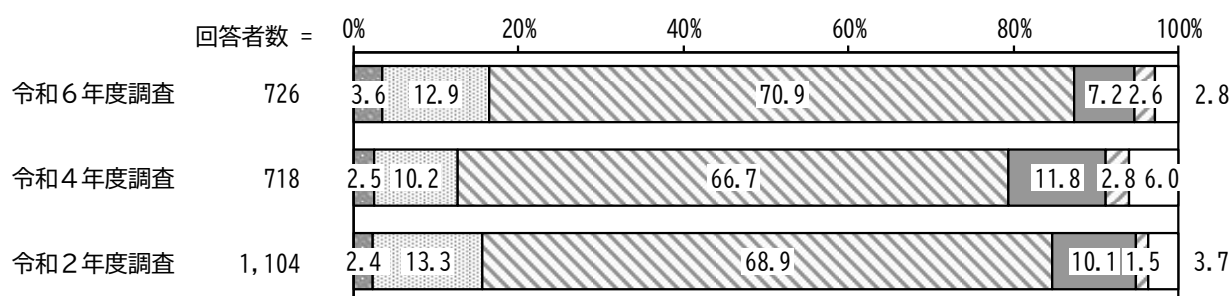
(4) 騒音、悪臭、大気・水質汚染対策

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



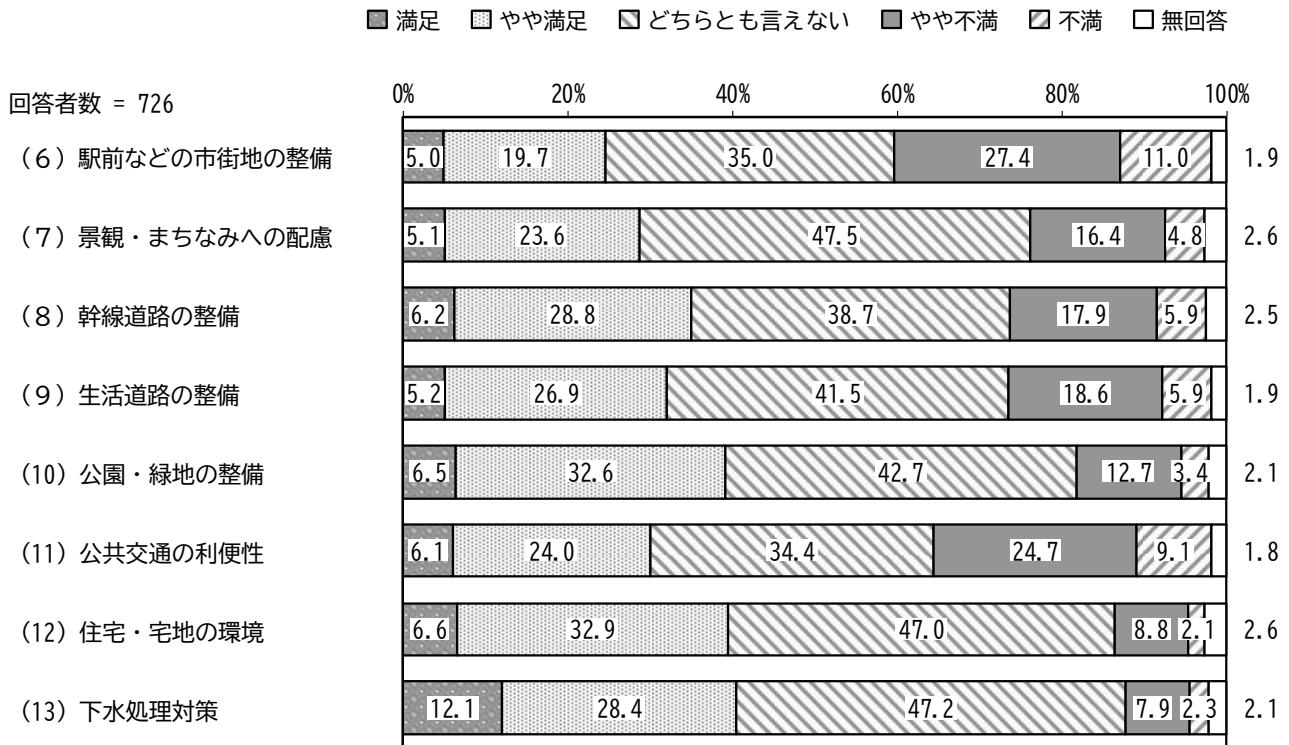
(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



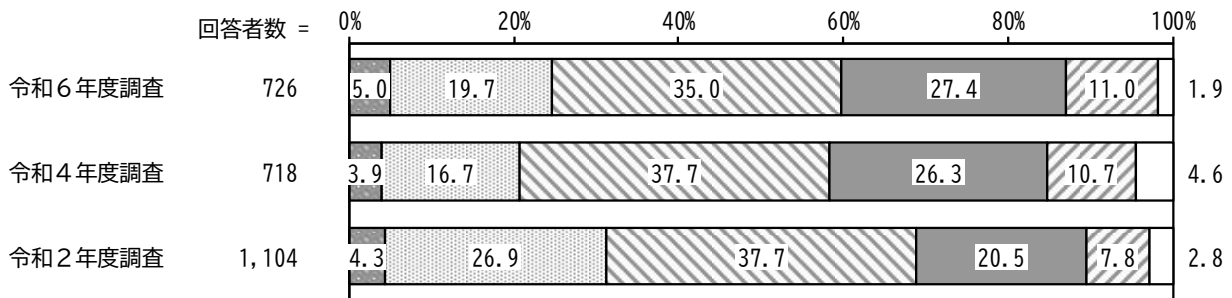
2. 基盤整備・交通について

『(13) 下水処理対策』で「満足」の割合が高くなっています。一方、『(6) 駅前などの市街地の整備』『(11) 公共交通の利便性』で「やや不満」の割合が高くなっています。



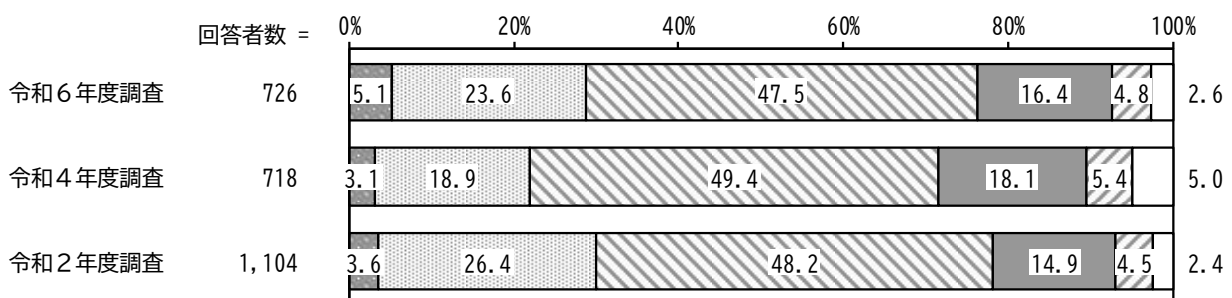
(6) 駅前などの市街地の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



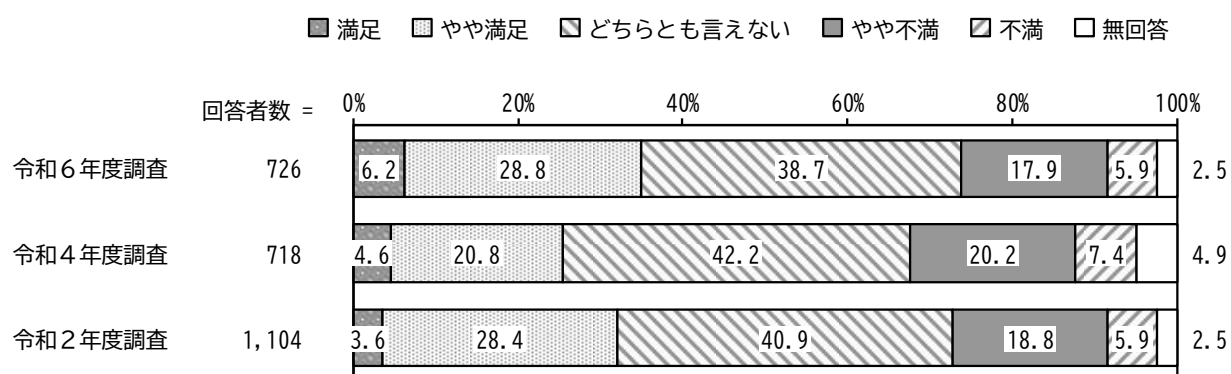
(7) 景観・まちなみへの配慮

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



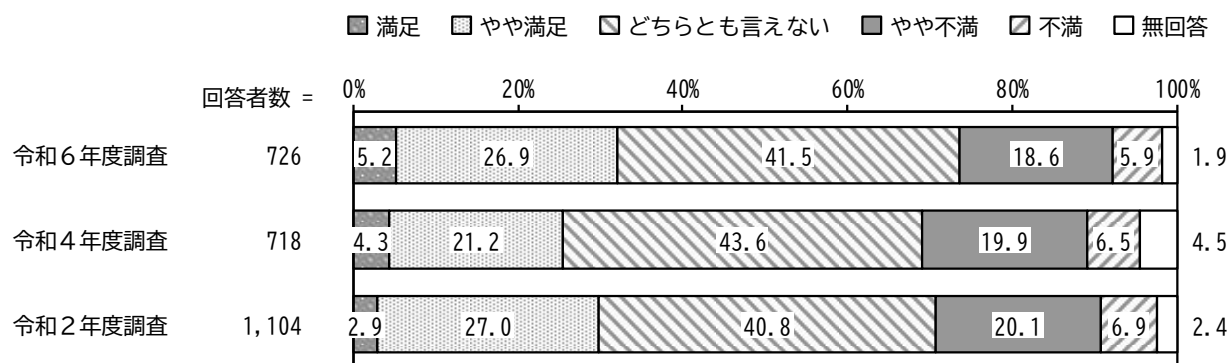
(8) 幹線道路の整備

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



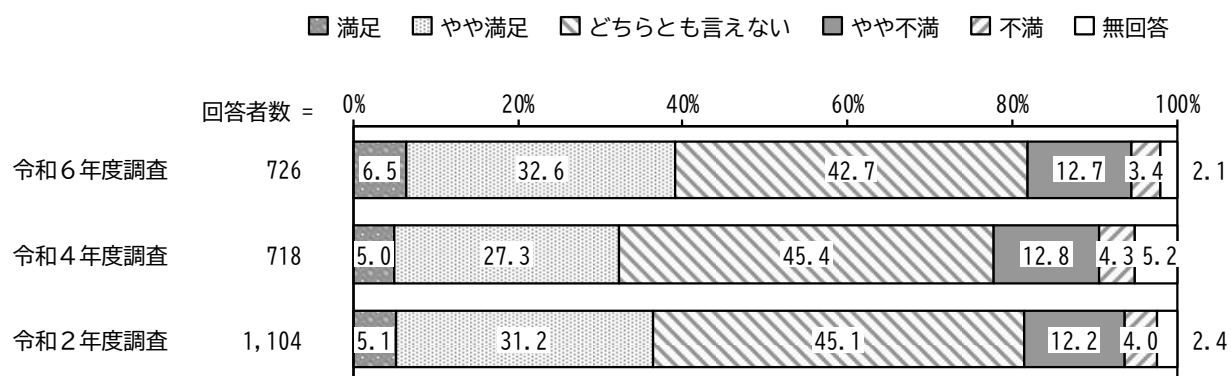
(9) 生活道路の整備

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



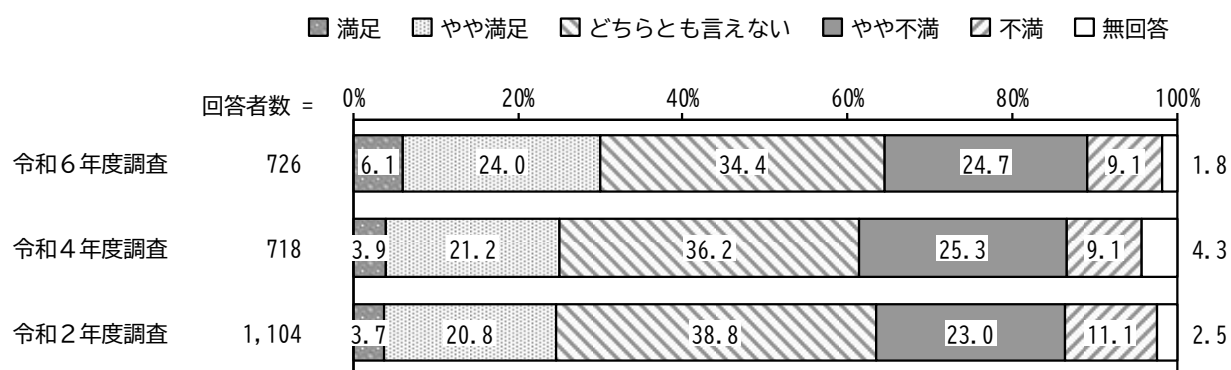
(10) 公園・緑地の整備

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



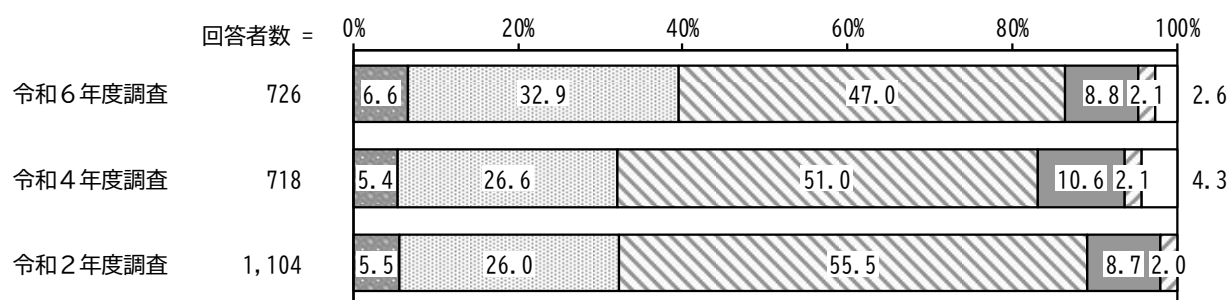
(11) 公共交通の利便性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



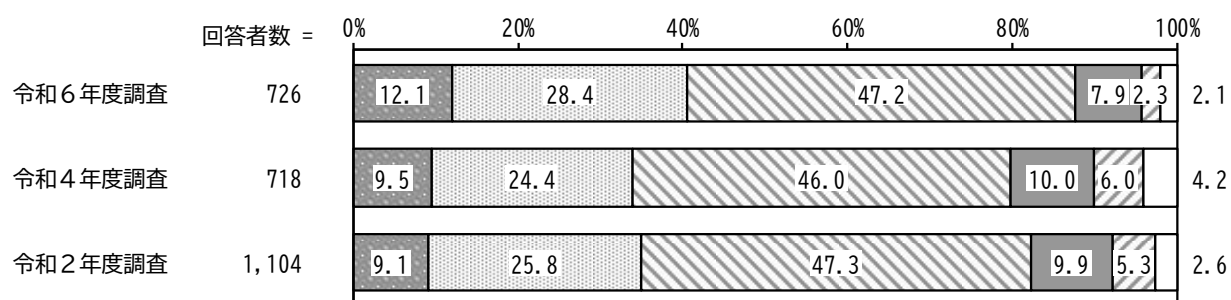
(12) 住宅・宅地の環境

令和4年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



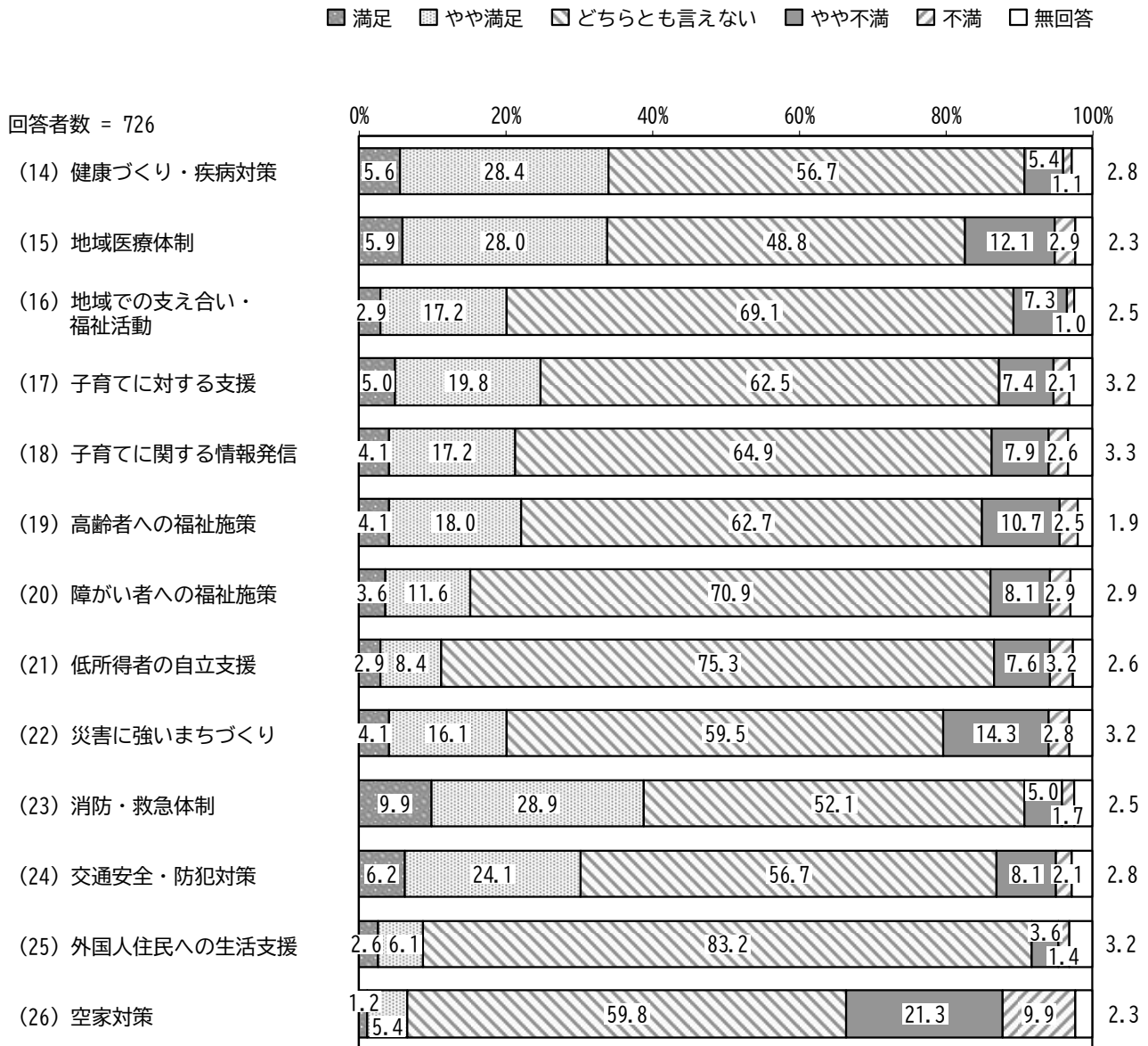
(13) 下水処理対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



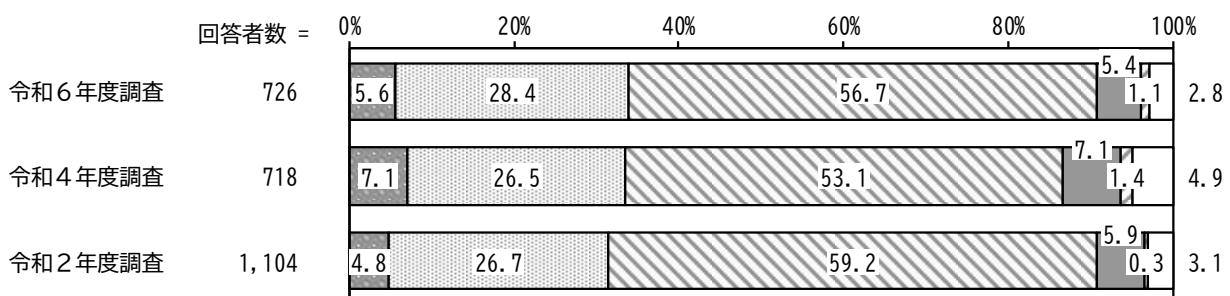
3. 安全・安心について

『(25) 外国人住民への生活支援』で「どちらとも言えない」の割合が、『(26) 空家対策で「やや不満」の割合が高くなっています。



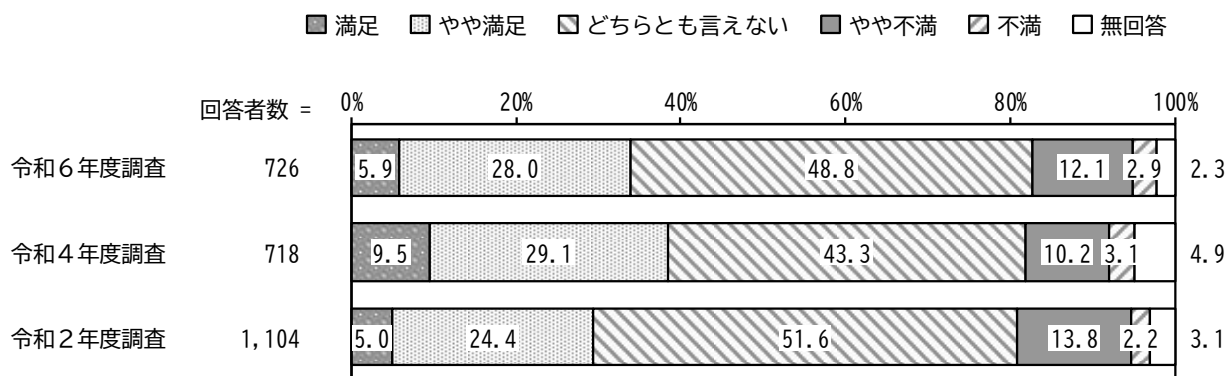
(14) 健康づくり・疾病対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



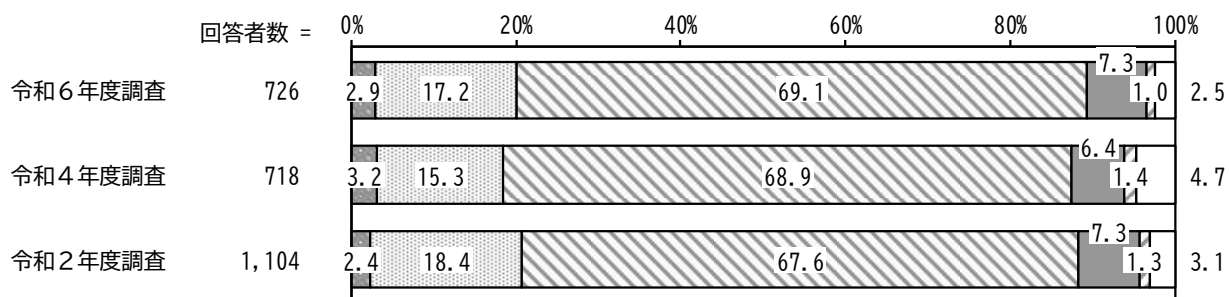
(15) 地域医療体制

令和4年度調査と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。



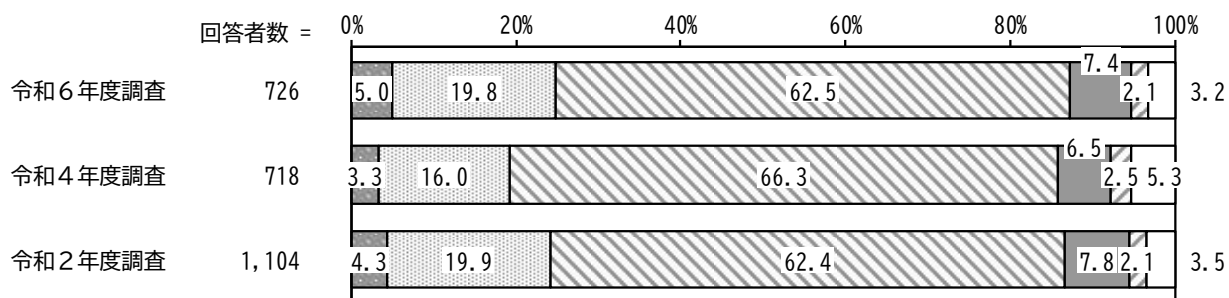
(16) 地域での支え合い・福祉活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



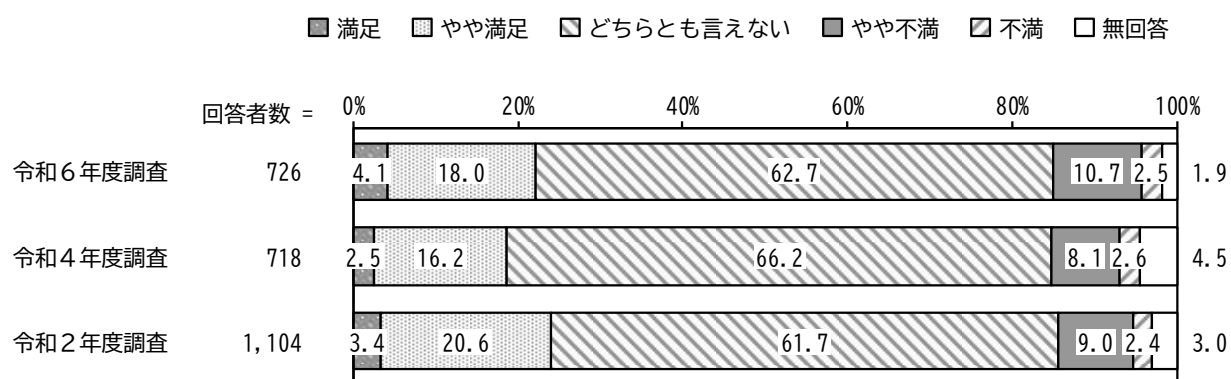
(17) 子育てに対する支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



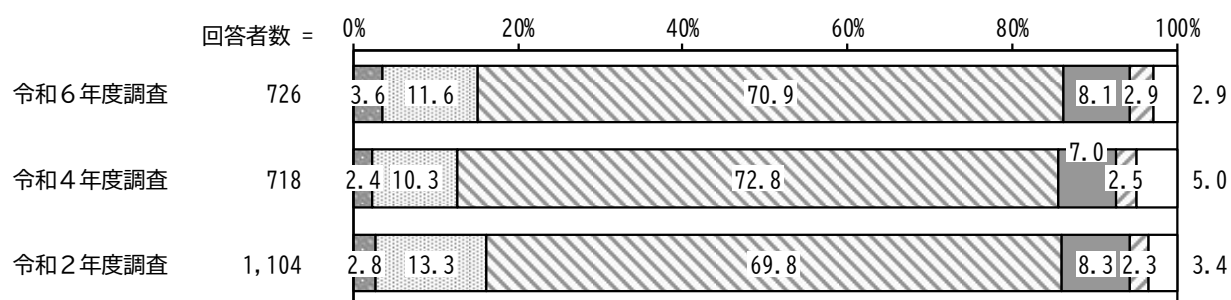
(19) 高齢者への福祉施策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



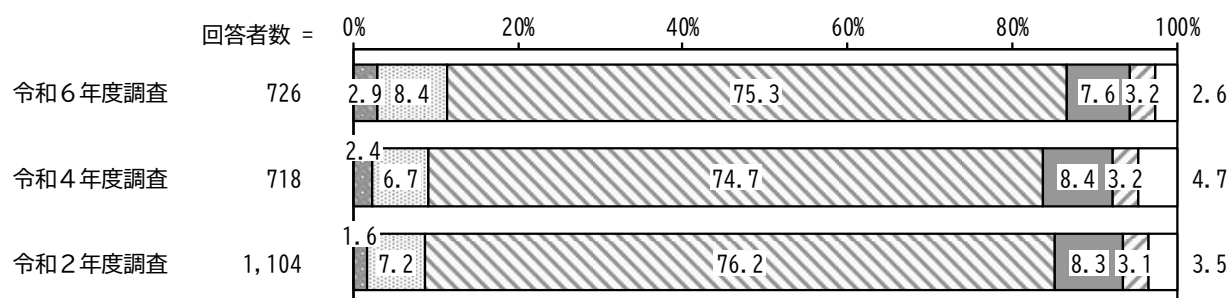
(20) 障がい者への福祉施策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



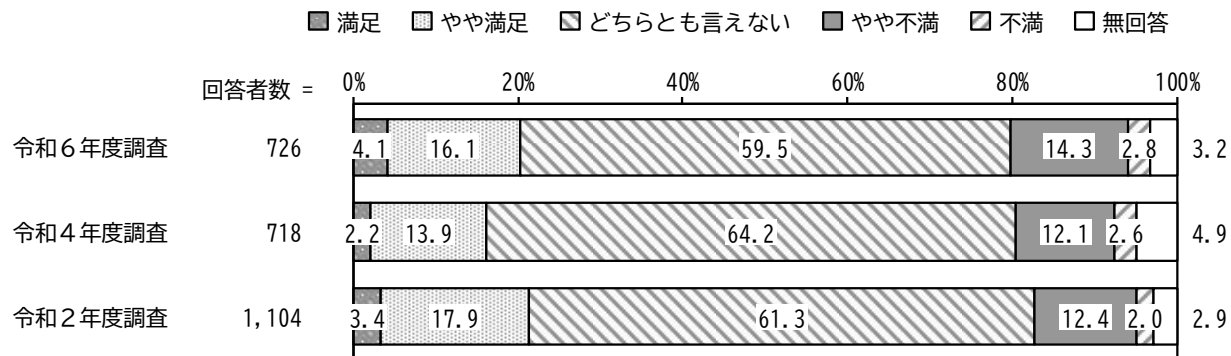
(21) 低所得者の自立支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



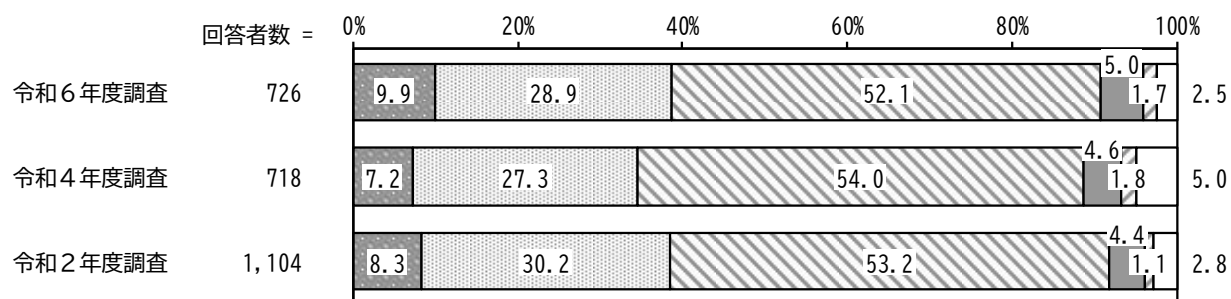
(22) 災害に強いまちづくり

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



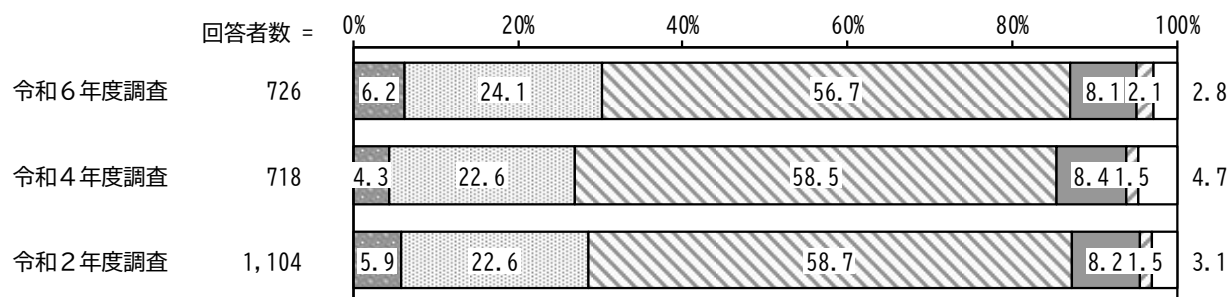
(23) 消防・救急体制

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



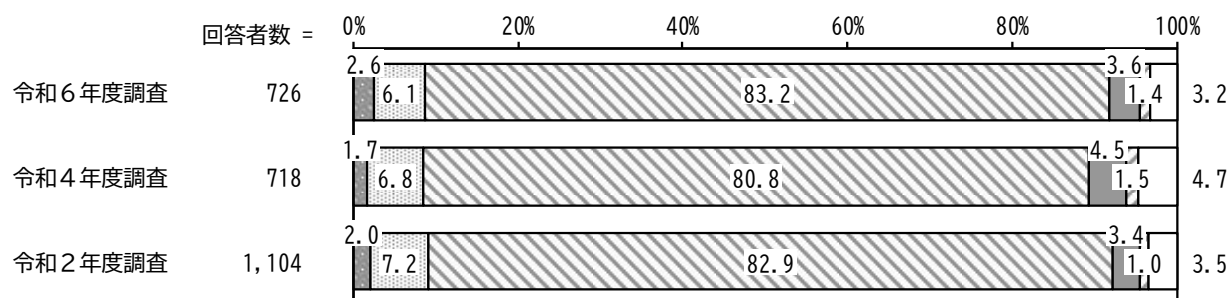
(24) 交通安全・防犯対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



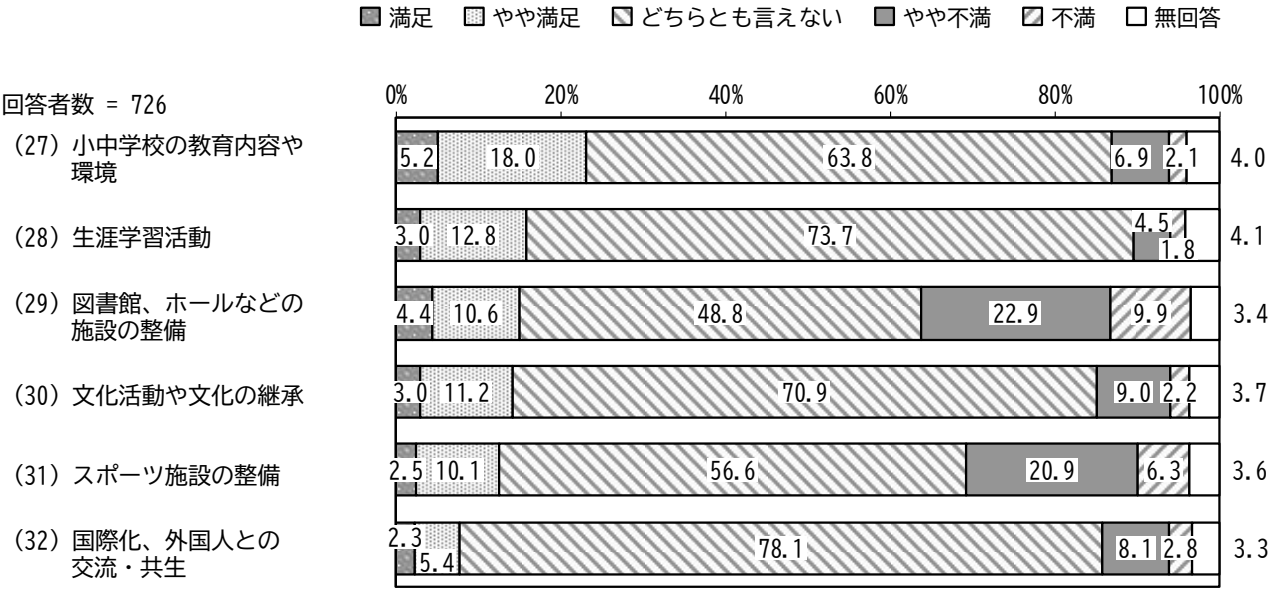
(25) 外国人住民への生活支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



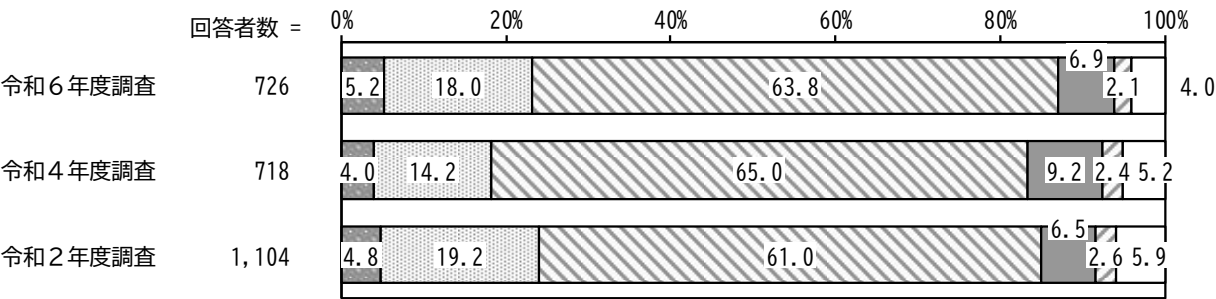
4. 教育・文化について

『(27) 小中学校の教育内容や環境』で「やや満足」の割合が高くなっています。一方、『(29) 図書館、ホールなどの施設の整備』『(31) スポーツ施設の整備』で「やや不満」の割合が高くなっています。



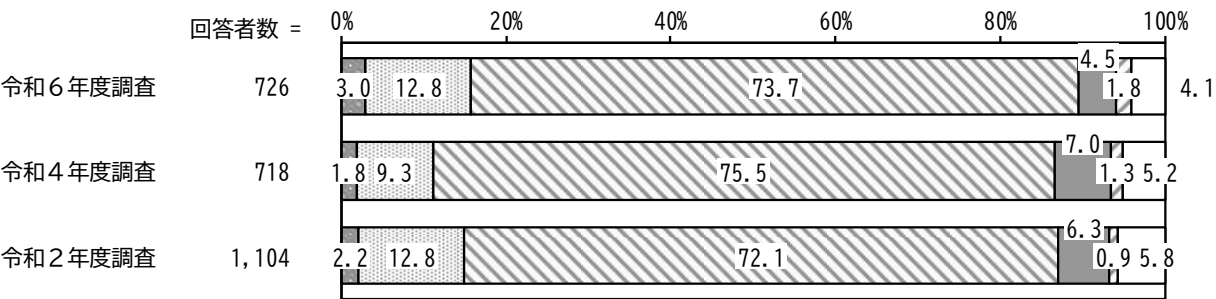
(27) 小中学校の教育内容や環境

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



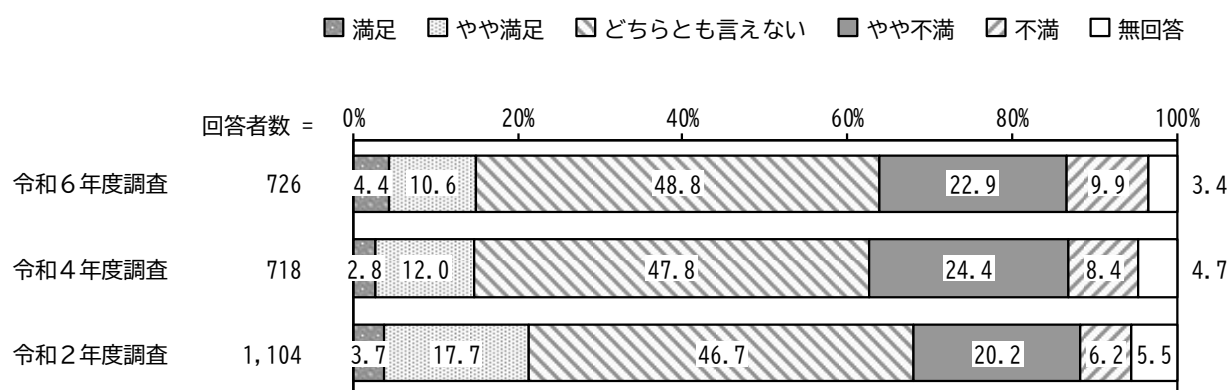
(28) 生涯学習活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



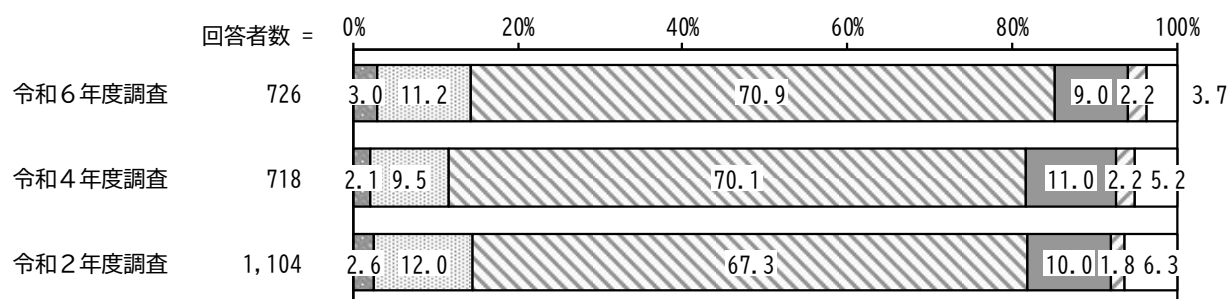
(29) 図書館、ホールなどの施設の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



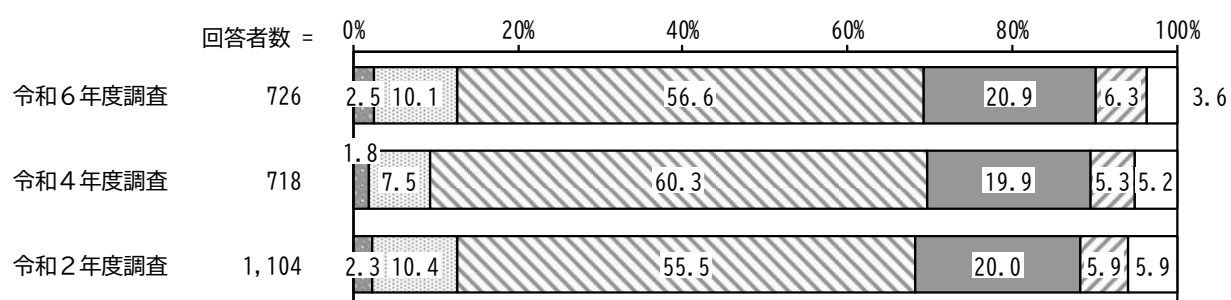
(30) 文化活動や文化の継承

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



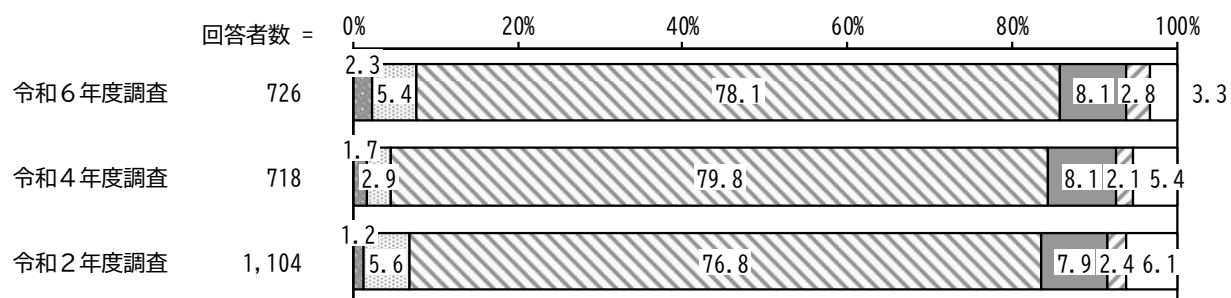
(31) スポーツ施設の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



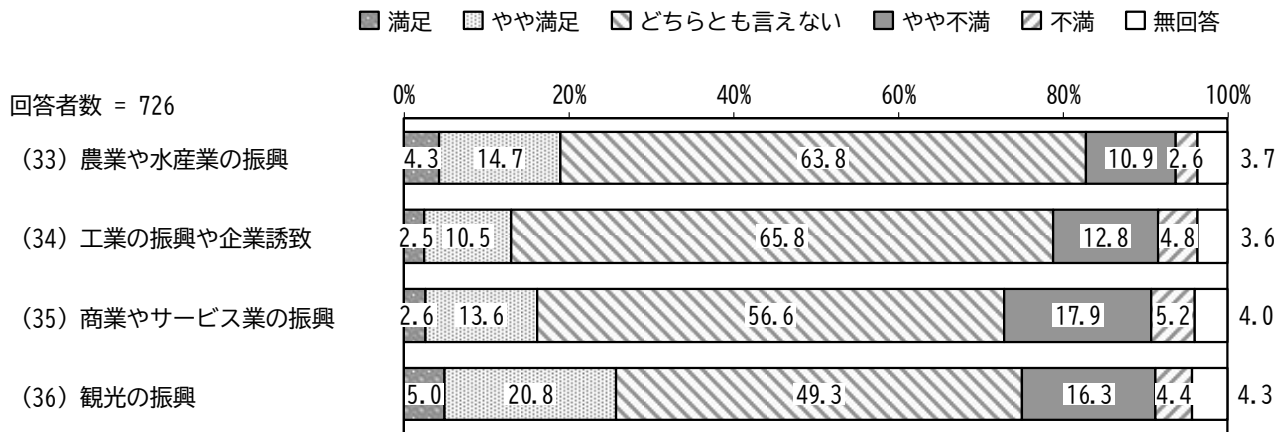
(32) 国際化、外国人との交流・共生

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



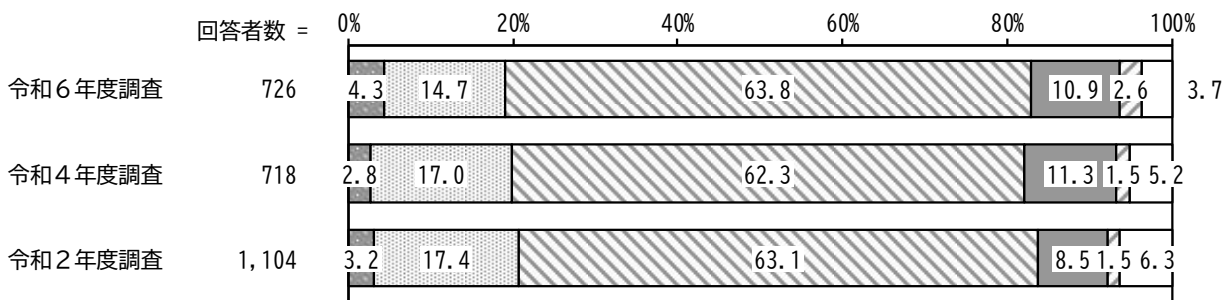
5. 産業について

『(36) 観光の振興』で「やや満足」の割合が高くなっています。



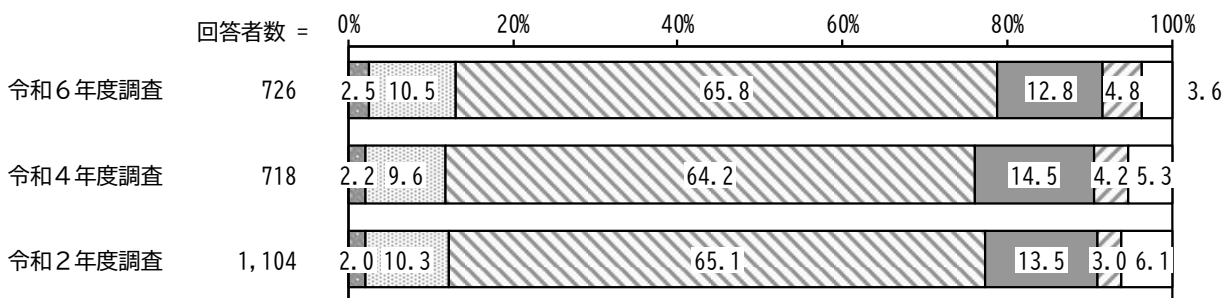
(33) 農業や水産業の振興

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



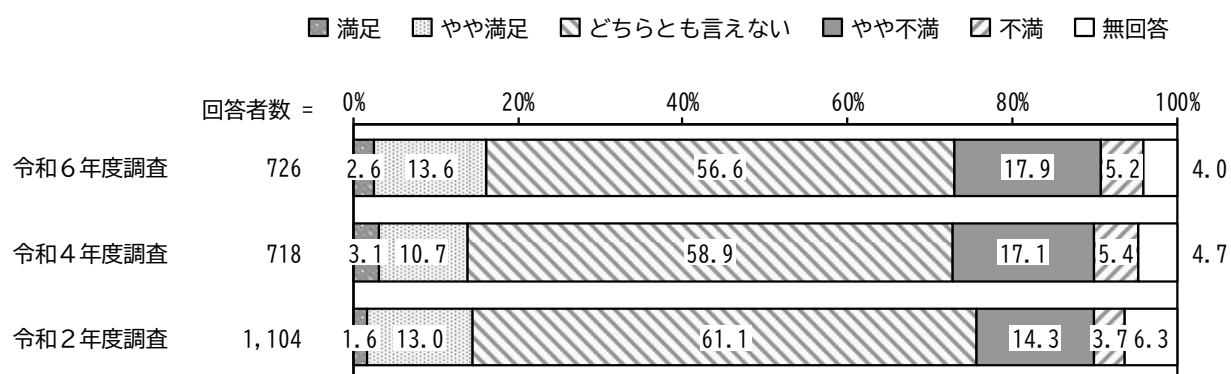
(34) 工業の振興や企業誘致

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



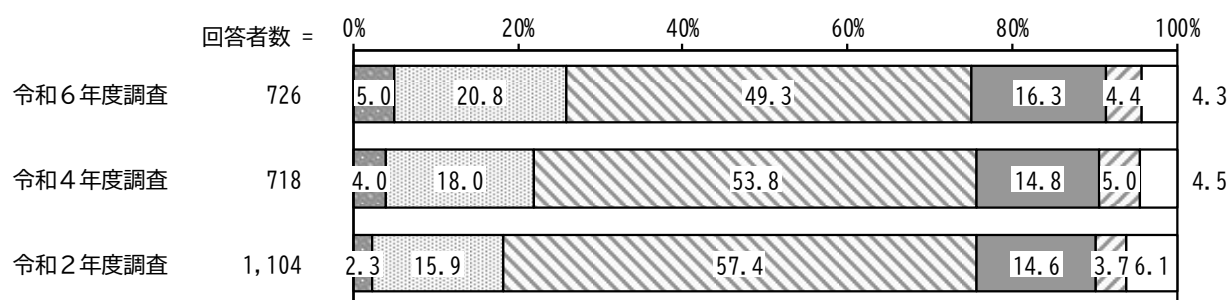
(35) 商業やサービス業の振興

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(36) 観光の振興

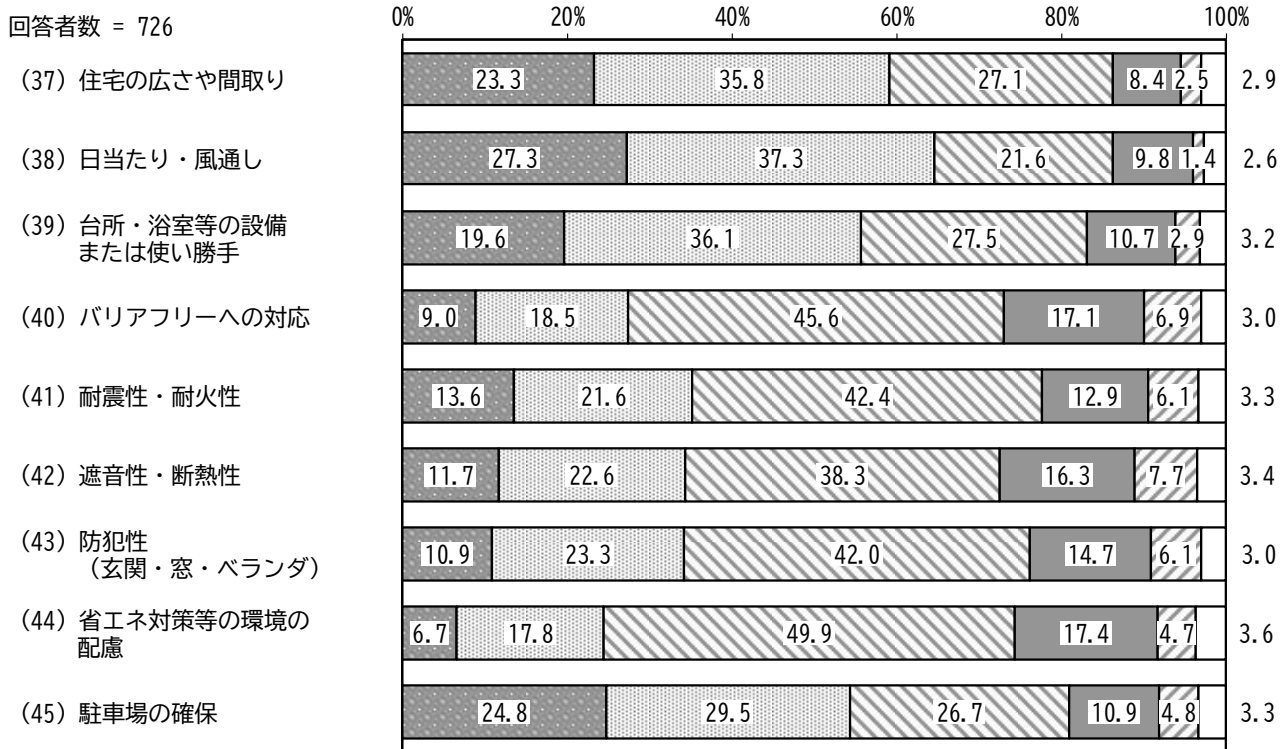
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



6. 住まいについて

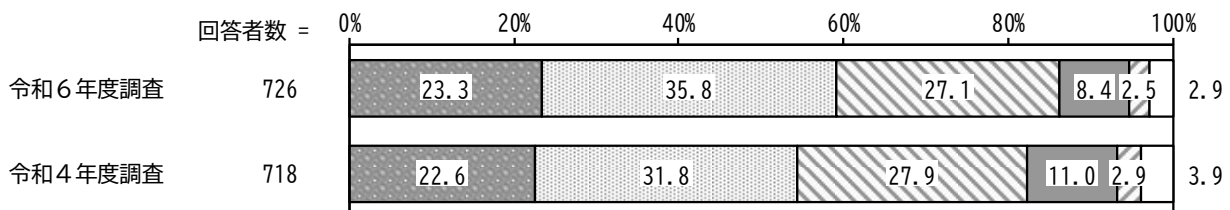
『(37) 住宅の広さや間取り』『(38) 日当たり・風通し』『(39) 台所・浴室等の設備または使い勝手』で「やや満足」の割合が、『(44) 省エネ対策等の環境の配慮』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。

■ 満足 ■ やや満足 ▨ どちらとも言えない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答



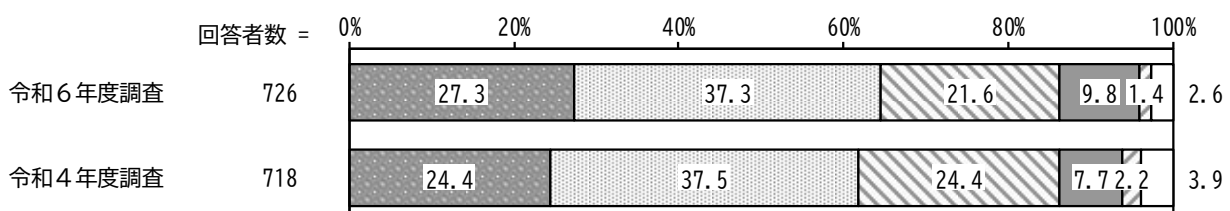
(37) 住宅の広さや間取り

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



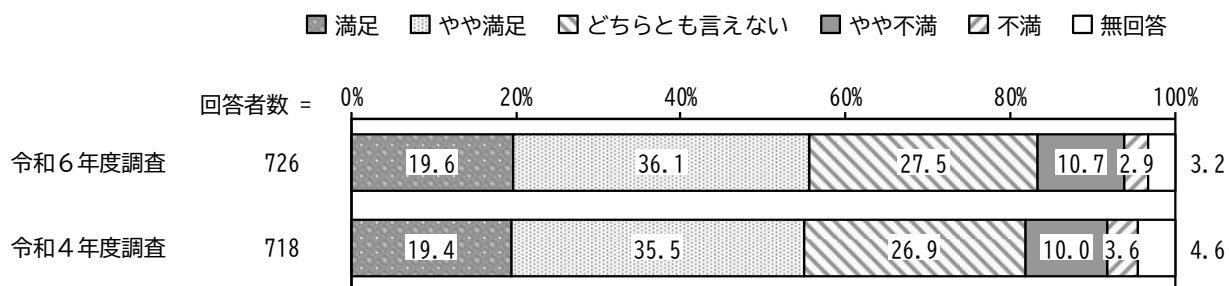
(38) 日当たり・風通し

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



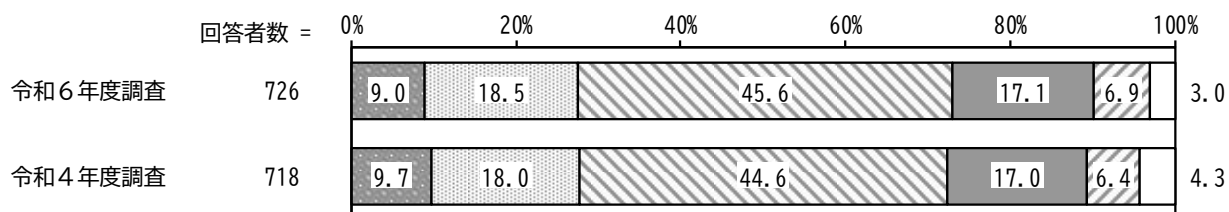
(39) 台所・浴室等の設備または使い勝手

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



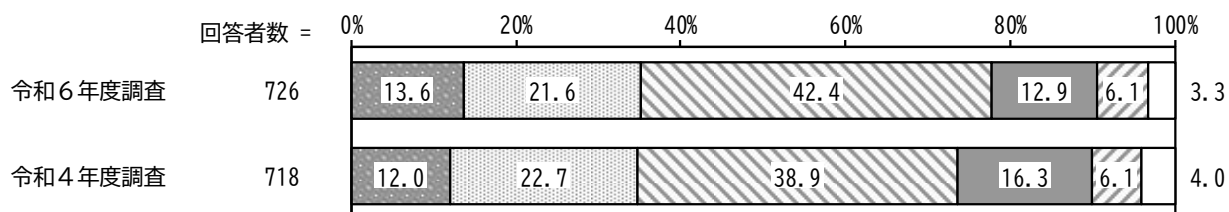
(40) バリアフリーへの対応

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



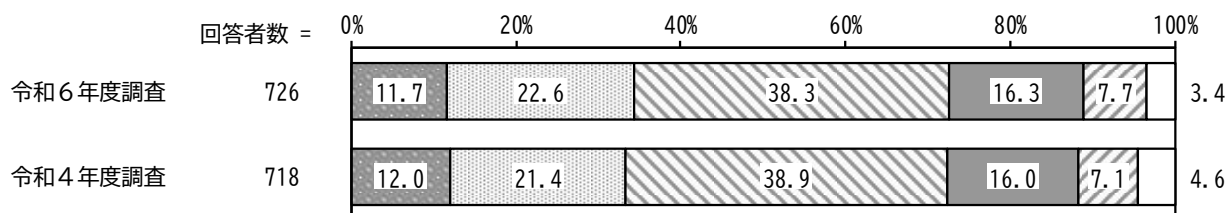
(41) 耐震性・耐火性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



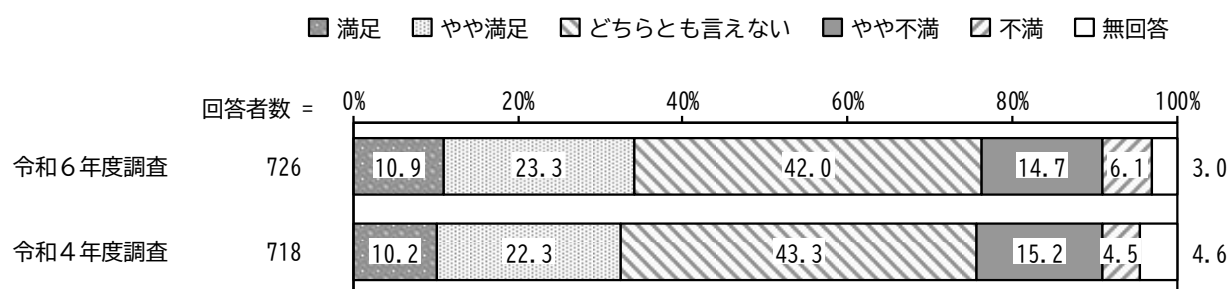
(42) 遮音性・断熱性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



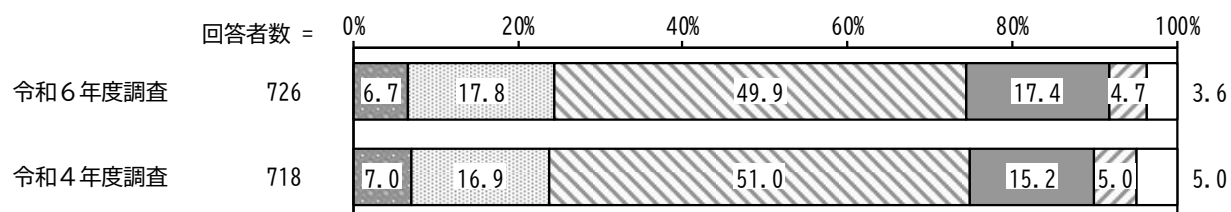
(43) 防犯性（玄関・窓・ベランダ）

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



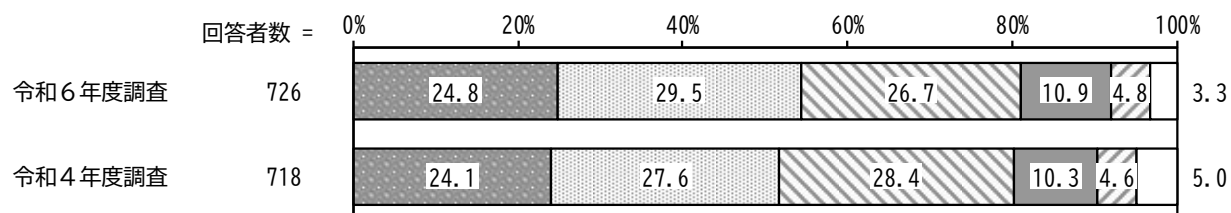
(44) 省エネ対策等の環境の配慮

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



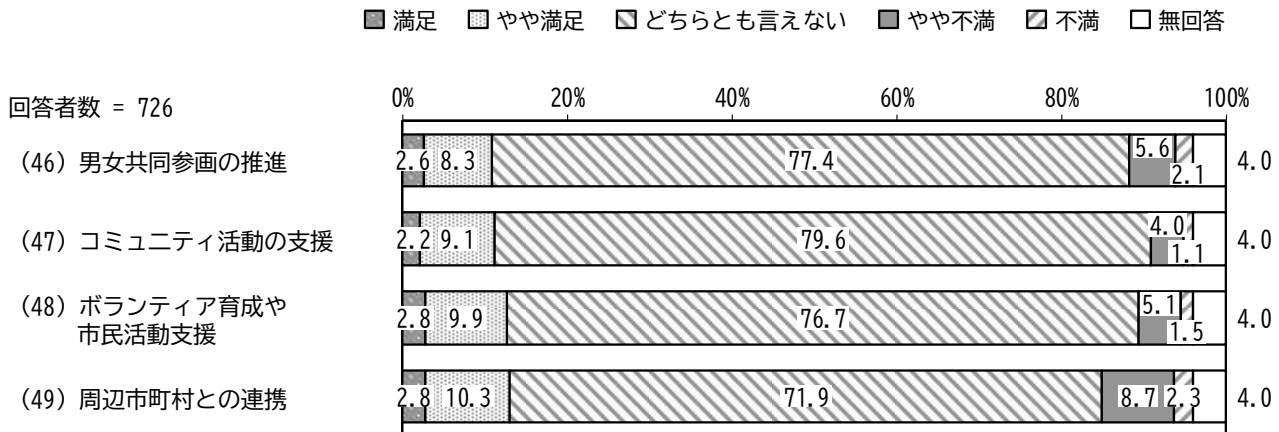
(45) 駐車場の確保

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



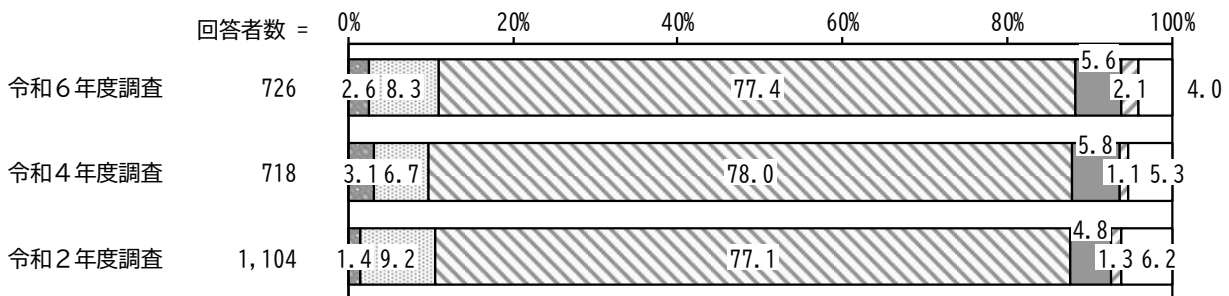
7. その他

『(46) 男女共同参画の推進』『(47) コミュニティ活動の支援』『(48) ボランティア育成や市民活動支援』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。



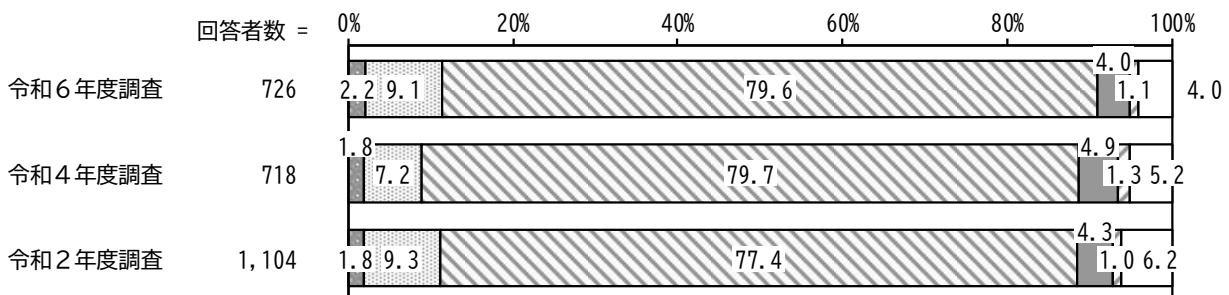
(46) 男女共同参画の推進

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



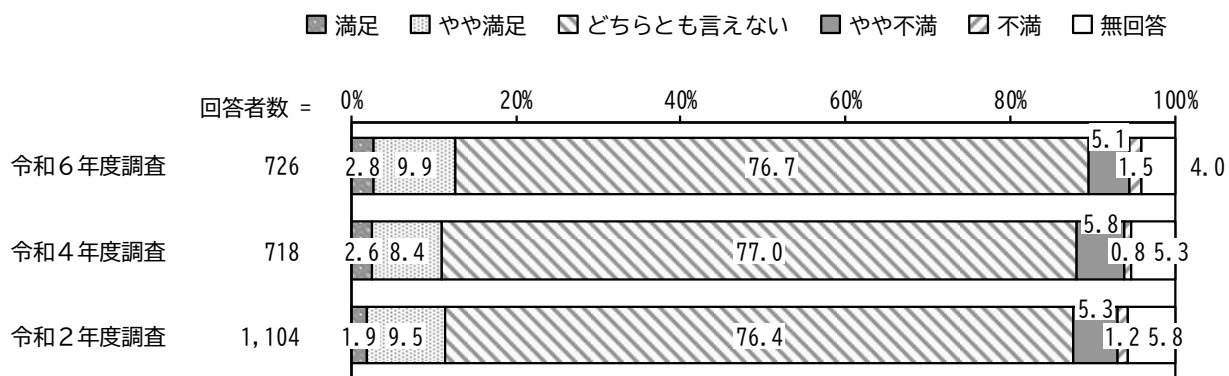
(47) コミュニティ活動の支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



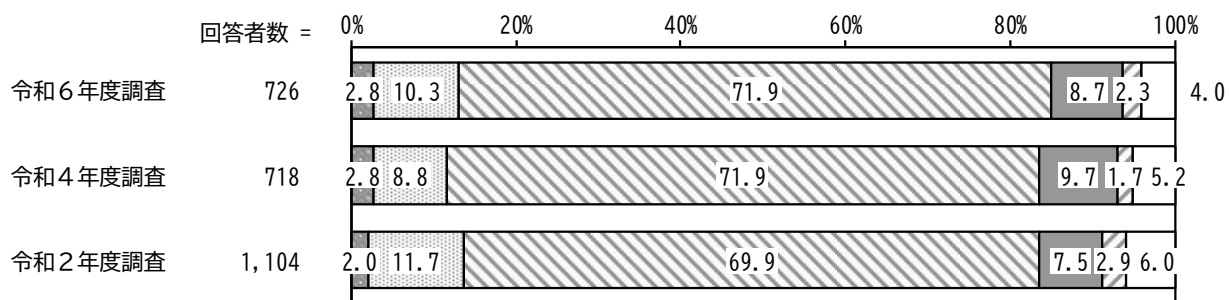
(48) ボランティア育成や市民活動支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(49) 周辺市町村との連携

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



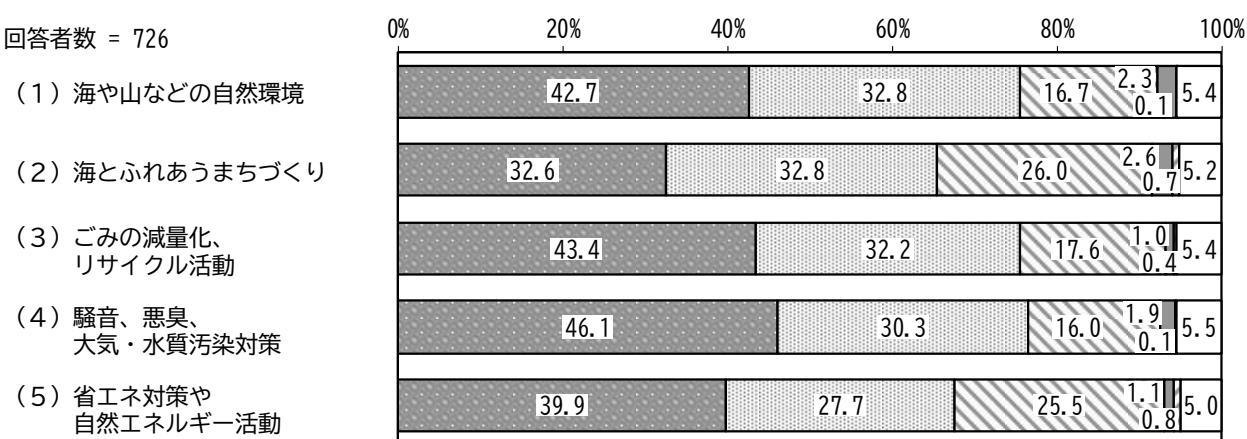
今後の重要度

1. 自然・環境について

『(2) 海とふれあうまちづくり』『(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。

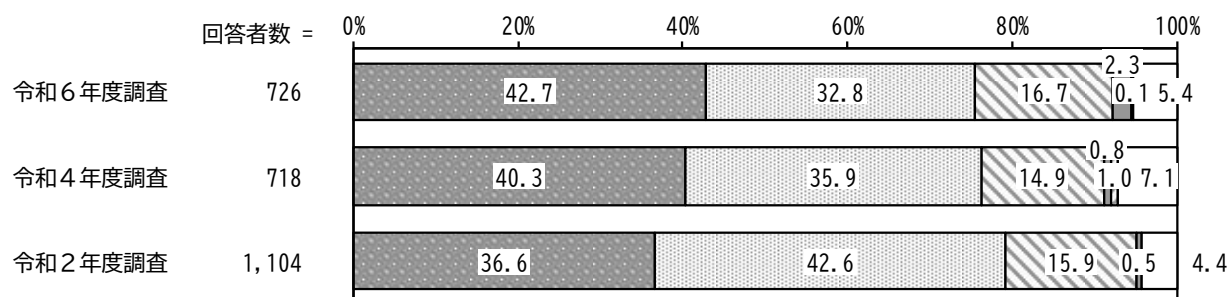
■ 重要 □ やや重要 ▨ どちらとも言えない ■ あまり重要でない ▩ 重要でない □ 無回答

回答者数 = 726



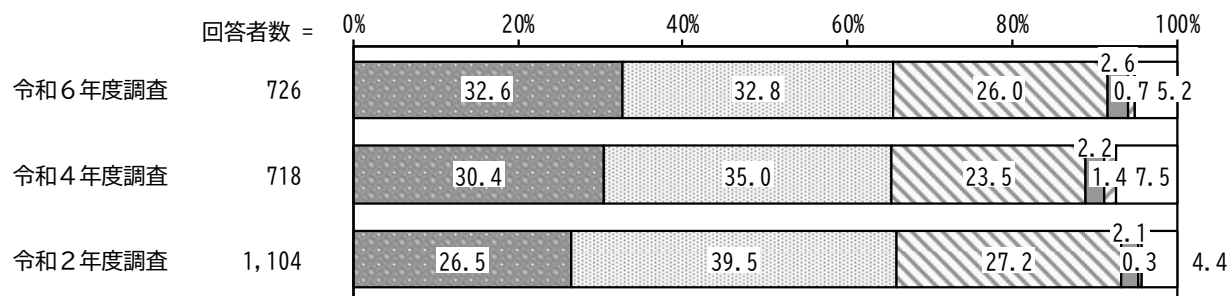
(1) 海や山などの自然環境

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



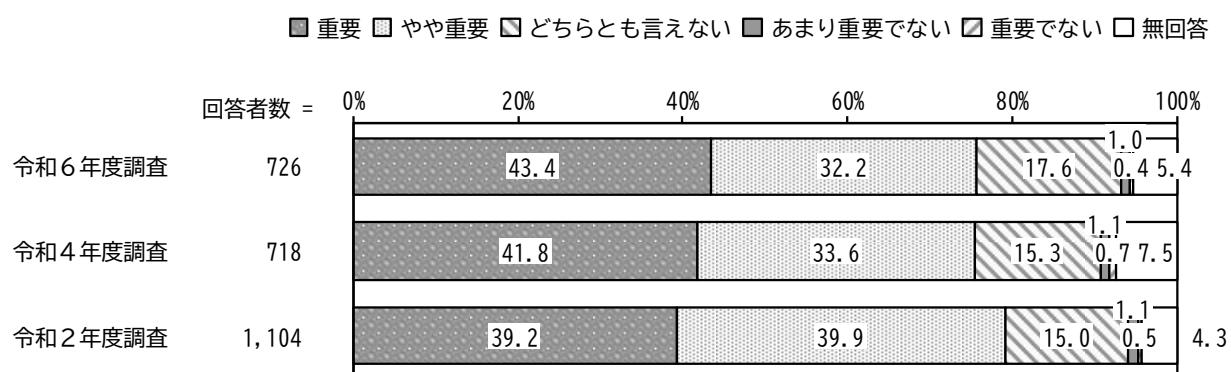
(2) 海とふれあうまちづくり

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



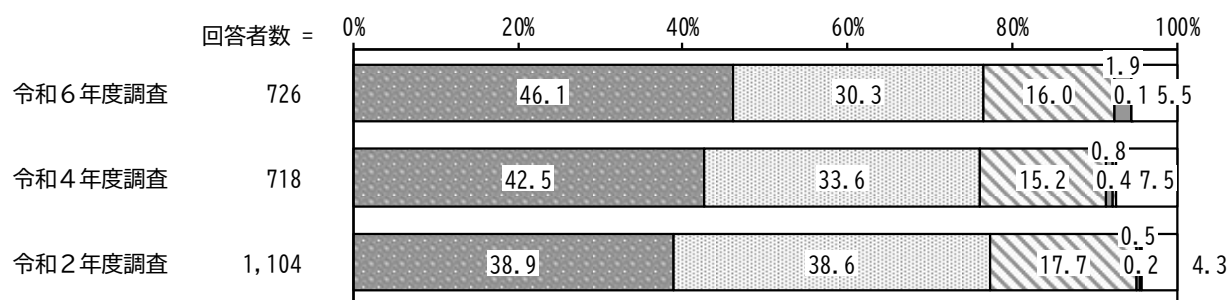
(3) ごみの減量化、リサイクル活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



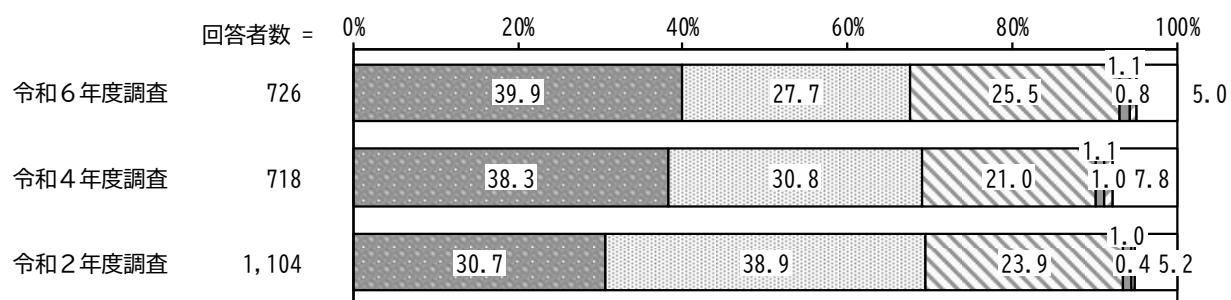
(4) 騒音、悪臭、大気・水質汚染対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



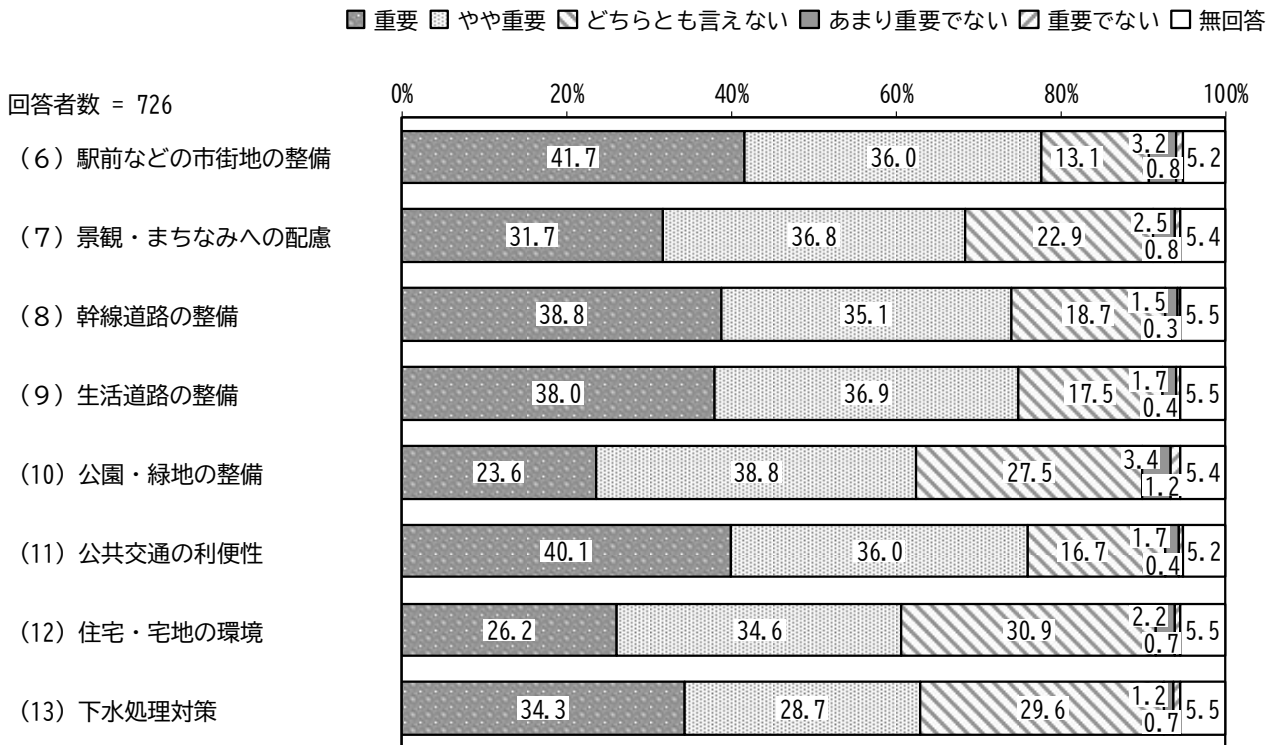
(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



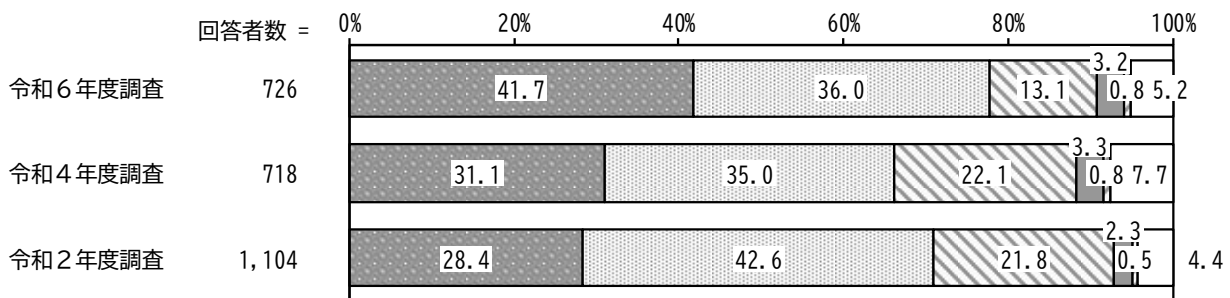
2. 基盤整備・交通について

『(12) 住宅・宅地の環境』『(13) 下水処理対策』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。



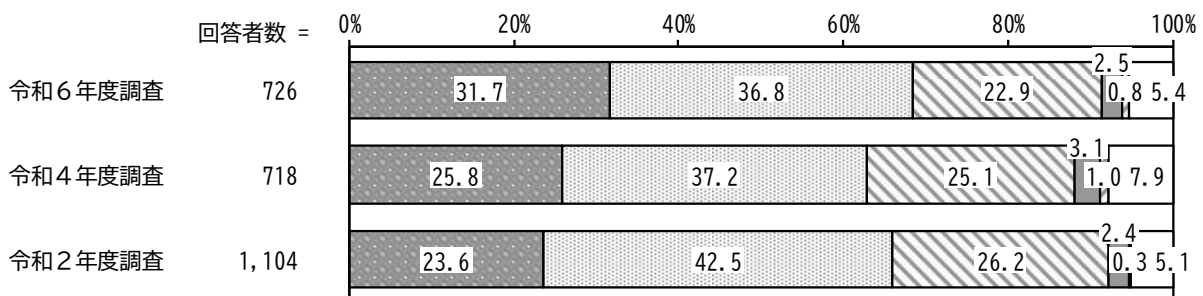
(6) 駅前などの市街地の整備

令和4年度調査と比較すると、「重要」の割合が増加しています。一方、「どちらとも言えない」の割合が減少しています。



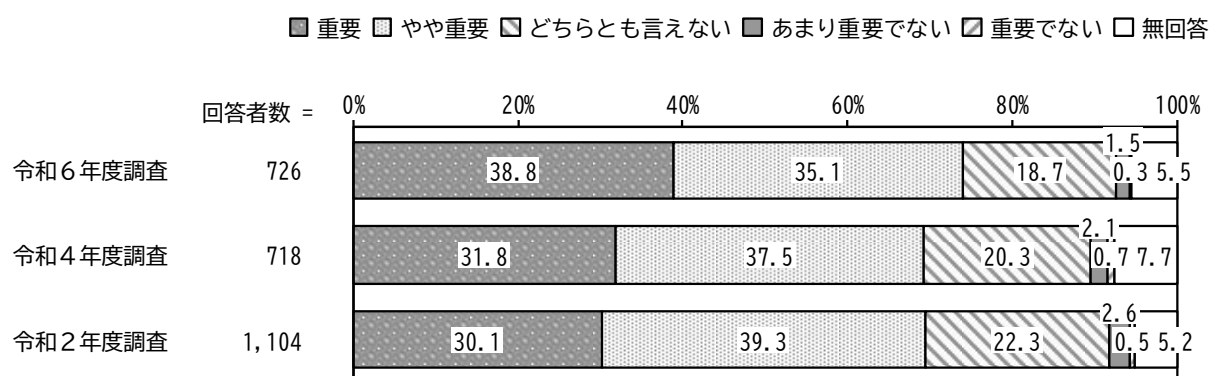
(7) 景観・まちなみへの配慮

令和4年度調査と比較すると、「重要」の割合が増加しています。



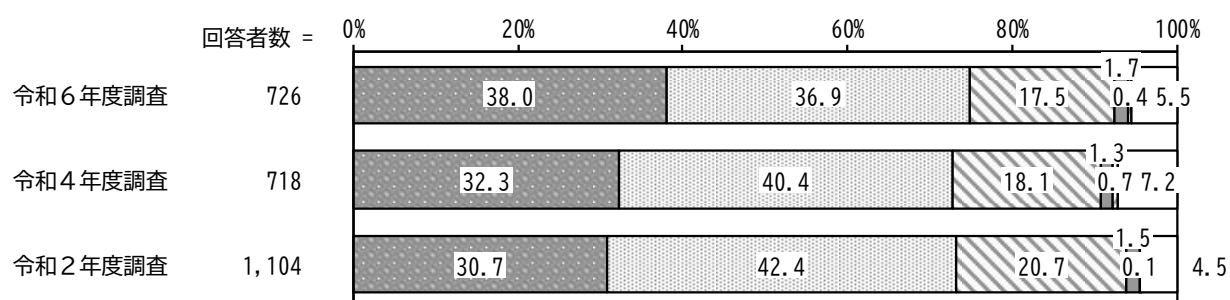
(8) 幹線道路の整備

令和4年度調査と比較すると、「重要」の割合が増加しています。



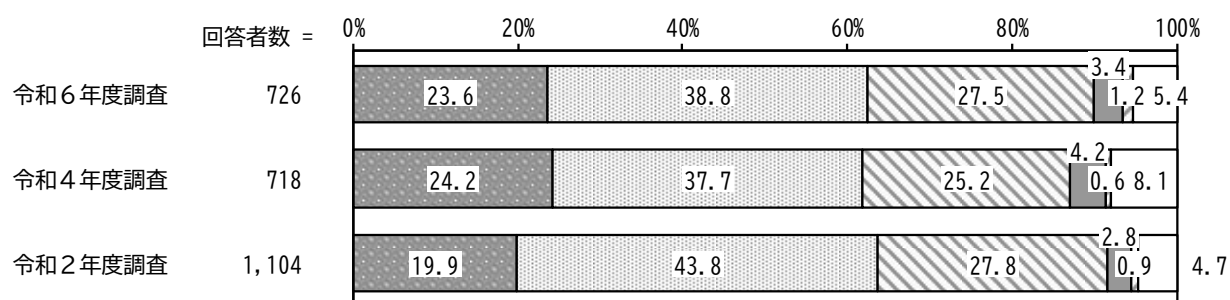
(9) 生活道路の整備

令和4年度調査と比較すると、「重要」の割合が増加しています。



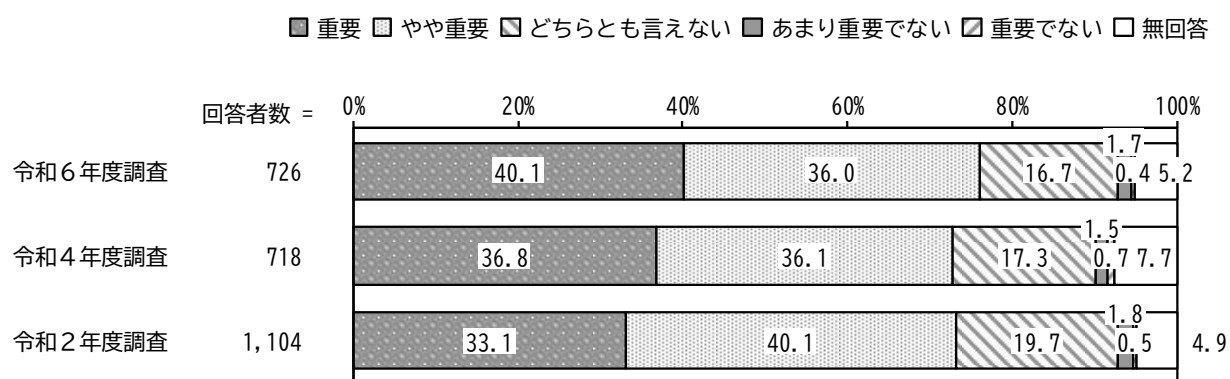
(10) 公園・緑地の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



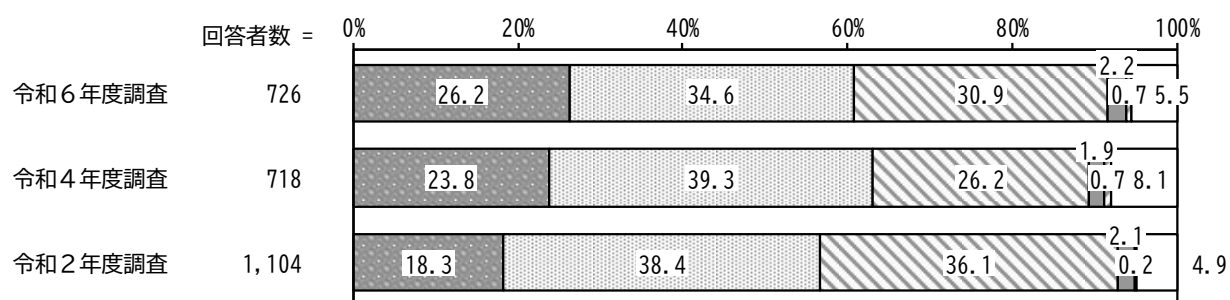
(11) 公共交通の利便性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



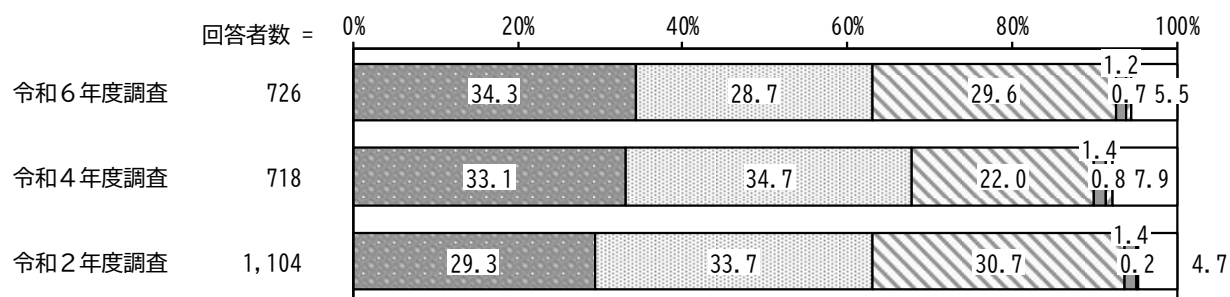
(12) 住宅・宅地の環境

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(13) 下水処理対策

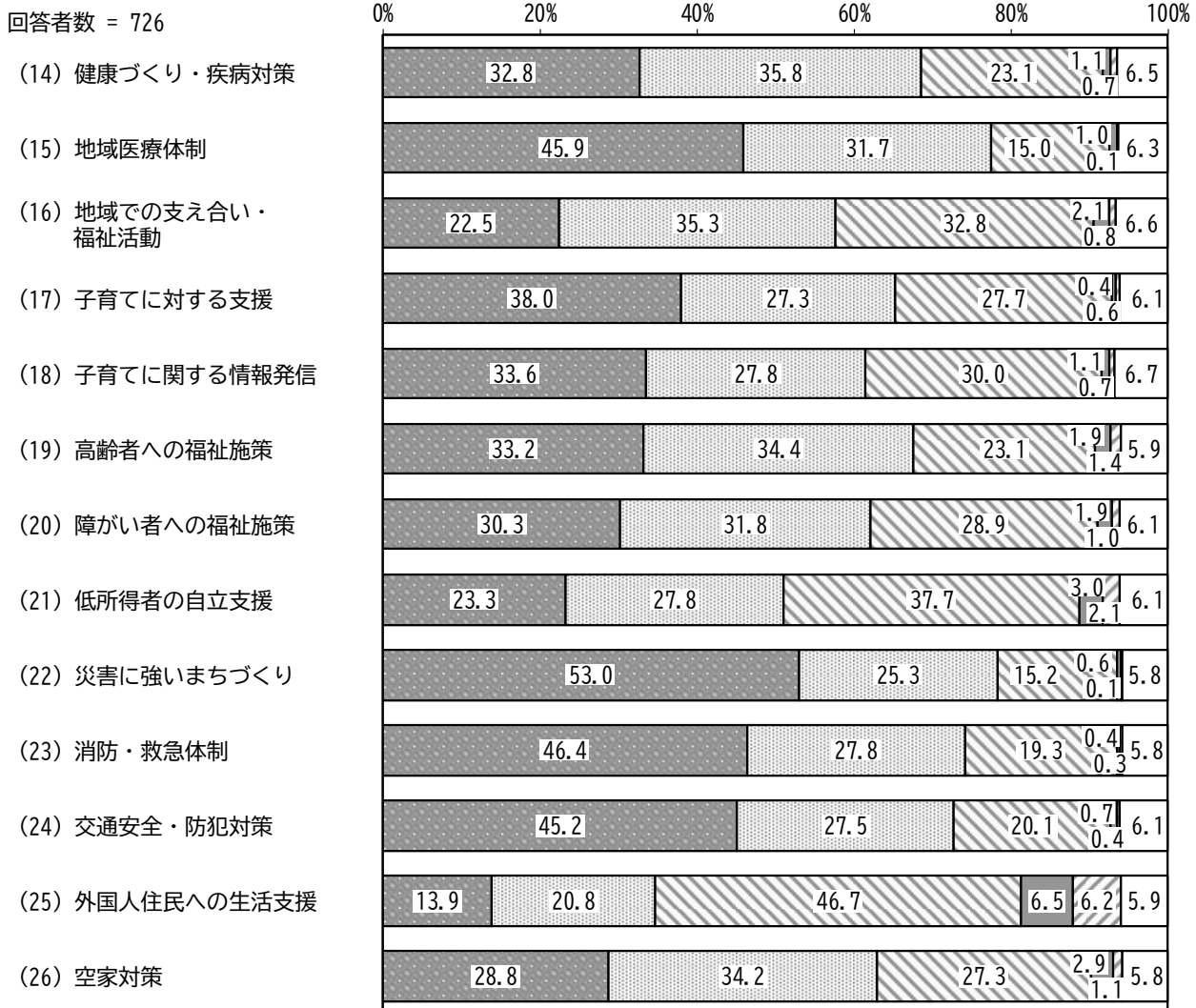
令和4年度調査と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。一方、「やや重要」の割合が減少しています。



3. 安全・安心について

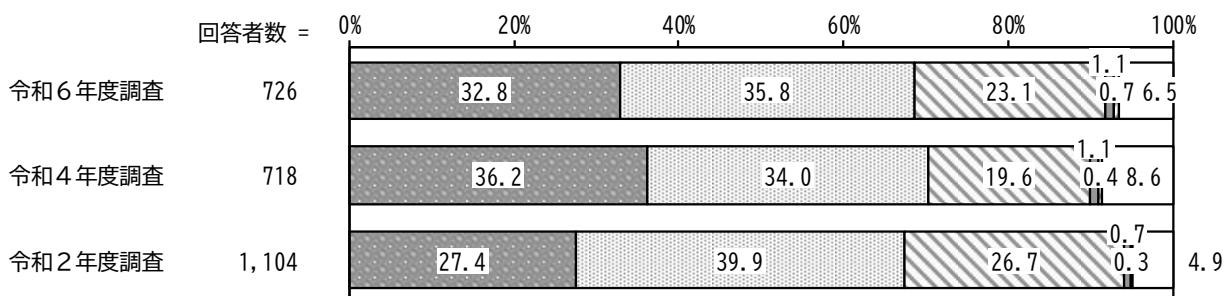
『(22) 災害に強いまちづくり』で「重要」の割合が、『(25) 外国人住民への生活支援』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。

■ 重要 □ やや重要 ▨ どちらとも言えない ■ あまり重要でない ▩ 重要でない □ 無回答



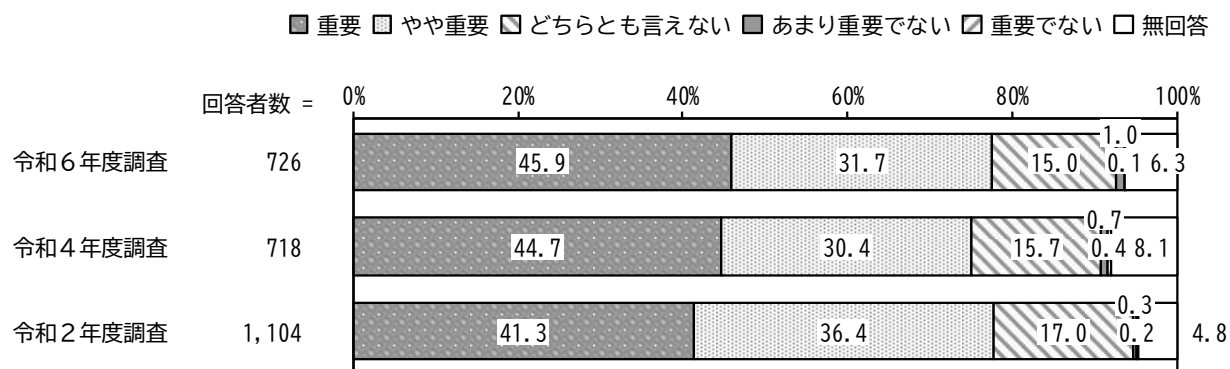
(14) 健康づくり・疾病対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



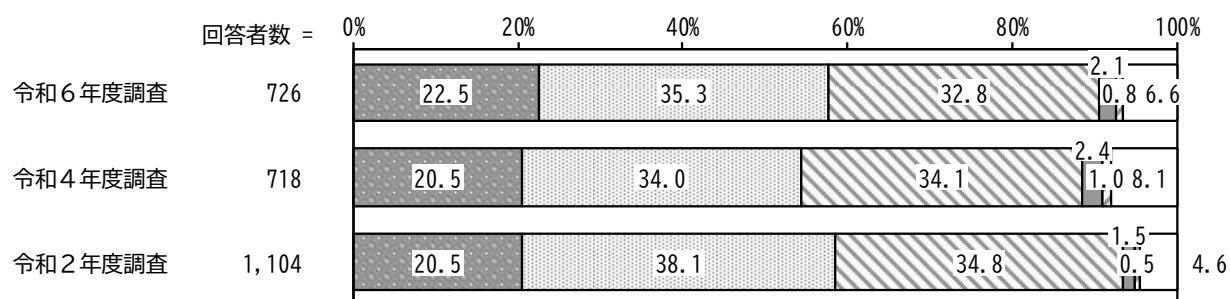
(15) 地域医療体制

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



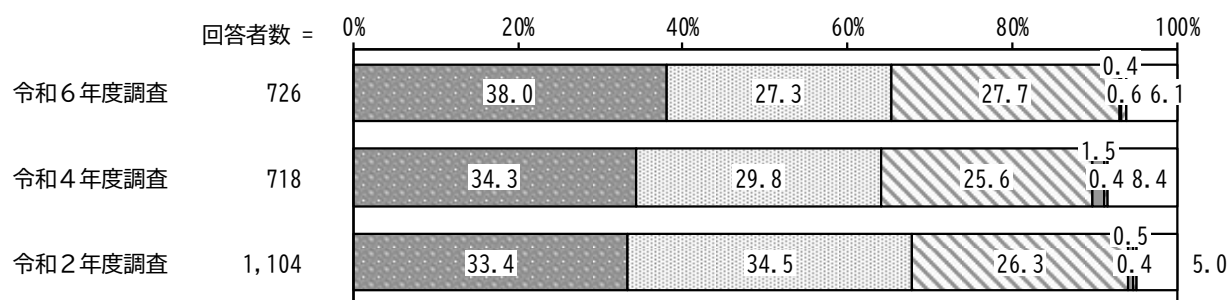
(16) 地域での支え合い・福祉活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



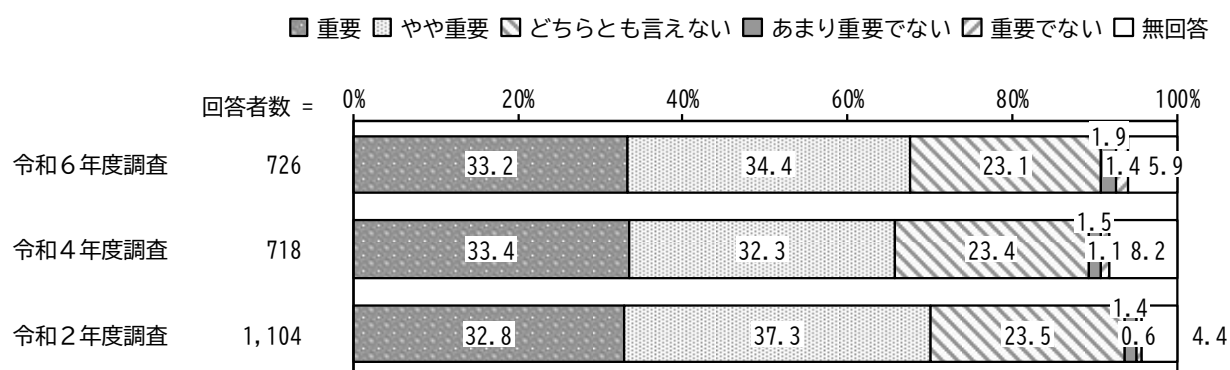
(17) 子育てに対する支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



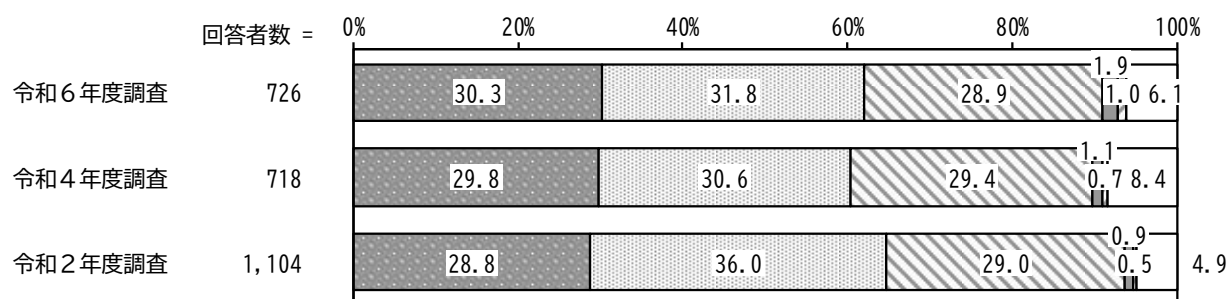
(19) 高齢者への福祉施策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



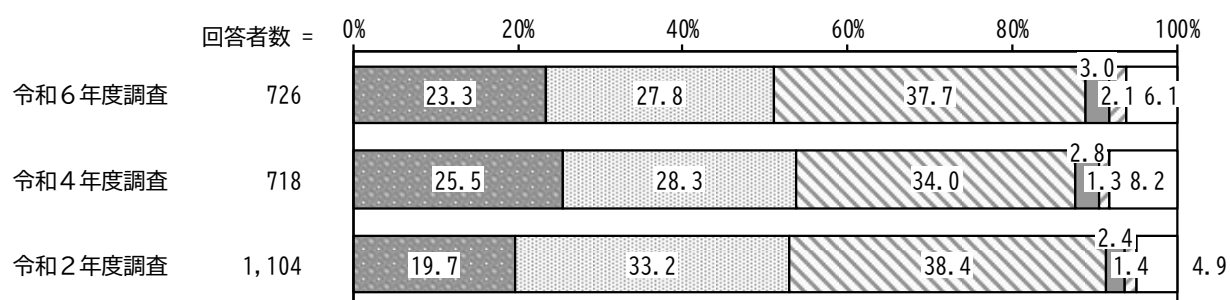
(20) 障がい者への福祉施策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



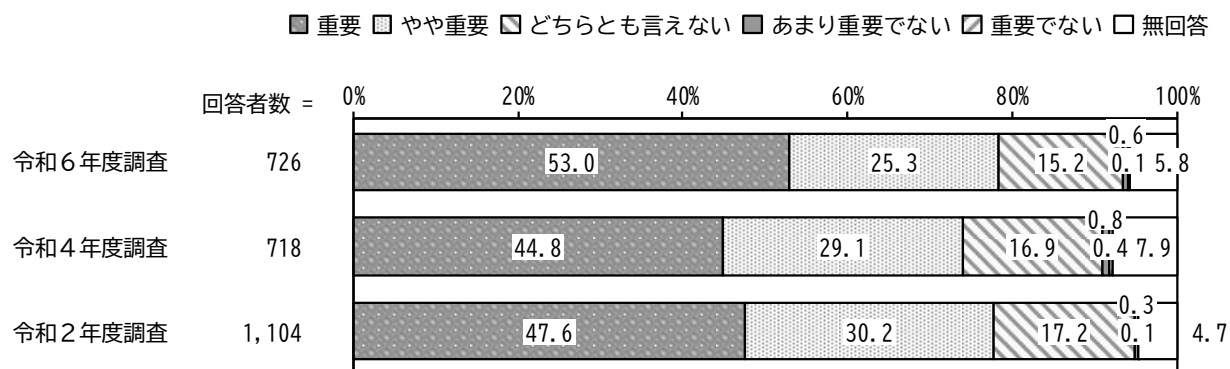
(21) 低所得者の自立支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



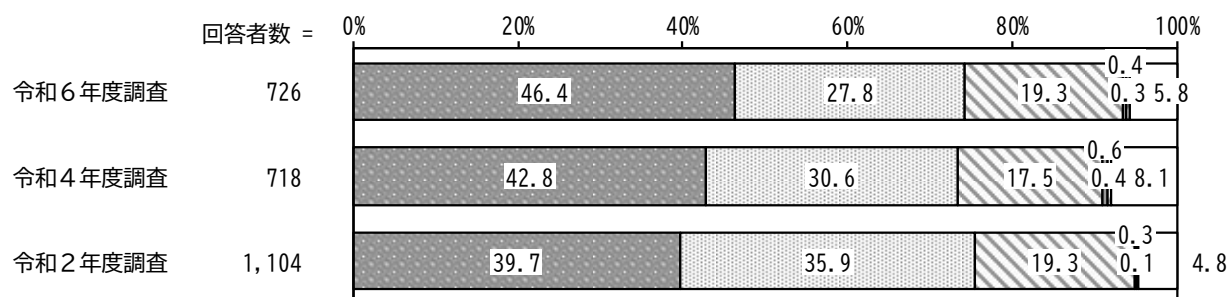
(22) 災害に強いまちづくり

令和4年度調査と比較すると、「重要」の割合が増加しています。



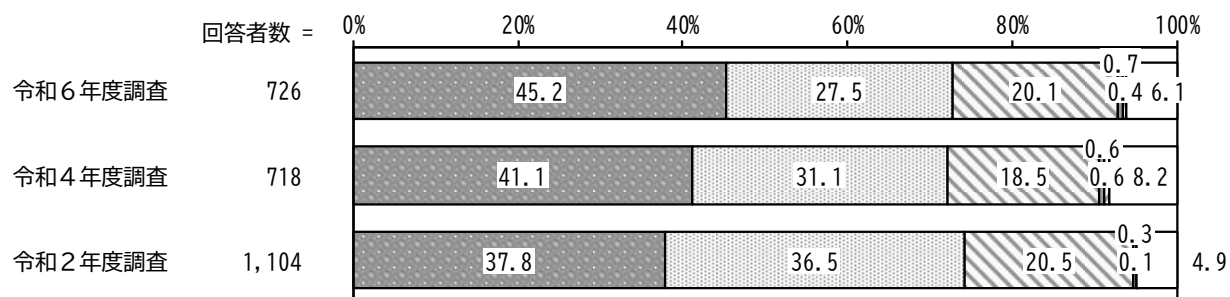
(23) 消防・救急体制

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



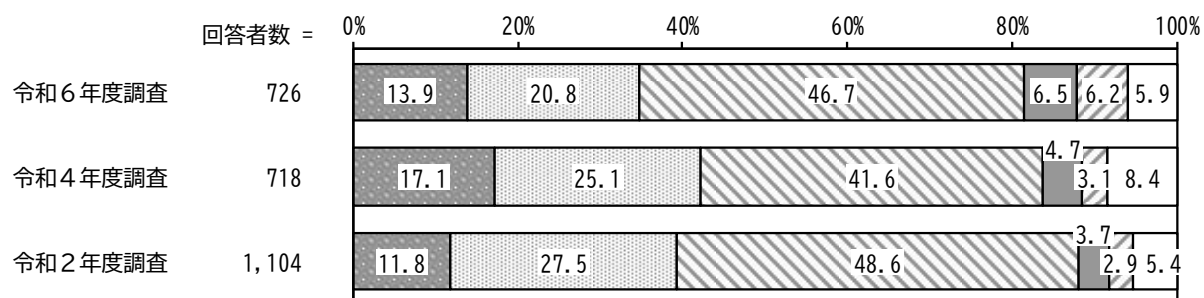
(24) 交通安全・防犯対策

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



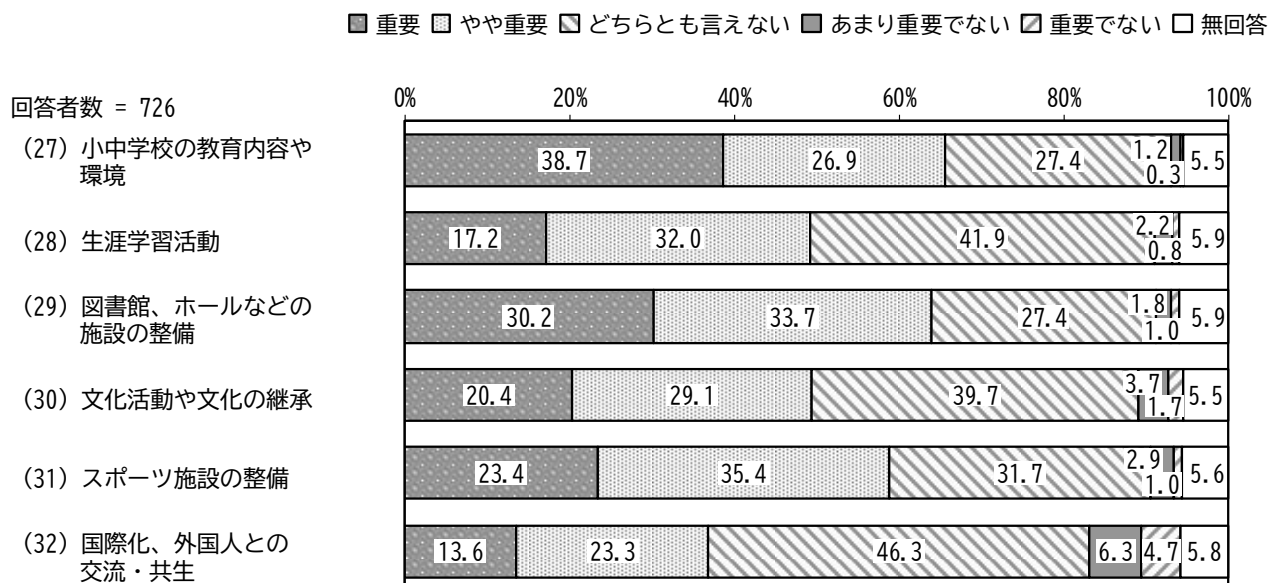
(25) 外国人住民への生活支援

令和4年度調査と比較すると、「どちらとも言えない」の割合が増加しています。



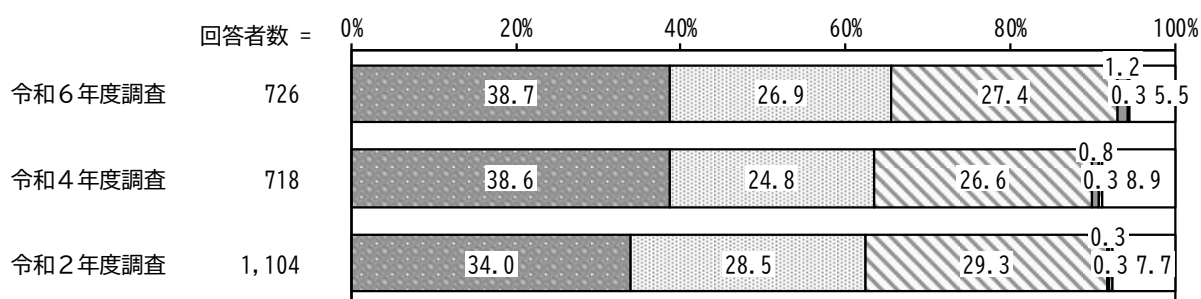
4. 教育・文化について

『(28) 生涯学習活動』で「重要」の割合が、『(32) 国際化、外国人との交流・共生』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。



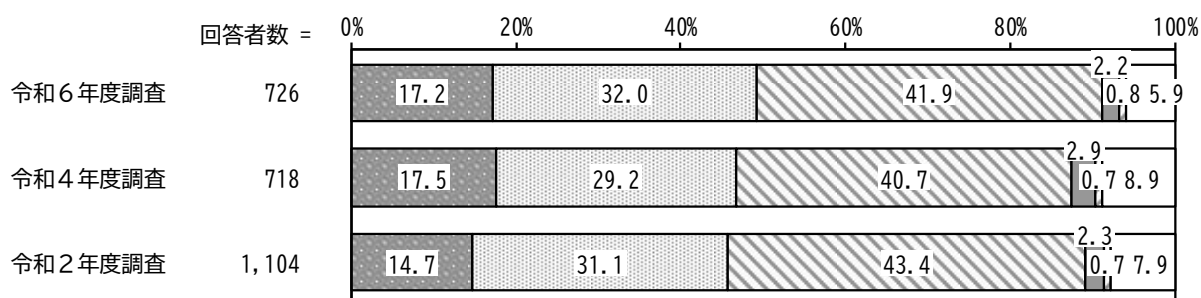
(27) 小中学校の教育内容や環境

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



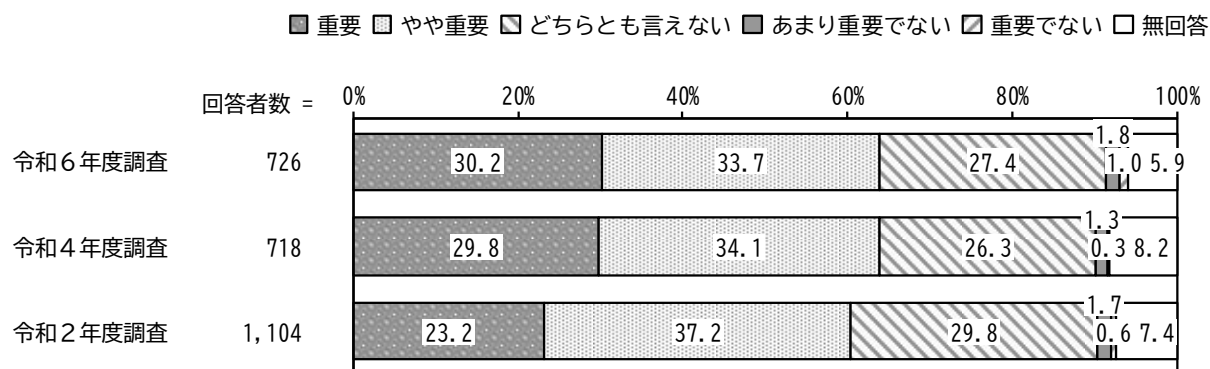
(28) 生涯学習活動

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



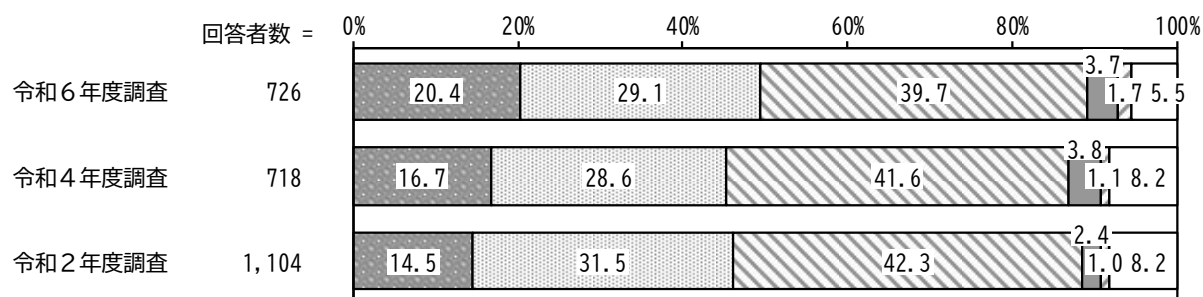
(29) 図書館、ホールなどの施設の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



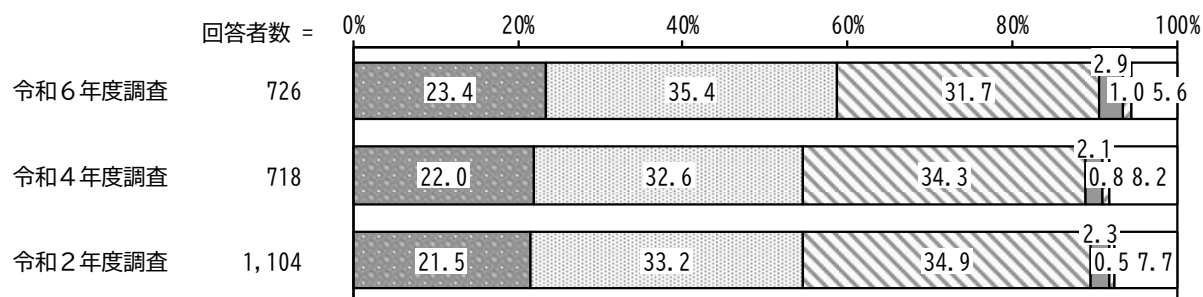
(30) 文化活動や文化の継承

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



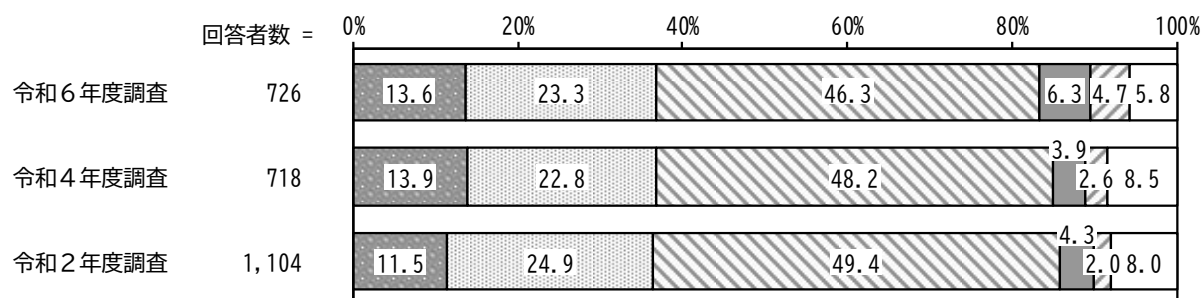
(31) スポーツ施設の整備

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(32) 国際化、外国人との交流・共生

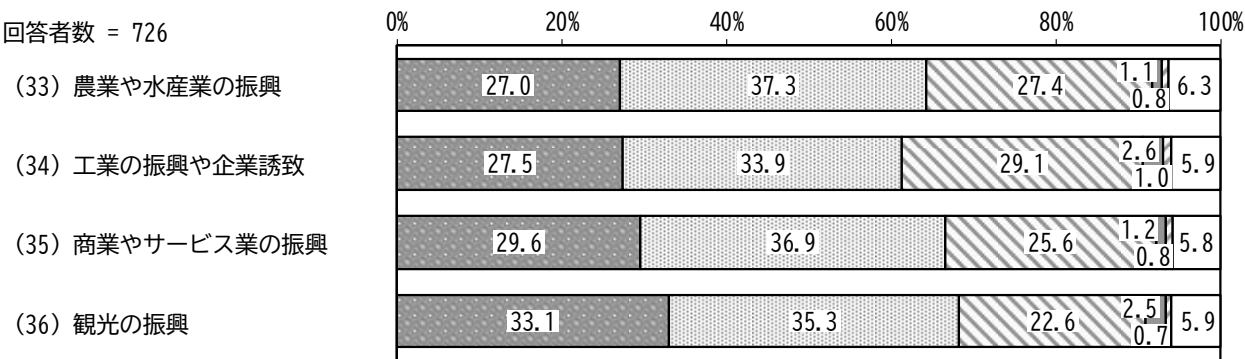
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



5. 産業について

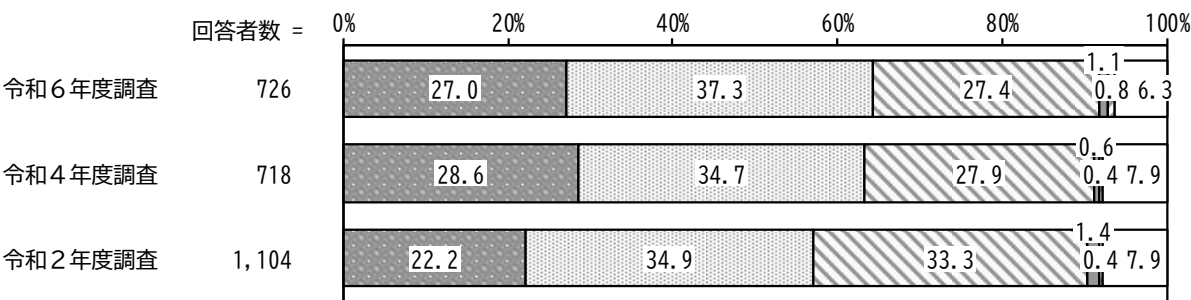
『(36) 観光の振興』で「重要」の割合が高くなっています。

■ 重要 □ やや重要 ▨ どちらとも言えない ■ あまり重要でない ▩ 重要でない □ 無回答



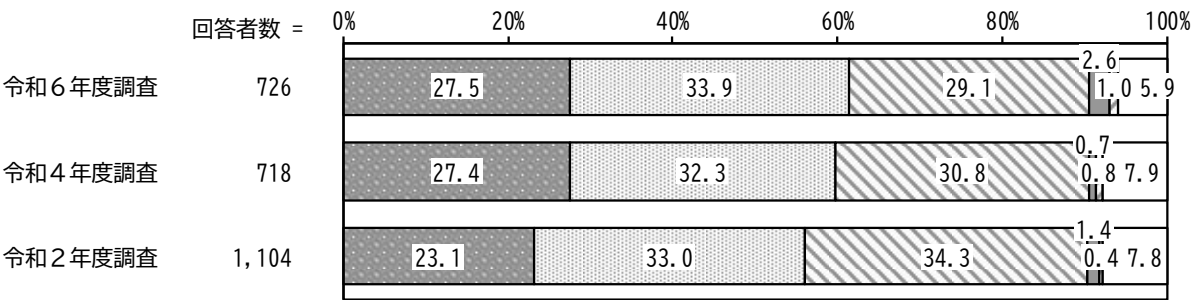
(33) 農業や水産業の振興

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



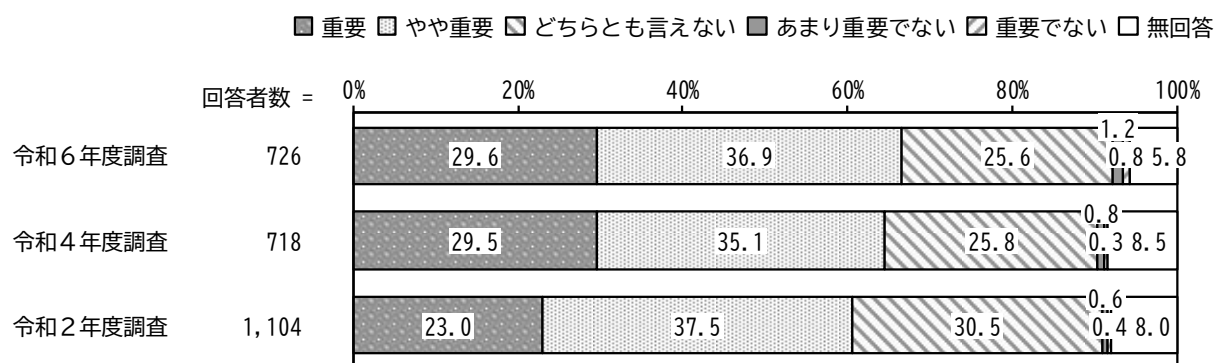
(34) 工業の振興や企業誘致

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



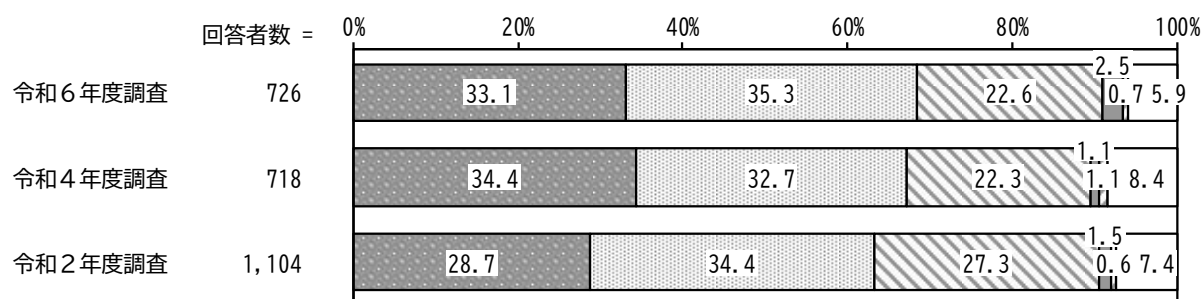
(35) 商業やサービス業の振興

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(36) 観光の振興

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

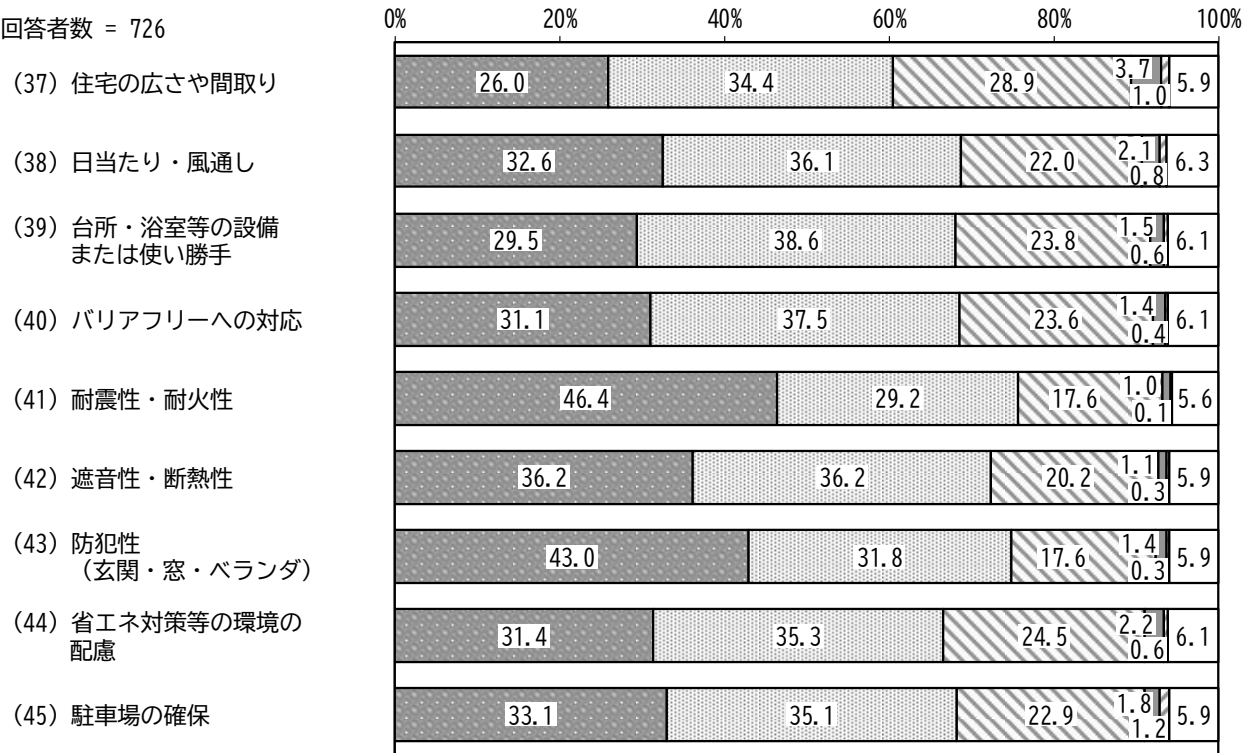


6. 住まいについて

『(41) 耐震性・耐火性』『(43) 防犯性（玄関・窓・ベランダ）』で「重要」の割合が、『(37) 住宅の広さや間取り』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。

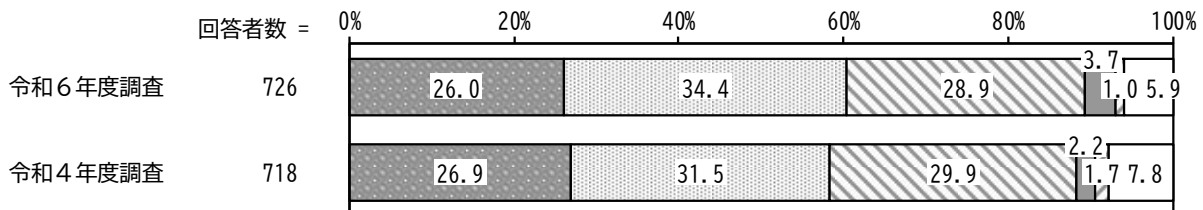
■ 重要 □ やや重要 ▨ どちらとも言えない ■ あまり重要でない ▩ 重要でない □ 無回答

回答者数 = 726



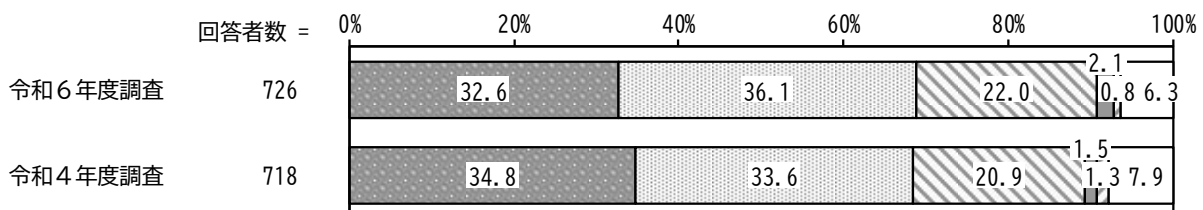
(37) 住宅の広さや間取り

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



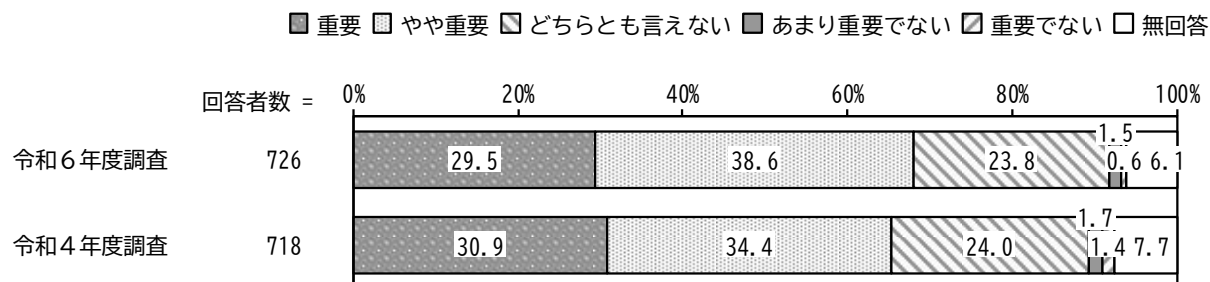
(38) 日当たり・風通し

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



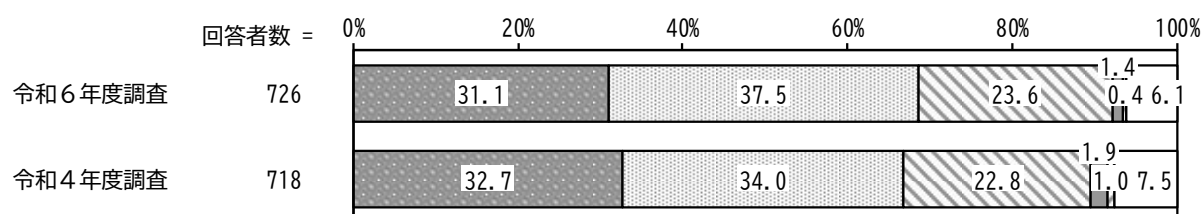
(39) 台所・浴室等の設備または使い勝手

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



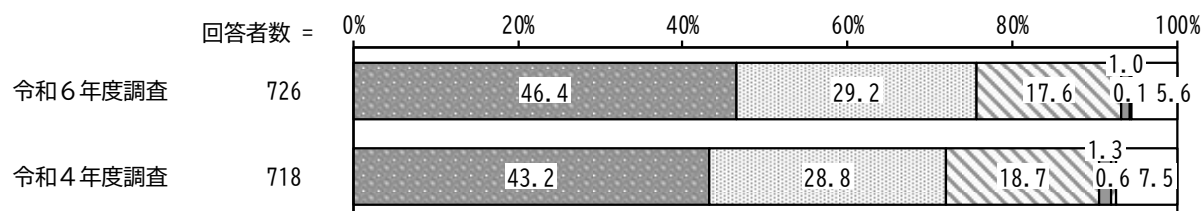
(40) バリアフリーへの対応

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



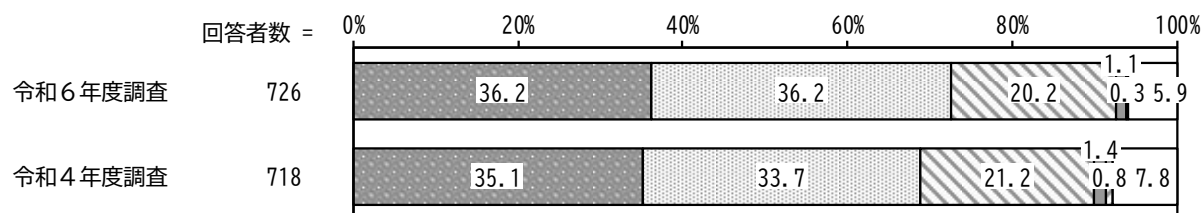
(41) 耐震性・耐火性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



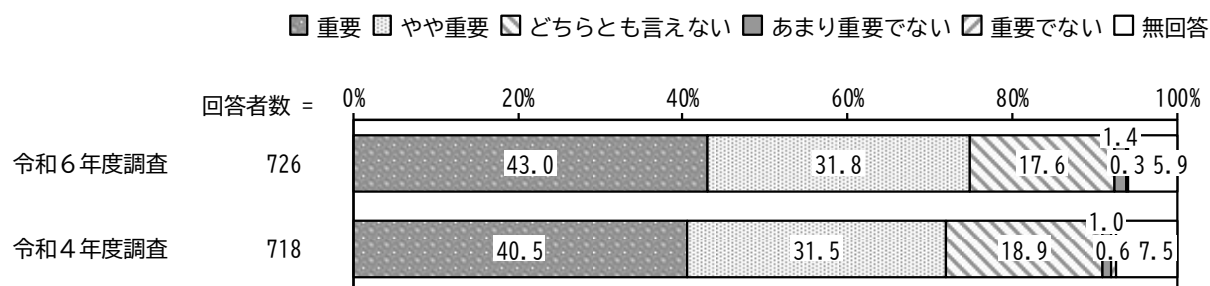
(42) 遮音性・断熱性

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



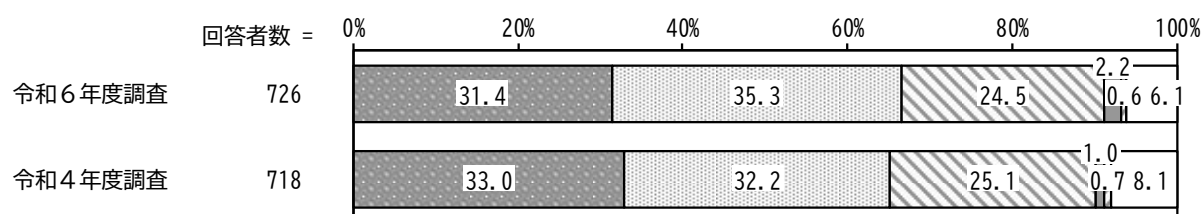
(43) 防犯性（玄関・窓・ベランダ）

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



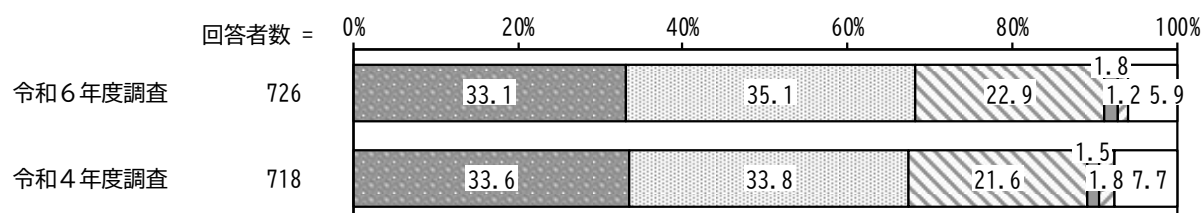
(44) 省エネ対策等の環境の配慮

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(45) 駐車場の確保

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

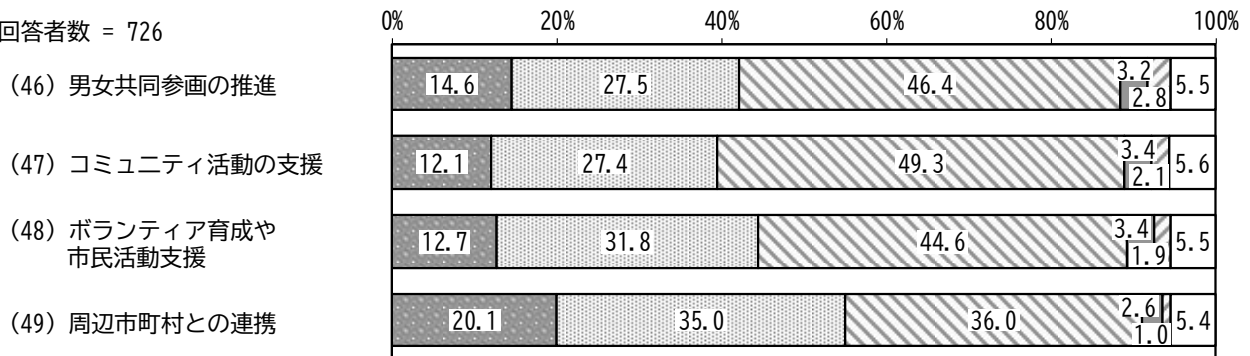


7. その他

『(49) 周辺市町村との連携』で「重要」の割合が、『(46) 男女共同参画の推進』『(47) コミュニティ活動の支援』『(48) ボランティア育成や市民活動支援』で「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。

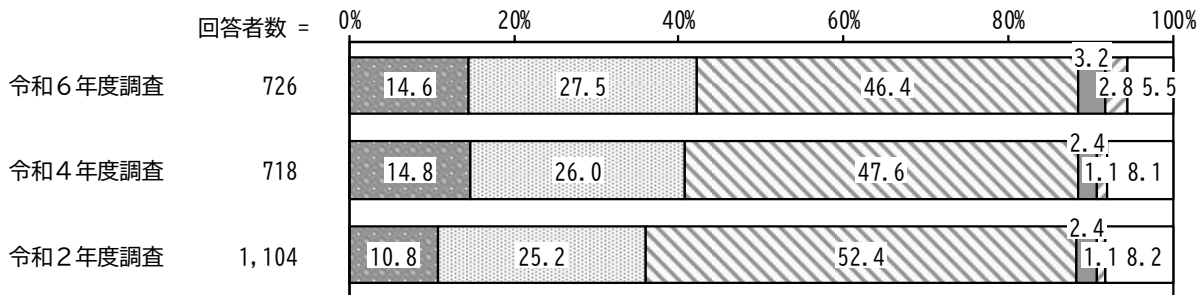
■ 重要 ■ やや重要 ▨ どちらとも言えない ■ あまり重要でない ▩ 重要でない □ 無回答

回答者数 = 726



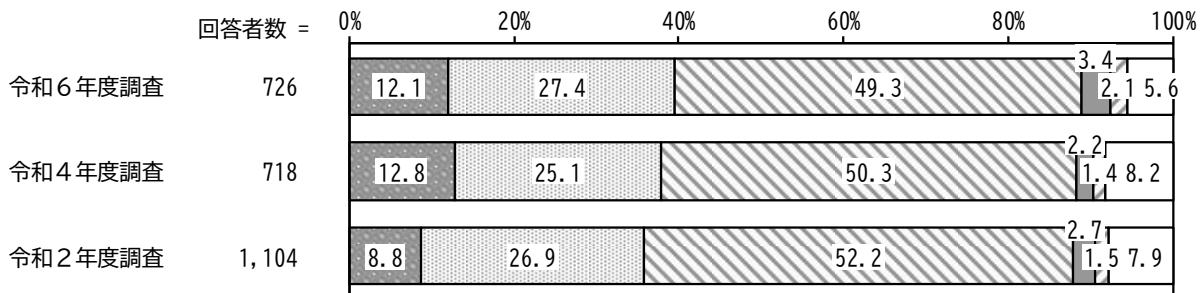
(46) 男女共同参画の推進

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



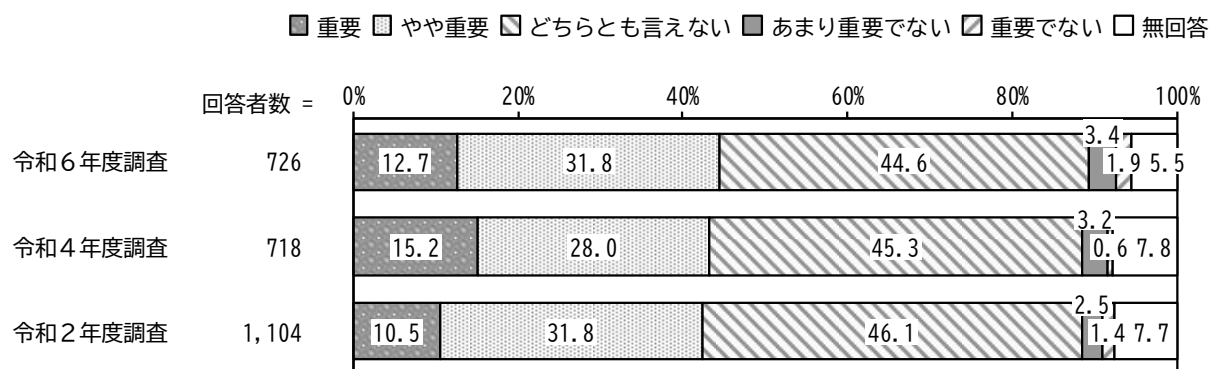
(47) コミュニティ活動の支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



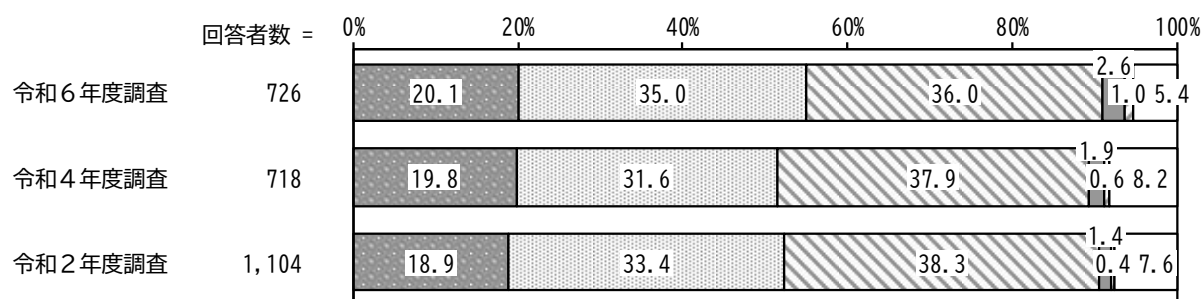
(48) ボランティア育成や市民活動支援

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(49) 周辺市町村との連携

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



<ポートフォリオによる分析>

蒲郡市の施策に関する各項目の満足度及び重要度について、下記の方法により5段階の得点をつけ、平均得点を算出しました。この評点を指標として、満足度と重要度の分析を行いました。なお、平均得点は、+2に近いほど満足度または重要度が高いことを示し、逆に-2に近いほど満足度が低い（不満度が高い）、または重要度が低いことを示しています。

【満足度・重要度の平均得点の算出方法】

満足度	重要度	得点（評点）
満足	重要	+2点
やや満足	やや重要	+1点
どちらとも言えない	どちらとも言えない	0点
やや不満	あまり重要でない	-1点
不満	重要でない	-2点

■満足度の平均得点

$$\begin{aligned} &= \{ \text{「満足」の回答数} \times (+2 \text{点}) + \text{「やや満足」の回答数} \times (+1 \text{点}) \\ &\quad + \text{「どちらとも言えない」の回答数} \times (0 \text{点}) \\ &\quad + \text{「やや不満」の回答数} \times (-1 \text{点}) + \text{「不満」の回答数} \times (-2 \text{点}) \} \\ &\div \text{総回答数} \end{aligned}$$

■重要度の平均得点

$$\begin{aligned} &= \{ \text{「重要」の回答数} \times (+2 \text{点}) + \text{「やや重要」の回答数} \times (+1 \text{点}) \\ &\quad + \text{「どちらとも言えない」の回答数} \times (0 \text{点}) \\ &\quad + \text{「あまり重要でない」の回答数} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」の回答数} \times (-2 \text{点}) \} \\ &\div \text{総回答数} \end{aligned}$$

①施策に対する満足度

- ・満足度が高いのは、「海や山などの自然環境」「海とふれあうまちづくり」等の環境にかかわる項目と、「日当たり・風通し」「住宅の広さや間取り」「台所・浴室等の設備または使い勝手」といった住まいにかかわる項目です。
- ・満足度が低いのは、「図書館、ホールなどの施設の整備」「スポーツ施設の整備」「公共交通の利便性」等のハード面にかかわる項目と、「商業やサービス業の振興」「工業の振興や企業誘致」等の産業にかかわる項目です。
- ・令和4年度調査と比較すると、設問項目が異なるため単純には比較できないものの「海とふれあうまちづくり」「消防・救急体制」「ごみの減量化、リサイクル活動」「住宅・宅地の環境」等の項目で満足度の順位が下がっています。

満足度 トップ 10

令和6年度調査			令和4年度調査		
順位	施策項目	満足度	順位	施策項目	満足度
1	海や山などの自然環境	0.86	1	新型コロナウイルスワクチン接種体制	0.92
2	日当たり・風通し	0.81	2	海や山などの自然環境の保護	0.42
3	住宅の広さや間取り	0.71	3	海とふれあうまちづくり	0.35
4	台所・浴室等の設備または使い勝手 駐車場の確保	0.61		消防・救急体制	
6	海とふれあうまちづくり	0.55	5	地域医療体制	0.33
7	消防・救急体制	0.42	6	健康づくり・疾病対策	0.32
8	下水処理対策	0.41	7	ごみの減量化、リサイクル活動	0.28
9	ごみの減量化、リサイクル活動	0.40	8	ポートレース事業による収益確保	0.25
10	住宅・宅地の環境	0.34	9	住宅・宅地の環境	0.24
			10	下水処理対策	0.22

満足度 ワースト 10

令和6年度調査			令和4年度調査		
順位	施策項目	満足度	順位	施策項目	満足度
1	空家対策	-0.34	1	駅前などの賑わい	-0.52
2	図書館、ホールなどの施設の整備	-0.24	2	図書館、ホールなどの施設の整備	-0.25
3	駅前などの市街地の整備	-0.20	3	駅前などの市街地の整備	-0.24
4	スポーツ施設の整備	-0.19	4	スポーツ施設の整備	-0.20
5	商業やサービス業の振興	-0.10	5	公共交通の利便性	-0.15
6	工業の振興や企業誘致	-0.07	6	商業やサービス業の振興	-0.12
	公共交通の利便性		7	工業の振興や企業誘致	-0.09
8	国際化、外国人との交流・共生	-0.04	8	国際化、外国人との交流・共生	-0.06
9	低所得者の自立支援	0.00	9	幹線道路の整備	-0.05
10	周辺市町村との連携	0.03	10	景観・まちなみへの配慮	-0.04
				低所得者の自立支援	

②施策に対する重要度の評価

- ・重要度が高い項目は、「災害に強いまちづくり」「地域医療体制」等の安心・安全にかかわる項目と「騒音、悪臭、大気・水質汚染対策」「ごみの減量化、リサイクル活動」等の環境にかかわる項目です。
- ・重要度が低い項目は、「国際化、外国人との交流・共生」「コミュニティ活動の支援」「ボランティア育成や市民活動支援」等の地域活動にかかわる項目、「生涯学習活動」「文化活動、文化の継承」など生涯学習にかかわる項目です。
- ・令和4年度調査と比較すると、「災害に強いまちづくり」等の項目で重要度の順位が上がっています。一方、「騒音、悪臭、大気・水質汚染対策」「ごみの減量化、リサイクル活動」等の項目で重要度の順位が下がっています。

重要度 トップ10

令和6年度調査			令和4年度調査		
順位	施策項目	満足度	順位	施策項目	満足度
1	災害に強いまちづくり	1.39	1	地域医療体制	1.29
2	地域医療体制	1.30	2	災害に強いまちづくり	1.27
3	耐震性・耐火性	1.28	3	騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	1.26
4	消防・救急体制	1.27	4	消防・救急体制	1.25
5	騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	1.27	5	ごみの減量化、リサイクル活動	1.24
6	ごみの減量化、リサイクル活動	1.24	6	海や山などの自然環境の保護	1.22
	交通安全・防犯対策			交通安全・防犯対策	
8	防犯性（玄関・窓・ベランダ）	1.23	8	公共交通の利便性	1.16
9	海や山などの自然環境	1.22	9	健康づくり・疾病対策	1.14
10	駅前などの市街地の整備	1.21	10	省エネ対策や自然エネルギー活動	1.13

重要度 ワースト10

令和6年度調査			令和4年度調査		
順位	施策項目	満足度	順位	施策項目	満足度
1	外国人住民への生活支援	0.32	1	国際化、外国人との交流・共生	0.45
2	国際化、外国人との交流・共生	0.37	2	コミュニティ活動の支援	0.50
3	コミュニティ活動の支援	0.47	3	外国人住民への生活支援	0.53
4	男女共同参画の推進	0.51	4	男女共同参画の推進	0.55
5	ボランティア育成や市民活動支援	0.53	5	ボランティア育成や市民活動支援	0.59
6	文化活動や文化の継承	0.66	6	文化活動や文化の継承	0.61
	生涯学習活動		7	生涯学習活動	0.66
8	低所得者の自立支援	0.72	8	周辺市町村との連携	0.74
9	周辺市町村との連携	0.75	9	地域での支え合い・福祉活動	0.77
10	スポーツ施設の整備	0.82	10	ボートレース事業による収益確保	0.78
	地域での支え合い・福祉活動				

■施策に対する満足度と重要度の評価

- ・蒲郡市の施策に対する市民の満足度の平均得点を縦軸、重要度の平均得点を横軸として散布図を作成しました。
- ・49 項目全体の満足度の平均得点は 0.17 となっています。図に示してある平均得点の線よりも下側にある項目は、平均得点よりも満足度が低い項目（相対的に満足度が低い施策項目）であり、逆に上側にある項目は平均得点よりも満足度が高い項目（相対的に満足度が高い施策項目）です。
- ・一方、49 項目全体の重要度の平均得点は 0.97 となっています。図に示してある平均得点の先よりも左側にある項目は、平均得点よりも重要度が低い項目（相対的に重要度が低い施策項目）であり、逆に右側にある項目は平均得点よりも重要度が高い（相対的に重要度が高い施策項目）です。
- ・着目すべきは、満足度が低く重要度が高い項目、すなわち、当該項目について重要と考えているにもかかわらず、現状において満足していない人が多い施策項目であり、図の右下の領域に該当する項目です。
- ・下表は、この領域に属する 14 項目（満足度が低く、重要度が高い）の「重要度と満足度の差が大きい項目」を整理した表です。
- ・令和 4 年度調査と比較すると、「駅前などの市街地の整備」「商業やサービス業の振興」等の項目で優先度の順位が上がっています。

満足度と重要度の評価（施策の優先度） トップ 14

令和 6 年度調査

令和 4 年度調査

順位	施策項目	優先度※	満足度	重要度	順位	施策項目	優先度※
1	駅前などの市街地の整備	1.21	-0.20	1.41	1	駅前などの賑わい	1.43
2	災害に強いまちづくり	1.39	0.05	1.34	2	公共交通の利便性	1.31
3	公共交通の利便性	1.20	-0.07	1.27	3	災害に強いまちづくり	1.26
4	生活道路の整備	1.17	0.07	1.10	4	図書館、ホールなどの施設の整備	1.25
5	商業やサービス業の振興	0.99	-0.10	1.09	5	駅前などの市街地の整備	1.24
6	幹線道路の整備	1.17	0.12	1.05	6	騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	1.21
7	省エネ対策や自然エネルギー活動	1.10	0.08	1.02	7	省エネ対策や自然エネルギー活動	1.15
8	遮音性・断熱性	1.14	0.15	0.99	8	生活道路の整備	1.13
9	観光の振興	1.04	0.06	0.98		商業やサービス業の振興	
	バリアフリーへの対応	1.04	0.06	0.98	10	幹線道路の整備	1.11
11	省エネ対策等の環境の配慮	1.01	0.05	0.96	11	観光の振興	1.06
12	景観・まちなみへの配慮	1.01	0.08	0.93	12	交通安全・防犯対策	1.01
13	高齢者への福祉施策	1.02	0.11	0.91		小中学校の教育内容や環境	
14	子育てに関する情報発信	0.99	0.13	0.86		工業の振興や企業誘致	

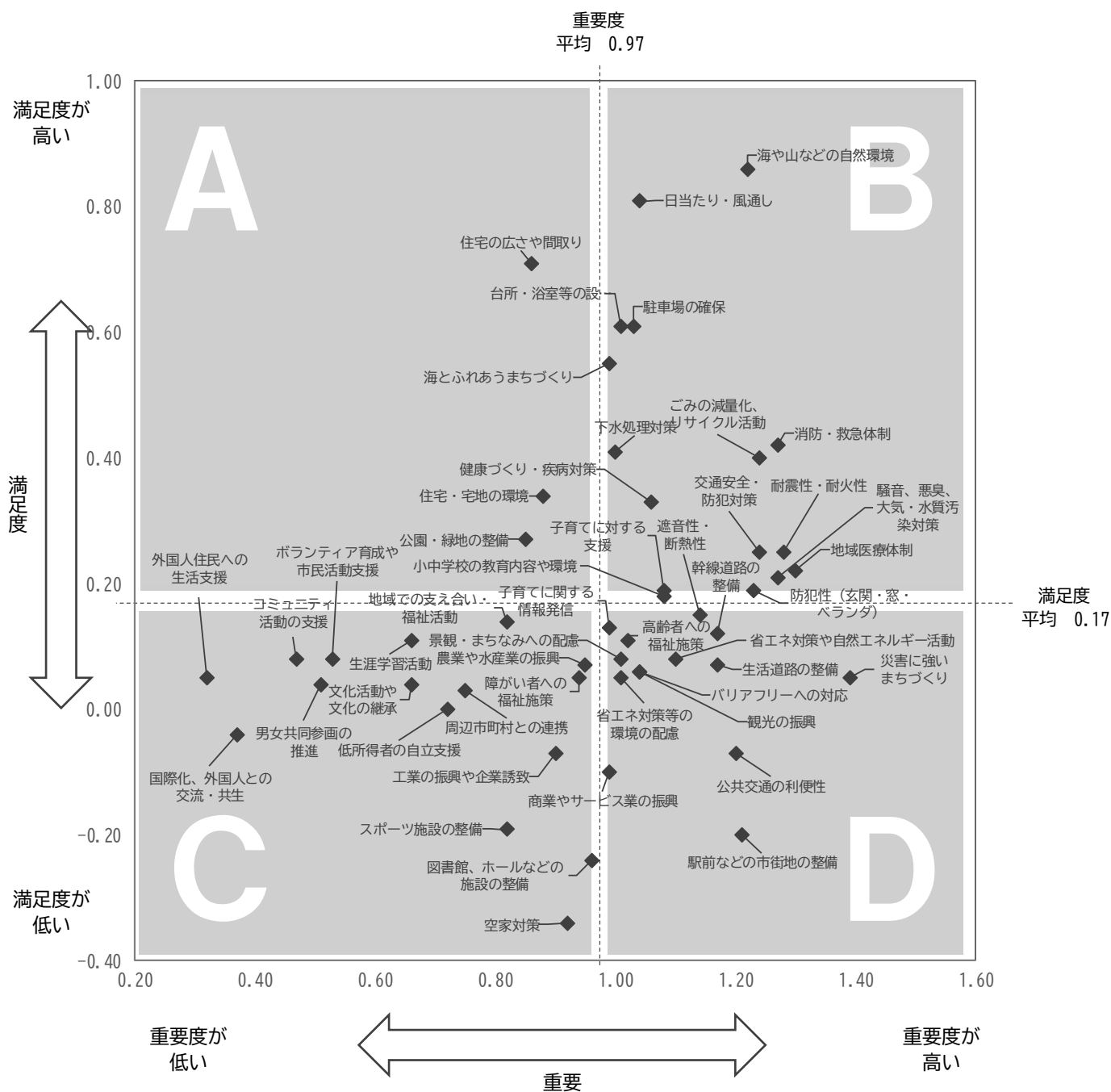
※優先度＝重要度の得点から満足度の得点を引いたもの

【優先度の高い施策項目】

- ・全体では、「駅前などの市街地の整備」「生活道路の整備」「幹線道路の整備」などの基盤整備・交通環境にかかわる項目、「災害に強いまちづくり」「地域医療体制」「空家対策」などの安心・安全な暮らしにかかわる項目、「防犯性（玄関・窓・ベランダ）」「耐震性・耐火性」などの住まいにかかわる項目などが、優先度が高くなっています。
- ・一方で「コミュニティ活動の支援」「国際化、外国人との交流・共生」「ボランティア育成や市民活動支援」といった市民参加によるまちづくりにかかわる項目、「外国人住民への生活支援」「国際化、外国人との交流・共生」などについては優先度が低くなっています。

【校區別】

- ・いずれの校区でも「駅前などの市街地の整備」「災害に強いまちづくり」「公共交通の利便性」「空家対策」は優先施策として挙げられています。
- ・大塚中学校区では「工業の振興や企業誘致」が3位、「観光の振興」が9位、西浦中学校区では「農業や水産業の振興」が7位と、産業振興の優先度が高くなっています。
- ・蒲郡中学校区では「スポーツ施設の整備」が6位、「景観・まちなみへの配慮」が8位となっており、まちづくりの優先度が高くなっています。



A：維持施策項目 満足度が高く、重要度は低い

このままの状態を保つことが求められている。

B：重点維持施策項目 満足度が高く、重要度も高い

おおむね満足が得られているが、引き続き維持していくことが求められている。

C：ウォッチング施策項目 満足度が低く、重要度も低い

推移を注目していくことが求められている。喫緊の必要性は高いものの、生活の質を高めるなどのために、満足度を上げていくことが求められているもの。

D：重点改善施策項目 満足度が低く重要度が高い

最優先で改善が求められている。

中学校区別 施策の優先度の順位

全体及び校区別の 点数・順位 施策項目	全体	順位	大塚 中学校区	順位	三谷 中学校区	順位	蒲都 中学校区	順位	中部 中学校区	順位	塩津 中学校区	順位	形原 中学校区	順位	西浦 中学校区	順位
駅前などの市街地の整備	1.41	1	1.23	5	1.44	2	1.57	1	1.68	1	1.46	1	1.12	7	1.27	8
災害に強いまちづくり	1.34	2	1.40	2	1.39	4	1.39	2	1.25	2	1.42	2	1.29	3	1.37	6
公共交通の利便性	1.27	3	1.19	6	1.45	1	1.01	11	1.10	7	1.40	3	1.53	1	2.00	1
空家対策	1.26	4	1.41	1	1.38	6	1.25	4	1.01	10	1.16	9	1.44	2	1.70	2
図書館、ホールなどの施設の整備	1.20	5	1.00	11	1.34	9	1.26	3	1.23	3	1.23	5	1.09	11	1.07	11
生活道路の整備	1.10	6	1.16	7	1.19	15	0.98	13	0.94	16	1.14	13	1.24	4	1.53	3
商業やサービス業の振興	1.09	7	1.10	8	1.35	7	1.15	5	1.06	9	1.01	18	0.90	20	1.46	4
地域医療体制	1.08	8	0.99	12	1.16	18	1.04	9	1.19	5	1.21	6	1.05	13	0.94	18
騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	1.06	9	1.27	4	1.12	19	1.13	7	1.20	4	1.14	13	0.82	26	0.92	20
幹線道路の整備	1.05	10	1.03	10	1.22	12	0.94	15	0.92	19	1.19	7	1.08	12	1.43	5
防犯性（玄関・窓・ベランダ）	1.04	11	0.79	24	1.34	8	0.88	25	0.90	22	1.27	4	1.11	9	0.96	16
耐震性・耐火性	1.03	12	0.91	15	1.39	4	0.82	27	0.92	21	1.17	8	1.15	6	0.89	21
省エネ対策や自然エネルギー活動	1.02	13	0.95	14	0.93	28	1.02	10	1.09	8	1.15	10	1.11	9	0.96	17
スポーツ施設の整備	1.01	14	0.87	17	1.08	21	1.13	6	0.92	19	1.10	15	0.98	15	1.02	14
交通安全・防犯対策	0.99	15	0.87	18	1.20	14	0.94	15	1.01	10	1.00	19	0.97	18	0.86	26
遮音性・断熱性	0.99	15	0.86	19	1.40	3	0.87	26	0.85	27	1.15	10	0.98	15	0.86	24
観光の振興	0.98	17	1.03	9	1.26	10	0.91	19	1.10	6	0.87	25	0.87	21	1.19	9
バリアフリーへの対応	0.98	17	0.73	26	1.22	12	0.89	23	0.85	28	1.04	16	1.24	4	0.76	31
工業の振興や企業誘致	0.97	19	1.37	3	1.19	15	0.93	17	0.73	30	0.90	23	1.03	14	1.18	10
省エネ対策等の環境の配慮	0.96	20	0.55	34	1.18	17	0.90	21	0.86	25	1.15	10	1.12	7	0.80	28
景観・まちなみへの配慮	0.93	21	0.82	20	0.99	27	1.10	8	0.95	15	0.91	22	0.79	28	1.06	13
高齢者への福祉施策	0.91	22	0.64	30	1.23	11	0.93	17	0.88	23	0.78	31	0.98	17	0.73	32
小中学校の教育内容や環境	0.90	23	0.73	26	1.06	23	1.01	11	1.01	12	0.89	24	0.72	31	0.89	22
子育てに対する支援	0.89	24	0.80	23	1.04	24	0.97	14	0.93	17	0.81	29	0.83	23	0.97	15
障がい者への福祉施策	0.89	25	0.61	31	1.07	22	0.89	23	0.93	18	0.74	34	0.97	18	0.79	29
農業や水産業の振興	0.88	26	0.90	16	1.10	20	0.72	30	0.97	13	0.84	28	0.83	23	1.29	7
子育てに関する情報発信	0.86	27	0.81	21	1.01	25	0.91	19	0.95	14	0.77	33	0.83	25	0.83	27
消防・救急体制	0.85	28	0.97	13	1.00	26	0.77	28	0.86	25	0.99	21	0.82	26	0.86	24
ごみの減量化、リサイクル活動	0.84	29	0.81	22	0.82	32	0.90	21	0.88	23	0.85	27	0.84	22	0.78	30
健康づくり・疾病対策	0.73	30	0.74	25	0.72	33	0.74	29	0.67	33	1.03	17	0.72	30	0.59	36
低所得者の自立支援	0.72	31	0.58	32	0.85	30	0.69	31	0.71	32	0.65	37	0.74	29	0.72	33
周辺市町村との連携	0.72	31	0.73	26	0.84	31	0.68	32	0.73	30	0.85	26	0.71	32	0.65	34
地域での支え合い・福祉活動	0.68	33	0.56	33	0.67	36	0.67	33	0.76	29	0.80	30	0.69	33	0.65	34
文化活動や文化の継承	0.62	34	0.65	29	0.87	29	0.56	36	0.62	34	0.60	40	0.64	35	0.56	37
下水処理対策	0.59	35	0.54	37	0.40	47	0.48	39	0.61	35	1.00	19	0.67	34	0.93	19
公園・緑地の整備	0.58	36	0.50	38	0.50	44	0.63	34	0.46	38	0.78	31	0.56	36	1.07	11
生涯学習活動	0.55	37	0.47	39	0.71	34	0.58	35	0.51	36	0.56	44	0.53	38	0.49	38
住宅・宅地の環境	0.54	38	0.29	44	0.64	38	0.51	37	0.40	40	0.70	36	0.55	37	0.87	23
男女共同参画の推進	0.47	39	0.55	34	0.59	41	0.42	41	0.49	37	0.58	42	0.37	43	0.48	39
ボランティア育成や市民活動支援	0.45	40	0.43	41	0.62	39	0.41	42	0.45	39	0.59	41	0.35	44	0.44	41
海とふれあうまちづくり	0.44	41	0.41	42	0.67	36	0.50	38	0.38	41	0.50	45	0.38	42	0.41	43
駐車場の確保	0.42	42	0.46	40	0.62	40	0.44	40	0.15	47	0.73	35	0.40	40	0.31	46
国際化、外国人との交流・共生	0.41	43	0.18	47	0.48	45	0.40	43	0.35	42	0.35	48	0.40	40	0.45	40
台所・浴室等の設備または使い勝手	0.40	44	0.27	45	0.71	35	0.28	46	0.27	46	0.63	38	0.42	39	0.28	47
コミュニティ活動の支援	0.39	45	0.33	43	0.57	42	0.37	44	0.33	44	0.62	39	0.28	47	0.44	41
海や山などの自然環境の保護	0.36	46	0.55	34	0.50	43	0.29	45	0.34	43	0.50	45	0.33	45	0.33	45
外国人住民への生活支援	0.27	47	0.23	46	0.33	49	0.25	47	0.29	45	0.20	49	0.29	46	0.39	44
日当たり・風通し	0.23	48	0.13	48	0.47	46	0.19	48	0.05	48	0.50	45	0.19	48	-0.03	49
住宅の広さや間取り	0.15	49	0.09	49	0.37	48	0.08	49	-0.05	49	0.57	43	0.06	49	0.07	48

※優先度 = 重要度 - 満足度

※ 濃い網掛けは、優先順位が1～10位の施策、薄い網掛けは優先順位が11～15位の施策

(参考) 満足度の集計結果

	満足		やや満足		どちらとも 言えない		やや不満		不満		無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1. 自然・環境について												
海や山などの自然環境	177	24.4	324	44.6	161	22.2	40	5.5	11	1.5	13	1.8
海とふれあいまちづくり	100	13.8	257	35.4	298	41.0	35	4.8	18	2.5	18	2.5
ごみの減量化、リサイクル活動	54	7.4	250	34.4	344	47.4	59	8.1	6	0.8	13	1.8
騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	59	8.1	191	26.3	331	45.6	91	12.5	34	4.7	20	2.8
省エネ対策や自然エネルギー活動	26	3.6	94	12.9	515	70.9	52	7.2	19	2.6	20	2.8
2. 基盤整備・交通について												
駅前などの市街地の整備	36	5.0	143	19.7	254	35.0	199	27.4	80	11.0	14	1.9
景観・まちなみへの配慮	37	5.1	171	23.6	345	47.5	119	16.4	35	4.8	19	2.6
幹線道路の整備	45	6.2	209	28.8	281	38.7	130	17.9	43	5.9	18	2.5
生活道路の整備	38	5.2	195	26.9	301	41.5	135	18.6	43	5.9	14	1.9
公園・緑地の整備	47	6.5	237	32.6	310	42.7	92	12.7	25	3.4	15	2.1
公共交通の利便性	44	6.1	174	24.0	250	34.4	179	24.7	66	9.1	13	1.8
住宅・宅地の環境	48	6.6	239	32.9	341	47.0	64	8.8	15	2.1	19	2.6
下水処理対策	88	12.1	206	28.4	343	47.2	57	7.9	17	2.3	15	2.1
3. 安全・安心について												
健康づくり・疾病対策	41	5.6	206	28.4	412	56.7	39	5.4	8	1.1	20	2.8
地域医療体制	43	5.9	203	28.0	354	48.8	88	12.1	21	2.9	17	2.3
地域での支え合い・福祉活動	21	2.9	125	17.2	502	69.1	53	7.3	7	1.0	18	2.5
子育てに対する支援	36	5.0	144	19.8	454	62.5	54	7.4	15	2.1	23	3.2
子育てに関する情報発信	30	4.1	125	17.2	471	64.9	57	7.9	19	2.6	24	3.3
高齢者への福祉施策	30	4.1	131	18.0	455	62.7	78	10.7	18	2.5	14	1.9
障がい者への福祉施策	26	3.6	84	11.6	515	70.9	59	8.1	21	2.9	21	2.9
低所得者の自立支援	21	2.9	61	8.4	547	75.3	55	7.6	23	3.2	19	2.6
災害に強いまちづくり	30	4.1	117	16.1	432	59.5	104	14.3	20	2.8	23	3.2
消防・救急体制	72	9.9	210	28.9	378	52.1	36	5.0	12	1.7	18	2.5
交通安全・防犯対策	45	6.2	175	24.1	412	56.7	59	8.1	15	2.1	20	2.8
外国人住民への生活支援	19	2.6	44	6.1	604	83.2	26	3.6	10	1.4	23	3.2
空家対策	9	1.2	39	5.4	434	59.8	155	21.3	72	9.9	17	2.3
4. 教育・文化について												
小中学校の教育内容や環境	38	5.2	131	18.0	463	63.8	50	6.9	15	2.1	29	4.0
生涯学習活動	22	3.0	93	12.8	535	73.7	33	4.5	13	1.8	30	4.1
図書館、ホールなどの施設の整備	32	4.4	77	10.6	354	48.8	166	22.9	72	9.9	25	3.4
文化活動や文化の継承	22	3.0	81	11.2	515	70.9	65	9.0	16	2.2	27	3.7
スポーツ施設の整備	18	2.5	73	10.1	411	56.6	152	20.9	46	6.3	26	3.6
国際化、外国人との交流・共生	17	2.3	39	5.4	567	78.1	59	8.1	20	2.8	24	3.3
5. 産業について												
農業や水産業の振興	31	4.3	107	14.7	463	63.8	79	10.9	19	2.6	27	3.7
工業の振興や企業誘致	18	2.5	76	10.5	478	65.8	93	12.8	35	4.8	26	3.6
商業やサービス業の振興	19	2.6	99	13.6	411	56.6	130	17.9	38	5.2	29	4.0
観光の振興	36	5.0	151	20.8	358	49.3	118	16.3	32	4.4	31	4.3
6. 住まいについて												
住宅の広さや間取り	169	23.3	260	35.8	197	27.1	61	8.4	18	2.5	21	2.9
日当たり・風通し	198	27.3	271	37.3	157	21.6	71	9.8	10	1.4	19	2.6
台所・浴室等の設備または使い勝手	142	19.6	262	36.1	200	27.5	78	10.7	21	2.9	23	3.2
バリアフリーへの対応	65	9.0	134	18.5	331	45.6	124	17.1	50	6.9	22	3.0
耐震性・耐火性	99	13.6	157	21.6	308	42.4	94	12.9	44	6.1	24	3.3
遮音性・断熱性	85	11.7	164	22.6	278	38.3	118	16.3	56	7.7	25	3.4
防犯性（玄関・窓・バルコ）	79	10.9	169	23.3	305	42.0	107	14.7	44	6.1	22	3.0
省エネ対策等の環境の配慮	49	6.7	129	17.8	362	49.9	126	17.4	34	4.7	26	3.6
駐車場の確保	180	24.8	214	29.5	194	26.7	79	10.9	35	4.8	24	3.3
7. その他												
男女共同参画の推進	19	2.6	60	8.3	562	77.4	41	5.6	15	2.1	29	4.0
コミュニティ活動の支援	16	2.2	66	9.1	578	79.6	29	4.0	8	1.1	29	4.0
ボランティア育成や市民活動支援	20	2.8	72	9.9	557	76.7	37	5.1	11	1.5	29	4.0
周辺市町村との連携	20	2.8	75	10.3	522	71.9	63	8.7	17	2.3	29	4.0

(参考) 重要度の集計結果

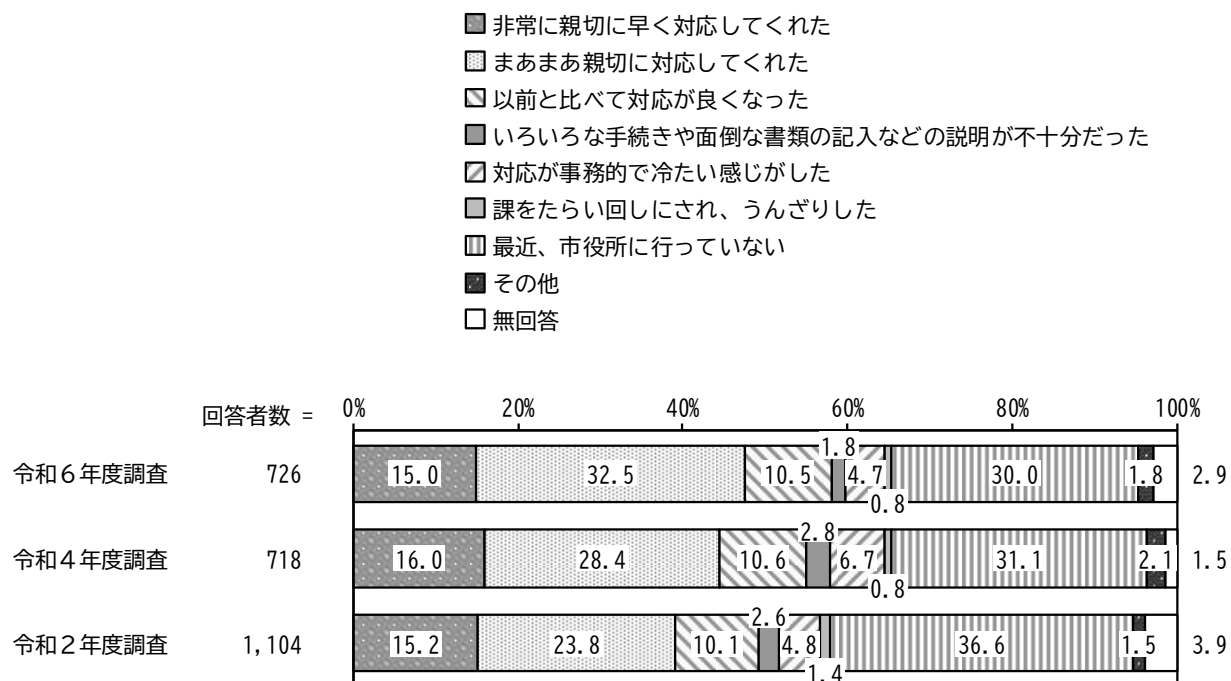
	重要		やや重要		どちらとも 言えない		あまり 重要でない		重要でない		無回答	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1. 自然・環境について												
海や山などの自然環境	310	42.7	238	32.8	121	16.7	17	2.3	1	0.1	39	5.4
海とふれあいまちづくり	237	32.6	238	32.8	189	26.0	19	2.6	5	0.7	38	5.2
ごみの減量化、リサイクル活動	315	43.4	234	32.2	128	17.6	7	1.0	3	0.4	39	5.4
騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	335	46.1	220	30.3	116	16.0	14	1.9	1	0.1	40	5.5
省エネ対策や自然エネルギー活動	290	39.9	201	27.7	185	25.5	8	1.1	6	0.8	36	5.0
2. 基盤整備・交通について												
駅前などの市街地の整備	303	41.7	261	36.0	95	13.1	23	3.2	6	0.8	38	5.2
景観・まちなみへの配慮	230	31.7	267	36.8	166	22.9	18	2.5	6	0.8	39	5.4
幹線道路の整備	282	38.8	255	35.1	136	18.7	11	1.5	2	0.3	40	5.5
生活道路の整備	276	38.0	268	36.9	127	17.5	12	1.7	3	0.4	40	5.5
公園・緑地の整備	171	23.6	282	38.8	200	27.5	25	3.4	9	1.2	39	5.4
公共交通の利便性	291	40.1	261	36.0	121	16.7	12	1.7	3	0.4	38	5.2
住宅・宅地の環境	190	26.2	251	34.6	224	30.9	16	2.2	5	0.7	40	5.5
下水処理対策	249	34.3	208	28.7	215	29.6	9	1.2	5	0.7	40	5.5
3. 安全・安心について												
健康づくり・疾病対策	238	32.8	260	35.8	168	23.1	8	1.1	5	0.7	47	6.5
地域医療体制	333	45.9	230	31.7	109	15.0	7	1.0	1	0.1	46	6.3
地域での支え合い・福祉活動	163	22.5	256	35.3	238	32.8	15	2.1	6	0.8	48	6.6
子育てに対する支援	276	38.0	198	27.3	201	27.7	3	0.4	4	0.6	44	6.1
子育てに関する情報発信	244	33.6	202	27.8	218	30.0	8	1.1	5	0.7	49	6.7
高齢者への福祉施策	241	33.2	250	34.4	168	23.1	14	1.9	10	1.4	43	5.9
障がい者への福祉施策	220	30.3	231	31.8	210	28.9	14	1.9	7	1.0	44	6.1
低所得者の自立支援	169	23.3	202	27.8	274	37.7	22	3.0	15	2.1	44	6.1
災害に強いまちづくり	385	53.0	184	25.3	110	15.2	4	0.6	1	0.1	42	5.8
消防・救急体制	337	46.4	202	27.8	140	19.3	3	0.4	2	0.3	42	5.8
交通安全・防犯対策	328	45.2	200	27.5	146	20.1	5	0.7	3	0.4	44	6.1
外国人住民への生活支援	101	13.9	151	20.8	339	46.7	47	6.5	45	6.2	43	5.9
空家対策	209	28.8	248	34.2	198	27.3	21	2.9	8	1.1	42	5.8
4. 教育・文化について												
小中学校の教育内容や環境	281	38.7	195	26.9	199	27.4	9	1.2	2	0.3	40	5.5
生涯学習活動	125	17.2	232	32.0	304	41.9	16	2.2	6	0.8	43	5.9
図書館、ホールなどの施設の整備	219	30.2	245	33.7	199	27.4	13	1.8	7	1.0	43	5.9
文化活動や文化の継承	148	20.4	211	29.1	288	39.7	27	3.7	12	1.7	40	5.5
スポーツ施設の整備	170	23.4	257	35.4	230	31.7	21	2.9	7	1.0	41	5.6
国際化、外国人との交流・共生	99	13.6	169	23.3	336	46.3	46	6.3	34	4.7	42	5.8
5. 産業について												
農業や水産業の振興	196	27.0	271	37.3	199	27.4	8	1.1	6	0.8	46	6.3
工業の振興や企業誘致	200	27.5	246	33.9	211	29.1	19	2.6	7	1.0	43	5.9
商業やサービス業の振興	215	29.6	268	36.9	186	25.6	9	1.2	6	0.8	42	5.8
観光の振興	240	33.1	256	35.3	164	22.6	18	2.5	5	0.7	43	5.9
6. 住まいについて												
住宅の広さや間取り	189	26.0	250	34.4	210	28.9	27	3.7	7	1.0	43	5.9
日当たり・風通し	237	32.6	262	36.1	160	22.0	15	2.1	6	0.8	46	6.3
台所・浴室等の設備または使い勝手	214	29.5	280	38.6	173	23.8	11	1.5	4	0.6	44	6.1
バリアフリーへの対応	226	31.1	272	37.5	171	23.6	10	1.4	3	0.4	44	6.1
耐震性・耐火性	337	46.4	212	29.2	128	17.6	7	1.0	1	0.1	41	5.6
遮音性・断熱性	263	36.2	263	36.2	147	20.2	8	1.1	2	0.3	43	5.9
防犯性（玄関・窓・バルコ）	312	43.0	231	31.8	128	17.6	10	1.4	2	0.3	43	5.9
省エネ対策等の環境の配慮	228	31.4	256	35.3	178	24.5	16	2.2	4	0.6	44	6.1
駐車場の確保	240	33.1	255	35.1	166	22.9	13	1.8	9	1.2	43	5.9
7. その他												
男女共同参画の推進	106	14.6	200	27.5	337	46.4	23	3.2	20	2.8	40	5.5
コミュニティ活動の支援	88	12.1	199	27.4	358	49.3	25	3.4	15	2.1	41	5.6
ボランティア育成や市民活動支援	92	12.7	231	31.8	324	44.6	25	3.4	14	1.9	40	5.5
周辺市町村との連携	106	20.1	200	35.0	261	36.0	19	2.6	7	1.0	39	5.4

(5) これからのまちづくりについて

問 18 あなたは、最近、市の職員の対応についてどのように感じましたか。(1つに○印)

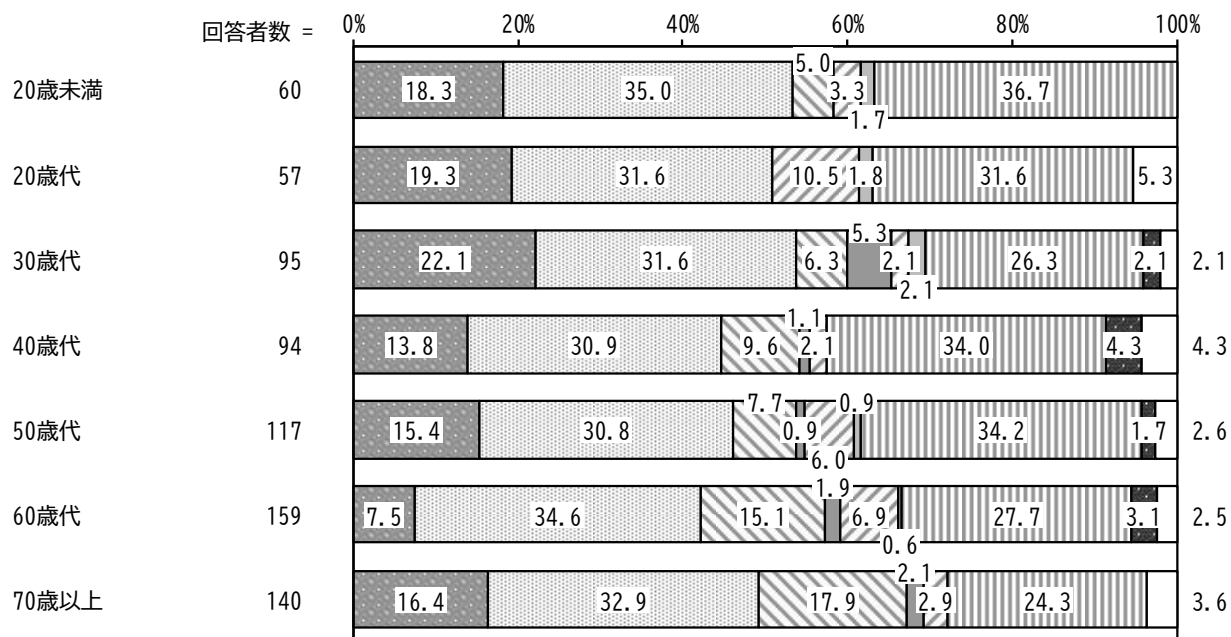
「まあまあ親切に対応してくれた」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「最近、市役所に行っていない」の割合が 30.0%、「非常に親切に早く対応してくれた」の割合が 15.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

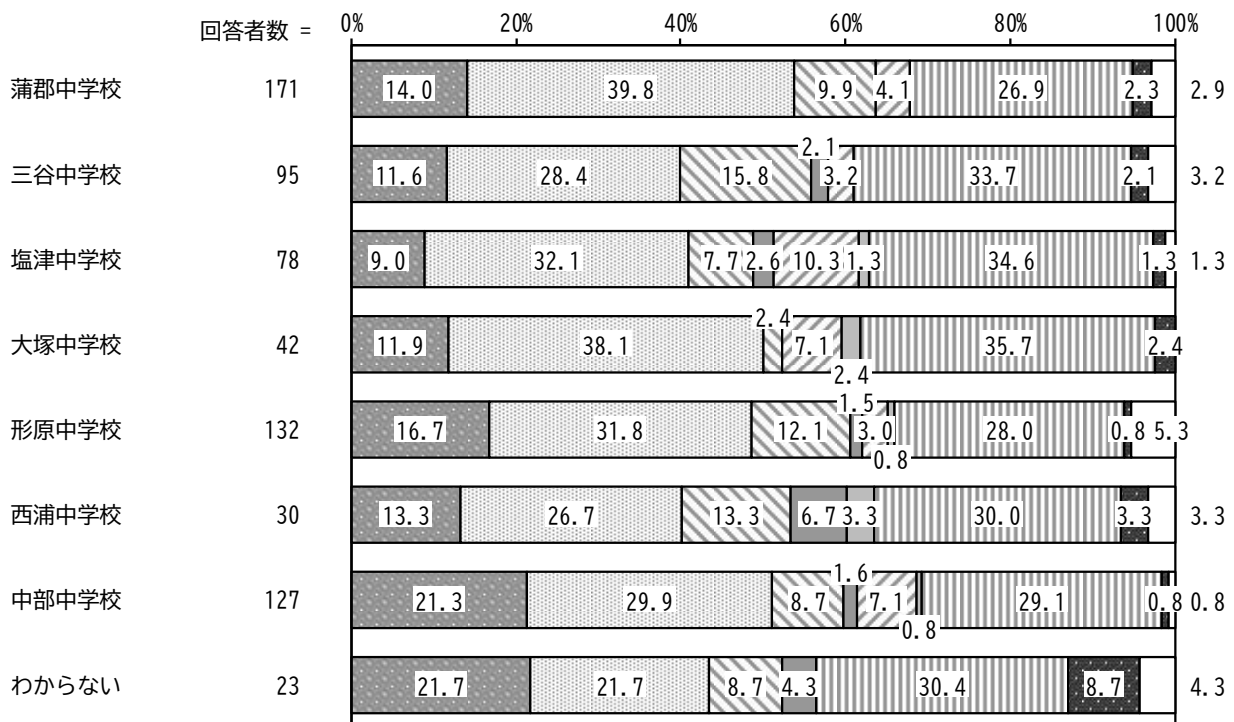
年齢別にみると、70歳以上で「以前と比べて対応が良くなった」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、蒲郡中学校で「まあまあ親切に対応してくれた」の割合が高くなっています。

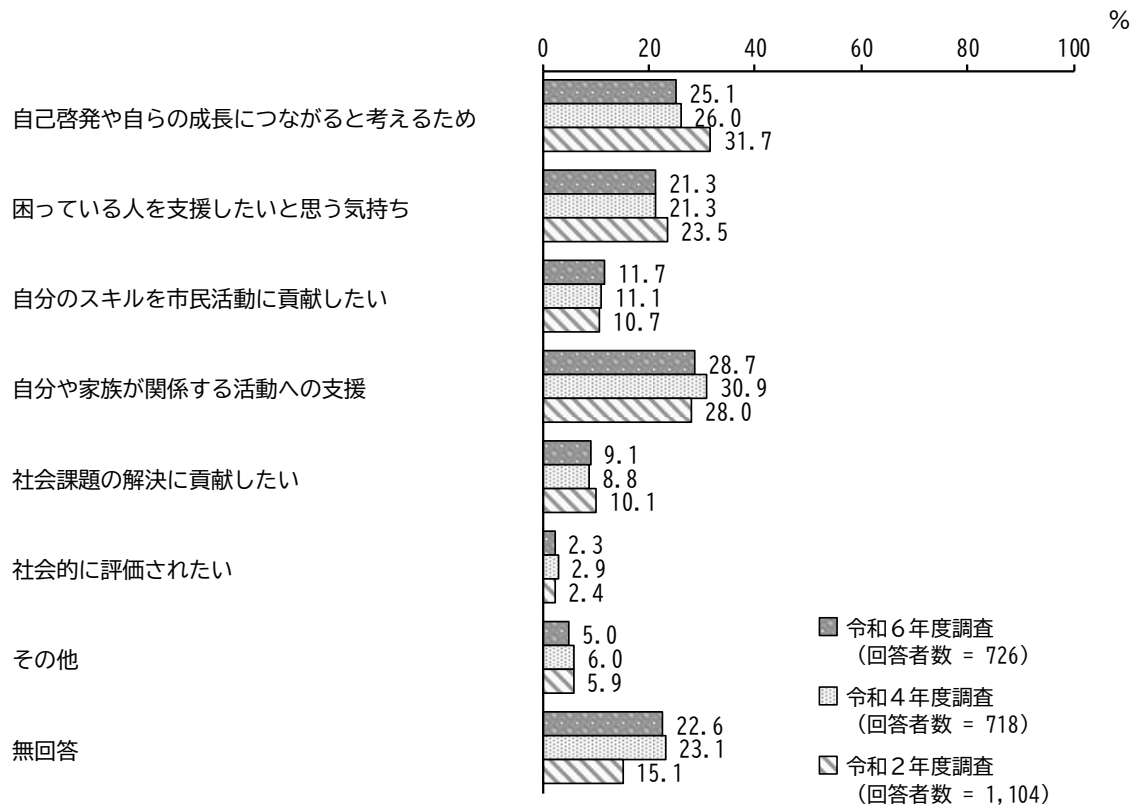
- 非常に親切に早く対応してくれた
- まあまあ親切に対応してくれた
- 以前と比べて対応が良くなった
- いろいろな手続きや面倒な書類の記入などの説明が不十分だった
- 対応が事務的で冷たい感じがした
- 課をたらい回しにされ、うんざりした
- 最近、市役所に行っていない
- その他
- 無回答



問 19 参加してみたい又は参加している市民活動（地域の課題解決やコミュニティの推進などの自主的・自発的な活動）がある場合、理由は何ですか。（いくつでも可）

「自分や家族が関係する活動への支援」の割合が 28.7%と最も高く、次いで「自己啓発や自らの成長につながると考えるため」の割合が 25.1%、「困っている人を支援したいと思う気持ち」の割合が 21.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「自分や家族が関係する活動への支援」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	自己啓発や自らの成長 につながると考えるため	困っている人を支援し たいと思う気持ち	自分のスキルを市民活 動に貢献したい	自分や家族が関係する 活動への支援	社会課題の解決に貢献 したい	社会的に評価されたい	その他	無回答
全 体	726	25.1	21.3	11.7	28.7	9.1	2.3	5.0	22.6
20歳未満	60	20.0	30.0	15.0	16.7	20.0	6.7	6.7	11.7
20歳代	57	21.1	29.8	10.5	28.1	10.5	5.3	—	26.3
30歳代	95	25.3	16.8	10.5	38.9	8.4	1.1	6.3	17.9
40歳代	94	24.5	24.5	12.8	35.1	10.6	4.3	7.4	19.1
50歳代	117	29.9	14.5	13.7	23.9	12.0	2.6	3.4	20.5
60歳代	159	26.4	21.4	13.2	25.8	5.0	0.6	7.5	25.8
70歳以上	140	24.3	20.7	7.9	30.7	5.7	0.7	2.1	27.9

【中学校区別】

中学校区別にみると、塩津中学校で「自分や家族が関係する活動への支援」の割合が高くなっていま

す。

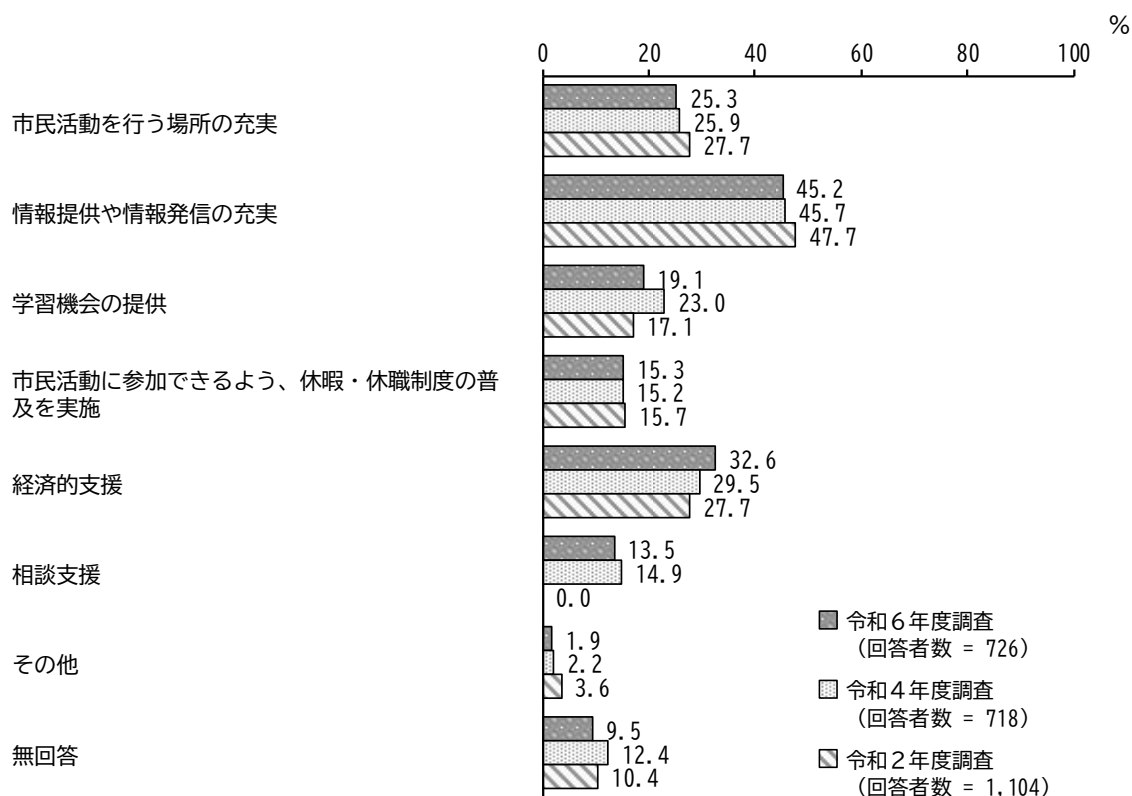
単位：％

区分	回答者数 (件)	自己啓発や自らの成長 につながると思う	困っている人を支援し たいと思う気持ち	自分のスキルを市民活 動に貢献したい	自分や家族が関係する 活動への支援	社会課題の解決に貢献 したい	社会的に評価されたい	その他	無回答
全 体	726	25.1	21.3	11.7	28.7	9.1	2.3	5.0	22.6
蒲郡中学校	171	26.3	23.4	10.5	31.0	10.5	1.8	2.3	23.4
三谷中学校	95	32.6	20.0	11.6	25.3	11.6	3.2	4.2	20.0
塩津中学校	78	20.5	26.9	9.0	37.2	6.4	2.6	5.1	23.1
大塚中学校	42	19.0	16.7	7.1	28.6	7.1	—	7.1	23.8
形原中学校	132	25.0	21.2	13.6	31.8	4.5	3.0	6.1	19.7
西浦中学校	30	16.7	13.3	10.0	33.3	23.3	3.3	6.7	23.3
中部中学校	127	26.8	22.8	15.7	18.9	11.8	1.6	6.3	20.5
わからない	23	21.7	13.0	8.7	34.8	4.3	8.7	8.7	30.4

問 20 市民活動について、行政にどのようなことを期待しますか。(いくつでも可)

「情報提供や情報発信の充実」の割合が 45.2％と最も高く、次いで「経済的支援」の割合が 32.6％、「市民活動を行う場所の充実」の割合が 25.3％となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、20 歳未満で「市民活動に参加できるよう、休暇・休職制度の普及を実施」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	市民活動を行う場所の充実	情報提供や情報発信の充実	学習機会の提供	市民活動に参加できるよう、 休暇・休職制度の普及を実施	経済的支援	相談支援	その他	無回答
全 体	726	25.3	45.2	19.1	15.3	32.6	13.5	1.9	9.5
20歳未満	60	28.3	35.0	33.3	31.7	46.7	5.0	1.7	1.7
20歳代	57	22.8	31.6	12.3	28.1	38.6	14.0	—	7.0
30歳代	95	23.2	48.4	18.9	15.8	44.2	11.6	3.2	6.3
40歳代	94	23.4	46.8	28.7	16.0	37.2	14.9	2.1	5.3
50歳代	117	21.4	44.4	14.5	15.4	33.3	20.5	0.9	6.0
60歳代	159	29.6	51.6	17.6	10.1	23.3	11.3	3.8	11.3
70歳以上	140	27.1	46.4	15.7	7.9	23.6	14.3	0.7	18.6

【中学校区別】

中学校区別にみると、塩津中学校で「市民活動に参加できるよう、休暇・休職制度の普及を実施」の割合が高くなっています。

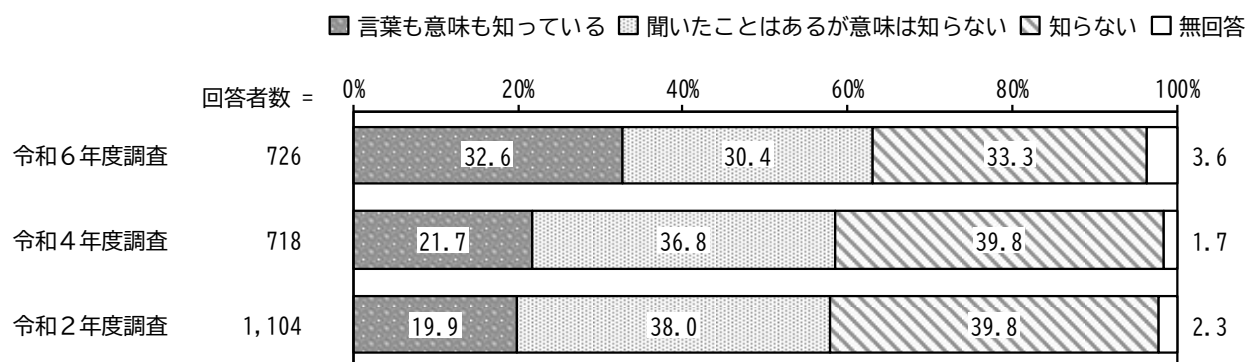
単位：％

区分	回答者数 (件)	市民活動を行う場所の充実	情報提供や情報発信の充実	学習機会の提供	市民活動に参加できるよう、 休暇・休職制度の普及を実施	経済的支援	相談支援	その他	無回答
全 体	726	25.3	45.2	19.1	15.3	32.6	13.5	1.9	9.5
蒲郡中学校	171	19.9	50.3	21.1	17.5	31.0	13.5	0.6	7.6
三谷中学校	95	31.6	46.3	26.3	12.6	34.7	14.7	2.1	10.5
塩津中学校	78	21.8	48.7	15.4	26.9	32.1	10.3	1.3	5.1
大塚中学校	42	21.4	42.9	16.7	11.9	35.7	16.7	4.8	7.1
形原中学校	132	28.0	50.0	18.2	17.4	36.4	14.4	2.3	8.3
西浦中学校	30	26.7	53.3	13.3	3.3	26.7	20.0	3.3	10.0
中部中学校	127	31.5	36.2	21.3	8.7	29.1	11.0	2.4	11.0
わからない	23	17.4	26.1	13.0	13.0	43.5	13.0	—	17.4

問 21 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

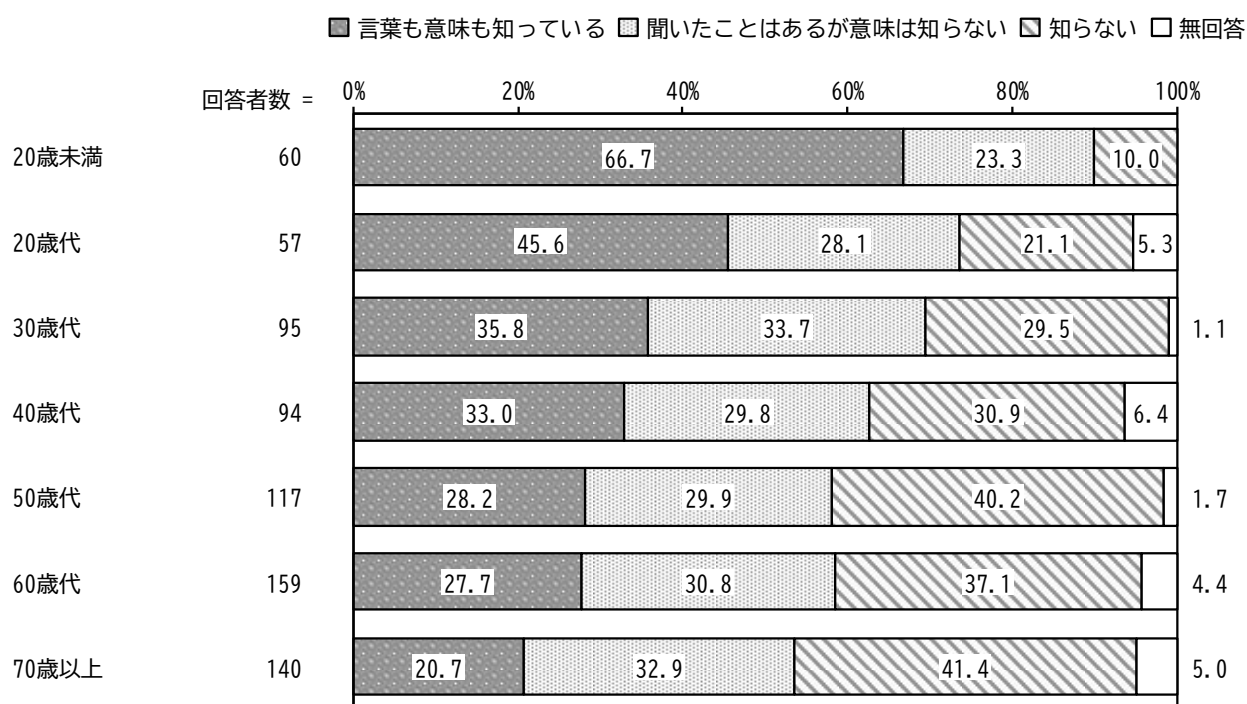
「知らない」の割合が33.3%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が32.6%、「聞いたことはあるが意味は知らない」の割合が30.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「言葉も意味も知っている」の割合が増加しています。一方、「聞いたことはあるが意味は知らない」「知らない」の割合が減少しています。



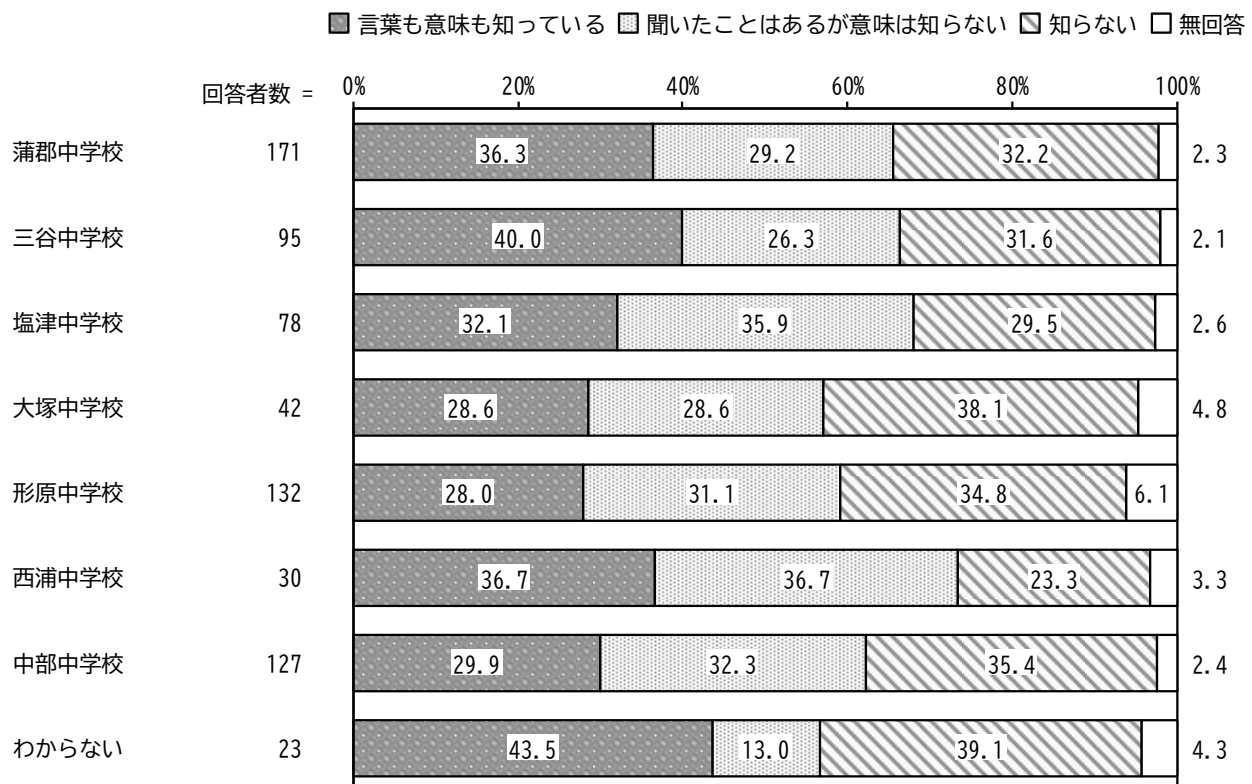
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「言葉も意味も知っている」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

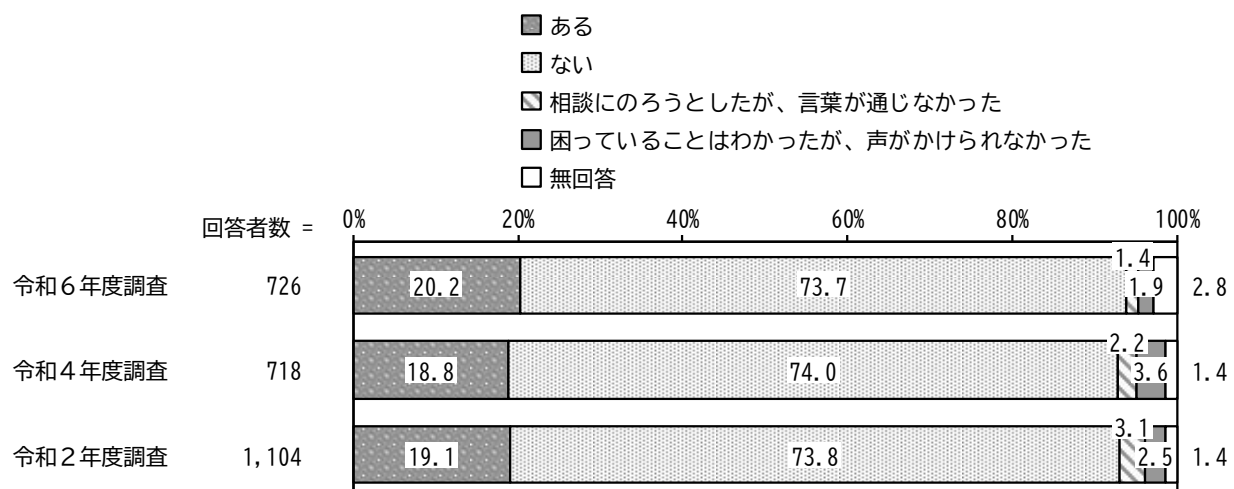
中学校区別にみると、わからないで「言葉も意味も知っている」の割合が高くなっています。



問 22 外国人の相談にのったり、助けたりしたことがありますか。(1つに○印)

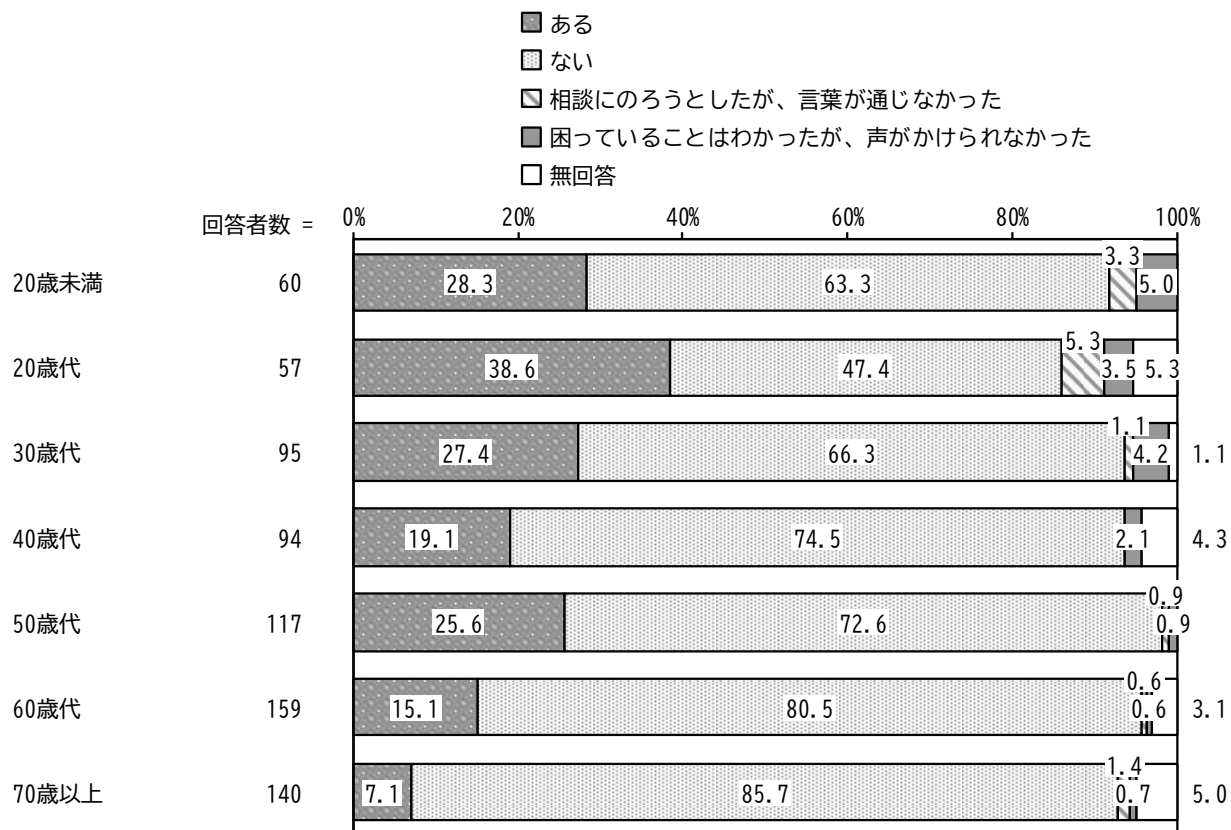
「ない」の割合が73.7%と最も高く、次いで「ある」の割合が20.2%、「困っていることはわかったが、声がかけれなかった」の割合が1.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



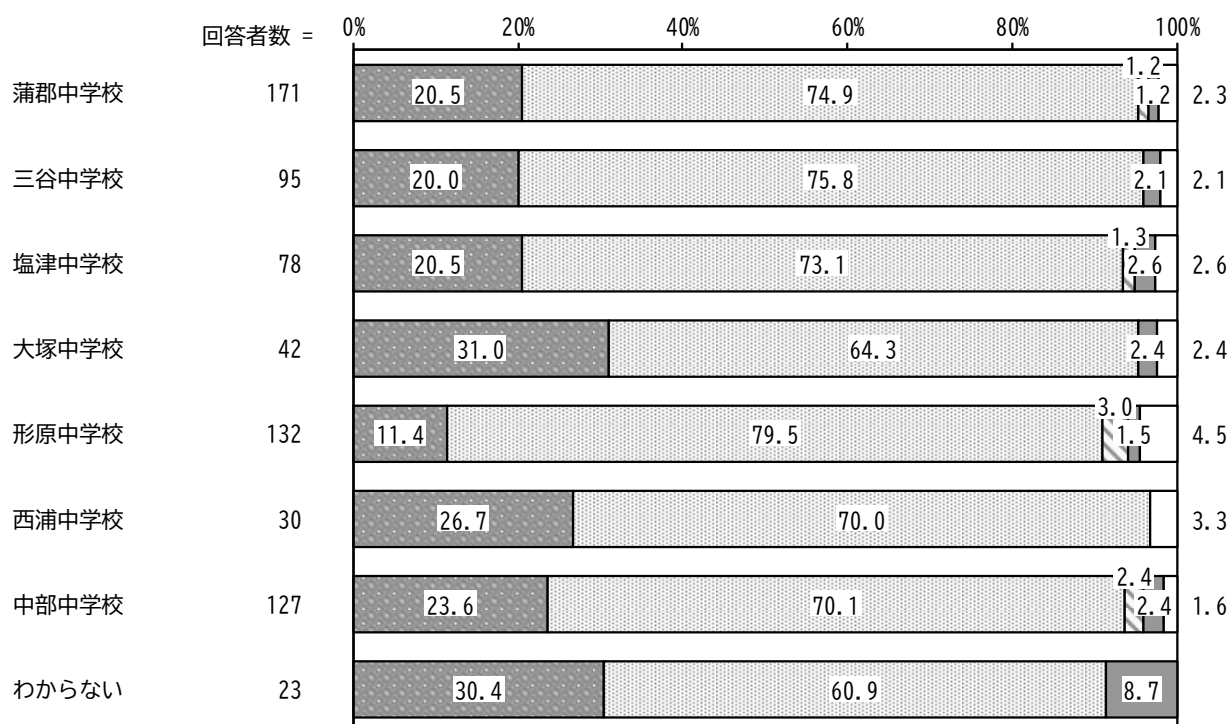
【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「ある」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

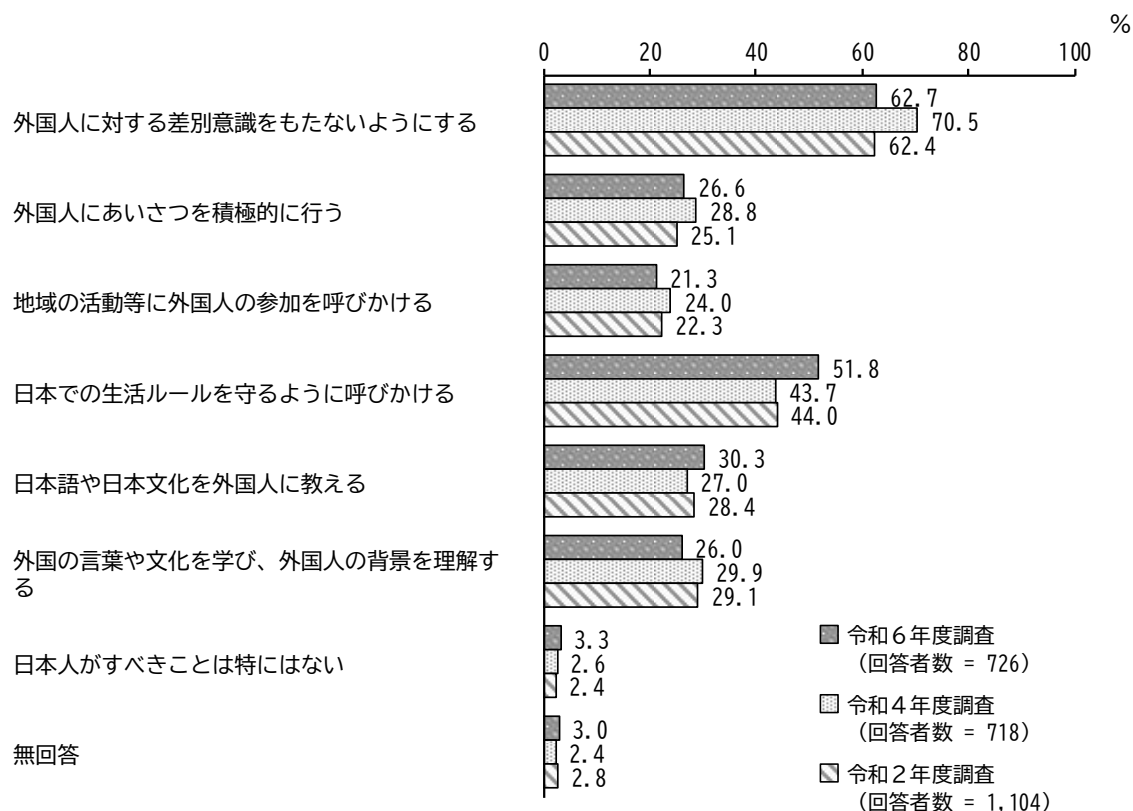
中学校区別にみると、大塚中学校で「ある」の割合が高くなっています。



問 23 外国人市民の人口は増え続けています。ともに暮らしやすい地域をつくっていくために、私たち日本人は何をすべきだと思いますか。(いくつでも可)

「外国人に対する差別意識をもたないようにする」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「日本での生活ルールを守るように呼びかける」の割合が 51.8%、「日本語や日本文化を外国人に教える」の割合が 30.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「日本での生活ルールを守るように呼びかける」の割合が増加しています。一方、「外国人に対する差別意識をもたないようにする」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20 歳未満で「外国の言葉や文化を学び、外国人の背景を理解する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外国人に対する差別意識 をもたないようにする	外国人にあいさつを積極 的に行う	地域の活動等に外国人の 参加を呼びかける	日本での生活ルールを守 るよう呼びかける	日本語や日本文化を外国 人に教える	外国の言葉や文化を学 び、外国人の背景を理解 する	日本人がすべきことは特 にはない	無回答
全 体	726	62.7	26.6	21.3	51.8	30.3	26.0	3.3	3.0
20歳未満	60	70.0	23.3	18.3	40.0	38.3	40.0	3.3	—
20歳代	57	54.4	10.5	15.8	35.1	24.6	33.3	7.0	5.3
30歳代	95	53.7	26.3	17.9	58.9	37.9	34.7	2.1	2.1
40歳代	94	56.4	23.4	18.1	54.3	35.1	28.7	3.2	3.2
50歳代	117	65.8	23.1	23.1	53.0	31.6	22.2	3.4	0.9
60歳代	159	67.9	32.7	24.5	57.9	27.0	19.5	0.6	3.1
70歳以上	140	64.3	32.9	24.3	50.7	24.3	20.7	5.7	5.7

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「日本語や日本文化を外国人に教える」の割合が高くなっています。

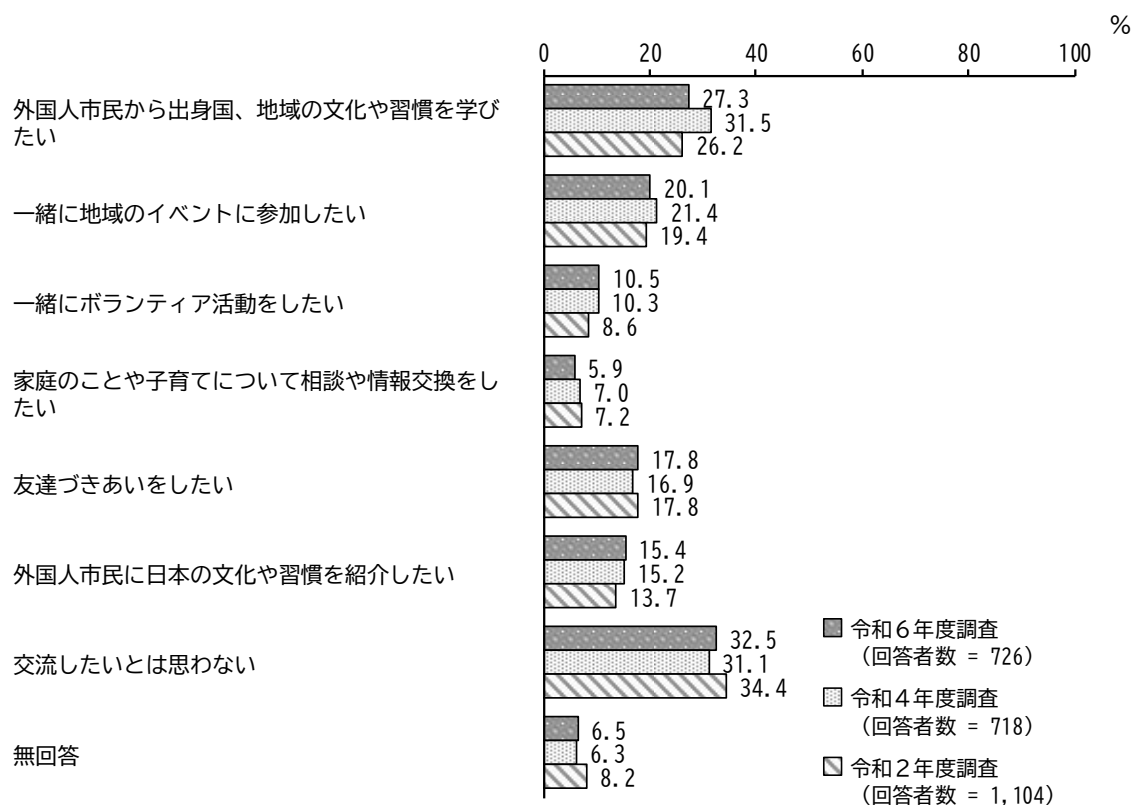
単位：％

区分	回答者数 (件)	外国人に対する差別意識 をもたないようにする	外国人にあいさつを積極 的に行う	地域の活動等に外国人の 参加を呼びかける	日本での生活ルールを守 るよう呼びかける	日本語や日本文化を外国 人に教える	外国の言葉や文化を学 び、外国人の背景を理解 する	日本人がすべきことは特 にはない	無回答
全 体	726	62.7	26.6	21.3	51.8	30.3	26.0	3.3	3.0
蒲郡中学校	171	66.7	26.9	21.1	52.0	33.3	29.8	2.3	2.3
三谷中学校	95	62.1	33.7	27.4	53.7	34.7	23.2	1.1	2.1
塩津中学校	78	55.1	15.4	15.4	55.1	26.9	24.4	3.8	2.6
大塚中学校	42	59.5	19.0	16.7	52.4	40.5	19.0	2.4	2.4
形原中学校	132	68.9	30.3	26.5	54.5	23.5	24.2	1.5	4.5
西浦中学校	30	66.7	30.0	20.0	50.0	33.3	30.0	3.3	—
中部中学校	127	56.7	26.0	16.5	51.2	32.3	31.5	4.7	2.4
わからない	23	52.2	13.0	21.7	43.5	13.0	17.4	17.4	4.3

問 24 外国人市民と今後どのような交流をしたいですか。(いくつでも可)

「交流したいとは思わない」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「外国人市民から出身国、地域の文化や習慣を学びたい」の割合が 27.3%、「一緒に地域のイベントに参加したい」の割合が 20.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「友達づきあいをしたい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外国人市民から出身国、地域の文化や習慣を学びたい	一緒に地域のイベントに参加したい	一緒にボランティア活動をしたい	家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい	友達づきあいをしたい	外国人市民に日本の文化や習慣を紹介したい	交流したいとは思わない	無回答
全 体	726	27.3	20.1	10.5	5.9	17.8	15.4	32.5	6.5
20歳未満	60	40.0	25.0	20.0	5.0	46.7	26.7	21.7	—
20歳代	57	24.6	10.5	8.8	7.0	24.6	12.3	33.3	5.3
30歳代	95	32.6	18.9	12.6	10.5	15.8	13.7	35.8	3.2
40歳代	94	30.9	26.6	9.6	11.7	17.0	19.1	24.5	3.2
50歳代	117	28.2	23.1	5.1	2.6	16.2	12.8	37.6	2.6
60歳代	159	23.9	22.6	11.9	5.7	11.3	12.6	34.0	8.8
70歳以上	140	20.0	13.6	8.6	2.1	13.6	16.4	34.3	14.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「交流したいとは思わない」の割合が高くなっています。

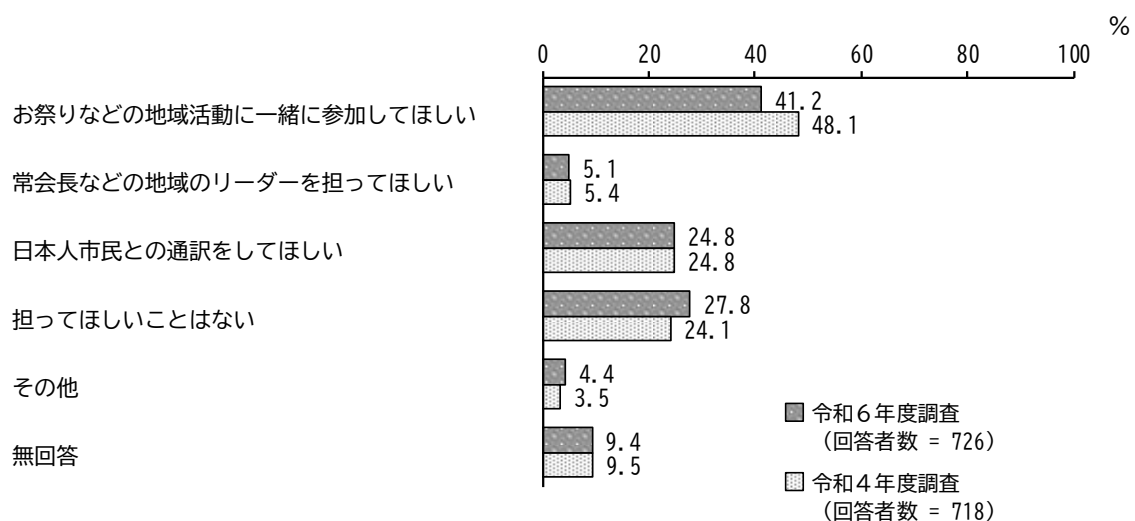
単位：％

区分	回答者数 (件)	外国人市民から出身国、地域の文化や習慣を学びたい	一緒に地域のイベントに参加したい	一緒にボランティア活動をしたい	家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい	友達づきあいをしたい	外国人市民に日本の文化や習慣を紹介したい	交流したいとは思わない	無回答
全 体	726	27.3	20.1	10.5	5.9	17.8	15.4	32.5	6.5
蒲郡中学校	171	29.8	23.4	9.9	7.0	15.2	17.0	34.5	4.1
三谷中学校	95	25.3	23.2	11.6	5.3	21.1	12.6	32.6	5.3
塩津中学校	78	24.4	17.9	3.8	6.4	15.4	20.5	26.9	6.4
大塚中学校	42	19.0	16.7	9.5	2.4	14.3	14.3	45.2	7.1
形原中学校	132	25.0	18.9	10.6	4.5	16.7	13.6	33.3	7.6
西浦中学校	30	40.0	10.0	13.3	6.7	16.7	13.3	30.0	10.0
中部中学校	127	31.5	22.0	11.8	7.1	22.0	16.5	27.6	6.3
わからない	23	21.7	13.0	13.0	8.7	26.1	8.7	47.8	4.3

問 25 外国人市民に対して、地域でこういった役割を担ってもらうことを期待しますか。 (いくつでも可)

「お祭りなどの地域活動と一緒に参加してほしい」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「担ってほしいことはない」の割合が 27.8%、「日本人市民との通訳をしてほしい」の割合が 24.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「お祭りなどの地域活動と一緒に参加してほしい」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「担ってほしいことはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	お祭りなどの地域活動 と一緒に参加してほし い	常会長などの地域のリ ーダーを担ってほしい	日本人市民との通訳を してほしい	担ってほしいことはな い	その他	無回答
全 体	726	41.2	5.1	24.8	27.8	4.4	9.4
20歳未満	60	46.7	3.3	35.0	25.0	1.7	—
20歳代	57	31.6	3.5	24.6	35.1	5.3	5.3
30歳代	95	36.8	3.2	21.1	40.0	4.2	6.3
40歳代	94	46.8	4.3	29.8	22.3	6.4	6.4
50歳代	117	40.2	6.0	24.8	28.2	6.0	6.0
60歳代	159	42.1	7.5	25.2	26.4	3.1	10.1
70歳以上	140	41.4	5.0	20.0	23.6	4.3	20.0

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「担ってほしいことはない」の割合が高くなっています。

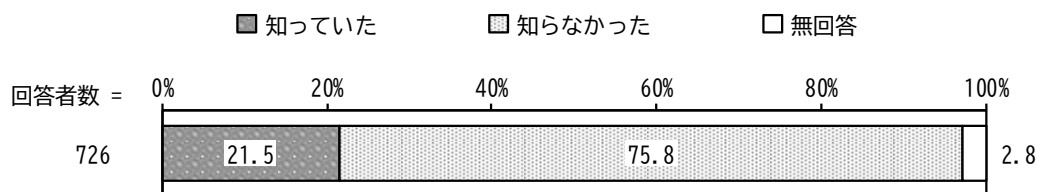
単位：％

区分	回答者数 (件)	お祭りなどの地域活動 と一緒に参加してほし い	常会長などの地域のリ ーダーを担ってほしい	日本人市民との通訳を してほしい	担ってほしいことはな い	その他	無回答
全 体	726	41.2	5.1	24.8	27.8	4.4	9.4
蒲郡中学校	171	44.4	4.7	21.1	29.8	2.9	6.4
三谷中学校	95	42.1	8.4	30.5	22.1	8.4	6.3
塩津中学校	78	41.0	2.6	28.2	26.9	3.8	6.4
大塚中学校	42	38.1	2.4	33.3	33.3	2.4	7.1
形原中学校	132	41.7	7.6	20.5	28.8	2.3	12.9
西浦中学校	30	36.7	3.3	30.0	20.0	10.0	10.0
中部中学校	127	40.9	3.1	23.6	28.3	5.5	10.2
わからない	23	26.1	4.3	30.4	43.5	4.3	8.7

(6) 食育について

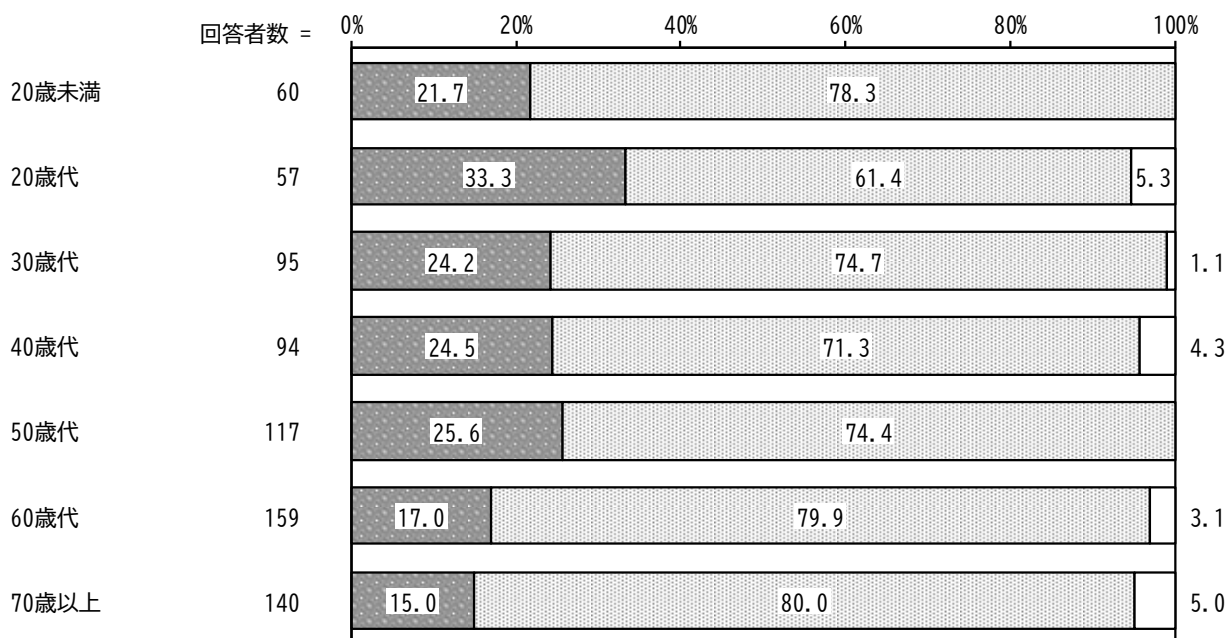
問 26 「毎月 19 日」が食育の日と知っていましたか（1 つに○印）

「知っていた」の割合が 21.5%、「知らなかった」の割合が 75.8%となっています。



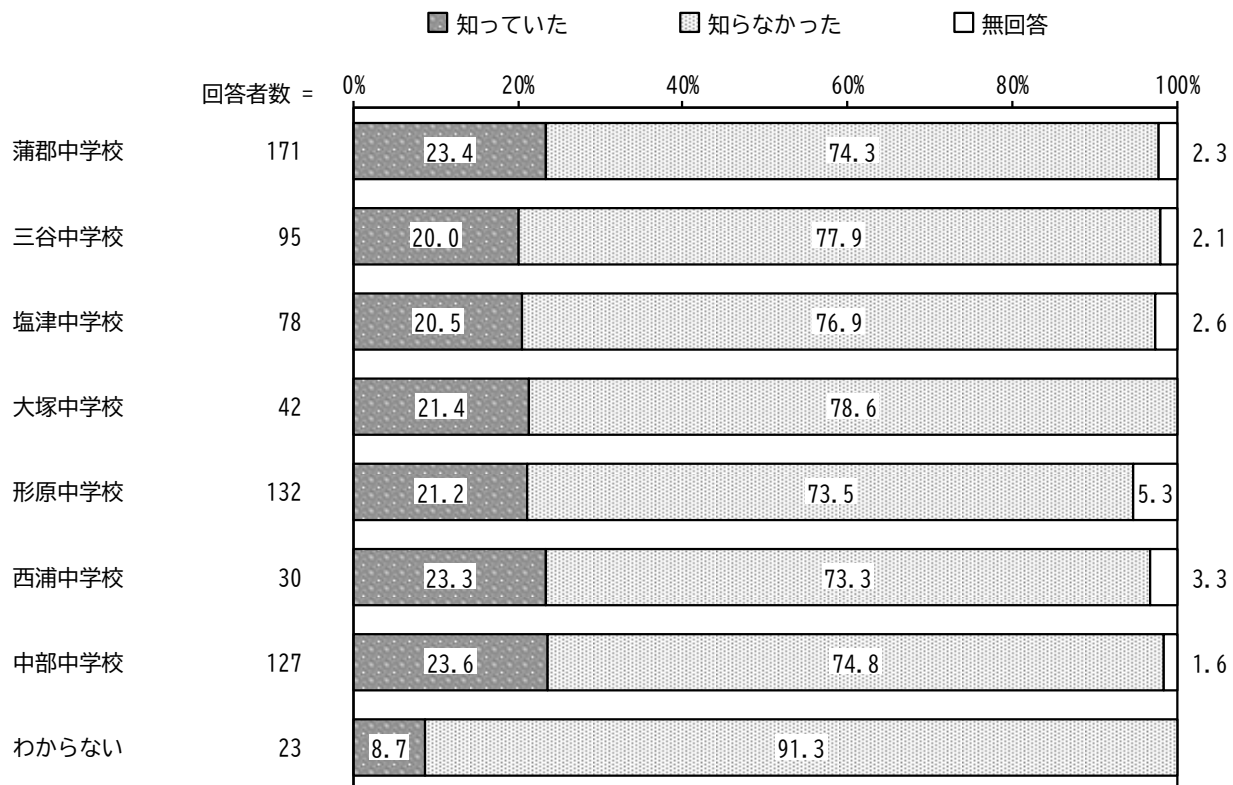
【年齢別】

年齢別にみると、20 歳代で「知っていた」の割合が高くなっています。



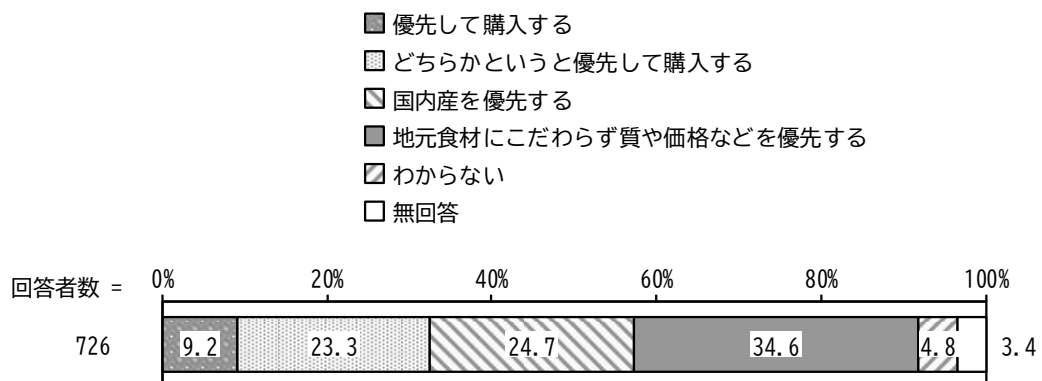
【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「知らなかった」の割合が高くなっています。



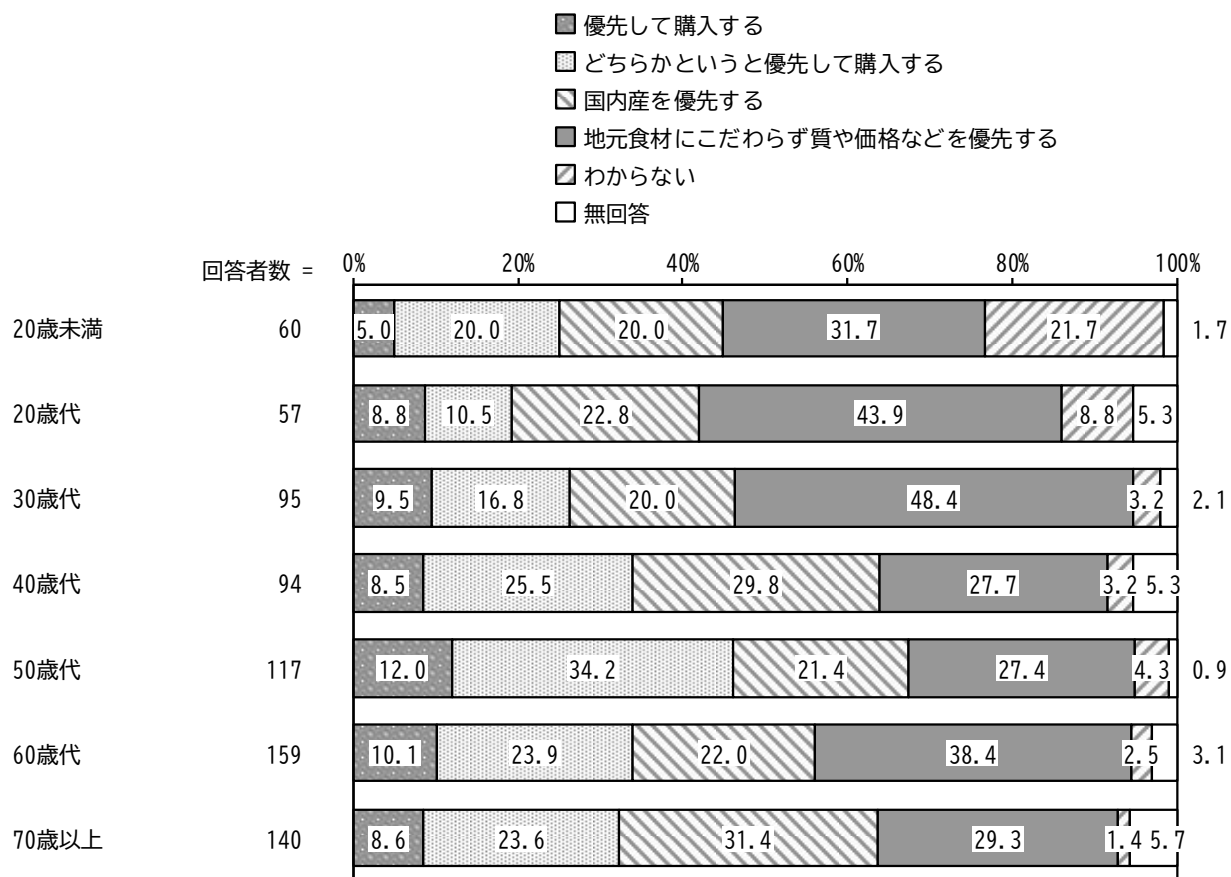
問 27 あなたは、普段、食品を選ぶ時に地元食材を優先して購入しますか。（1つに○印）

「地元食材にこだわらず質や価格などを優先する」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「国内産を優先する」の割合が 24.7%、「どちらかというと優先して購入する」の割合が 23.3%となっています。



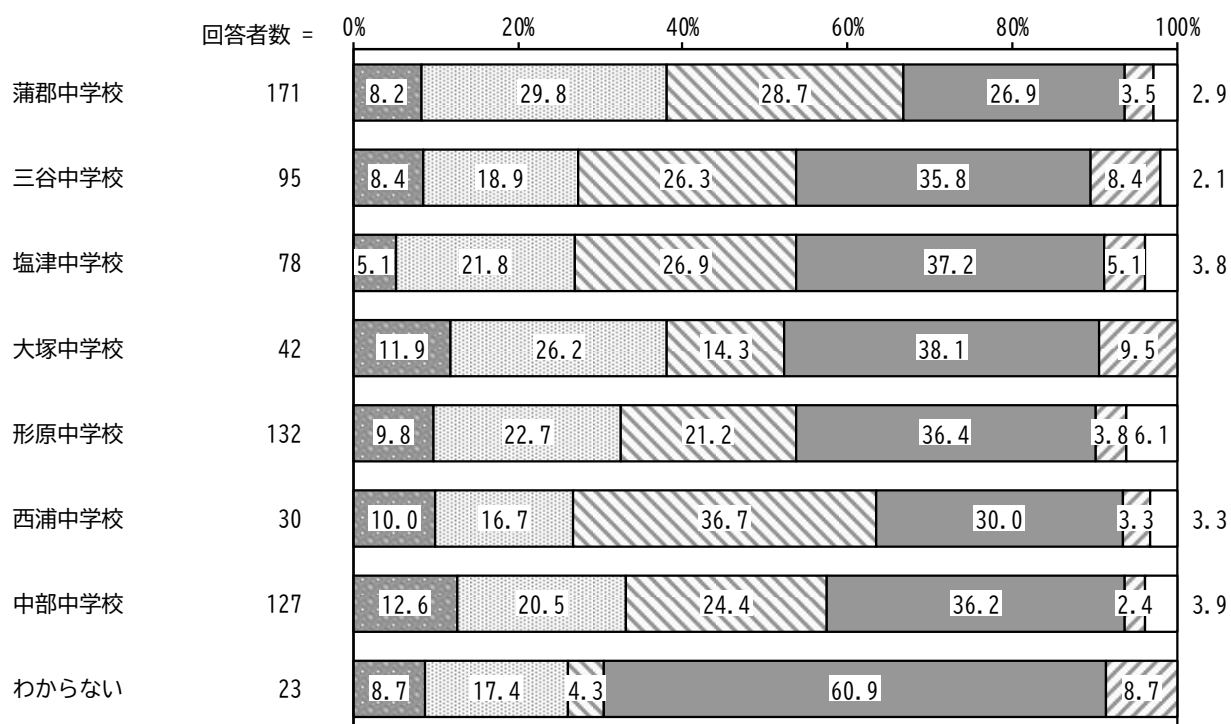
【年齢別】

年齢別にみると、30 歳代で「地元食材にこだわらず質や価格などを優先する」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「地元食材にこだわらず質や価格などを優先する」の割合が高くなっています。

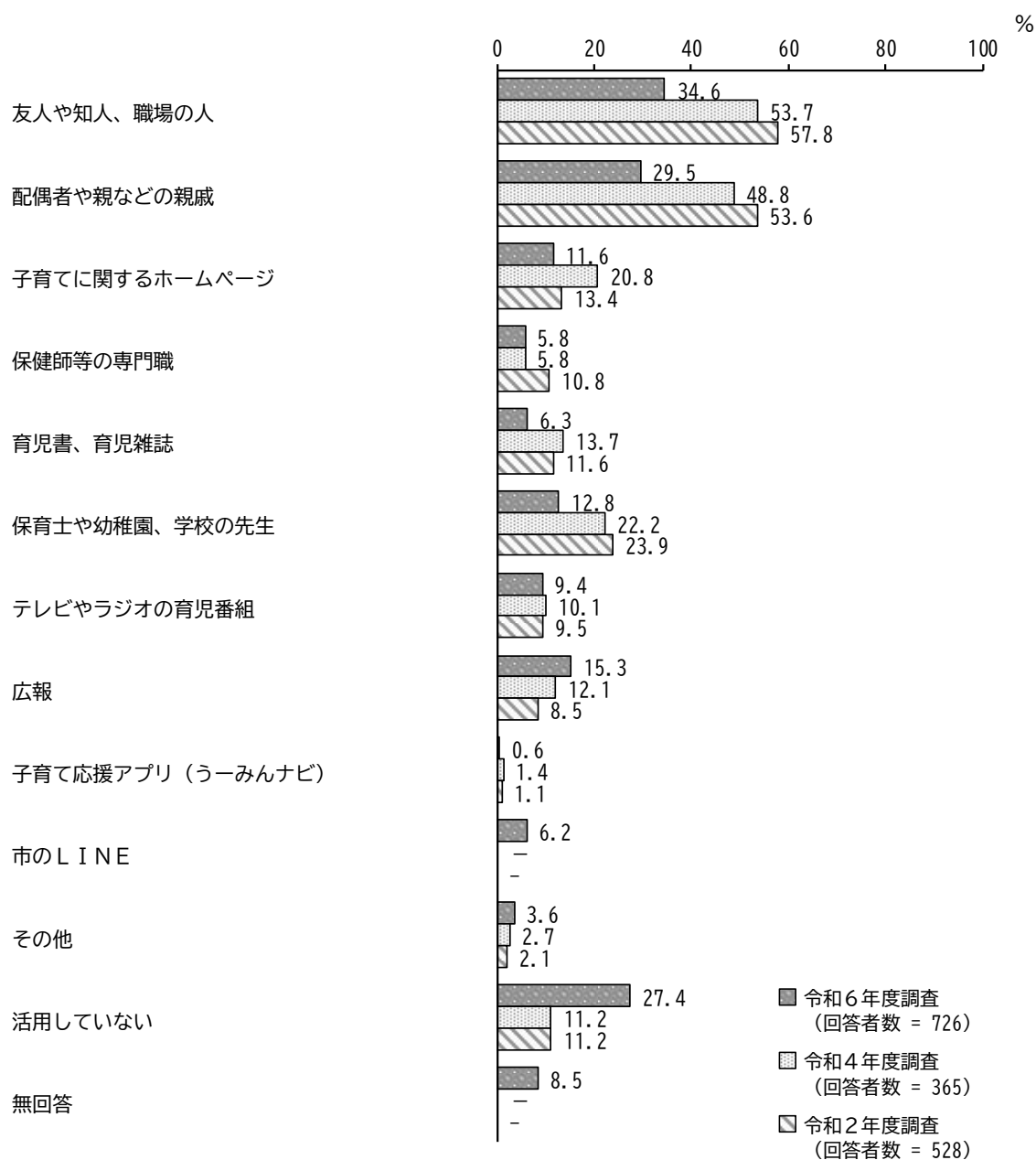


(7) 子育て支援について

問 28 あなたは子育てに関する情報として、信頼して活用しているものを、どこから入手していますか。(3つまでに○印)

「友人や知人、職場の人」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「配偶者や親などの親戚」の割合が 29.5%、「活用していない」の割合が 27.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「活用していない」の割合が増加しています。一方、「友人や知人、職場の人」「配偶者や親などの親戚」「子育てに関するホームページ」「育児書、育児雑誌」「保育士や幼稚園、学校の先生」の割合が減少しています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「活用していない」の割合が高くなっています。

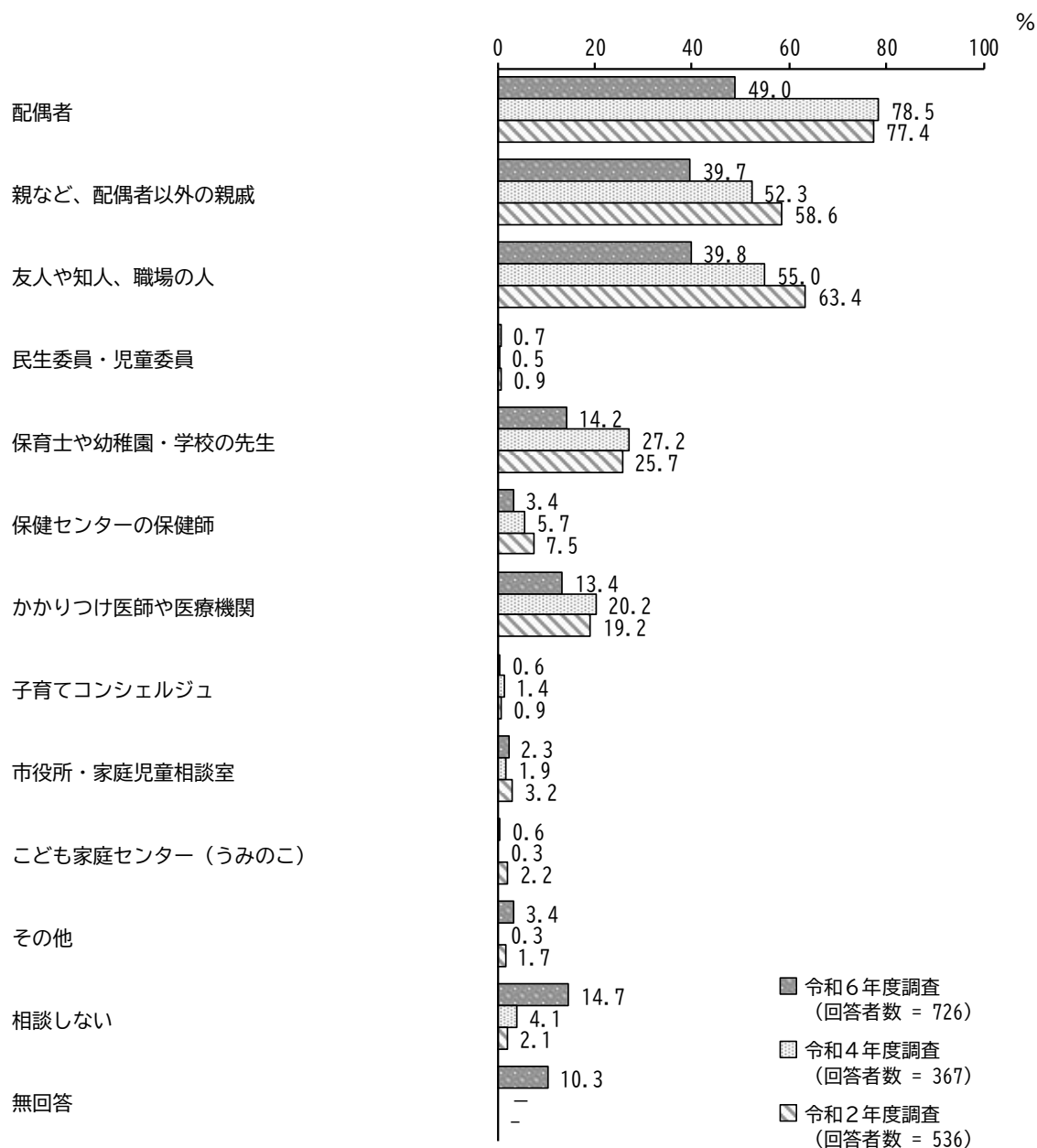
単位：％

区分	回答者数 (件)	友人や知人、 職場の人	親戚 配偶者や親などの	子育てに関するホ ームページ	保健師等の専門職	育児書、育児雑誌	保育士や幼稚園、 学校の先生	テレビやラジオの 育児番組	広報	子育て応援アプリ (うーみんナビ)	市のLINE	その他	活用していない	無回答
全 体	726	34.6	29.5	11.6	5.8	6.3	12.8	9.4	15.3	0.6	6.2	3.6	27.4	8.5
蒲郡中学校	171	42.7	34.5	11.7	6.4	9.9	15.2	8.2	14.0	1.2	8.2	4.7	21.6	7.0
三谷中学校	95	30.5	26.3	13.7	6.3	4.2	13.7	10.5	13.7	2.1	5.3	3.2	29.5	7.4
塩津中学校	78	30.8	33.3	16.7	10.3	3.8	11.5	10.3	11.5	－	6.4	2.6	32.1	3.8
大塚中学校	42	21.4	31.0	7.1	2.4	4.8	7.1	4.8	9.5	－	2.4	4.8	38.1	4.8
形原中学校	132	31.8	27.3	12.1	6.8	10.6	14.4	14.4	20.5	－	6.8	5.3	23.5	9.8
西浦中学校	30	26.7	30.0	6.7	6.7	3.3	10.0	6.7	13.3	－	3.3	3.3	33.3	13.3
中部中学校	127	41.7	27.6	11.0	3.1	3.9	13.4	7.1	16.5	－	6.3	2.4	26.8	9.4
わからない	23	21.7	17.4	8.7	－	－	4.3	4.3	8.7	－	4.3	－	56.5	8.7

問 29 あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談できる人は誰ですか。またそれはどんな場所ですか。(いくつでも可)

「配偶者」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「友人や知人、職場の人」の割合が 39.8%、「親など、配偶者以外の親戚」の割合が 39.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「相談しない」の割合が増加しています。一方、「配偶者」「親など、配偶者以外の親戚」「友人や知人、職場の人」「保育士や幼稚園・学校の先生」「かかりつけ医師や医療機関」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「親など、配偶者以外の親戚」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	親など、 配偶者 以外の親戚	友人や 知人、 職 場の人	民生 委員・ 児童 委員	保育 士や 幼稚園・ 学校の 先生	保健 センター の 保健師	かかり つけ 医師 や医療 機関	子育て コンシ エ ルジュ	市役所・ 家庭児 童相談 室	こども 家庭セ ンター (うみの こ)	その他	相談 しない	無回 答
全 体	726	49.0	39.7	39.8	0.7	14.2	3.4	13.4	0.6	2.3	0.6	3.4	14.7	10.3
20歳未満	60	31.7	45.0	31.7	—	8.3	3.3	8.3	—	—	—	6.7	21.7	6.7
20歳代	57	43.9	59.6	29.8	1.8	8.8	7.0	10.5	—	1.8	—	5.3	21.1	3.5
30歳代	95	65.3	58.9	56.8	1.1	29.5	7.4	12.6	3.2	4.2	3.2	1.1	9.5	6.3
40歳代	94	51.1	50.0	47.9	—	16.0	—	10.6	—	2.1	—	1.1	18.1	4.3
50歳代	117	50.4	44.4	50.4	—	13.7	0.9	13.7	—	0.9	—	2.6	16.2	7.7
60歳代	159	52.8	30.2	37.1	1.3	15.1	4.4	17.6	—	2.5	—	4.4	13.8	10.7
70歳以上	140	40.7	16.4	25.0	0.7	7.1	2.9	13.6	0.7	3.6	0.7	4.3	10.7	22.1

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「相談しない」の割合が高くなっています。

単位：％

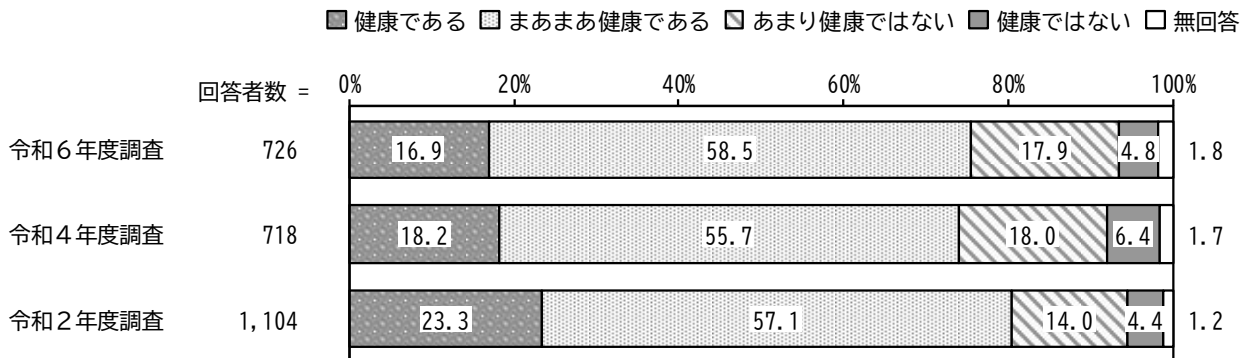
区分	回答者数 (件)	配偶者	親など、 配偶者 以外の親戚	友人や 知人、 職 場の人	民生 委員・ 児童 委員	保育 士や 幼稚園・ 学校の 先生	保健 センター の 保健師	かかり つけ 医師 や医療 機関	子育て コンシ エ ルジュ	市役所・ 家庭児 童相談 室	こども 家庭セ ンター (うみの こ)	その他	相談 しない	無回 答
全 体	726	49.0	39.7	39.8	0.7	14.2	3.4	13.4	0.6	2.3	0.6	3.4	14.7	10.3
蒲郡中学校	171	54.4	48.0	45.6	0.6	18.1	4.7	15.8	1.8	2.3	0.6	2.9	12.3	8.8
三谷中学校	95	50.5	34.7	35.8	2.1	9.5	4.2	11.6	—	5.3	—	2.1	11.6	12.6
塩津中学校	78	47.4	38.5	43.6	—	9.0	2.6	10.3	—	—	—	3.8	16.7	7.7
大塚中学校	42	40.5	35.7	33.3	—	7.1	2.4	16.7	—	—	—	2.4	23.8	7.1
形原中学校	132	55.3	44.7	42.4	1.5	12.9	4.5	10.6	0.8	1.5	1.5	6.1	13.6	7.6
西浦中学校	30	40.0	26.7	26.7	—	20.0	—	16.7	—	6.7	—	3.3	16.7	20.0
中部中学校	127	45.7	40.9	44.9	—	22.8	2.4	16.5	—	2.4	0.8	2.4	14.2	7.1
わからない	23	34.8	21.7	17.4	—	4.3	—	4.3	—	4.3	—	8.7	34.8	8.7

(8) 健康づくり・スポーツ習慣について

問 30 あなたは普段、健康だと感じますか。(1つに○印)

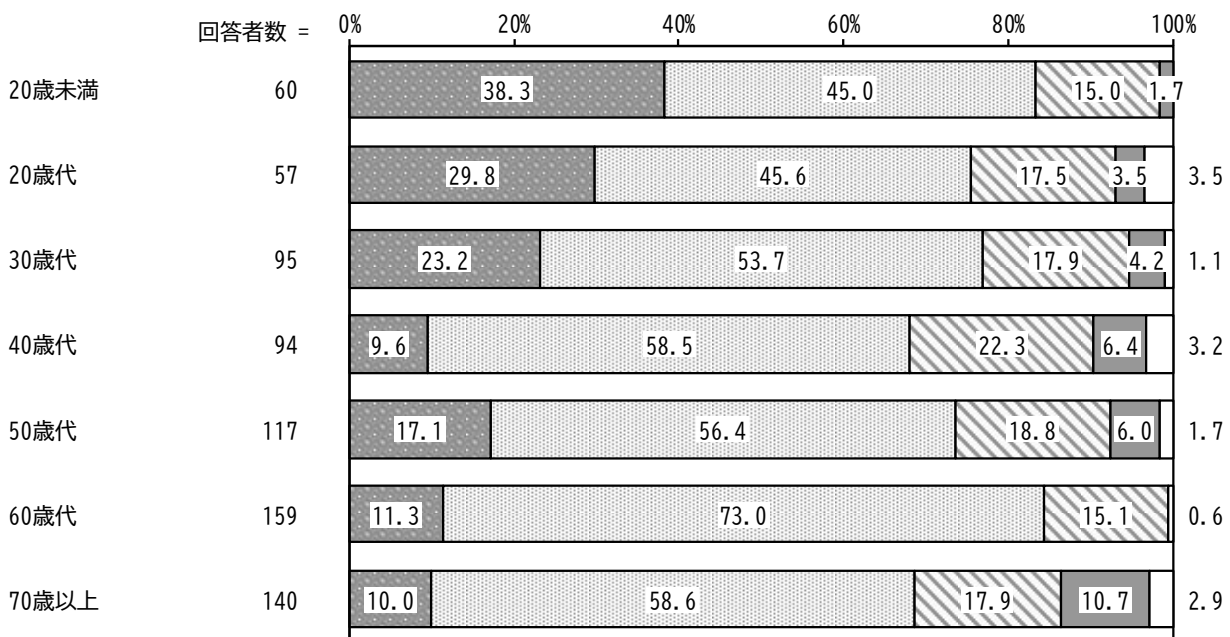
「まあまあ健康である」の割合が58.5%と最も高く、次いで「あまり健康ではない」の割合が17.9%、「健康である」の割合が16.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



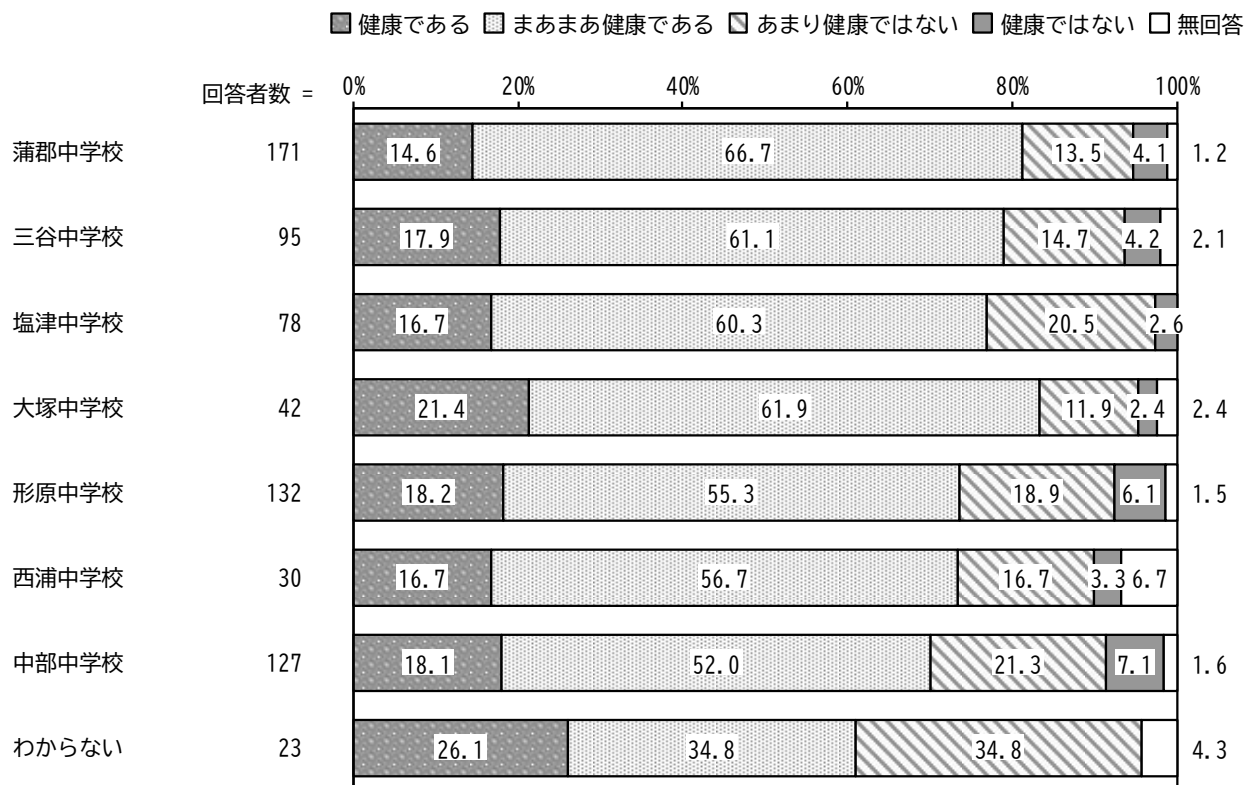
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「健康である」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

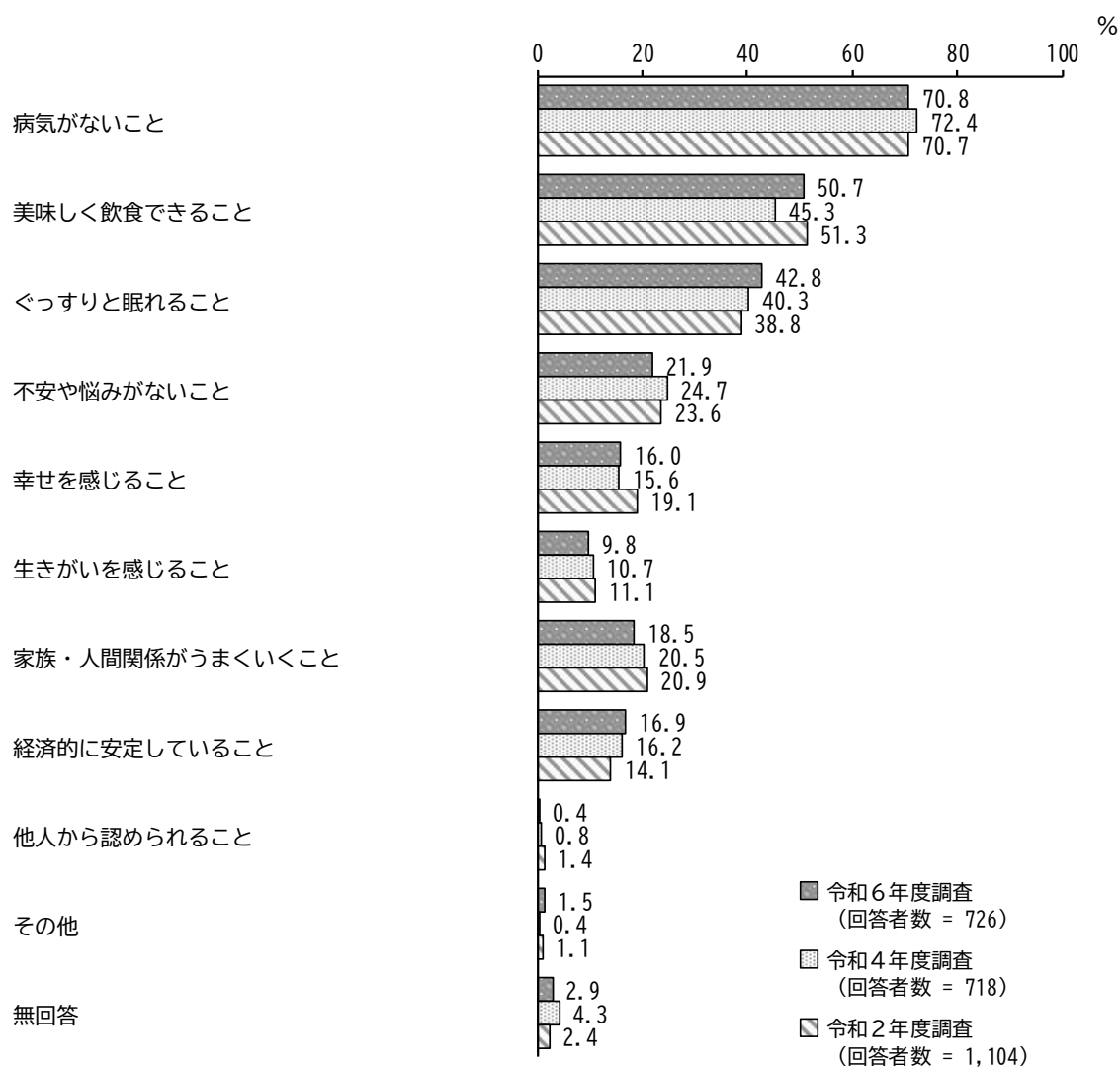
中学校区別にみると、わからないで「あまり健康ではない」の割合が高くなっています。



問 31 あなたが健康感を判断する際に、重視する事項は何ですか。(3つまでに○印)

「病気がないこと」の割合が70.8%と最も高く、次いで「美味しく飲食できること」の割合が50.7%、「ぐっすりと眠れること」の割合が42.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「美味しく飲食できること」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「病気がないこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	病気がないこと	美味しく飲食で きる	ぐっすりと眠れ ること	不安や悩みがな いこと	幸せを感じるこ と	生きがいを感じ ること	家族・人間関係 がうまくいくこ と	経済的に安定し ていること	他人から認めら れること	その他	無回答
全 体	726	70.8	50.7	42.8	21.9	16.0	9.8	18.5	16.9	0.4	1.5	2.9
20歳未満	60	86.7	33.3	35.0	15.0	18.3	6.7	13.3	13.3	1.7	1.7	1.7
20歳代	57	73.7	43.9	43.9	22.8	26.3	1.8	8.8	8.8	—	1.8	3.5
30歳代	95	76.8	53.7	57.9	16.8	16.8	8.4	10.5	11.6	—	2.1	4.2
40歳代	94	71.3	50.0	39.4	23.4	18.1	4.3	21.3	13.8	1.1	1.1	3.2
50歳代	117	71.8	52.1	40.2	25.6	13.7	6.8	12.0	17.9	—	0.9	2.6
60歳代	159	69.8	52.2	44.0	24.5	13.8	14.5	20.8	20.1	0.6	2.5	1.3
70歳以上	140	60.0	56.4	39.3	21.4	12.9	16.4	31.4	23.6	—	0.7	2.9

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「病気がないこと」の割合が高くなっています。

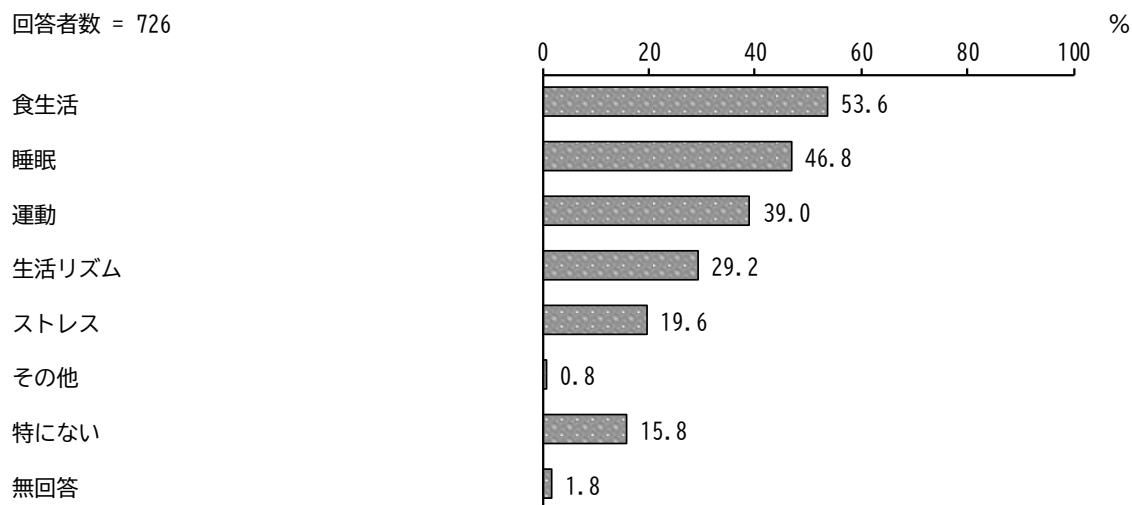
単位：％

区分	回答者数 (件)	病気がないこと	美味しく飲食で きる	ぐっすりと眠れ ること	不安や悩みがな いこと	幸せを感じるこ と	生きがいを感じ ること	家族・人間関係 がうまくいくこ と	経済的に安定し ていること	他人から認めら れること	その他	無回答
全 体	726	70.8	50.7	42.8	21.9	16.0	9.8	18.5	16.9	0.4	1.5	2.9
蒲郡中学校	171	77.8	50.9	46.2	25.1	19.3	10.5	17.5	12.3	—	0.6	1.2
三谷中学校	95	69.5	49.5	36.8	20.0	17.9	12.6	17.9	17.9	—	1.1	3.2
塩津中学校	78	66.7	55.1	47.4	25.6	19.2	7.7	19.2	17.9	1.3	2.6	1.3
大塚中学校	42	85.7	40.5	31.0	16.7	19.0	9.5	19.0	14.3	2.4	2.4	—
形原中学校	132	68.2	50.8	44.7	19.7	14.4	9.1	18.9	22.7	0.8	2.3	3.0
西浦中学校	30	60.0	50.0	46.7	16.7	6.7	10.0	10.0	23.3	—	—	6.7
中部中学校	127	70.9	53.5	44.1	25.2	12.6	7.1	19.7	15.7	—	0.8	2.4
わからない	23	60.9	30.4	43.5	26.1	8.7	4.3	21.7	13.0	—	4.3	13.0

問 32 あなたは、健康のために取り組んでいる分野はありますか。(いくつでも可)

「食生活」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「睡眠」の割合が 46.8%、「運動」の割合が 39.0%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、60歳代で「食生活」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	(件) 回答者数	食生活	睡眠	運動	生活リズム	ストレス	その他	特にない	無回答
全 体	726	53.6	46.8	39.0	29.2	19.6	0.8	15.8	1.8
20歳未満	60	51.7	51.7	30.0	16.7	16.7	—	20.0	—
20歳代	57	36.8	52.6	28.1	17.5	8.8	—	22.8	3.5
30歳代	95	44.2	47.4	30.5	25.3	24.2	—	24.2	1.1
40歳代	94	55.3	40.4	39.4	26.6	14.9	—	19.1	2.1
50歳代	117	49.6	43.6	42.7	32.5	27.4	—	14.5	0.9
60歳代	159	62.3	45.9	44.0	32.7	23.3	3.8	10.7	—
70歳以上	140	60.0	50.7	45.0	37.1	15.0	—	10.0	4.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「ストレス」の割合が高くなっています。

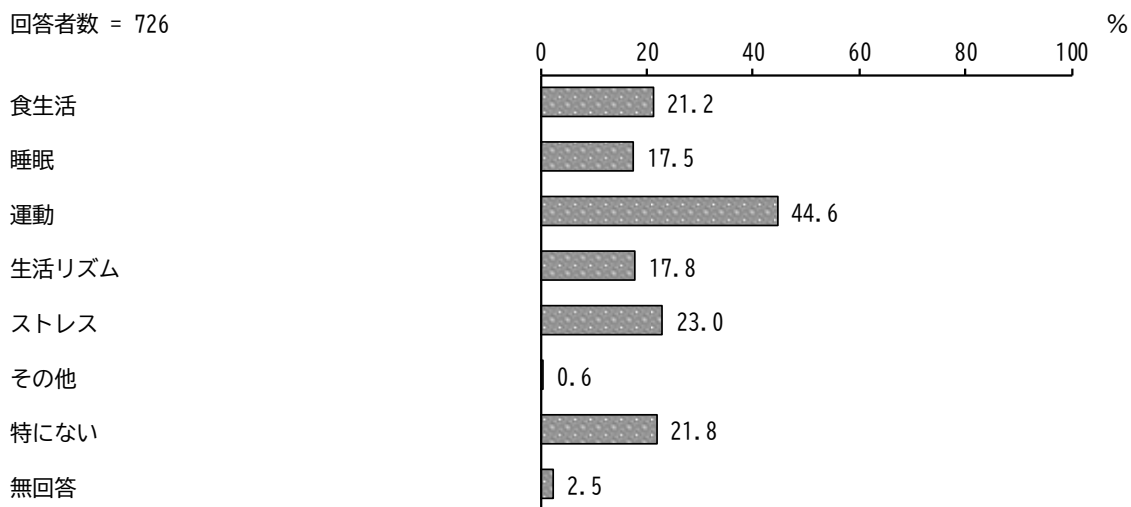
単位：％

区分	(回 答 者 数)	食生活	睡眠	運動	生活リズム	ストレス	その他	特 に ない	無 回 答
全 体	726	53.6	46.8	39.0	29.2	19.6	0.8	15.8	1.8
蒲郡中学校	171	53.2	49.1	40.9	28.7	15.8	0.6	15.2	1.2
三谷中学校	95	47.4	40.0	40.0	29.5	16.8	－	23.2	2.1
塩津中学校	78	64.1	56.4	35.9	23.1	24.4	－	7.7	－
大塚中学校	42	35.7	45.2	26.2	23.8	16.7	2.4	31.0	－
形原中学校	132	53.8	44.7	42.4	37.9	21.2	2.3	12.1	2.3
西浦中学校	30	43.3	43.3	33.3	33.3	20.0	3.3	20.0	6.7
中部中学校	127	57.5	47.2	40.9	29.9	18.1	－	16.5	1.6
わからない	23	52.2	47.8	52.2	26.1	39.1	－	13.0	－

問 33 あなたは、健康のために必要だが取り組んでいない分野はありますか。
(いくつでも可)

「運動」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「ストレス」の割合が 23.0%、「特にない」の割合が 21.8%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「運動」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	(件) 回答者数	食生活	睡眠	運動	生活リズム	ストレス	その他	特にない	無回答
全 体	726	21.2	17.5	44.6	17.8	23.0	0.6	21.8	2.5
20歳未満	60	23.3	26.7	51.7	30.0	28.3	—	15.0	—
20歳代	57	28.1	10.5	50.9	28.1	24.6	—	12.3	3.5
30歳代	95	32.6	18.9	58.9	14.7	25.3	—	14.7	2.1
40歳代	94	16.0	20.2	46.8	17.0	28.7	1.1	20.2	2.1
50歳代	117	24.8	23.1	47.0	19.7	29.9	—	14.5	2.6
60歳代	159	16.4	14.5	37.1	13.8	20.8	1.3	28.3	1.9
70歳以上	140	16.4	12.9	33.6	14.3	12.1	0.7	32.9	4.3

【中学校区別】

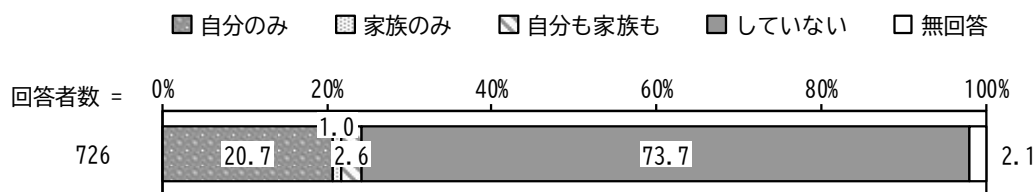
中学校区別にみると、わからないで「ストレス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	(件) 回答者数	食生活	睡眠	運動	生活リズム	ストレス	その他	特にない	無回答
全 体	726	21.2	17.5	44.6	17.8	23.0	0.6	21.8	2.5
蒲郡中学校	171	26.3	18.1	45.6	17.0	28.7	0.6	16.4	1.8
三谷中学校	95	20.0	23.2	40.0	16.8	22.1	2.1	22.1	3.2
塩津中学校	78	24.4	16.7	53.8	20.5	17.9	—	15.4	1.3
大塚中学校	42	19.0	11.9	42.9	4.8	31.0	2.4	26.2	—
形原中学校	132	16.7	15.9	44.7	17.4	15.9	—	28.0	3.0
西浦中学校	30	23.3	16.7	36.7	16.7	20.0	—	26.7	6.7
中部中学校	127	20.5	15.0	43.3	17.3	23.6	—	25.2	2.4
わからない	23	17.4	26.1	30.4	34.8	43.5	—	17.4	4.3

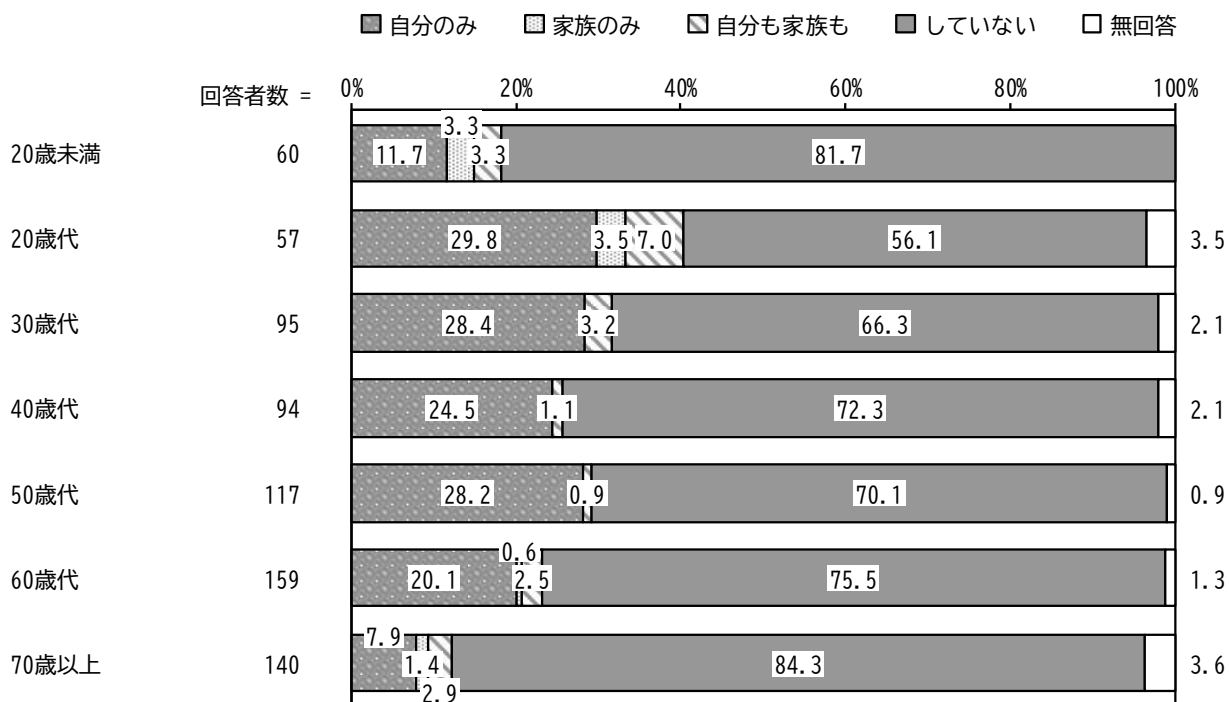
問 34 あなた自身、または家族の健康データを、スマートフォンなどを用いて管理をしていますか。(1つに○印)

「していない」の割合が73.7%と最も高く、次いで「自分のみ」の割合が20.7%、「自分も家族も」の割合が2.6%となっています。



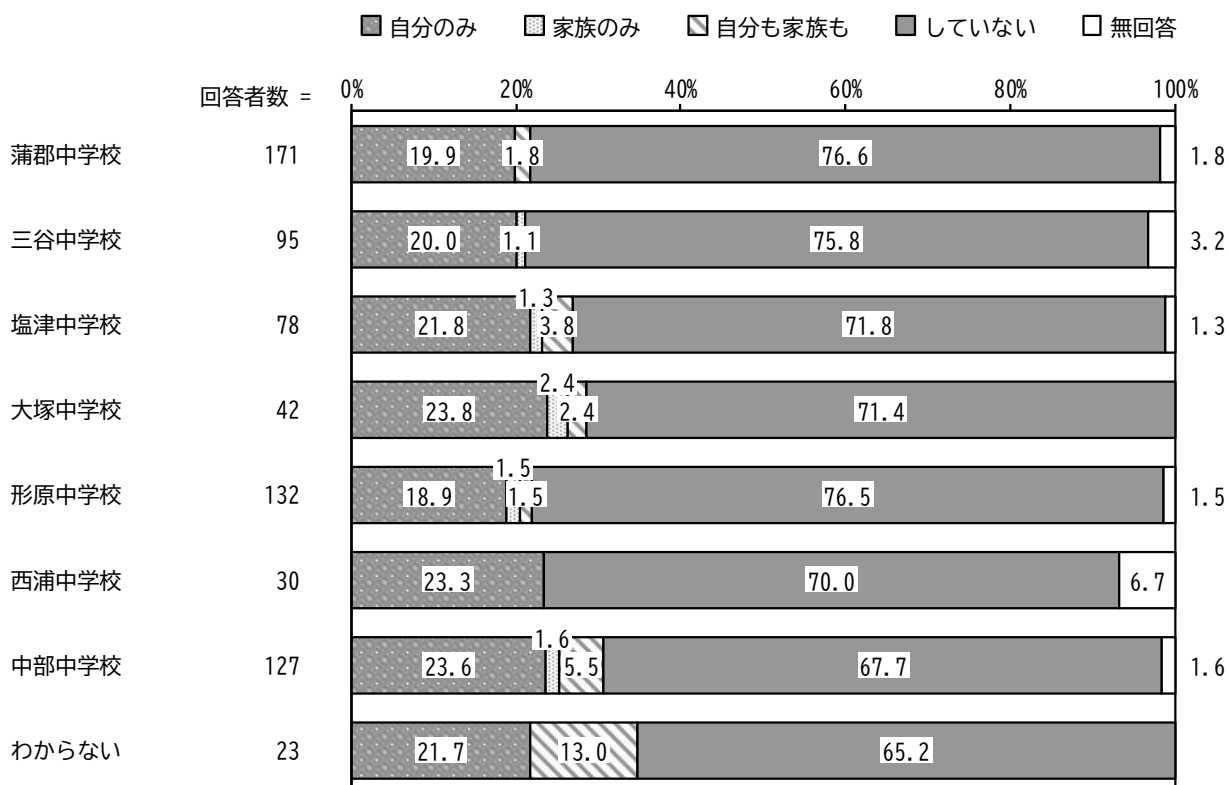
【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「していない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

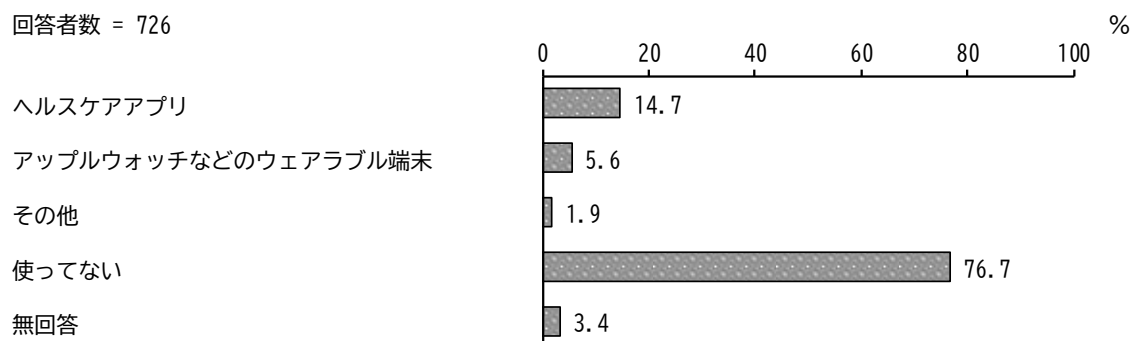
中学校区別にみると、大きな差はみられません。



問 35 健康管理アプリを普段から使用していますか。(いくつでも可)

「使っていない」の割合が76.7%と最も高く、次いで「ヘルスケアアプリ」の割合が14.7%、「アップルウォッチなどのウェアラブル端末」の割合が5.6%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「使っていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ヘルス ケア アプリ	アップル ウォッチ などの ウェアラ ブル端 末	その他	使っ て な い	無 回 答
全 体	726	14.7	5.6	1.9	76.7	3.4
20歳未満	60	15.0	3.3	3.3	80.0	—
20歳代	57	22.8	15.8	3.5	57.9	5.3
30歳代	95	24.2	13.7	3.2	61.1	3.2
40歳代	94	17.0	5.3	—	77.7	3.2
50歳代	117	17.9	3.4	3.4	73.5	4.3
60歳代	159	13.8	4.4	1.3	79.9	2.5
70歳以上	140	2.1	0.7	0.7	91.4	5.0

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「ヘルスケアアプリ」の割合が高くなっています。

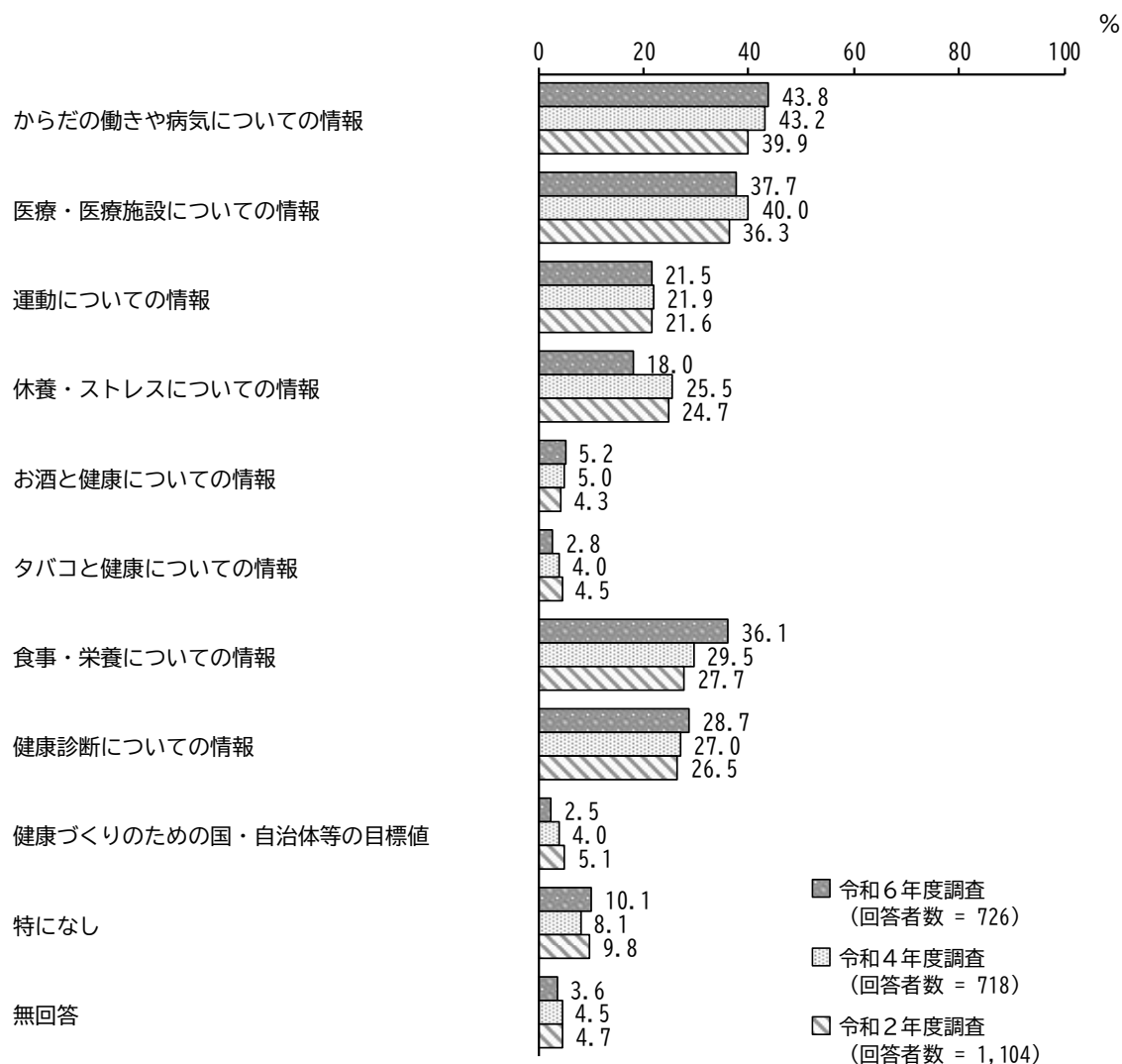
単位：％

区分	回答者数 (件)	ヘルス ケアア プリ	ア ッ プ ル ウ エ ブ ラ オ ッ チ な 未 ど	そ の 他	使 っ て な い	無 回 答
全 体	726	14.7	5.6	1.9	76.7	3.4
蒲郡中学校	171	13.5	5.3	1.2	77.2	3.5
三谷中学校	95	13.7	10.5	—	75.8	4.2
塩津中学校	78	16.7	2.6	7.7	75.6	—
大塚中学校	42	23.8	9.5	—	71.4	2.4
形原中学校	132	12.1	2.3	2.3	81.8	2.3
西浦中学校	30	6.7	10.0	6.7	70.0	10.0
中部中学校	127	18.9	4.7	0.8	74.8	3.9
わからない	23	21.7	17.4	—	65.2	4.3

問 36 健康に関してどのような情報が必要だとお考えですか。(3つまでに○印)

「からだの働きや病気についての情報」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「医療・医療施設についての情報」の割合が 37.7%、「食事・栄養についての情報」の割合が 36.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「食事・栄養についての情報」の割合が増加しています。一方、「休養・ストレスについての情報」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「休養・ストレスについての情報」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	からだの働きや病 気についての情報	医療・医療施設に ついての情報	運動についての 情報	休養・ストレスに ついての情報	お酒と健康につ いての情報	タバコと健康につ いての情報	食事・栄養につ いての情報	健康診断につ いての情報	健康づくりのた めの目標	特になし	無回答
全 体	726	43.8	37.7	21.5	18.0	5.2	2.8	36.1	28.7	2.5	10.1	3.6
20歳未満	60	40.0	30.0	33.3	31.7	11.7	10.0	38.3	16.7	1.7	10.0	—
20歳代	57	40.4	36.8	10.5	28.1	—	3.5	31.6	31.6	3.5	12.3	5.3
30歳代	95	37.9	33.7	30.5	14.7	5.3	1.1	38.9	29.5	—	9.5	4.2
40歳代	94	36.2	35.1	25.5	22.3	4.3	4.3	31.9	23.4	1.1	8.5	5.3
50歳代	117	47.0	35.9	22.2	18.8	3.4	0.9	38.5	26.5	5.1	12.8	1.7
60歳代	159	47.8	47.2	18.2	12.6	5.0	0.6	35.8	32.7	2.5	6.9	2.5
70歳以上	140	47.9	37.9	15.0	12.9	7.1	3.6	36.4	33.6	2.9	11.4	5.7

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「特になし」の割合が高くなっています。

単位：％

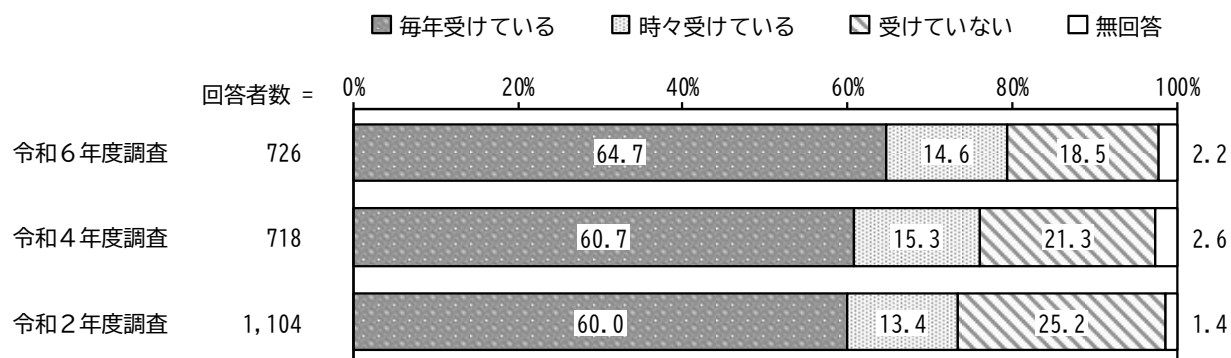
区分	回答者数 (件)	からだの働きや病 気についての情報	医療・医療施設に ついての情報	運動についての 情報	休養・ストレスに ついての情報	お酒と健康につ いての情報	タバコと健康につ いての情報	食事・栄養につ いての情報	健康診断につ いての情報	健康づくりのた めの目標	特になし	無回答
全 体	726	43.8	37.7	21.5	18.0	5.2	2.8	36.1	28.7	2.5	10.1	3.6
蒲郡中学校	171	49.1	40.4	26.9	15.2	4.1	4.1	35.1	21.6	5.3	9.4	2.3
三谷中学校	95	40.0	37.9	17.9	15.8	5.3	3.2	37.9	25.3	—	7.4	7.4
塩津中学校	78	43.6	39.7	20.5	20.5	6.4	2.6	28.2	33.3	—	6.4	2.6
大塚中学校	42	47.6	35.7	14.3	16.7	7.1	—	28.6	26.2	2.4	21.4	2.4
形原中学校	132	40.9	43.2	22.0	20.5	2.3	0.8	34.1	41.7	3.0	6.8	1.5
西浦中学校	30	46.7	36.7	10.0	23.3	6.7	3.3	23.3	23.3	—	6.7	13.3
中部中学校	127	44.9	33.1	23.6	18.9	8.7	3.1	47.2	26.8	1.6	11.0	2.4
わからない	23	17.4	26.1	30.4	21.7	4.3	4.3	30.4	26.1	4.3	30.4	4.3

問 37 健康診査（特定健診・後期高齢者健診・その他の健康診断等）・がん検診を受けていますか。（1つに○印）

①【健康診査】（特定健診・後期高齢者健診・その他の健康診断等）

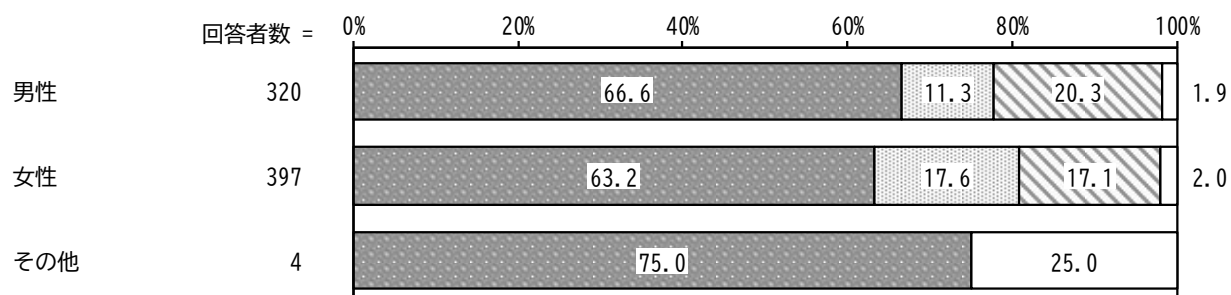
「毎年受けている」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「受けていない」の割合が 18.5%、「時々受けている」の割合が 14.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



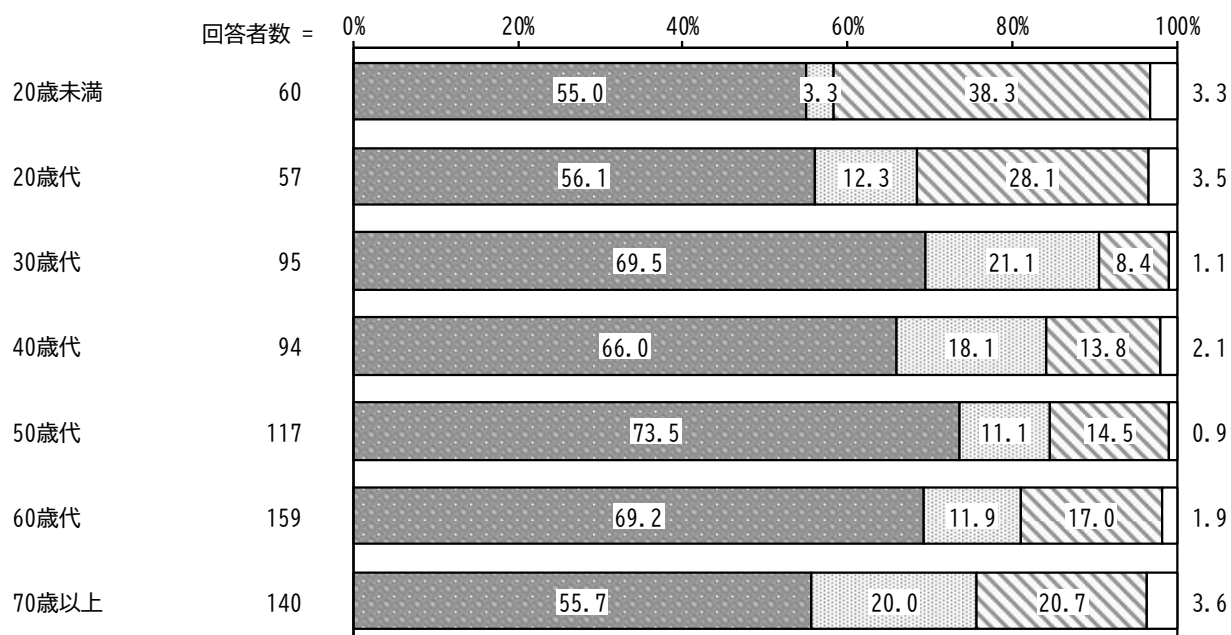
【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。



【年齢別】

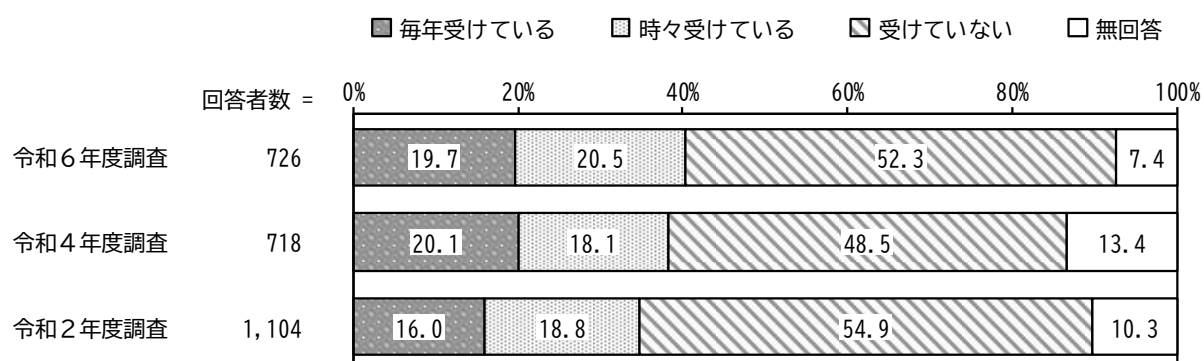
年齢別にみると、20歳未満で「受けていない」の割合が高くなっています。



②【がん検診】

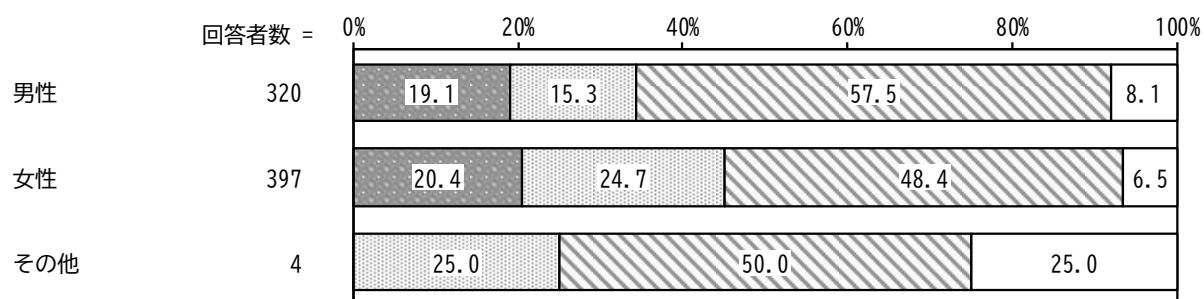
「受けていない」の割合が52.3%と最も高く、次いで「時々受けている」の割合が20.5%、「毎年受けている」の割合が19.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



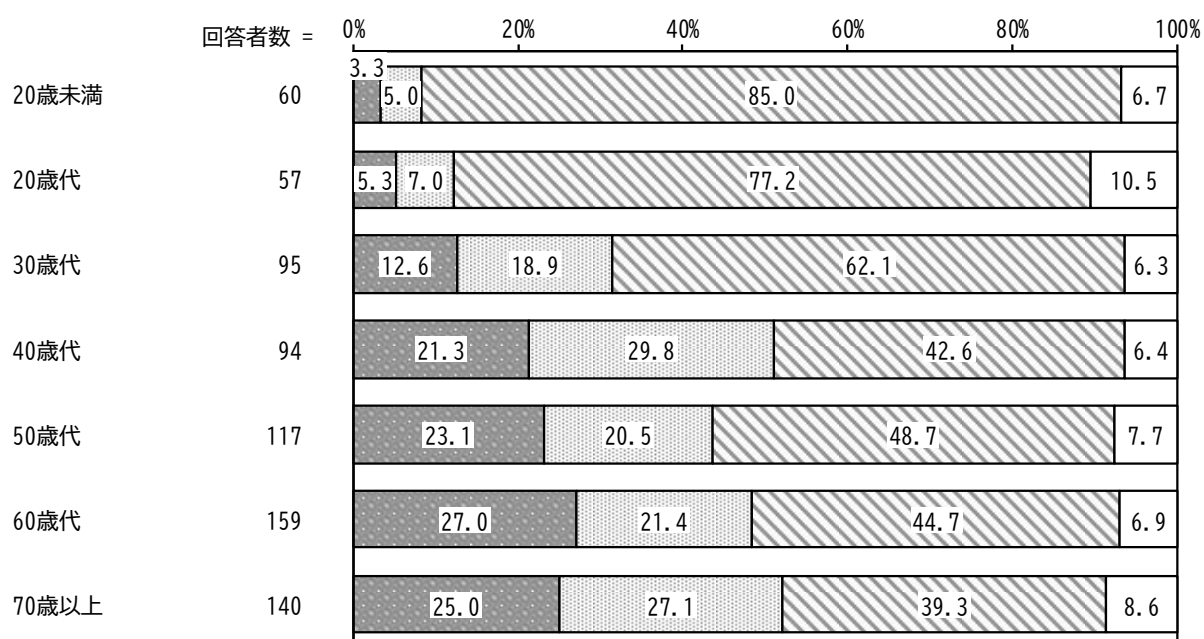
【性別】

性別にみると、男性で「受けていない」の割合が高くなっています。



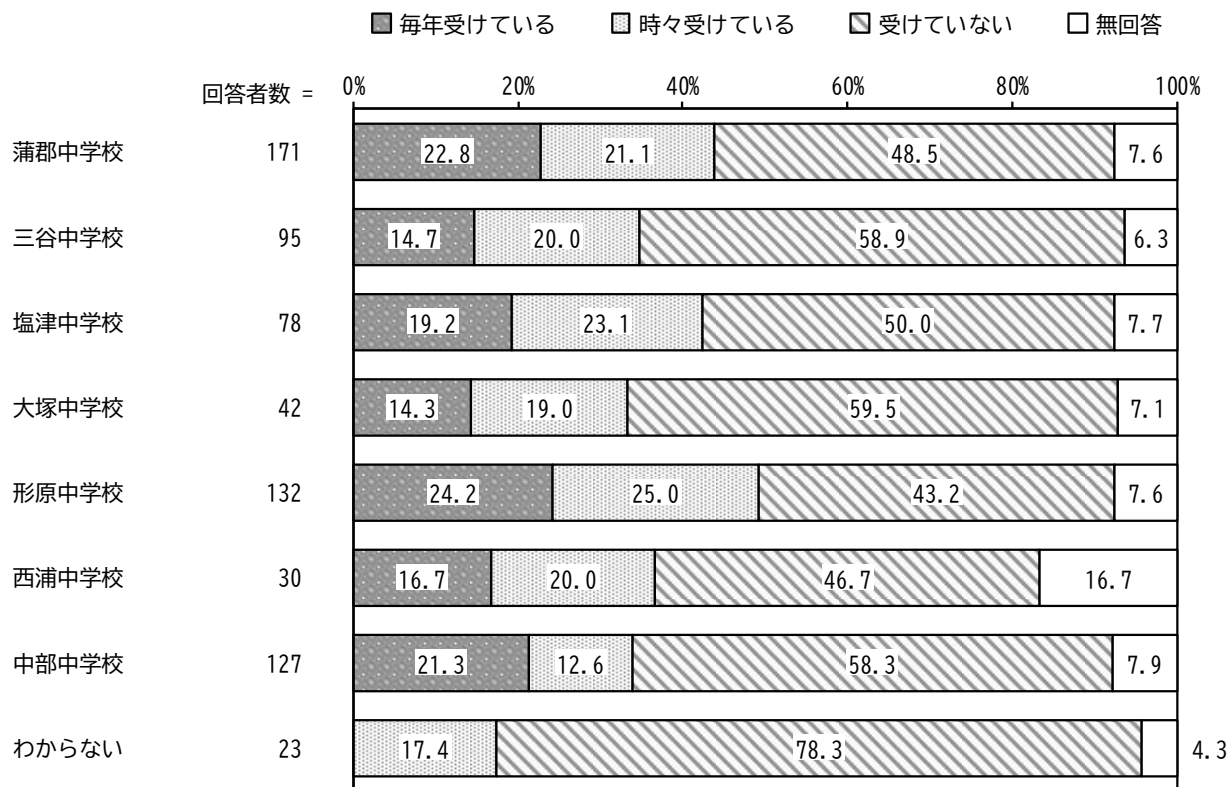
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「受けていない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

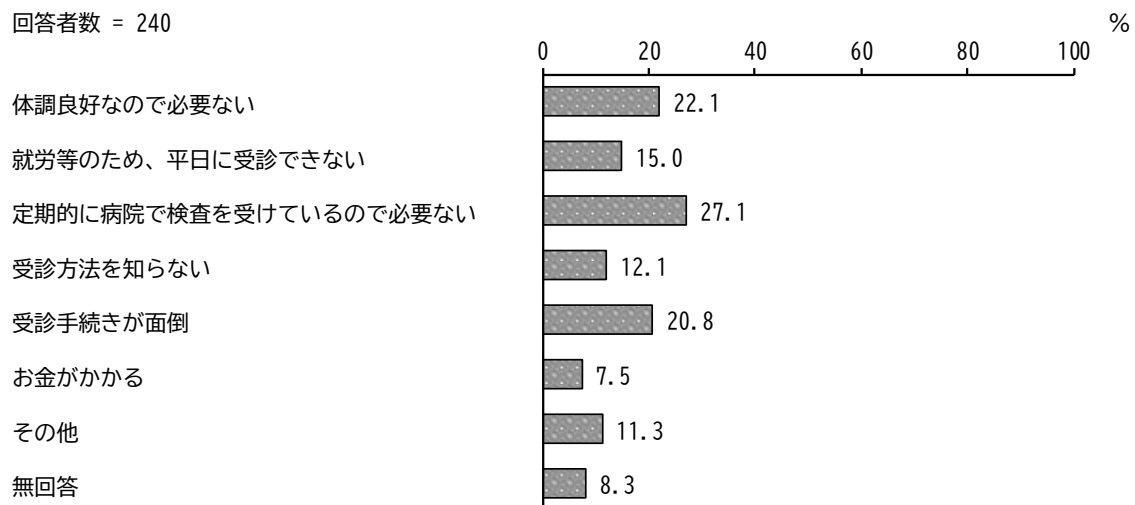
中学校区別にみると、わからないで「受けていない」の割合が高くなっています。



問 37 の①【健康診査】で「時々受けている」、「受けていない」と答えた方にお聞きします

問 37-1 時々、あるいは毎年健診を受けていない理由をお答えください。
(いくつでも可)

「定期的に病院で検査を受けているので必要ない」の割合が 27.1%と最も高く、次いで「体調良好なので必要ない」の割合が 22.1%、「受診手続きが面倒」の割合が 20.8%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「受診方法を知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	体調良好なので必要な	就労等のため、平日に 受診できない	定期的に病院で検査を 受けているので必要な	受診方法を知らない	受診手続きが面倒	お金がかかる	その他	無回答
全 体	240	22.1	15.0	27.1	12.1	20.8	7.5	11.3	8.3
男性	101	21.8	18.8	32.7	17.8	22.8	6.9	6.9	5.0
女性	138	22.5	12.3	22.5	8.0	19.6	8.0	14.5	10.9
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「受診方法を知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	体調良好なので必要な	就労等のため、平日に 受診できない	定期的に病院で検査を 受けているので必要な	受診方法を知らない	受診手続きが面倒	お金がかかる	その他	無回答
全 体	240	22.1	15.0	27.1	12.1	20.8	7.5	11.3	8.3
20歳未満	25	32.0	—	—	52.0	8.0	4.0	8.0	16.0
20歳代	23	39.1	47.8	13.0	34.8	17.4	13.0	—	4.3
30歳代	28	14.3	25.0	3.6	7.1	32.1	10.7	14.3	14.3
40歳代	30	20.0	26.7	16.7	13.3	26.7	3.3	16.7	—
50歳代	30	26.7	13.3	16.7	—	30.0	13.3	13.3	10.0
60歳代	46	19.6	10.9	43.5	4.3	21.7	6.5	10.9	6.5
70歳以上	57	15.8	1.8	52.6	—	14.0	5.3	12.3	8.8

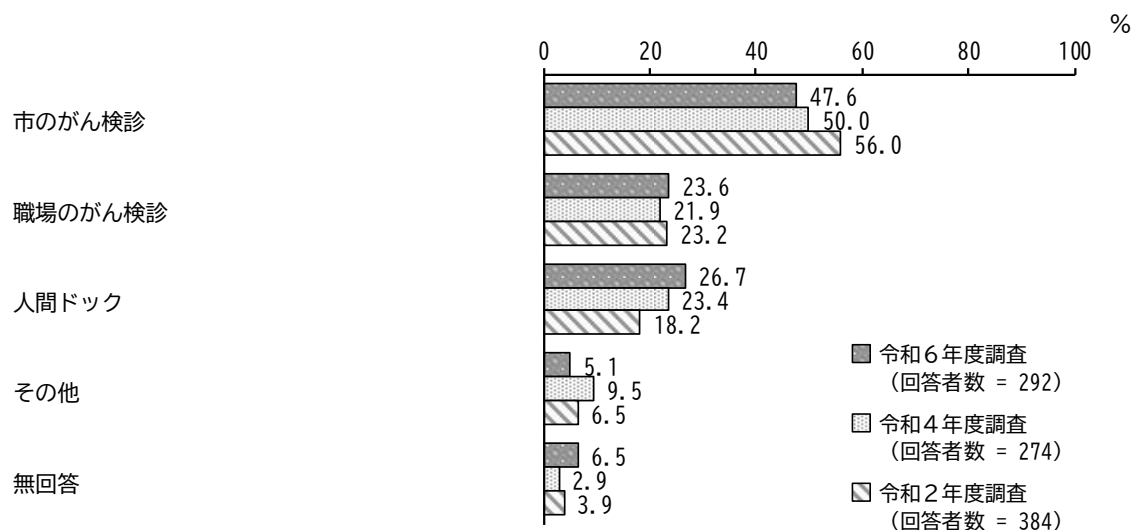
問 37 の②【がん検診】で「毎年受けている」、「時々受けている」と答えた方にお聞きます

問 37-2 どこで受診していますか。(いくつでも可)

②【がん検診】

「市のがん検診」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「人間ドック」の割合が 26.7%、「職場のがん検診」の割合が 23.6%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別にみると、男性で「人間ドック」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市のがん検診	職場のがん検診	人間ドック	その他	無回答
全 体	292	47.6	23.6	26.7	5.1	6.5
男性	110	46.4	23.6	31.8	2.7	6.4
女性	179	48.0	23.5	24.0	6.7	6.7
その他	1	—	100.0	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「市のがん検診」の割合が高くなっています。

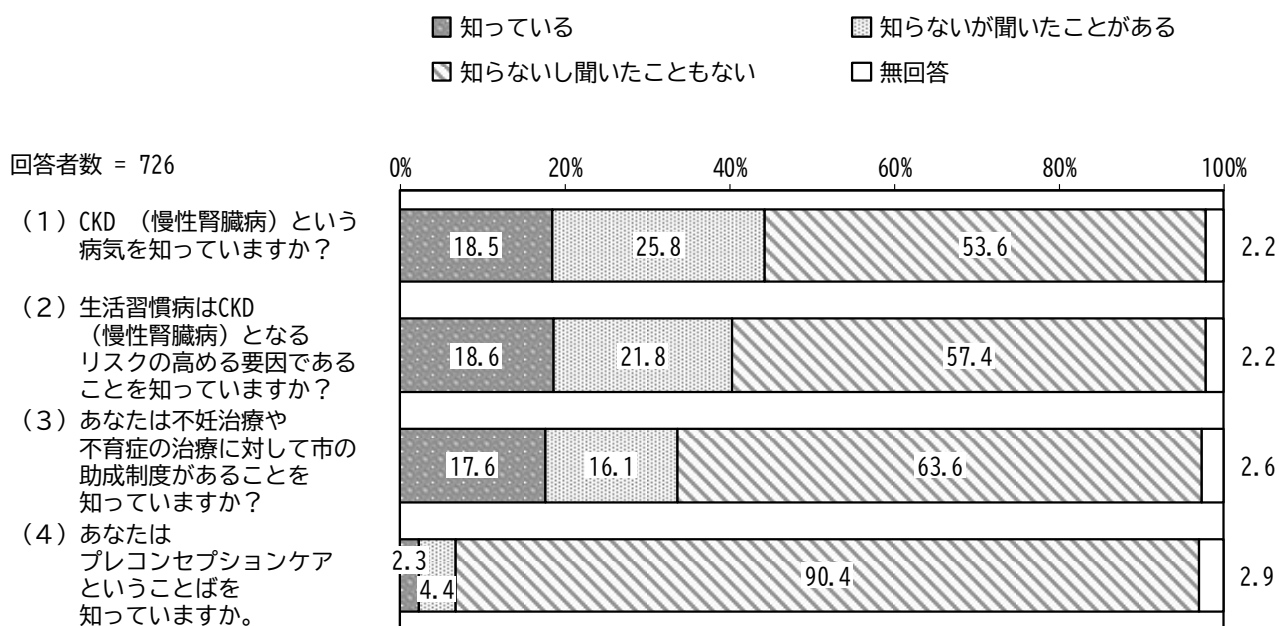
単位：％

区分	回答者数 (件)	市のがん検診	職場のがん検診	人間ドック	その他	無回答
全 体	292	47.6	23.6	26.7	5.1	6.5
20歳未満	5	—	60.0	20.0	—	20.0
20歳代	7	42.9	57.1	—	—	—
30歳代	30	50.0	30.0	26.7	10.0	—
40歳代	48	37.5	41.7	29.2	4.2	2.1
50歳代	51	29.4	29.4	43.1	5.9	3.9
60歳代	77	44.2	22.1	32.5	5.2	3.9
70歳以上	73	72.6	1.4	11.0	4.1	16.4

問 38 あなたは以下の支援、病気、及び言葉について知っていますか。

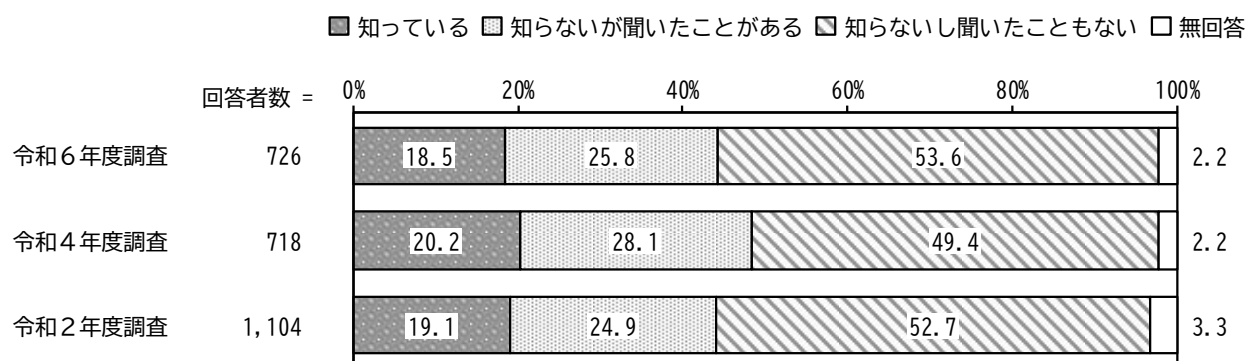
(1)～(4)それぞれの項目について、あなたの知識に最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

『(1) CKD (慢性腎臓病) という病気を知っていますか?』『(2) 生活習慣病は CKD (慢性腎臓病) となるリスクの高める要因であることを知っていますか?』『(3) あなたは不妊治療や不育症の治療に対して市の助成制度があることを知っていますか?』で「知っている」の割合が高くなっています。一方、『(4) あなたはプレコンセプションケアということばを知っていますか?』で「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



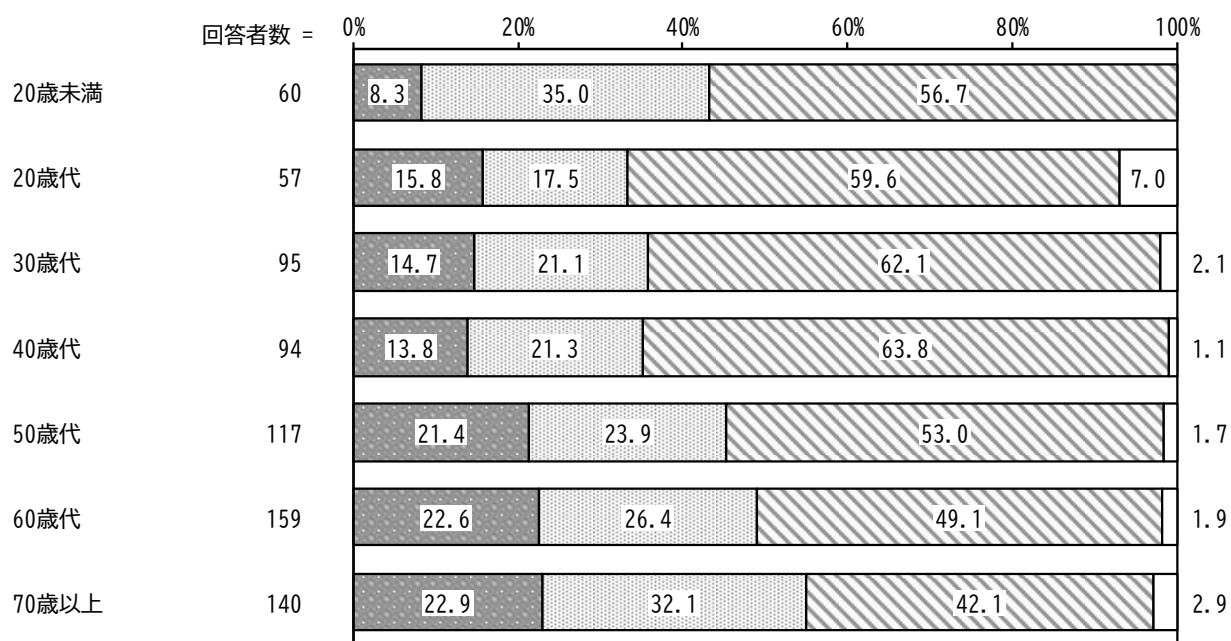
(1) CKD（慢性腎臓病）という病気を知っていますか？

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



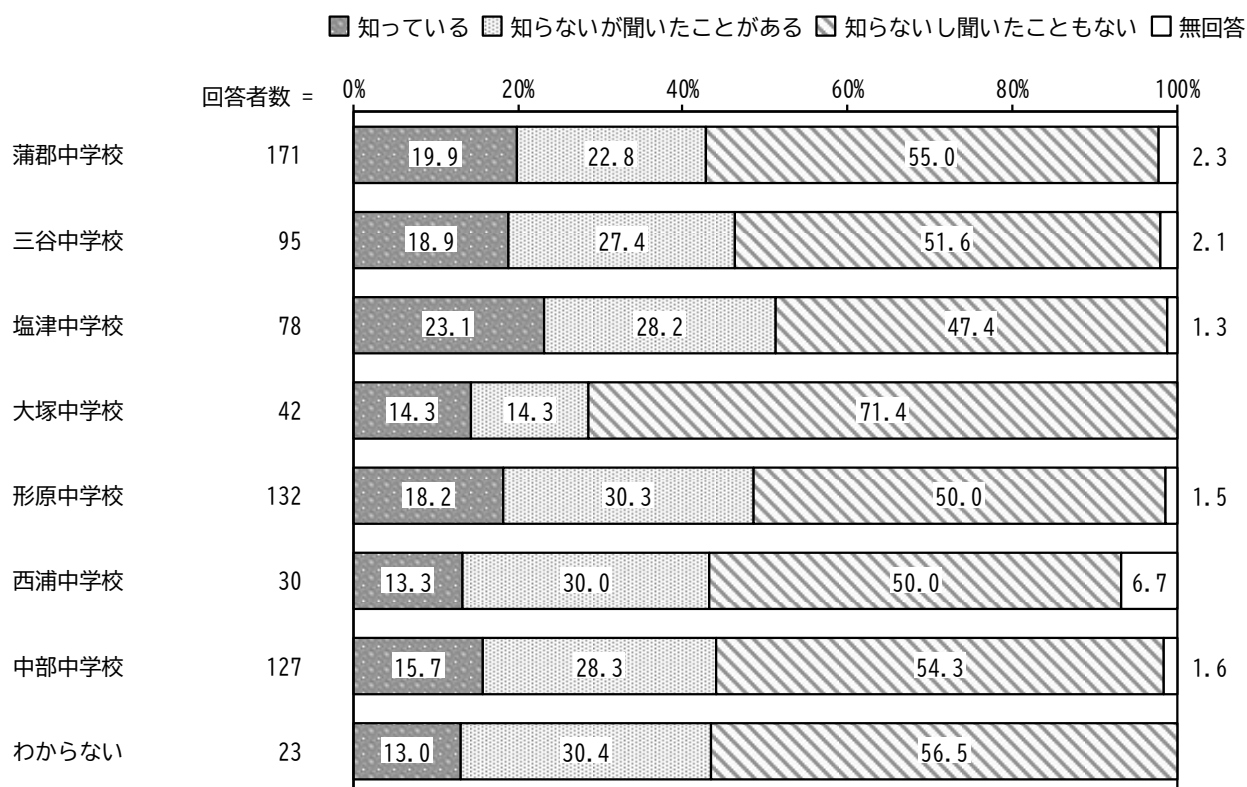
【年齢別】

年齢別にみると、40歳代で「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



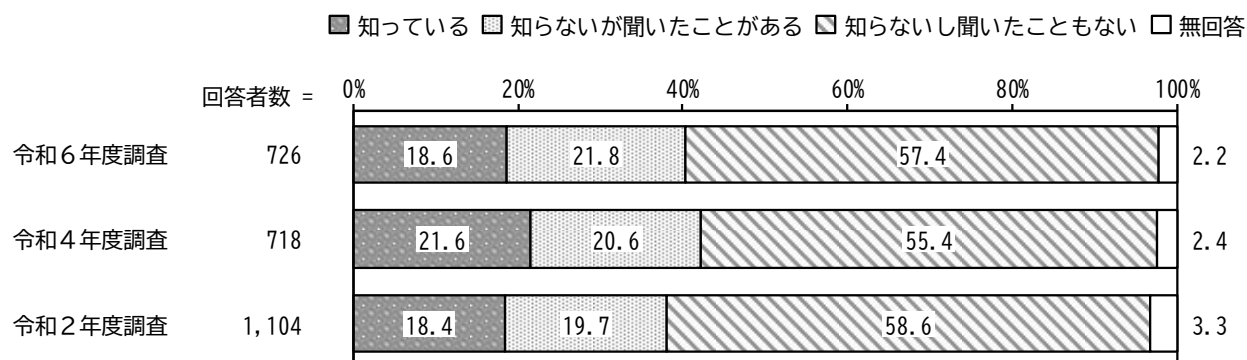
【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



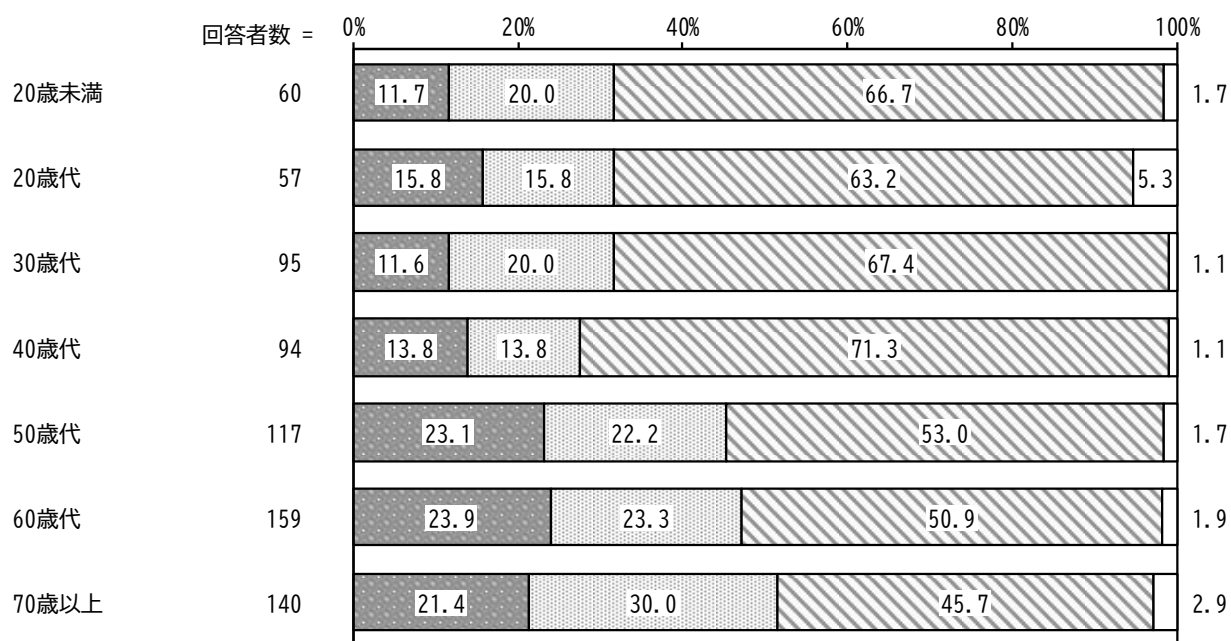
(2) 生活習慣病はCKD（慢性腎臓病）となるリスクの高める要因であることを知っていますか？

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



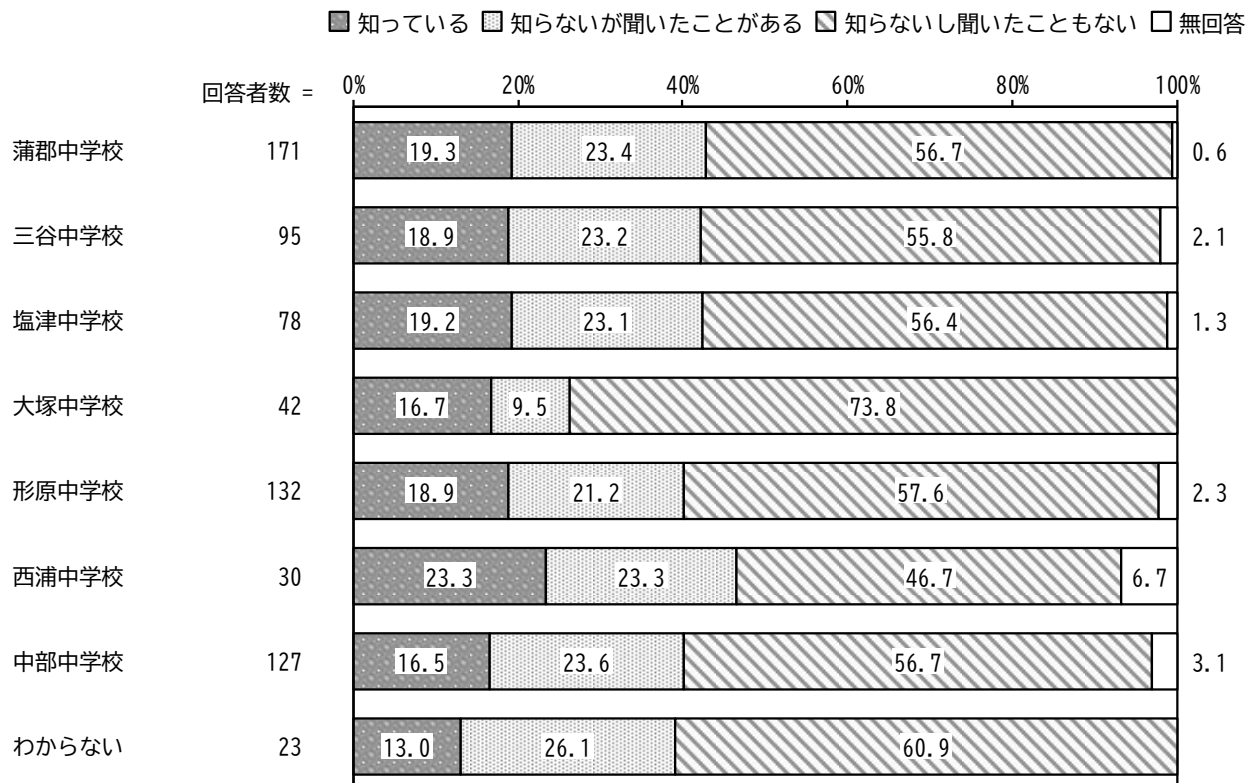
【年齢別】

年齢別にみると、40歳代で「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

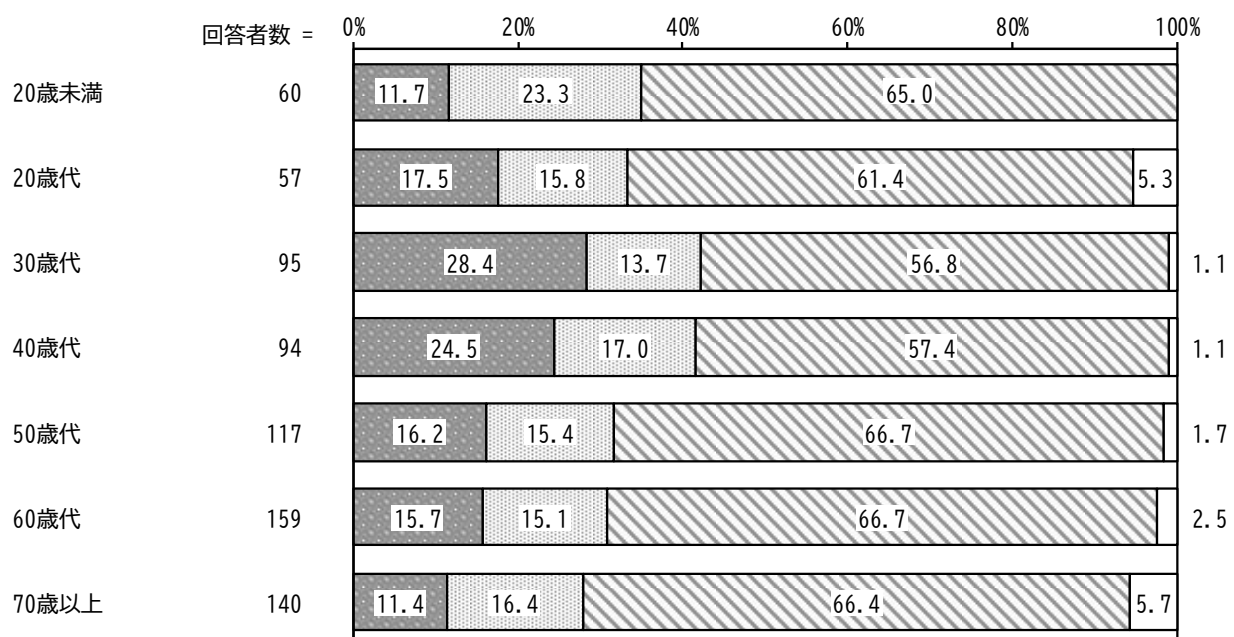
中学校区別にみると、大塚中学校で「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



（３）あなたは不妊治療や不育症の治療に対して市の助成制度があることを知っていますか？

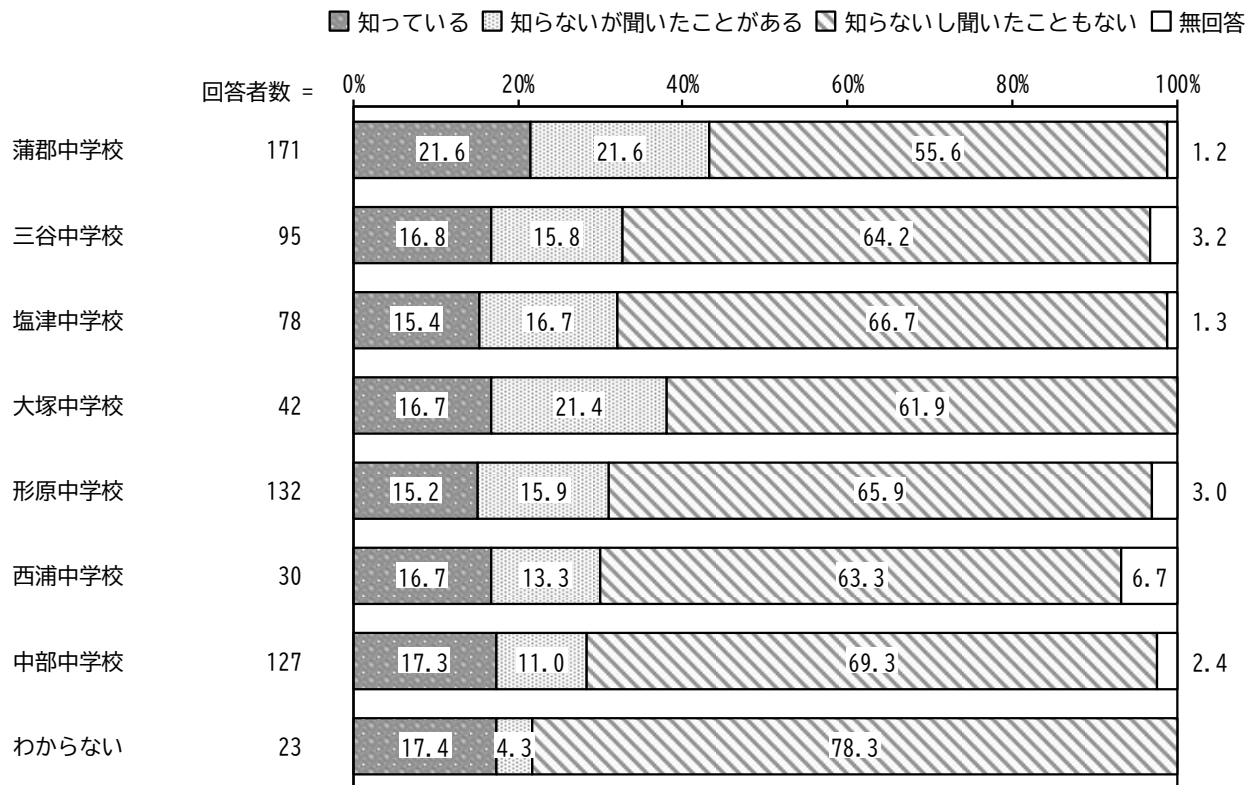
【年齢別】

年齢別にみると、30歳代をピークとして「知っている」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

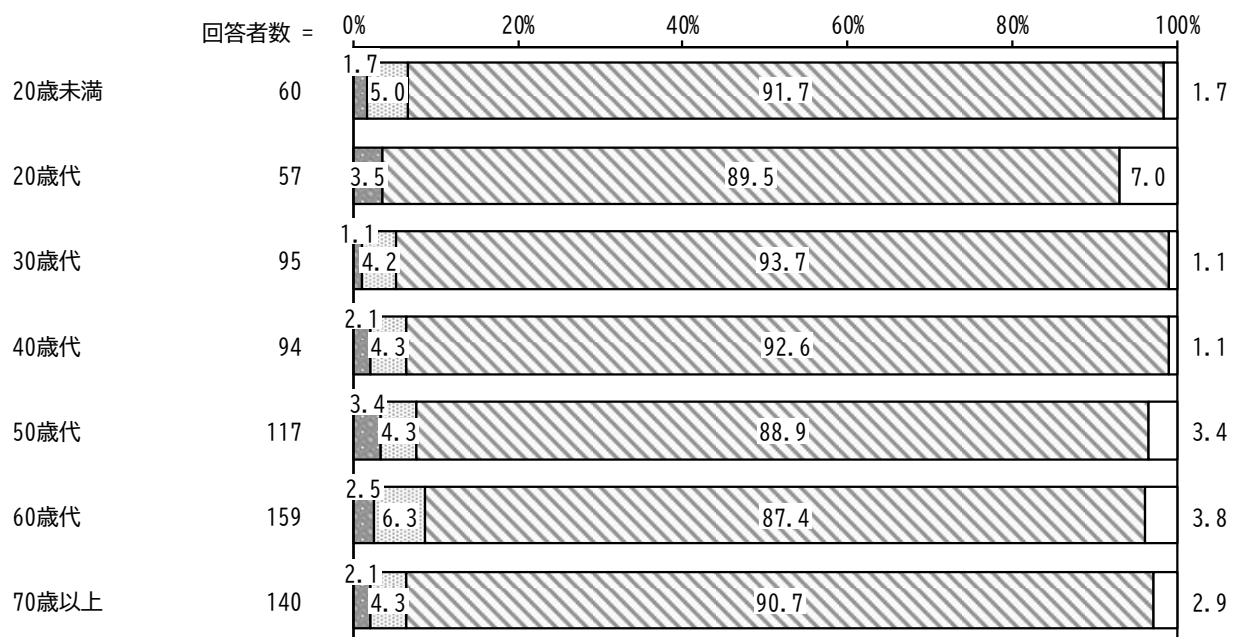
中学校区別にみると、わからないで「知らないし聞いたこともない」の割合が高くなっています。



（４）あなたはプレコンセプションケアということばを知っていますか。

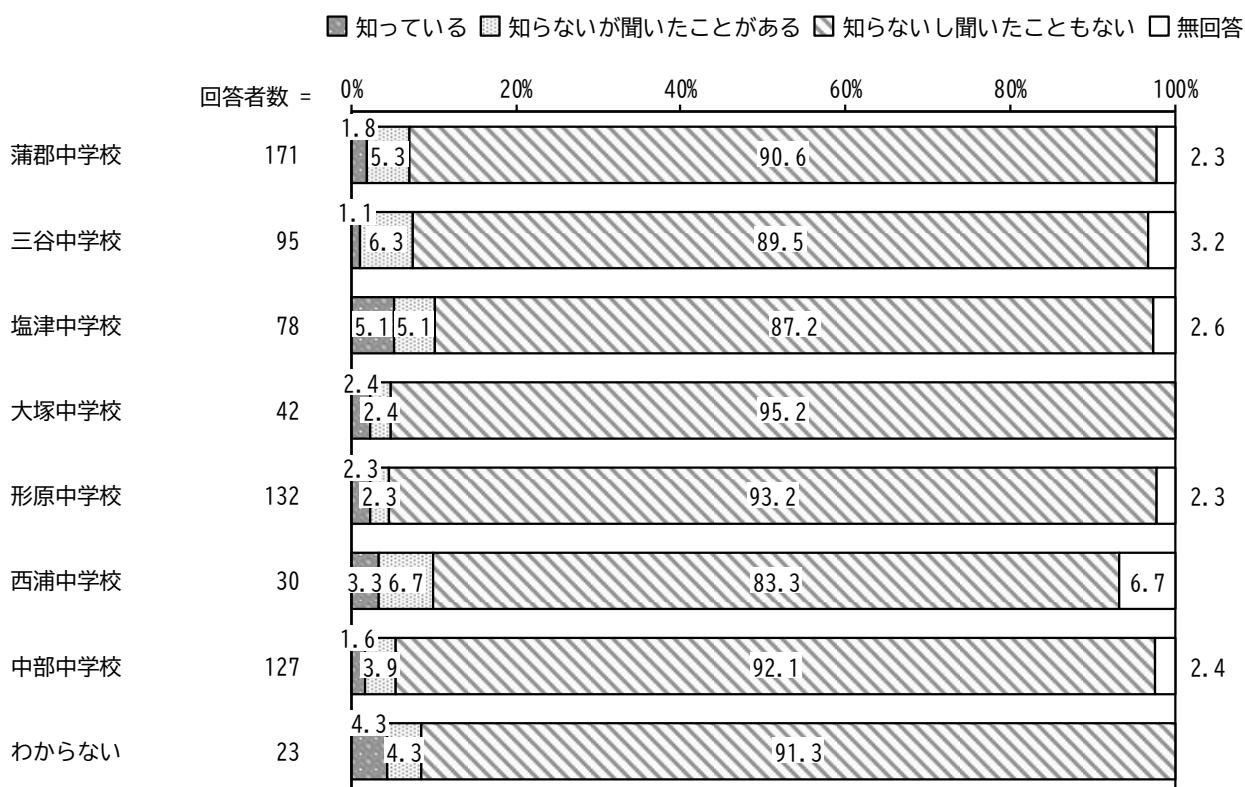
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【中学校区別】

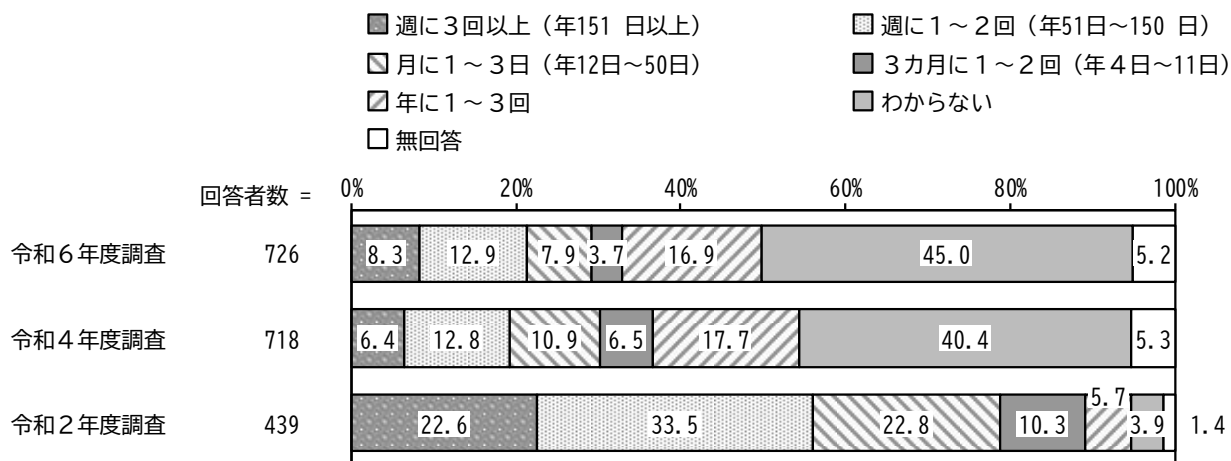
中学校区別にみると、大きな差はみられません。



問 39 あなたは、この1年間にスポーツ（楽しみを求めたり勝敗を競ったりする目的で行われる身体運動で、陸上、水泳、球技、格闘技などの競技スポーツのほか体力づくり、レクリエーションとして行われるものを含む）を行った日数を全部合わせると、1年間に何日くらいになりますか。（1つに○印）

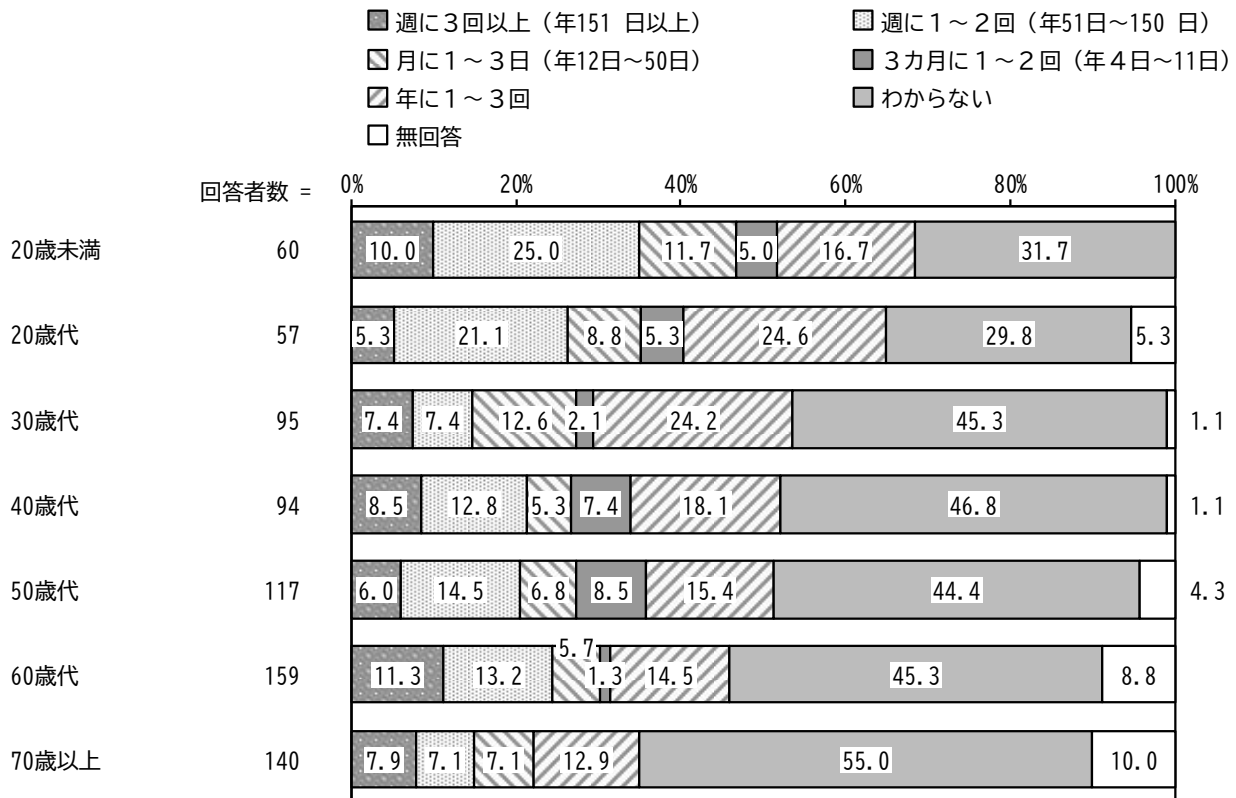
「わからない」の割合が45.0%と最も高く、次いで「年に1～3回」の割合が16.9%、「週に1～2回（年51日～150日）」の割合が12.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



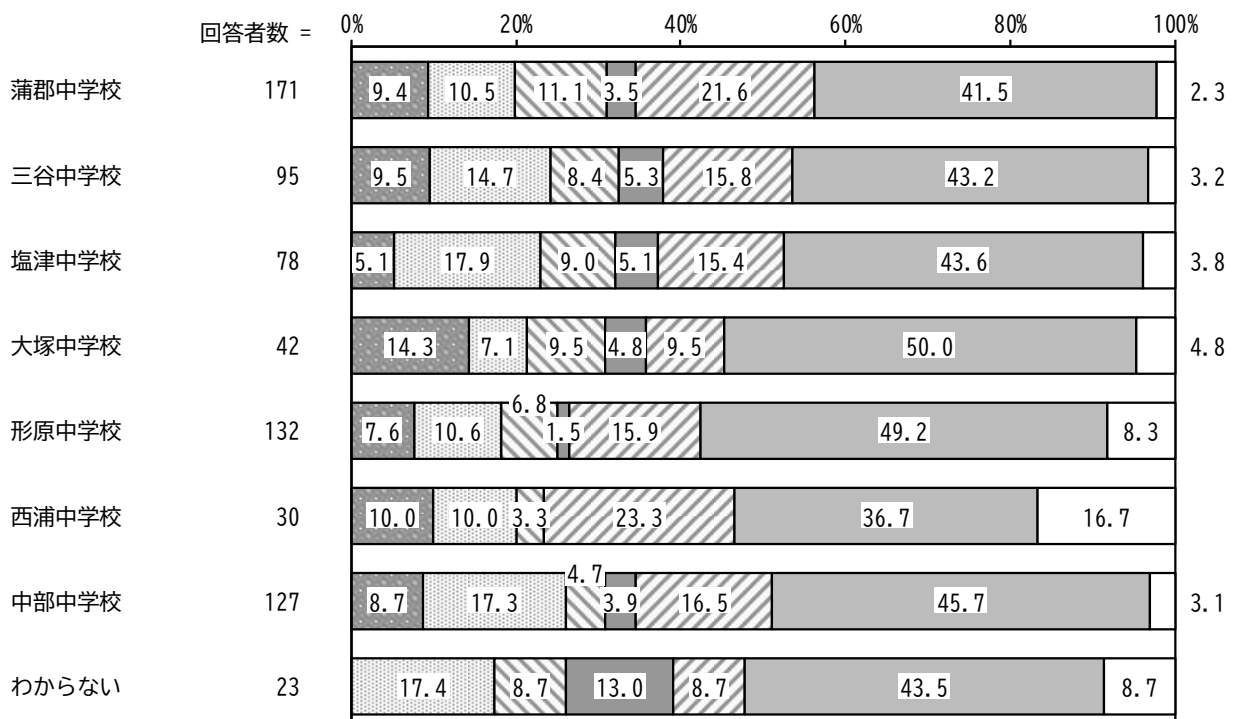
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「週に1～2回（年51日～150日）」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

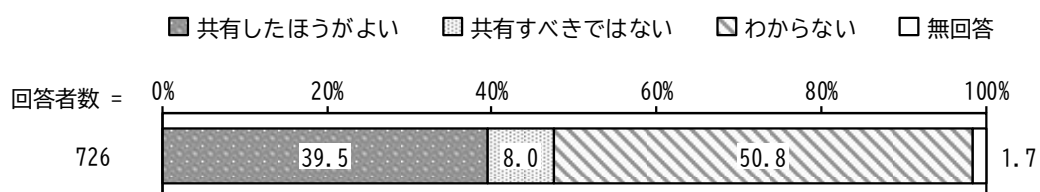
中学校区別にみると、西浦中学校で「年に1～3回」の割合が高くなっています。



（９）ICT の活用による保健医療介護連携について

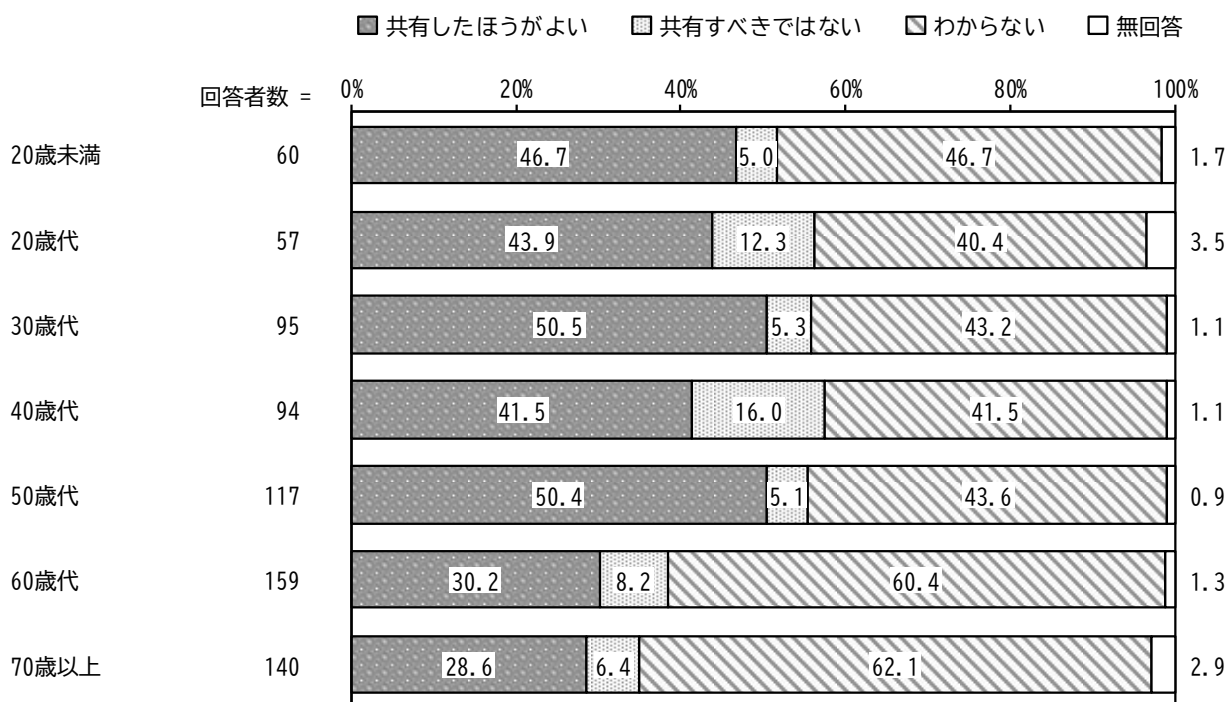
問 40 ICT 活用により保健・医療・介護それぞれの職種間で、あなたの健康情報を共有することについてどう思いますか。（１つに○印）

「わからない」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「共有したほうがよい」の割合が 39.5%、「共有すべきではない」の割合が 8.0%となっています。



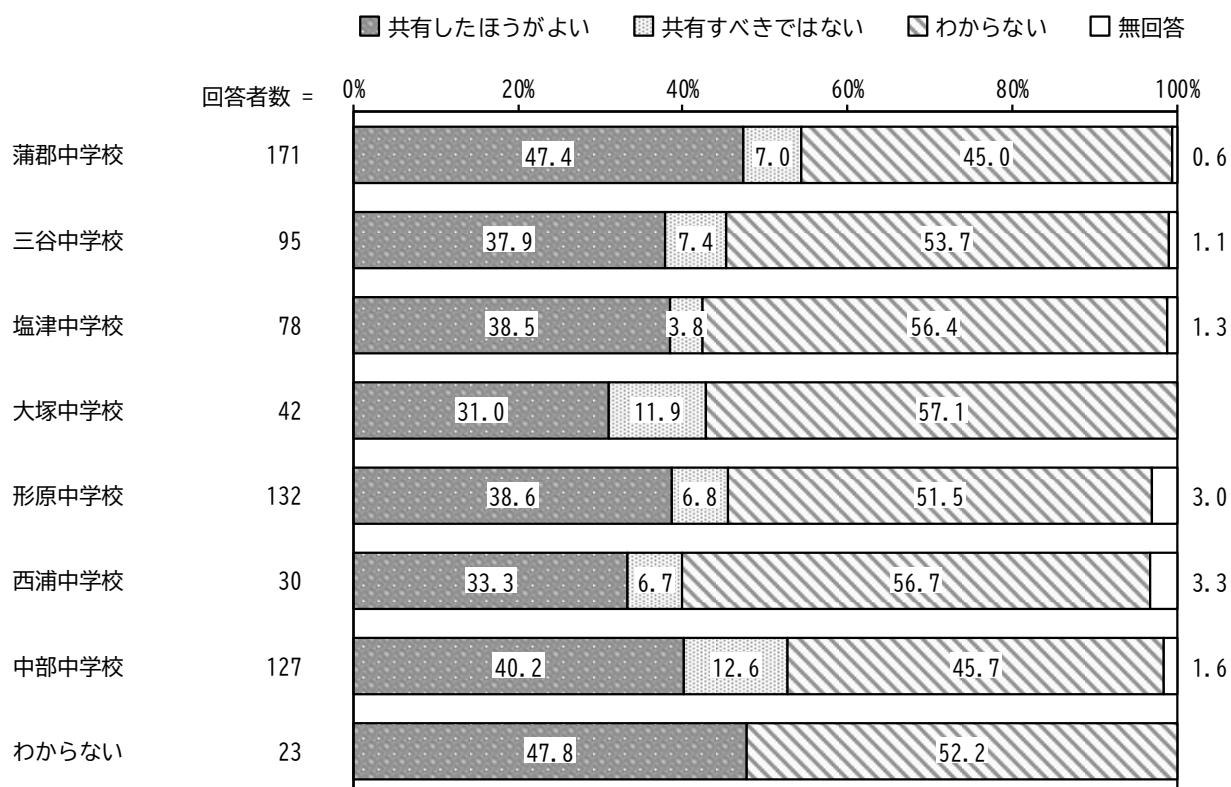
【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「わからない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「共有したほうがよい」の割合が高くなっています。

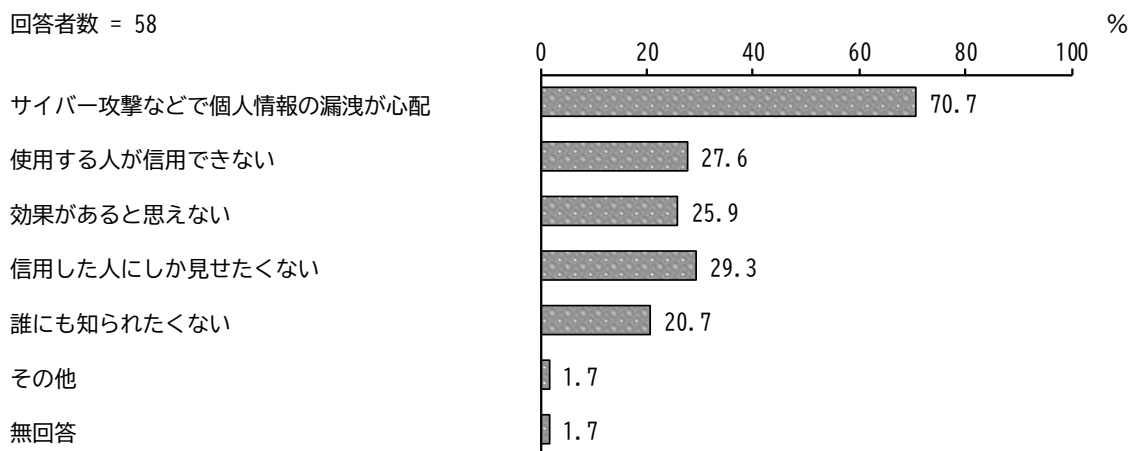


問 40 で「共有すべきではない」と答えた方にお聞きします

問 40－1 医療・介護の情報を共有したくない理由について教えてください。
(3つまでに○印)

「サイバー攻撃などで個人情報の漏洩が心配」の割合が 70.7%と最も高く、次いで「信用した人にしか見せたくない」の割合が 29.3%、「使用する人が信用できない」の割合が 27.6%となっています。

回答者数 = 58



【年齢別】

年齢別にみると、40歳代で「誰にも知られたくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	個人情報 サイバー 攻撃など の漏洩が 心配	使用 する 人 が 信用 でき ない	効果 がある と思 えな い	信用 した 人 に しか 見 せ た く な い	誰 に も 知 ら れ た く な い	その他	無回答
全 体	58	70.7	27.6	25.9	29.3	20.7	1.7	1.7
20歳未満	3	66.7	33.3	—	66.7	33.3	—	—
20歳代	7	57.1	42.9	14.3	42.9	—	—	14.3
30歳代	5	80.0	20.0	40.0	60.0	—	—	—
40歳代	15	80.0	33.3	20.0	26.7	33.3	—	—
50歳代	6	33.3	50.0	33.3	—	50.0	16.7	—
60歳代	13	76.9	7.7	30.8	23.1	7.7	—	—
70歳以上	9	77.8	22.2	33.3	22.2	22.2	—	—

【中学校区別】

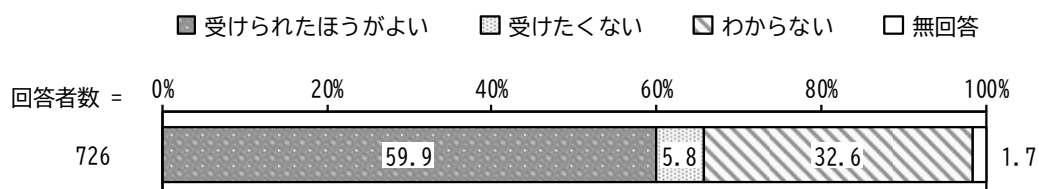
中学校区別にみると、中部中学校で「信用した人にしか見せたくない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	個人情報 サイバー 攻撃など の漏洩が 心配	使用 する 人 が 信用 でき ない	効果 がある と思 えな い	信用 した 人 に しか 見 せ た く な い	誰 に も 知 ら れ た く な い	その他	無回答
全 体	58	70.7	27.6	25.9	29.3	20.7	1.7	1.7
蒲郡中学校	12	66.7	16.7	16.7	25.0	16.7	—	8.3
三谷中学校	7	57.1	28.6	14.3	28.6	14.3	—	—
塩津中学校	3	66.7	—	100.0	—	33.3	—	—
大塚中学校	5	80.0	60.0	60.0	20.0	20.0	—	—
形原中学校	9	66.7	11.1	11.1	22.2	22.2	—	—
西浦中学校	2	100.0	—	—	—	—	—	—
中部中学校	16	75.0	43.8	25.0	56.3	25.0	6.3	—
わからない	—	—	—	—	—	—	—	—

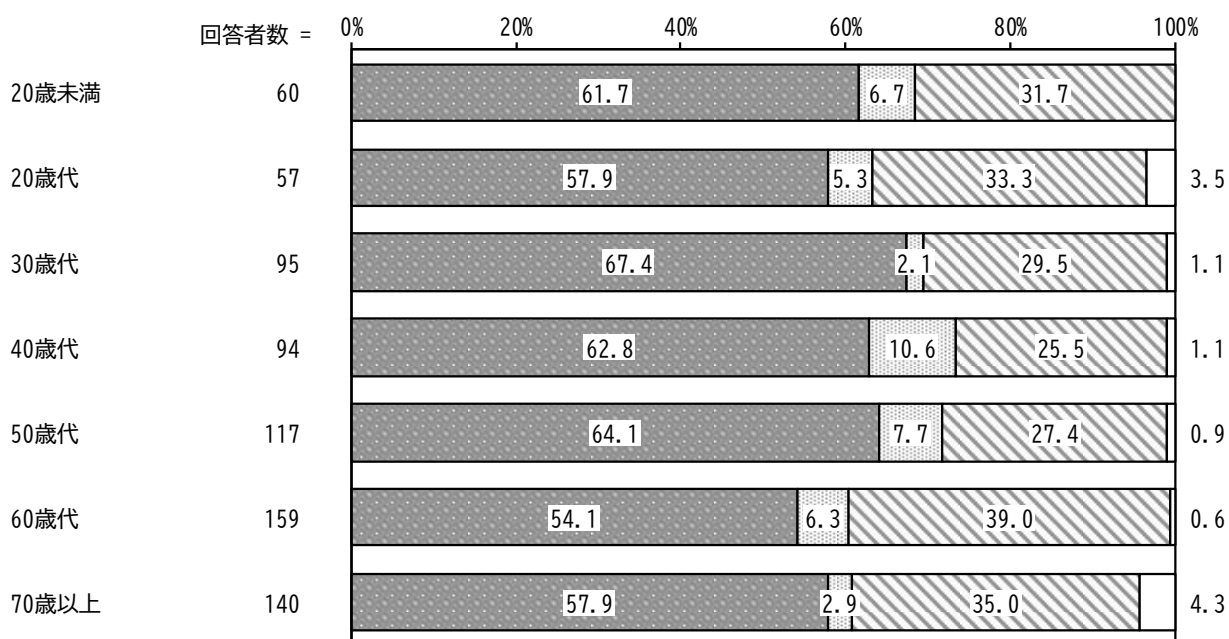
問 41 あなた自身の同意に基づき、健診結果や医療・介護に関するデータが「ひとつなぎ」になって、個別サービスや災害時の対応が受けられることについてどう思いますか。
(1つに○印)

「受けられたほうがよい」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 32.6%、「受けたくない」の割合が 5.8%となっています。



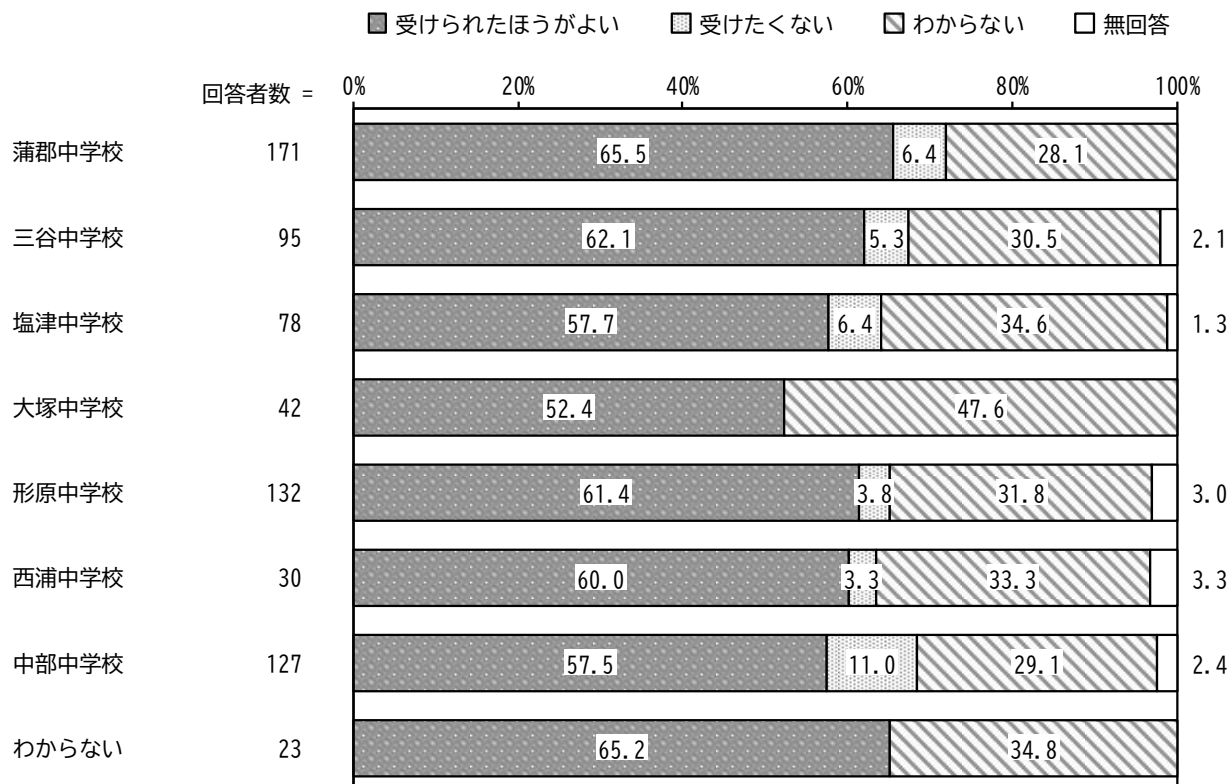
【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「受けられたほうがよい」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

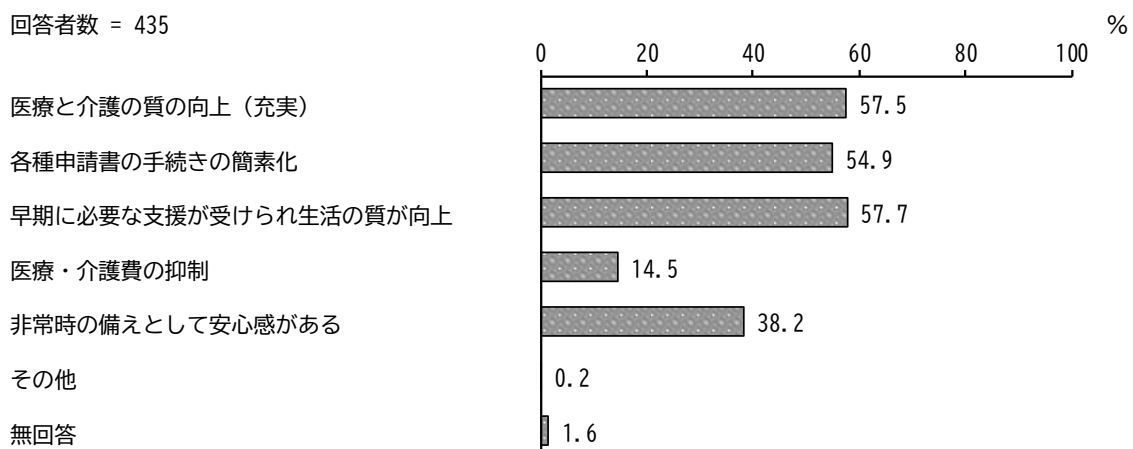
中学校区別にみると、大塚中学校で「わからない」の割合が高くなっています。



問 41 で「受けられたほうがよい」と答えた方にお聞きします

問 41－1 どんな効果が期待されると思うか、教えてください。（3つまでに○印）

「早期に必要な支援が受けられ生活の質が向上」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「医療と介護の質の向上（充実）」の割合が 57.5%、「各種申請書の手続きの簡素化」の割合が 54.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「非常時の備えとして安心感がある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	医療と介護の質の向上 (充実)	各種申請書の 簡素化	早期に必要な支援が受 けられ生活の質が向上	医療・介護費の抑制	非常時の備えとして安 心感がある	その他	無回答
全 体	435	57.5	54.9	57.7	14.5	38.2	0.2	1.6
20歳未満	37	67.6	51.4	48.6	27.0	43.2	－	－
20歳代	33	51.5	48.5	42.4	18.2	27.3	－	3.0
30歳代	64	57.8	65.6	56.3	20.3	21.9	－	1.6
40歳代	59	62.7	64.4	59.3	10.2	33.9	－	－
50歳代	75	56.0	64.0	58.7	17.3	33.3	－	1.3
60歳代	86	62.8	48.8	65.1	5.8	45.3	1.2	1.2
70歳以上	81	46.9	42.0	59.3	12.3	53.1	－	3.7

【中学校区別】

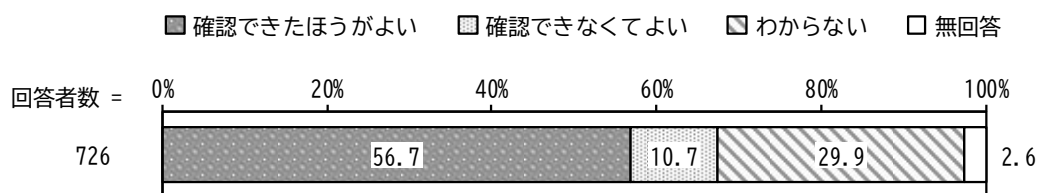
中学校区別にみると、大塚中学校で「医療と介護の質の向上（充実）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	医療と介護の質の向上 (充実)	各種申請書の 簡素化	早期に必要な支援が受 けられ生活の質が向上	医療・介護費の抑制	非常時の備えとして安 心感がある	その他	無回答
全 体	435	57.5	54.9	57.7	14.5	38.2	0.2	1.6
蒲郡中学校	112	58.0	59.8	58.9	13.4	33.9	0.9	－
三谷中学校	59	50.8	45.8	61.0	15.3	44.1	－	1.7
塩津中学校	45	57.8	51.1	57.8	11.1	48.9	－	2.2
大塚中学校	22	72.7	59.1	54.5	18.2	22.7	－	－
形原中学校	81	51.9	54.3	56.8	8.6	44.4	－	3.7
西浦中学校	18	66.7	50.0	55.6	16.7	38.9	－	11.1
中部中学校	73	64.4	60.3	63.0	16.4	26.0	－	－
わからない	15	46.7	46.7	33.3	26.7	40.0	－	－

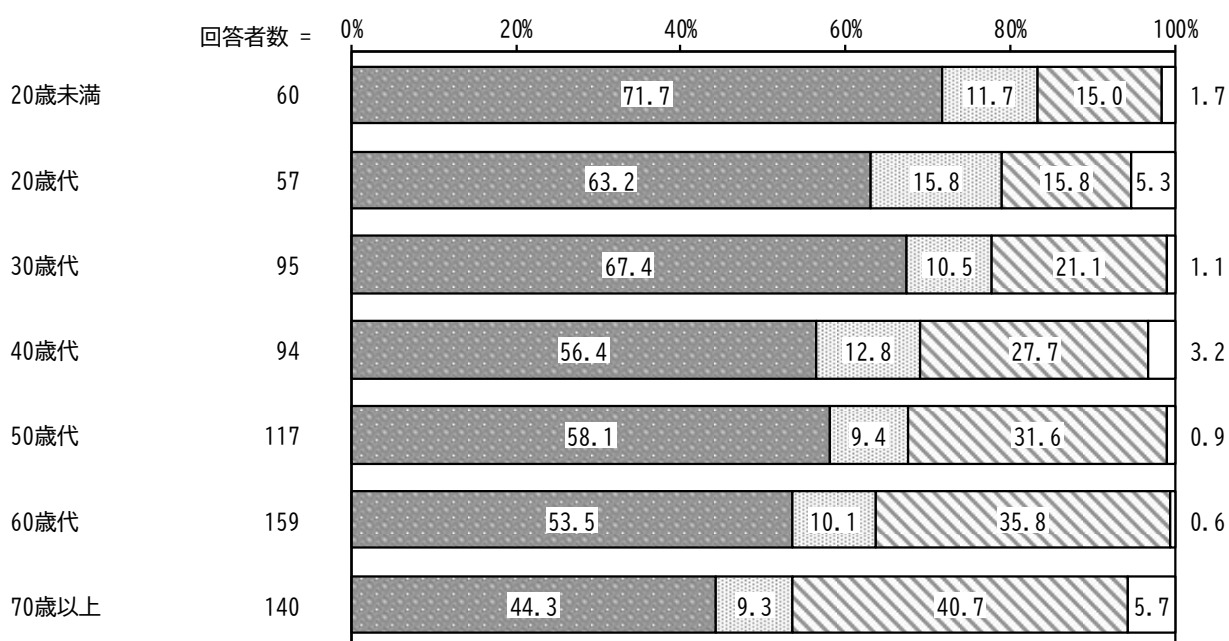
問 42 離れて暮らす家族の健康状況や医療の状況について、オンラインで確認できたらよいと思いますか。(1つに○印)

「確認できたほうがよい」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 29.9%、「確認できなくてよい」の割合が 10.7%となっています。



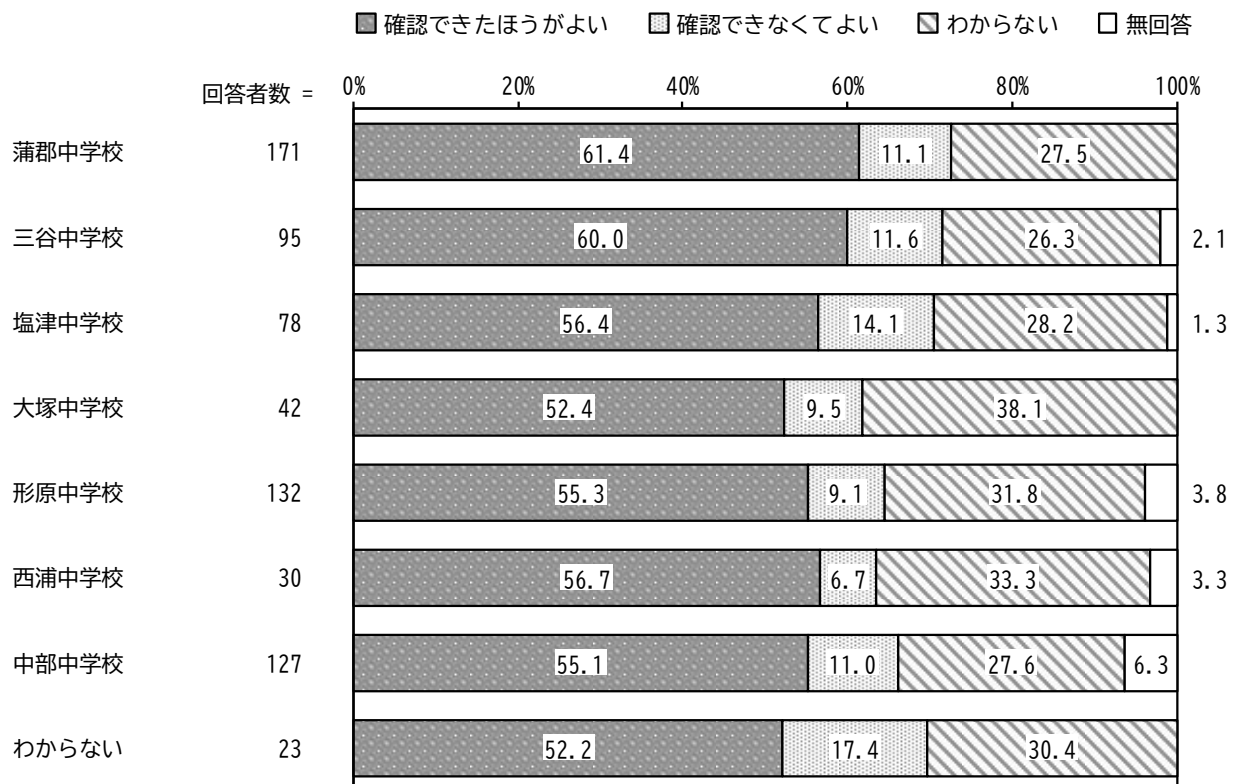
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「確認できたほうがよい」の割合が高くなっています。



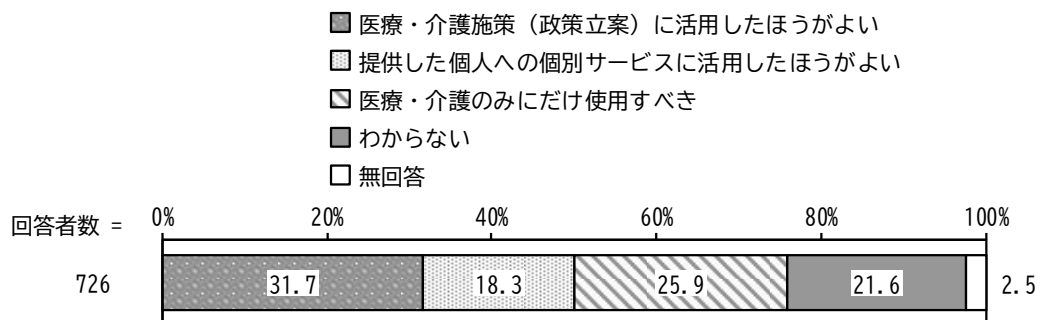
【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「わからない」の割合が高くなっています。



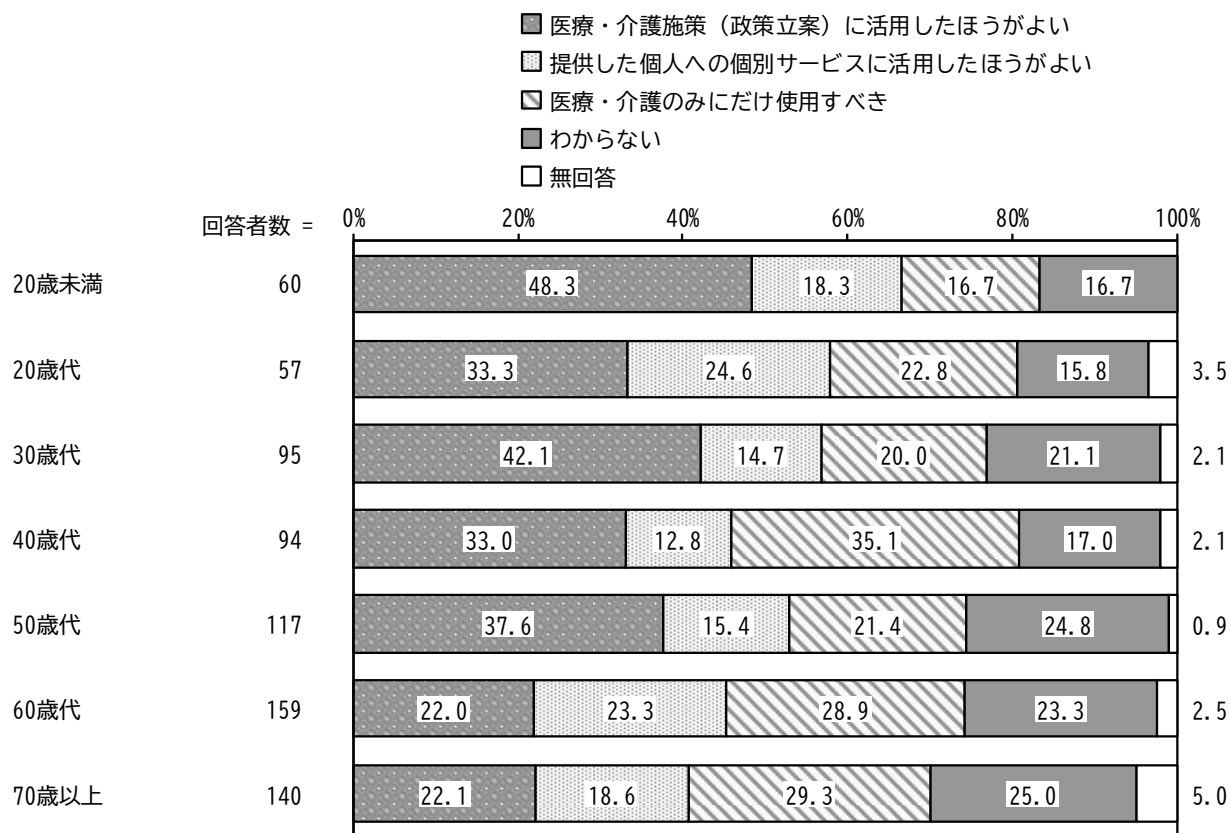
問 43 同意に基づき提供した、健診結果や医療・介護に関するデータの利活用についてはどう思いますか。(1つに○印)

「医療・介護施策（政策立案）に活用したほうがよい」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「医療・介護のみにだけ使用すべき」の割合が 25.9%、「わからない」の割合が 21.6%となっています。



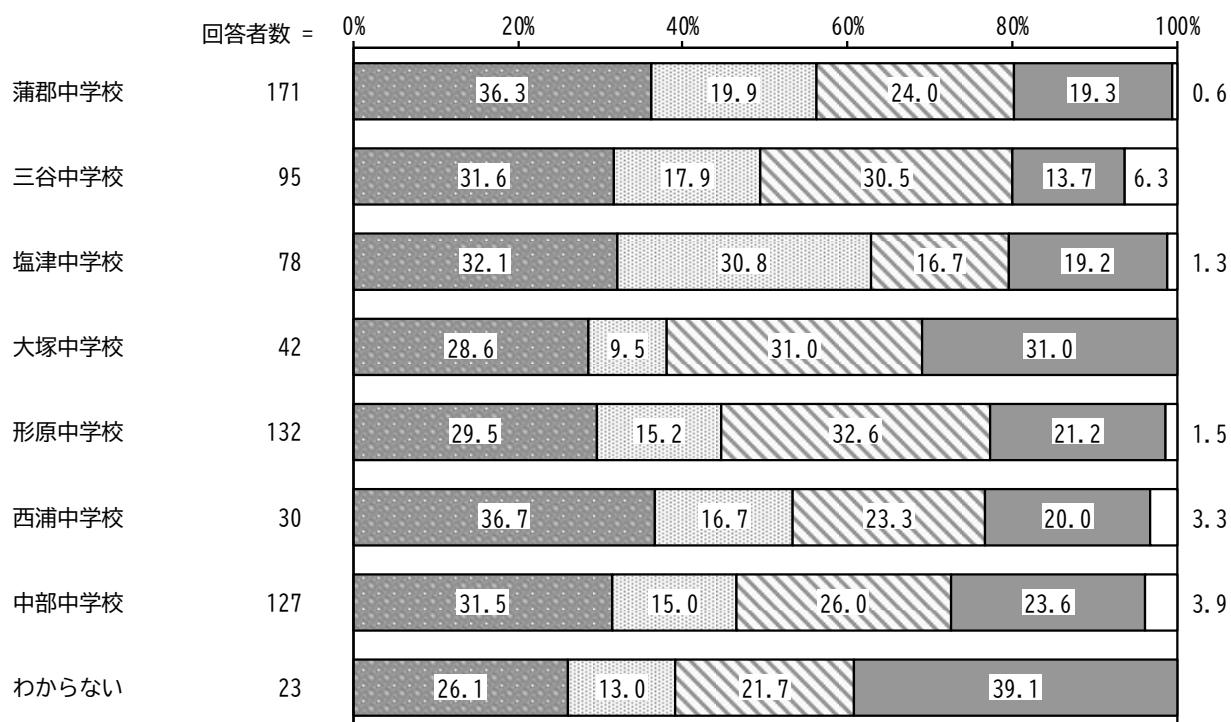
【年齢別】

年齢別にみると、20 歳未満で「医療・介護施策（政策立案）に活用したほうがよい」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

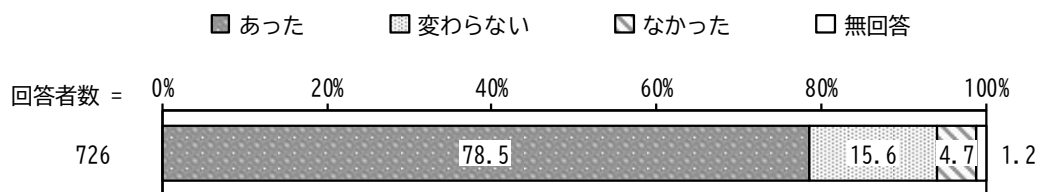
中学校区別にみると、わからないで「わからない」の割合が高くなっています。



(10) 感染症予防対策について

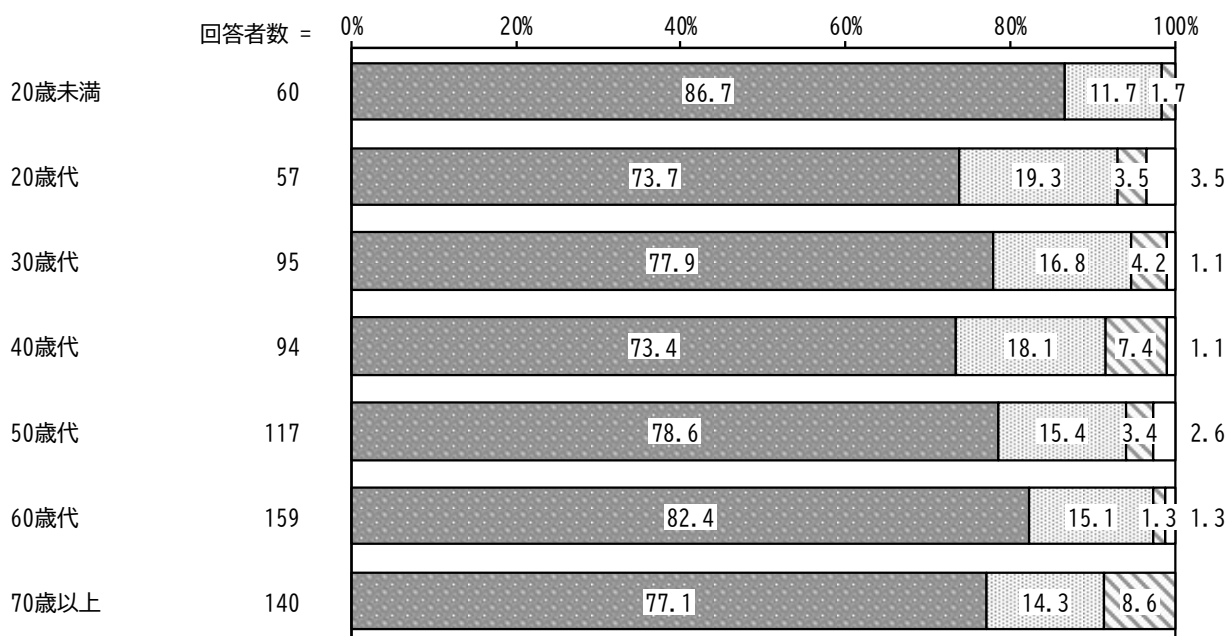
問 44 コロナ禍以降、感染予防対策に対して意識の変化はありましたか。(1つに○印)

「あった」の割合が78.5%と最も高く、次いで「変わらない」の割合が15.6%、「なかった」の割合が4.7%となっています。



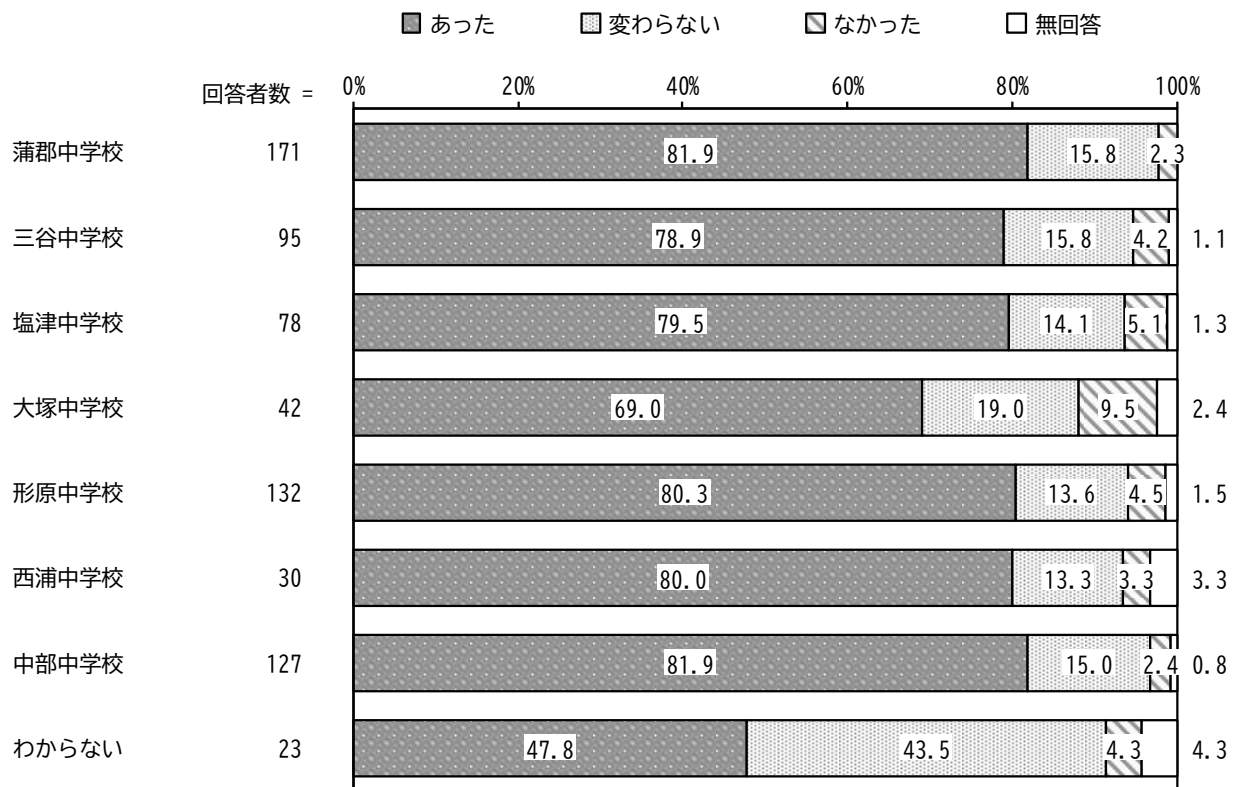
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「あった」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「変わらない」の割合が高くなっています。

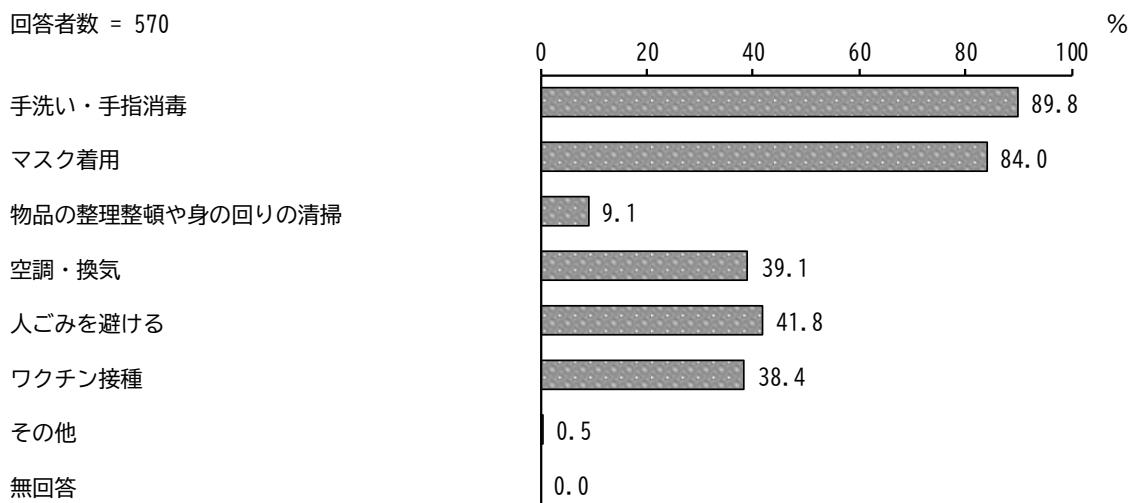


問 44 で「あった」と答えた方にお聞きます

問 44－1 感染予防策のうち、特に意識が変わったことは何ですか。(いくつでも可)

「手洗い・手指消毒」の割合が 89.8%と最も高く、次いで「マスク着用」の割合が 84.0%、「人ごみを避ける」の割合が 41.8%となっています。

回答者数 = 570



【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「ワクチン接種」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	毒手洗い・手指消	マスク着用	掃や物の身の回りの整理整頓	空調・換気	人ごみを避ける	ワクチン接種	その他	無回答
全 体	570	89.8	84.0	9.1	39.1	41.8	38.4	0.5	—
20歳未満	52	94.2	73.1	7.7	36.5	25.0	36.5	—	—
20歳代	42	81.0	73.8	16.7	40.5	35.7	23.8	2.4	—
30歳代	74	93.2	75.7	12.2	47.3	47.3	24.3	—	—
40歳代	69	89.9	85.5	10.1	40.6	36.2	24.6	—	—
50歳代	92	80.4	83.7	7.6	46.7	43.5	30.4	1.1	—
60歳代	131	90.8	87.0	8.4	37.4	45.0	45.0	0.8	—
70歳以上	108	95.4	94.4	6.5	29.6	46.3	61.1	—	—

【中学校区別】

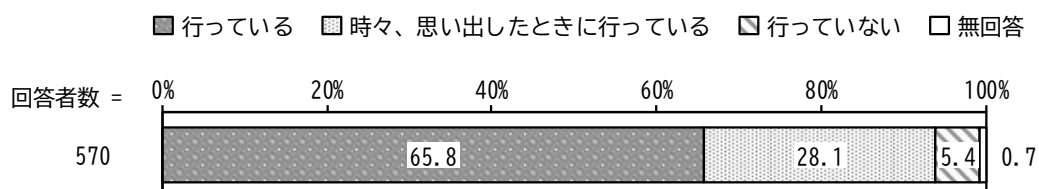
中学校区別にみると、大塚中学校で「空調・換気」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	毒手洗い・手指消	マスク着用	掃や物の身の回りの整理整頓	空調・換気	人ごみを避ける	ワクチン接種	その他	無回答
全 体	570	89.8	84.0	9.1	39.1	41.8	38.4	0.5	—
蒲郡中学校	140	87.9	87.9	10.7	35.0	43.6	35.7	0.7	—
三谷中学校	75	88.0	85.3	13.3	40.0	38.7	36.0	—	—
塩津中学校	62	91.9	79.0	3.2	33.9	35.5	45.2	—	—
大塚中学校	29	93.1	82.8	6.9	55.2	34.5	24.1	—	—
形原中学校	106	91.5	89.6	7.5	42.5	44.3	48.1	—	—
西浦中学校	24	87.5	83.3	4.2	41.7	54.2	37.5	4.2	—
中部中学校	104	92.3	75.0	10.6	42.3	41.3	36.5	1.0	—
わからない	11	72.7	81.8	9.1	18.2	36.4	27.3	—	—

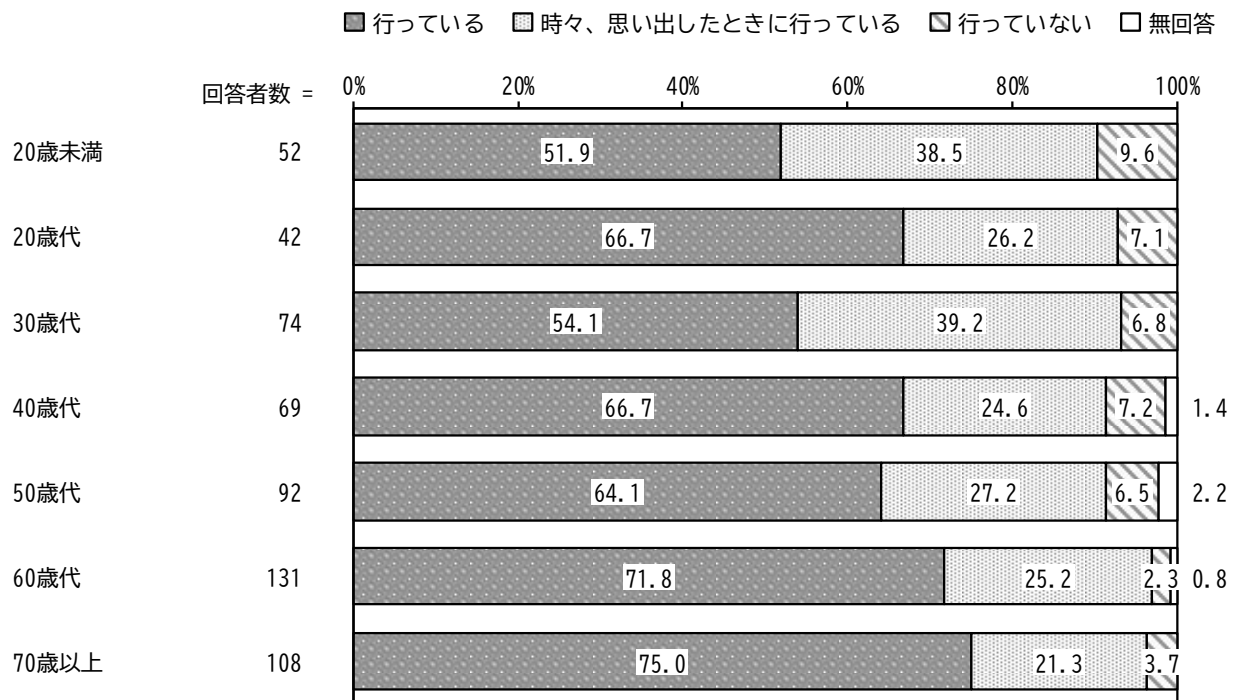
問 44-2 感染予防対策の意識が変わった項目について、現在も継続して行っていますか？ (1つに○印)

「行っている」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「時々、思い出したときに行っている」の割合が 28.1%、「行っていない」の割合が 5.4%となっています。



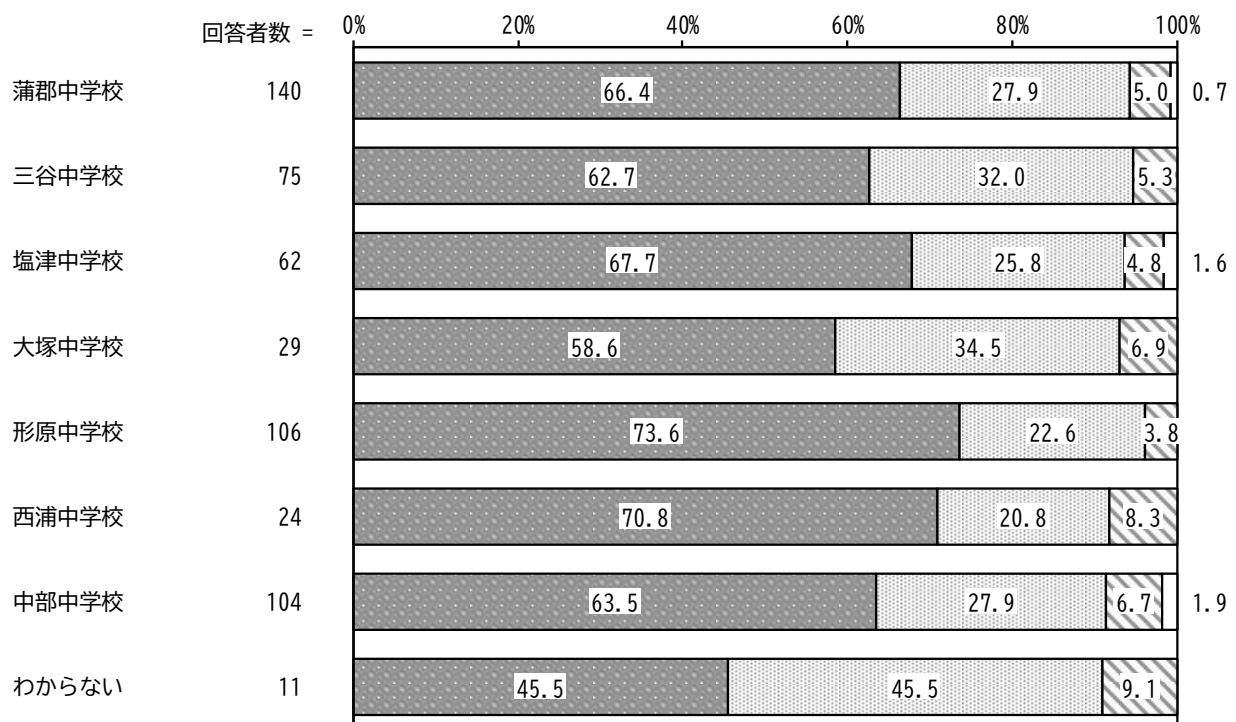
【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「時々、思い出したときに行っている」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

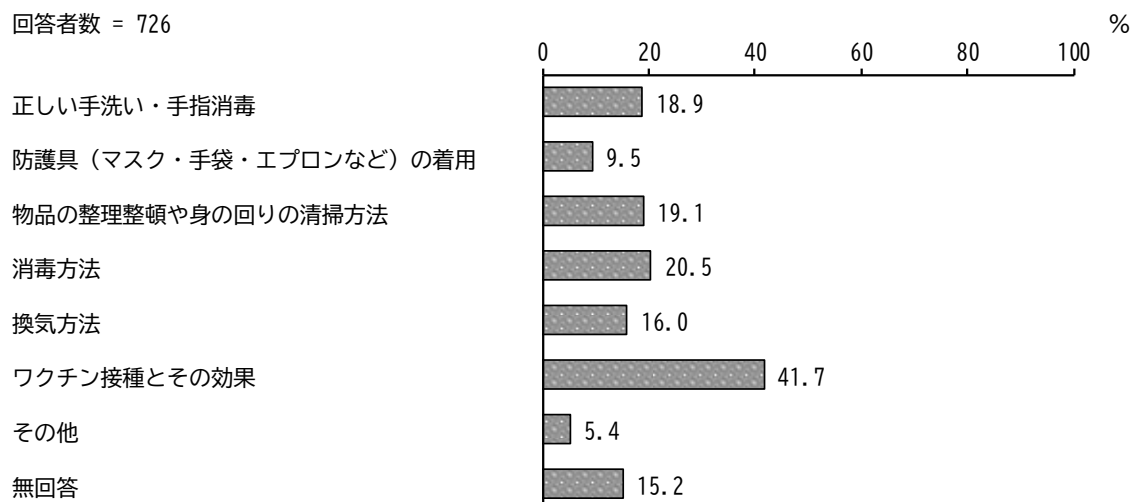
中学校区別にみると、わからないで「時々、思い出したときに行っている」の割合が高くなっています。



問 45 感染予防対策について、より知りたい項目はありますか？（いくつでも可）

「ワクチン接種とその効果」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「消毒方法」の割合が 20.5%、「物品の整理整頓や身の回りの清掃方法」の割合が 19.1%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「ワクチン接種とその効果」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	正しい手洗い・手指消毒	防護具（マスク・手袋・エプロンなど）の着用	物品の整理整頓や身の回りの清掃方法	消毒方法	換気方法	ワクチン接種とその効果	その他	無回答
全 体	726	18.9	9.5	19.1	20.5	16.0	41.7	5.4	15.2
20歳未満	60	15.0	3.3	30.0	23.3	23.3	38.3	8.3	5.0
20歳代	57	17.5	7.0	22.8	10.5	15.8	31.6	1.8	21.1
30歳代	95	15.8	5.3	17.9	25.3	11.6	34.7	5.3	16.8
40歳代	94	17.0	5.3	19.1	25.5	22.3	34.0	6.4	14.9
50歳代	117	12.0	8.5	15.4	15.4	14.5	39.3	6.0	16.2
60歳代	159	18.9	10.7	17.6	20.8	15.1	44.7	6.3	17.6
70歳以上	140	29.3	18.6	19.3	20.7	14.3	55.0	3.6	12.9

【中学校区別】

中学校区別にみると、形原中学校、西浦中学校で「ワクチン接種とその効果」の割合が高くなっています。

単位：％

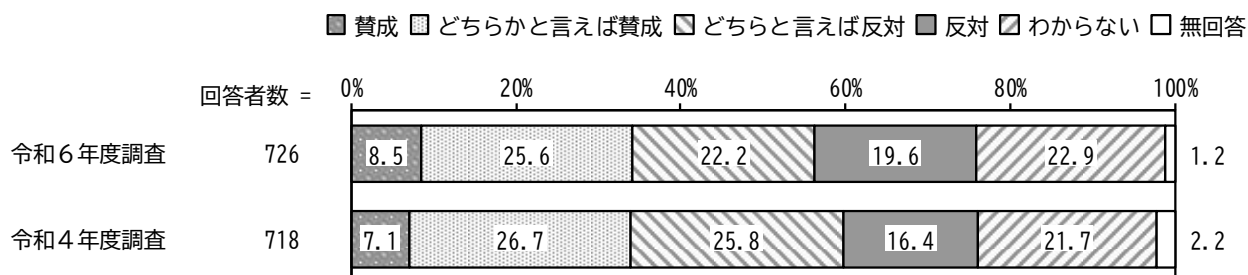
区分	回答者数 (件)	正しい手洗い・手指消毒	防護具(マスク・手袋・ エプロンなど)の着用	物品の整理整頓や身の 回りの清掃方法	消毒方法	換気方法	ワクチン接種とその効果	その他	無回答
全 体	726	18.9	9.5	19.1	20.5	16.0	41.7	5.4	15.2
蒲郡中学校	171	17.0	7.0	19.9	21.6	14.0	39.2	4.7	14.0
三谷中学校	95	22.1	9.5	16.8	18.9	18.9	45.3	2.1	22.1
塩津中学校	78	16.7	6.4	21.8	19.2	20.5	44.9	5.1	12.8
大塚中学校	42	23.8	19.0	16.7	9.5	14.3	35.7	7.1	19.0
形原中学校	132	18.9	6.8	18.2	26.5	10.6	50.0	6.1	12.9
西浦中学校	30	10.0	6.7	13.3	6.7	20.0	50.0	6.7	20.0
中部中学校	127	20.5	13.4	22.8	16.5	18.9	36.2	4.7	14.2
わからない	23	8.7	4.3	8.7	21.7	13.0	34.8	21.7	8.7

(11) 男女共同参画について

問 46 「夫は家計を支え、妻は家庭を支える」という考え方についてどう思いますか？
(1つに○印)

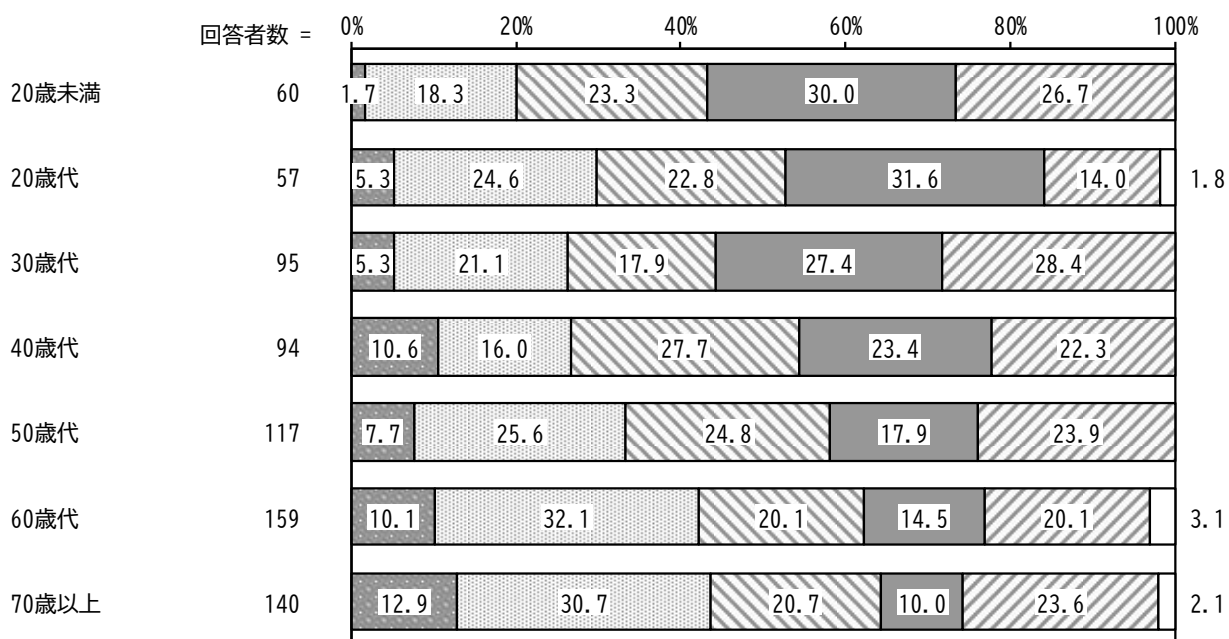
「どちらかと言えば賛成」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 22.9%、「どちらとも言え反対」の割合が 22.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



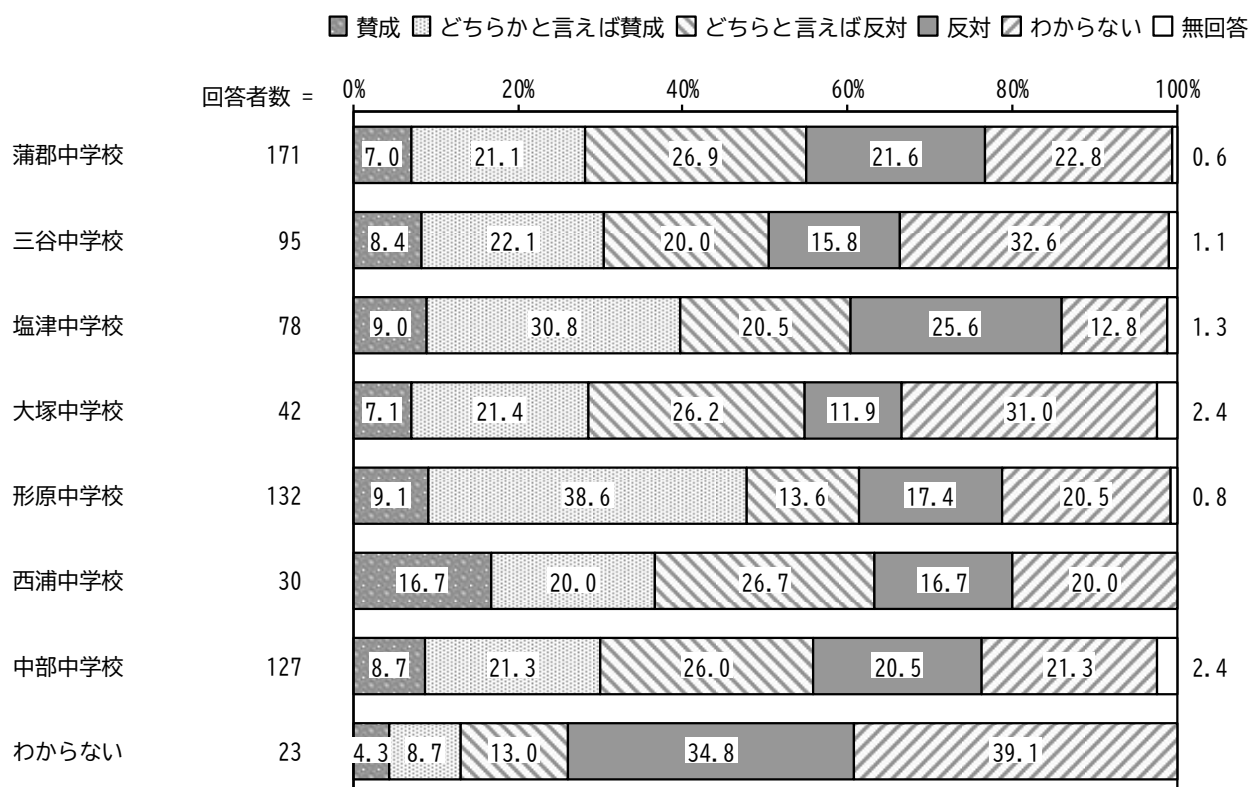
【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「反対」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「わからない」の割合が高くなっています。

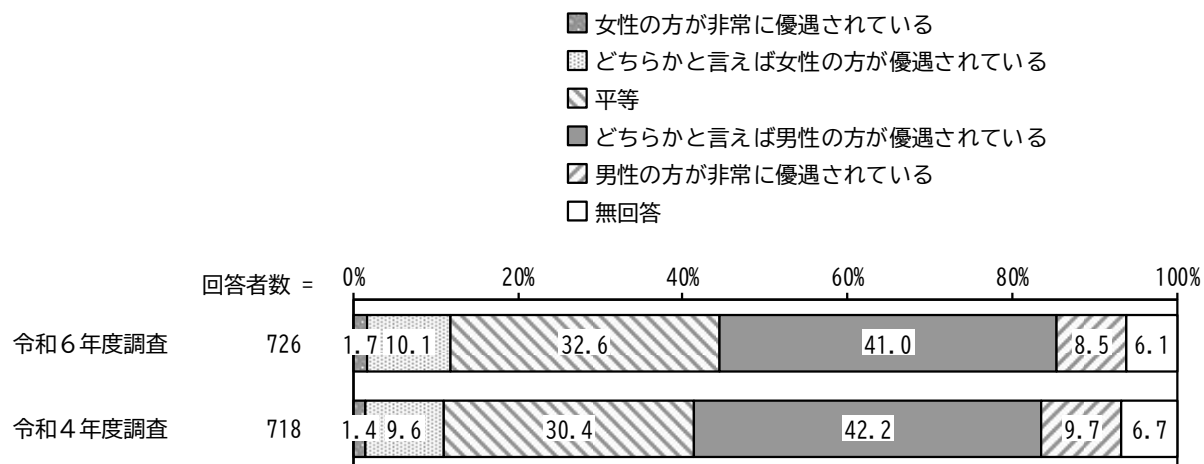


問 47 次にあげる分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか？(1)～(2)それぞれの項目について、最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

(1) 職場

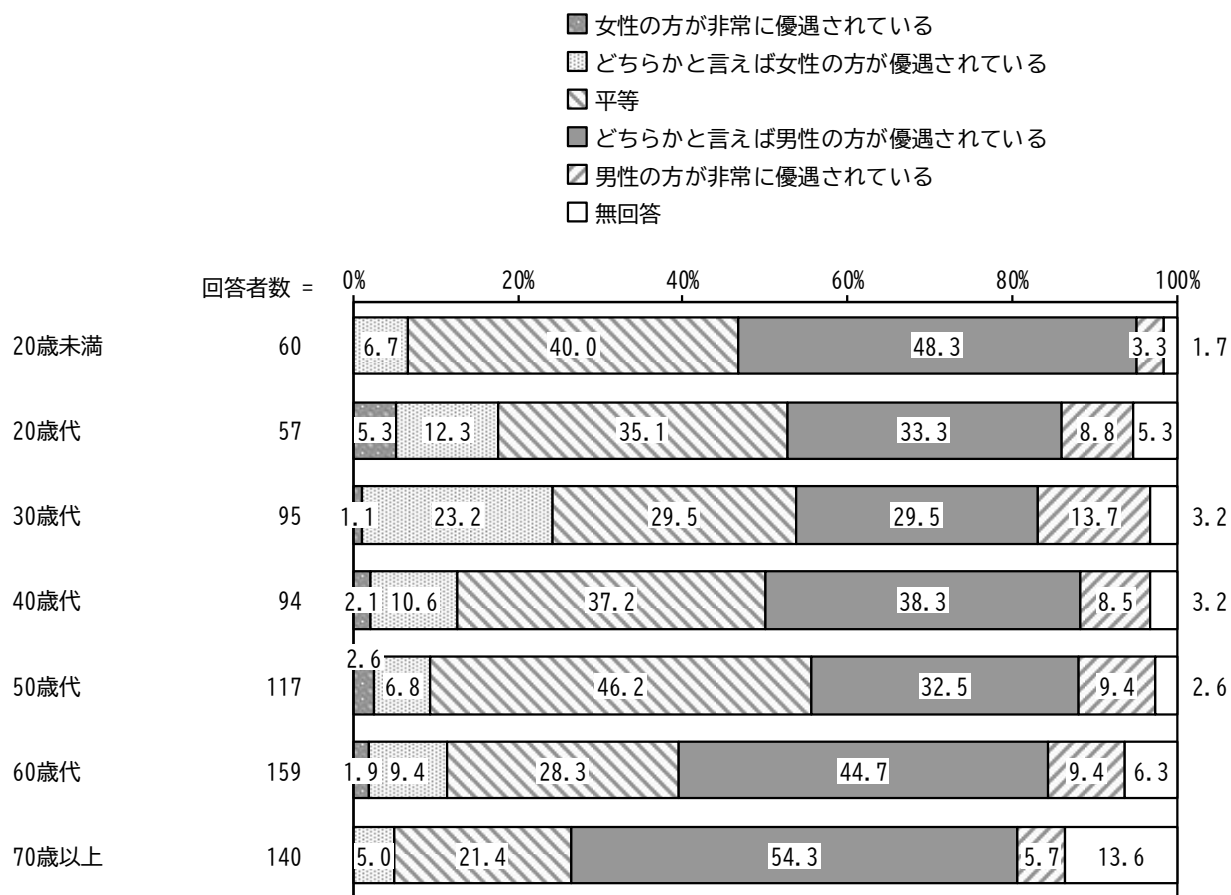
「どちらかと言えば男性の方が優遇されている」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「平等」の割合が 32.6%、「どちらかと言えば女性の方が優遇されている」の割合が 10.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



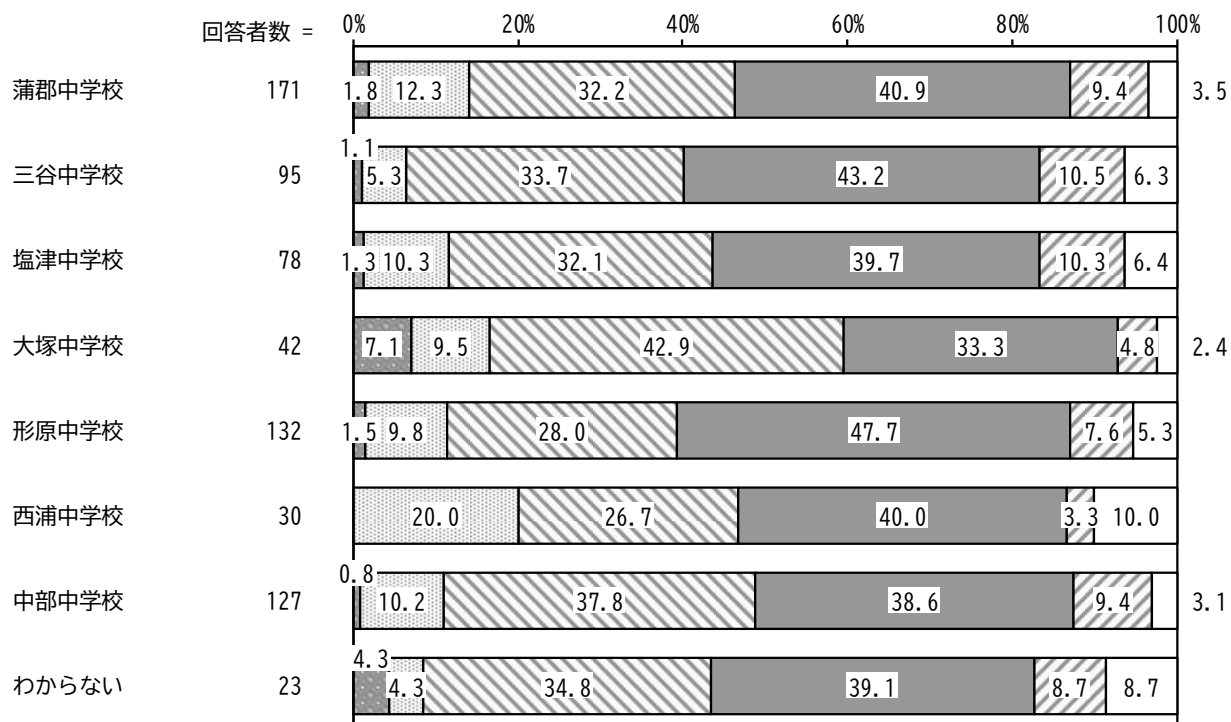
【年齢別】

年齢別にみると、50歳代で「平等」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

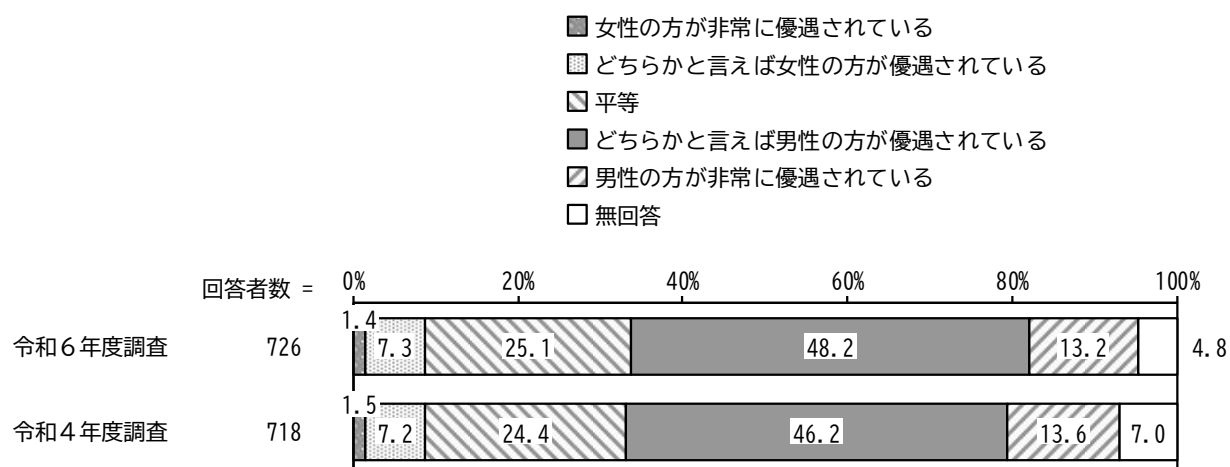
中学校区別にみると、大塚中学校で「平等」の割合が高くなっています。



(2) 社会通念・慣習・しきたり

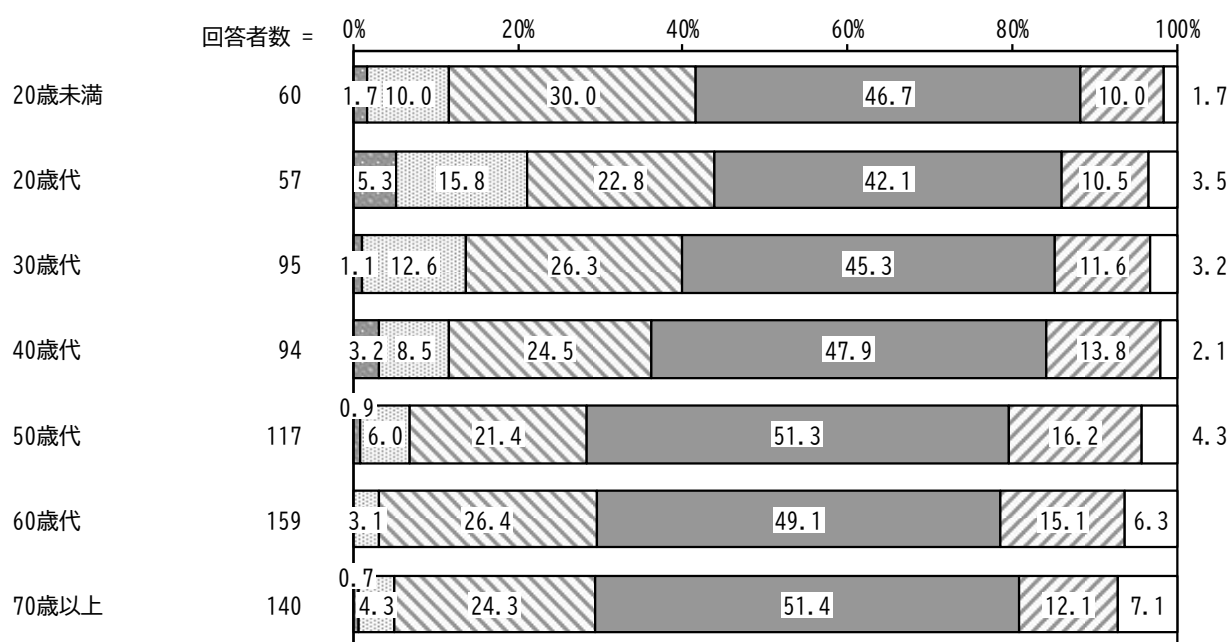
「どちらかと言えば男性の方が優遇されている」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「平等」の割合が 25.1%、「男性の方が非常に優遇されている」の割合が 13.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



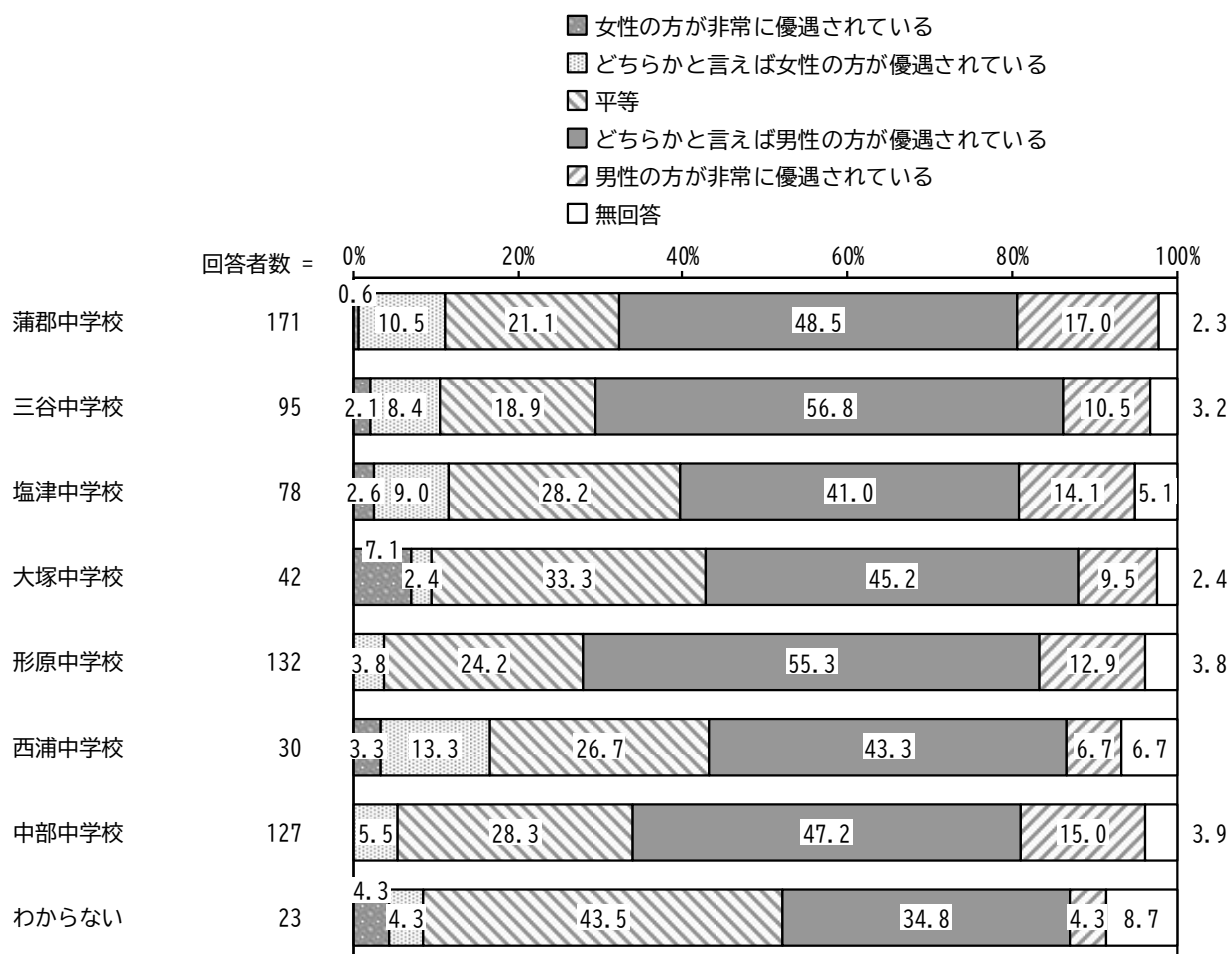
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【中学校区別】

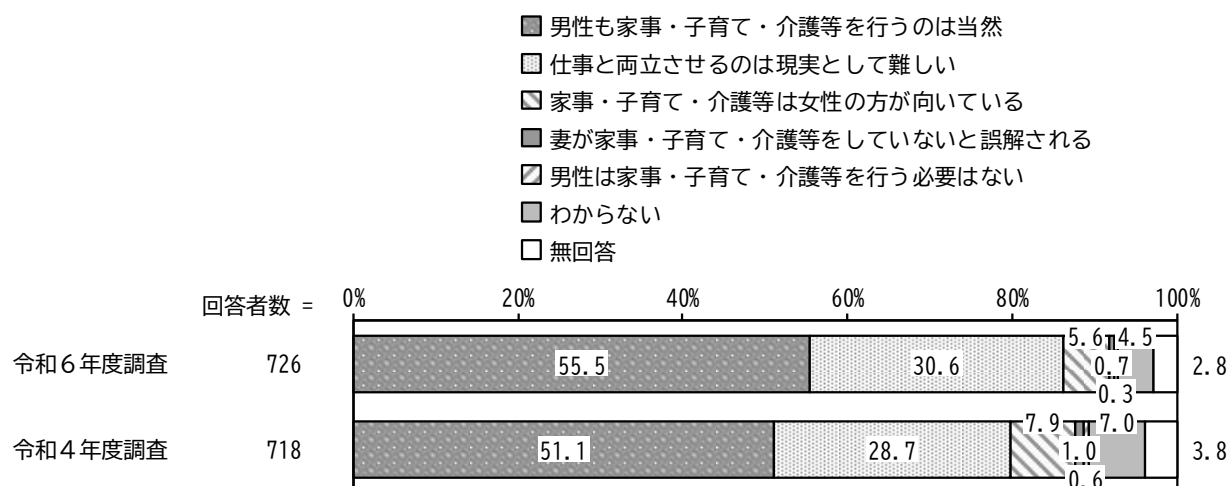
中学校区別にみると、わからないで「平等」の割合が高くなっています。



問 48 男性が家事・子育て・介護等を行うことについて、どのように考えていますか？（1つに○印）

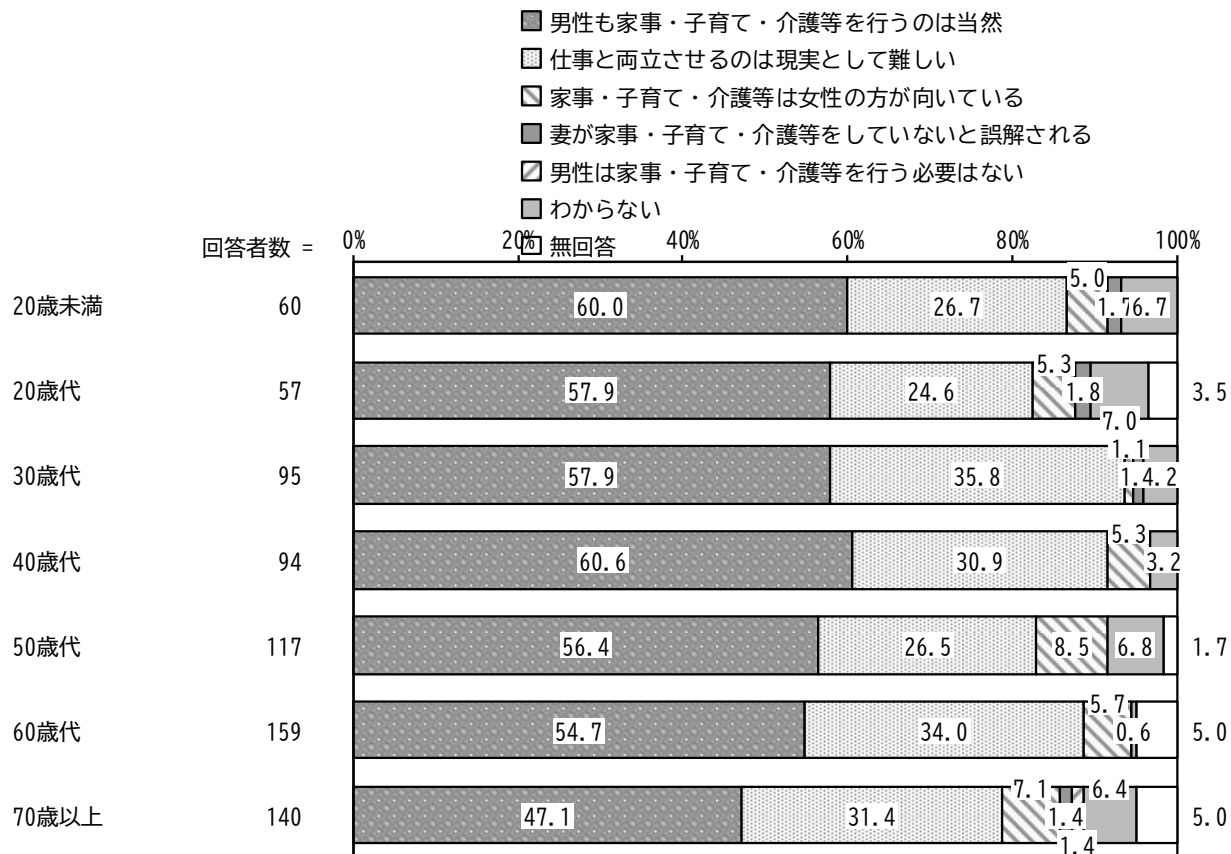
「男性も家事・子育て・介護等を行うのは当然」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「仕事と両立させるのは現実として難しい」の割合が 30.6%、「家事・子育て・介護等は女性の方が向いている」の割合が 5.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



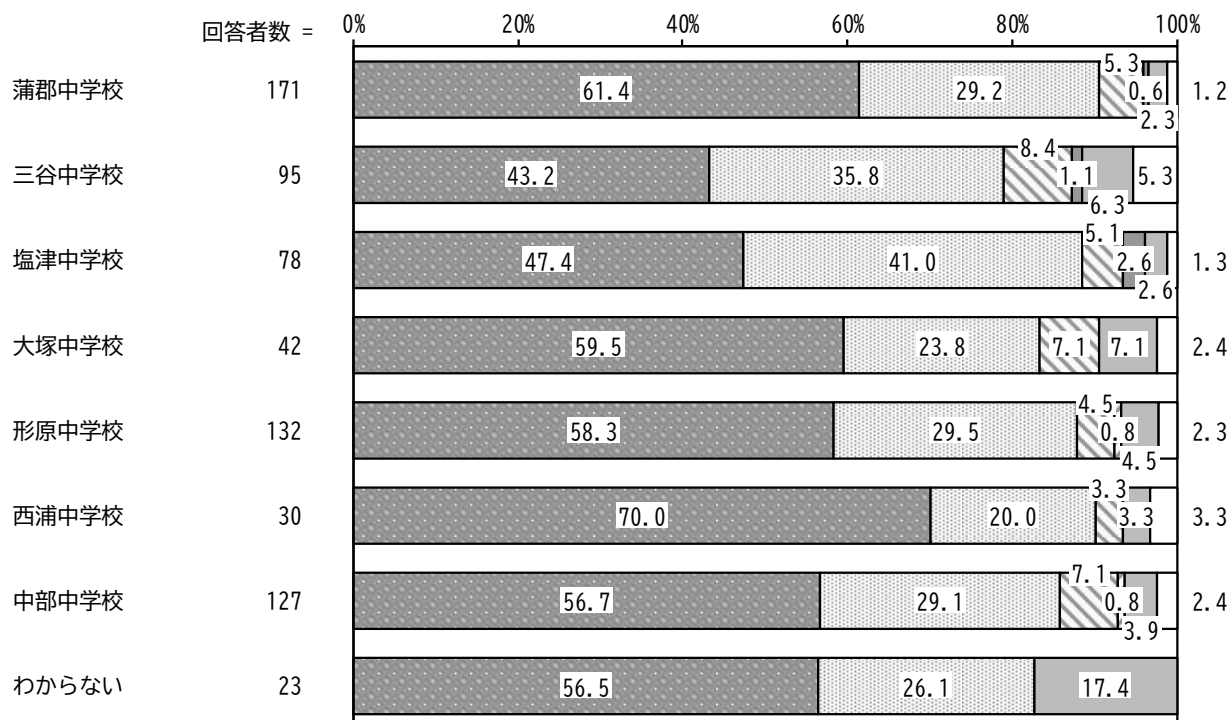
【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「仕事と両立させるのは現実として難しい」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

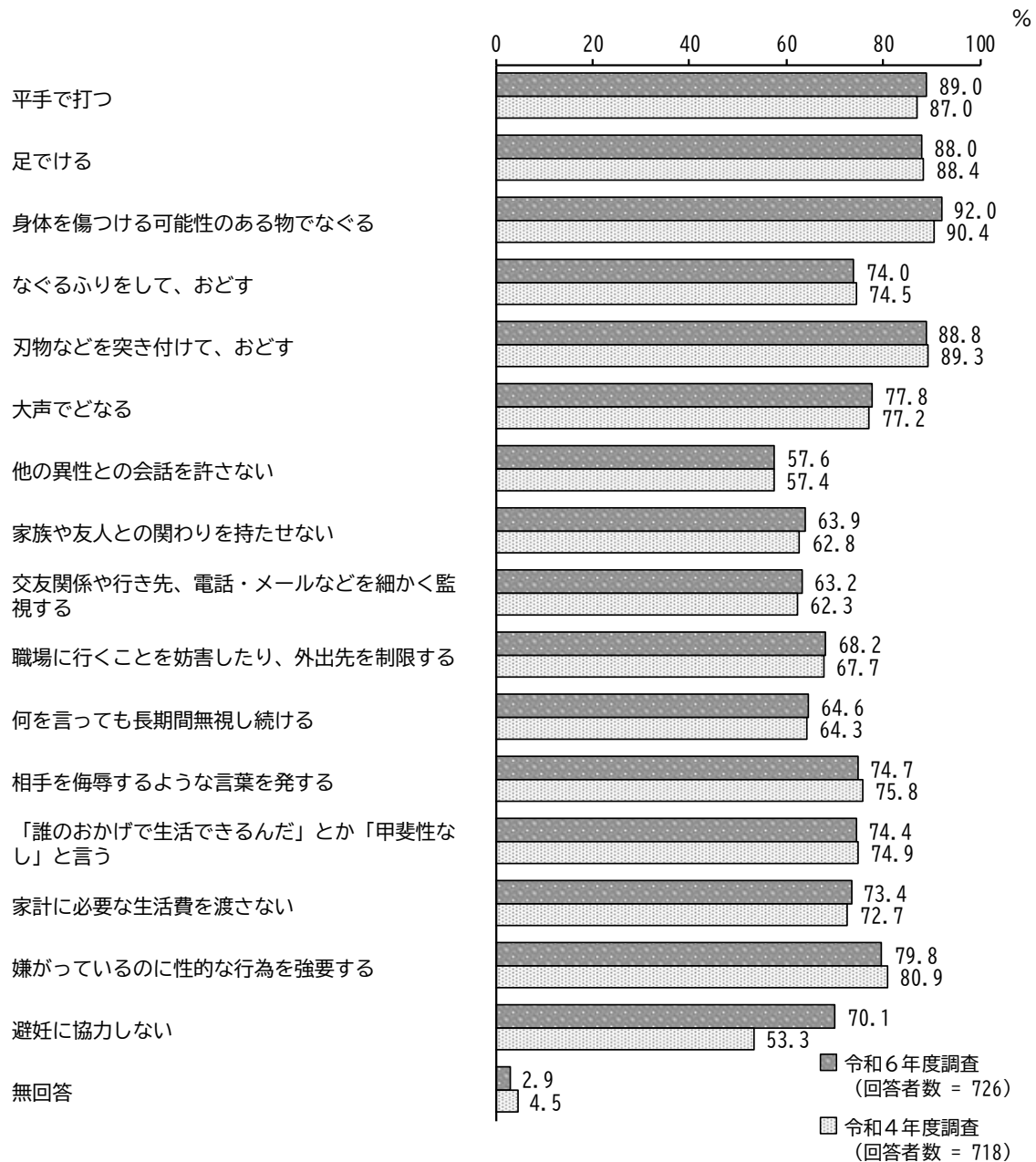
中学校区別にみると、西浦中学校で「男性も家事・子育て・介護等を行うのは当然」の割合が高くなっています。



問 49 次のようなことが夫婦またはパートナーの間で行われた場合、その行為を暴力だと思いますか？（いくつでも可）

「身体を傷つける可能性のある物でなぐる」の割合が 92.0%と最も高く、次いで「平手で打つ」の割合が 89.0%、「刃物などを突き付けて、おどす」の割合が 88.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「避妊に協力しない」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「家族や友人との関わりを持たせない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	平手で打つ	足でける	身体を傷つける可能性のある物でなぐる	なぐるふりをして、おどす	刃物などを突き付けて、おどす	大声でどなる	他の異性との会話を許さない	家族や友人との関わりを持たせない
全 体	726	89.0	88.0	92.0	74.0	88.8	77.8	57.6	63.9
20歳未満	60	95.0	85.0	95.0	73.3	93.3	73.3	55.0	63.3
20歳代	57	91.2	82.5	93.0	82.5	91.2	82.5	52.6	63.2
30歳代	95	93.7	92.6	94.7	85.3	94.7	86.3	72.6	83.2
40歳代	94	93.6	92.6	93.6	84.0	92.6	79.8	64.9	71.3
50歳代	117	93.2	94.0	95.7	80.3	94.0	81.2	65.0	70.9
60歳代	159	84.9	84.3	88.1	66.7	81.8	74.8	52.8	55.3
70歳以上	140	80.7	85.7	89.3	60.7	83.6	72.1	45.7	51.4

区分	交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	何を言っても長期間無視し続ける	相手を侮辱するような言葉を発する	「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」と言う	家計に必要な生活費を渡さない	嫌がっているのに性的な行為を強要する	避妊に協力しない	無回答
全 体	63.2	68.2	64.6	74.7	74.4	73.4	79.8	70.1	2.9
20歳未満	56.7	65.0	65.0	76.7	80.0	70.0	85.0	73.3	—
20歳代	57.9	70.2	68.4	75.4	86.0	75.4	86.0	82.5	1.8
30歳代	77.9	84.2	82.1	84.2	87.4	85.3	88.4	84.2	2.1
40歳代	68.1	75.5	70.2	85.1	81.9	79.8	87.2	77.7	—
50歳代	74.4	75.2	72.6	81.2	82.9	79.5	84.6	79.5	0.9
60歳代	55.3	57.2	56.6	65.4	59.1	62.9	71.7	60.4	8.2
70歳以上	55.0	60.7	50.7	65.7	64.3	70.0	70.7	53.6	2.1

【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「何を言っても長期間無視し続ける」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	平手で打つ	足でける	身体を傷つける可能性のある物でなぐる	なぐるふりをして、おどす	刃物などを突き付けて、おどす	大声でどなる	他の異性との会話を許さない	家族や友人との関わりを持たせない
全 体	726	89.0	88.0	92.0	74.0	88.8	77.8	57.6	63.9
蒲郡中学校	171	90.1	88.9	96.5	75.4	92.4	78.4	58.5	64.9
三谷中学校	95	91.6	87.4	90.5	80.0	89.5	80.0	60.0	69.5
塩津中学校	78	91.0	89.7	91.0	74.4	88.5	80.8	57.7	60.3
大塚中学校	42	85.7	92.9	90.5	76.2	90.5	76.2	69.0	73.8
形原中学校	132	89.4	90.2	93.2	72.0	90.2	80.3	54.5	62.9
西浦中学校	30	90.0	90.0	83.3	80.0	86.7	80.0	63.3	76.7
中部中学校	127	91.3	86.6	94.5	74.0	88.2	78.7	59.1	63.0
わからない	23	82.6	82.6	82.6	78.3	82.6	73.9	56.5	65.2

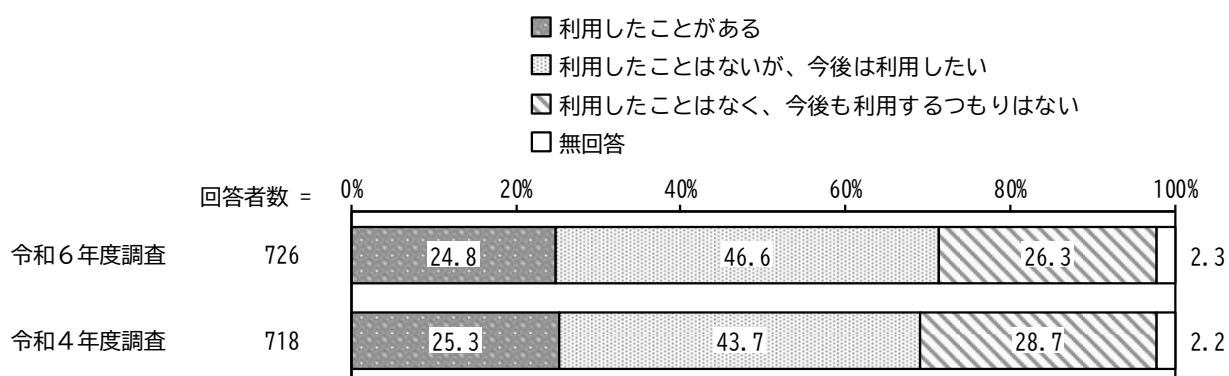
区分	交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	何を言っても長期間無視し続ける	相手を侮辱するような言葉を発する	「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」と言う	家計に必要な生活費を渡さない	嫌がっているのに性的な行為を強要する	避妊に協力しない	無回答
全 体	63.2	68.2	64.6	74.7	74.4	73.4	79.8	70.1	2.9
蒲郡中学校	64.9	67.8	62.6	73.7	73.1	76.6	83.0	72.5	1.2
三谷中学校	66.3	75.8	69.5	74.7	80.0	78.9	84.2	75.8	4.2
塩津中学校	59.0	65.4	61.5	75.6	66.7	65.4	74.4	70.5	1.3
大塚中学校	76.2	73.8	73.8	81.0	81.0	78.6	88.1	76.2	2.4
形原中学校	63.6	68.2	65.9	72.7	77.3	77.3	81.8	66.7	3.0
西浦中学校	73.3	70.0	73.3	73.3	76.7	80.0	76.7	73.3	6.7
中部中学校	61.4	66.1	62.2	78.7	77.2	68.5	78.0	72.4	1.6
わからない	65.2	73.9	78.3	78.3	78.3	69.6	82.6	73.9	4.3

(12) 行政手続きのオンライン化について

問 50 行政手続きにおいて、インターネットによるオンライン申請を利用したことがありますか？（1つに○印）

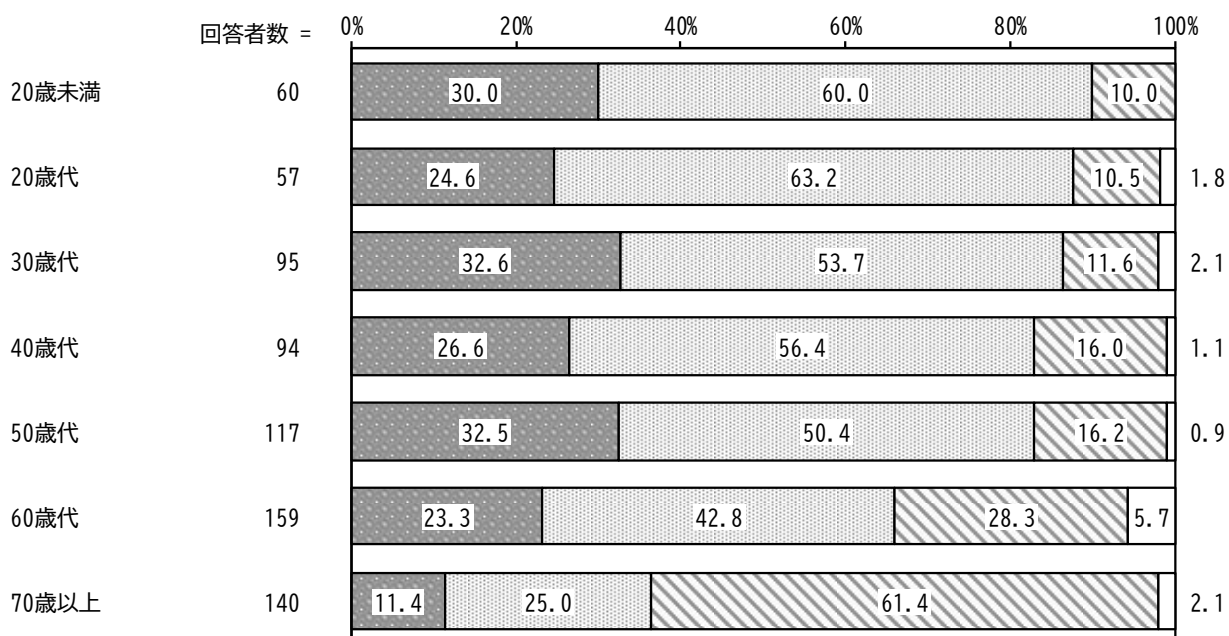
「利用したことはないが、今後は利用したい」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「利用したことはなく、今後も利用するつもりはない」の割合が 26.3%、「利用したことがある」の割合が 24.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



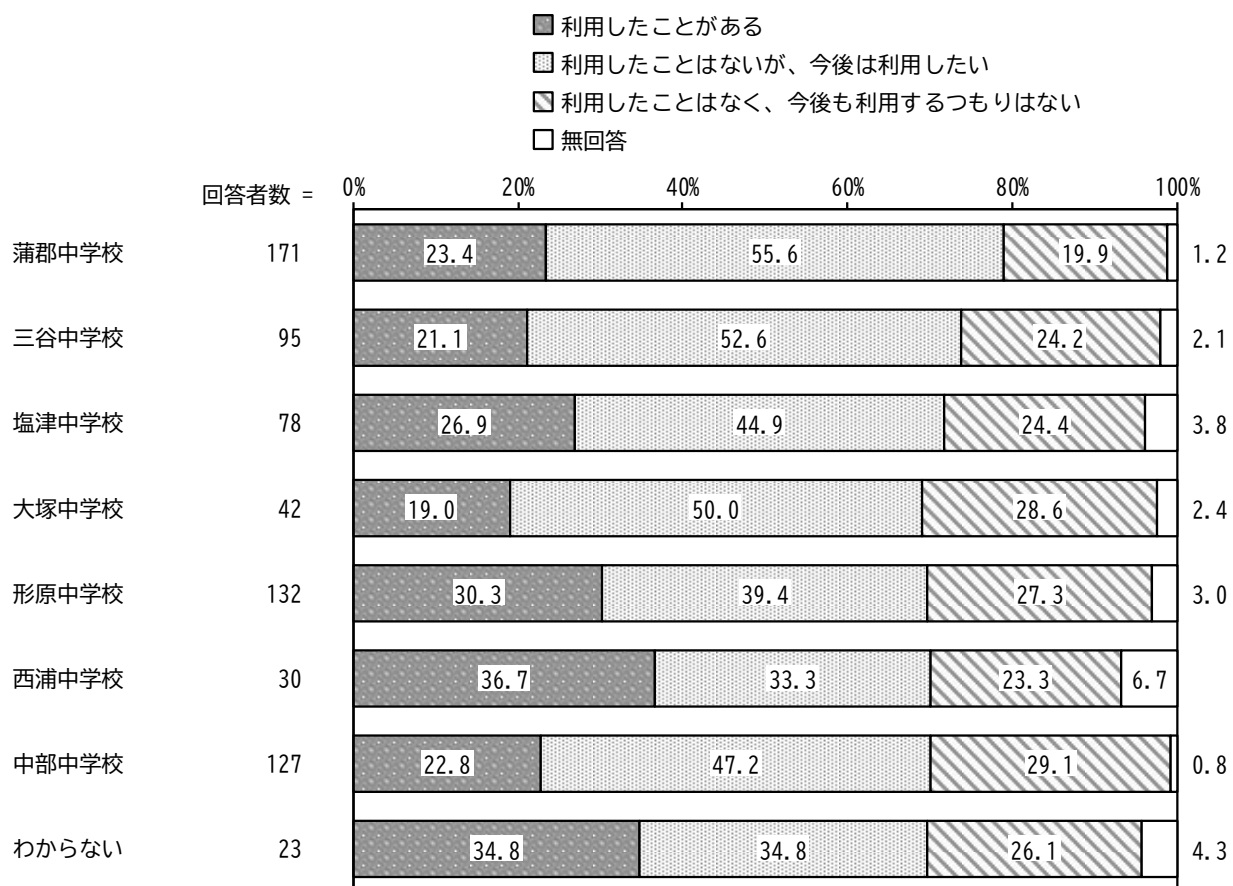
【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「利用したことはなく、今後も利用するつもりはない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、西浦中学校で「利用したことがある」の割合が高くなっています。

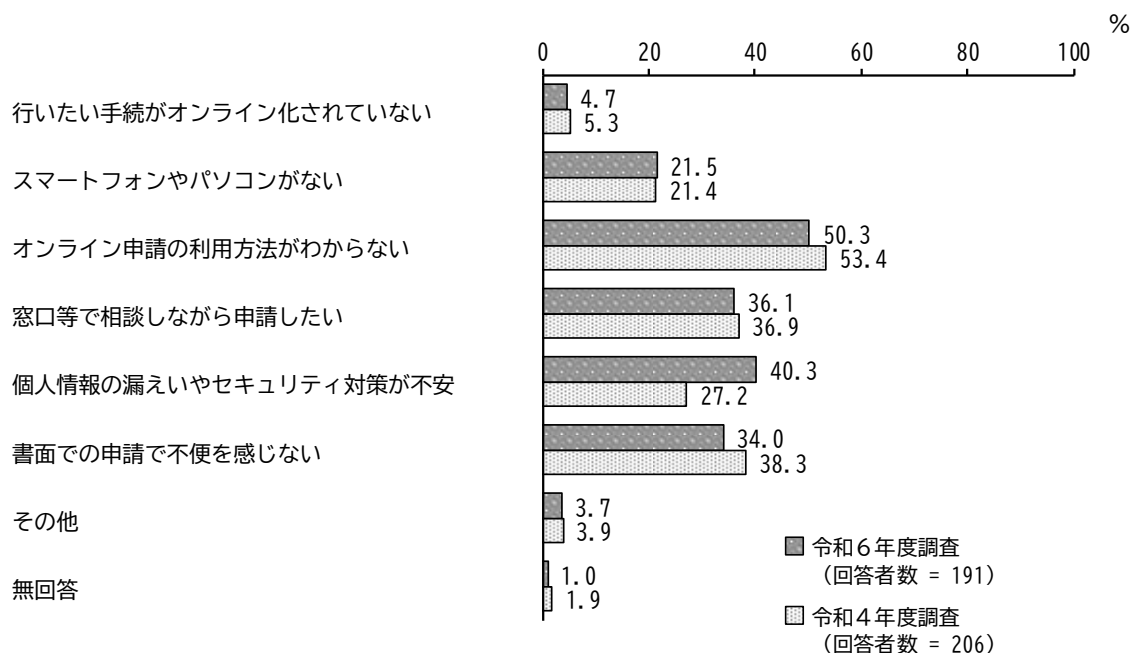


問 50 で「利用したことはなく、今後も利用するつもりはない」と答えた方にお聞きします

**問 50－１ 今後もオンライン申請を利用するつもりがないと思われる理由は何ですか？
(いくつでも可)**

「オンライン申請の利用方法がわからない」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安」の割合が 40.3%、「窓口等で相談しながら申請したい」の割合が 36.1%となっています。

令和４年度調査と比較すると、「個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、50 歳代で「個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	行いたい手続きがオンライン化されていない	スマートフォンやパソコンがない	オンライン申請の利用方法がわからない	窓口等で相談しながら申請したい	個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安	書面での申請で不便を感じない	その他	無回答
全 体	191	4.7	21.5	50.3	36.1	40.3	34.0	3.7	1.0
20歳未満	6	—	—	33.3	—	33.3	—	33.3	—
20歳代	6	16.7	—	50.0	16.7	50.0	33.3	—	—
30歳代	11	—	—	45.5	18.2	45.5	27.3	9.1	—
40歳代	15	—	6.7	33.3	53.3	60.0	40.0	—	—
50歳代	19	—	5.3	47.4	47.4	63.2	26.3	—	—
60歳代	45	2.2	8.9	68.9	44.4	35.6	33.3	4.4	—
70歳以上	86	7.0	39.5	46.5	32.6	33.7	39.5	2.3	2.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「オンライン申請の利用方法がわからない」の割合が高くなって

います。

単位：％

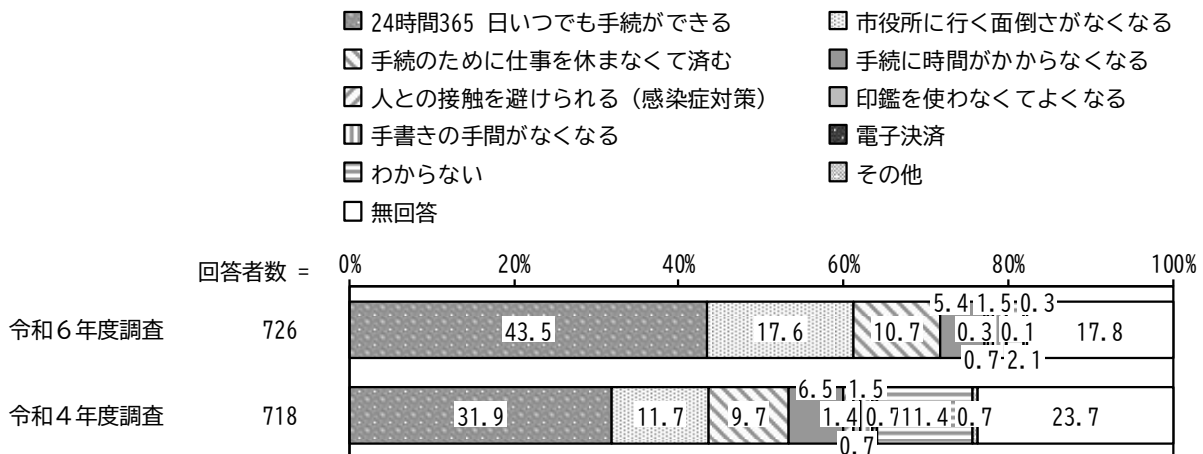
区分	回答者数 (件)	行いたい手続がオンライン化されていない	スマートフォンやパソコンがない	オンライン申請の利用方法がわからない	窓口等で相談しながら申請したい	個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安	書面での申請で不便を感じない	その他	無回答
全 体	191	4.7	21.5	50.3	36.1	40.3	34.0	3.7	1.0
蒲郡中学校	34	—	26.5	58.8	38.2	44.1	44.1	—	2.9
三谷中学校	23	8.7	21.7	30.4	34.8	34.8	30.4	4.3	—
塩津中学校	19	—	10.5	63.2	42.1	57.9	26.3	5.3	—
大塚中学校	12	—	8.3	83.3	16.7	33.3	25.0	—	—
形原中学校	36	8.3	30.6	44.4	47.2	33.3	38.9	5.6	—
西浦中学校	7	—	14.3	57.1	57.1	42.9	14.3	—	—
中部中学校	37	2.7	18.9	54.1	24.3	45.9	37.8	5.4	—
わからない	6	—	—	16.7	50.0	16.7	66.7	16.7	—

問 51 行政手続のオンライン化で期待することはなんですか？期待度が高いものから順にお書きください。

順位 1

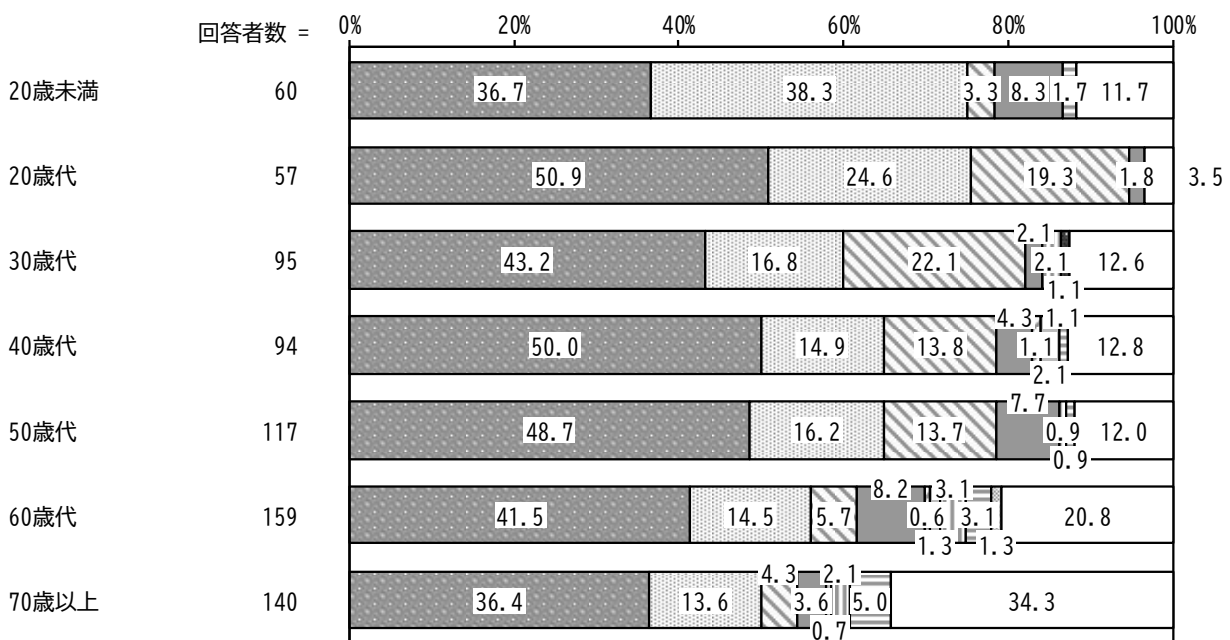
「24時間365日いつでも手続ができる」の割合が43.5%と最も高く、次いで「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が17.6%、「手続のために仕事を休まなくて済む」の割合が10.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「24時間365日いつでも手続ができる」「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が増加しています。一方、「わからない」の割合が減少しています。



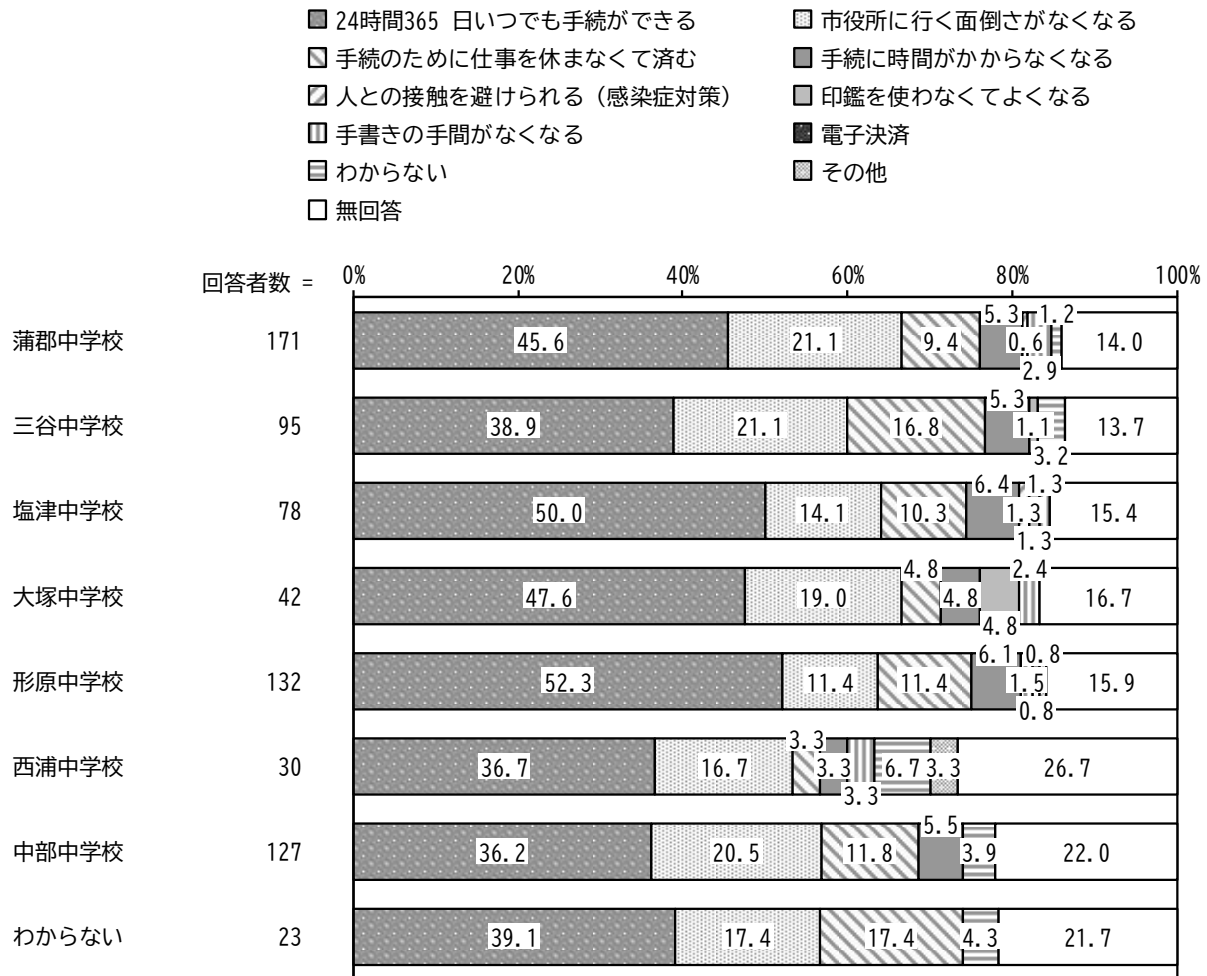
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

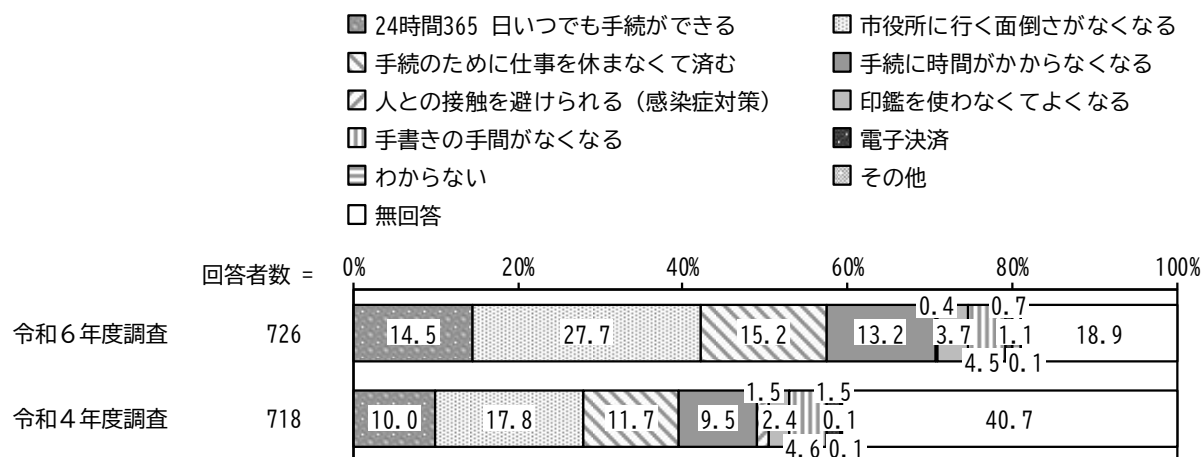
中学校区別にみると、形原中学校で「24 時間 365 日いつでも手続きができる」の割合が高くなっています。



順位2

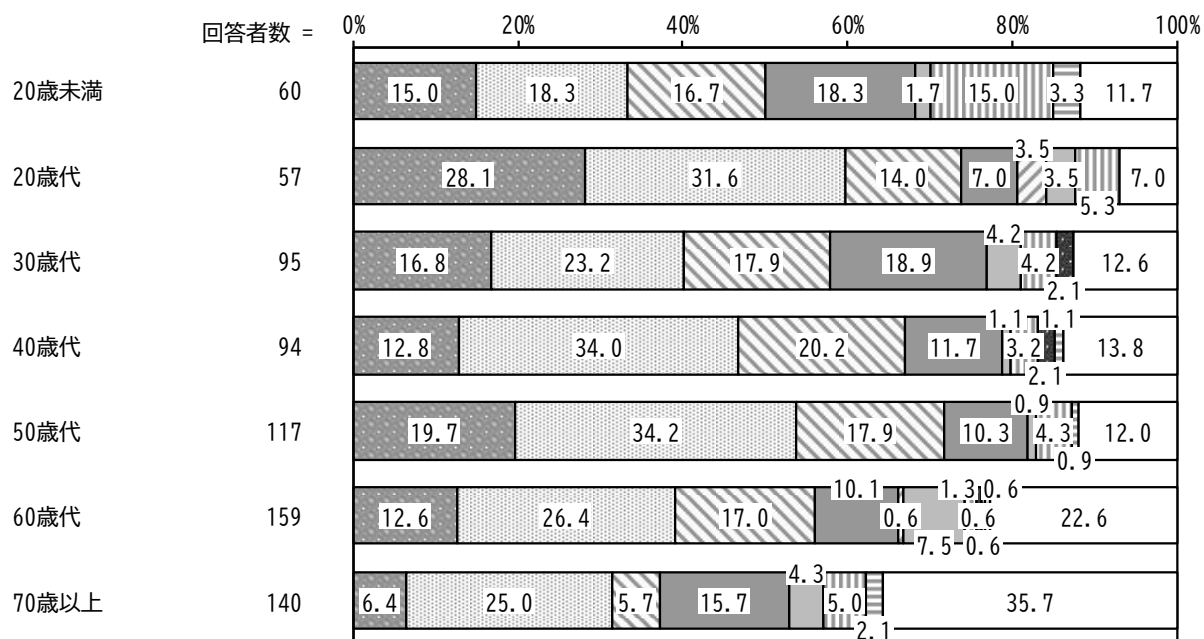
「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が27.7%と最も高く、次いで「手続のために仕事を休まなくて済む」の割合が15.2%、「24時間365日いつでも手続ができる」の割合が14.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が増加しています。



【年齢別】

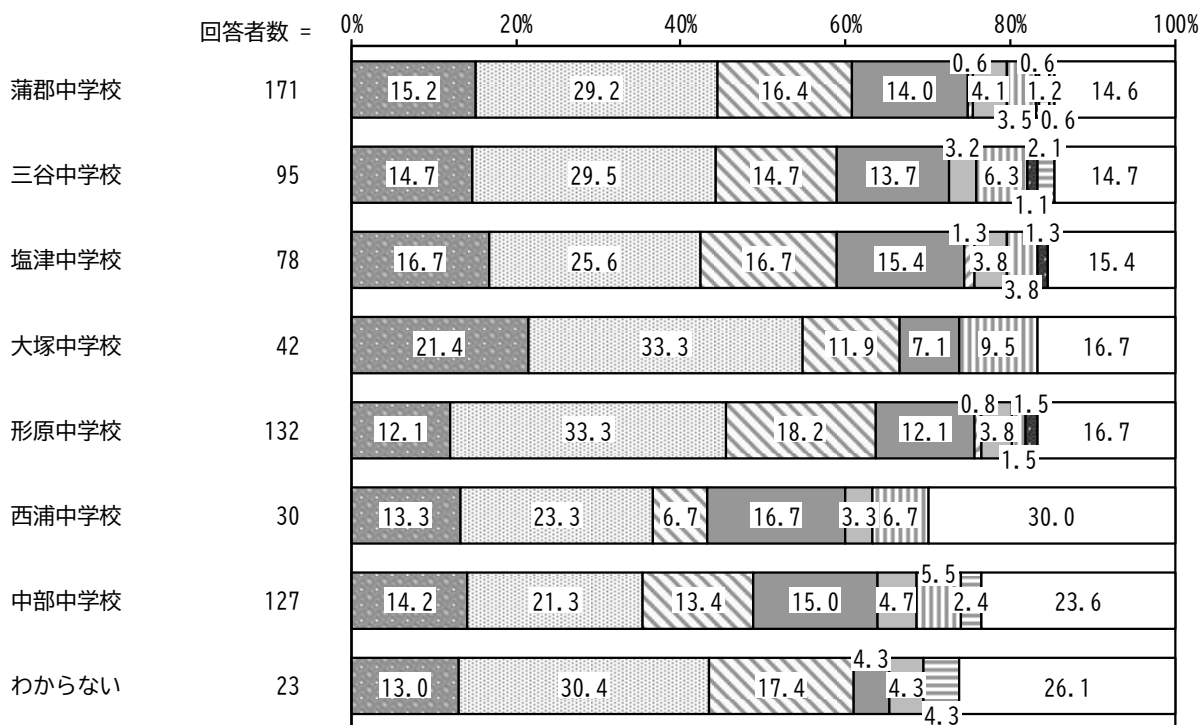
年齢別にみると、20歳代で「24時間365日いつでも手続ができる」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「24 時間 365 日いつでも手続きができる」の割合が高くなっています。

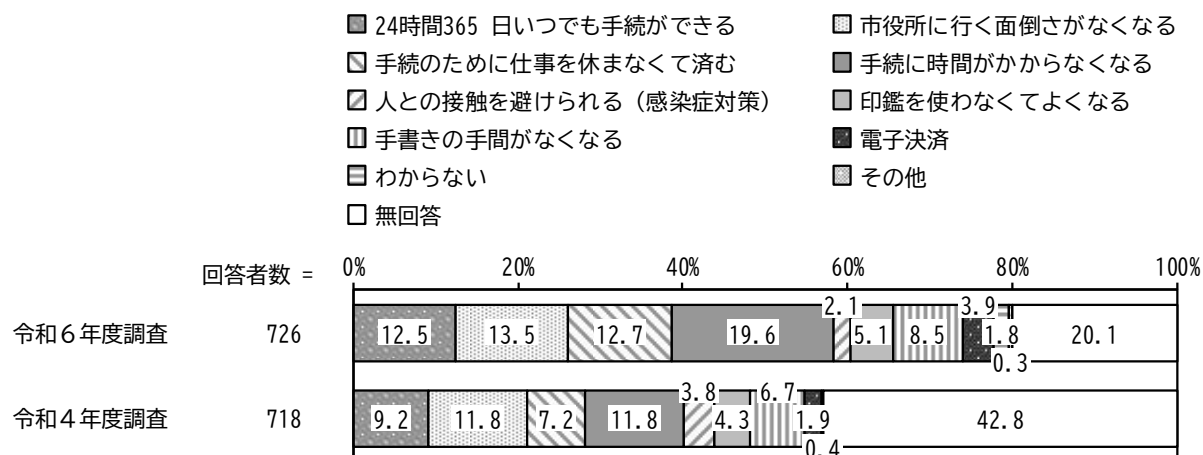
- 24時間365 日いつでも手続きができる
- 市役所に行く面倒さがなくなる
- 手続きのために仕事を休まなくて済む
- 手続きに時間がかからなくなる
- 人との接触を避けられる（感染症対策）
- 印鑑を使わなくてよくなる
- 手書きの手間がなくなる
- 電子決済
- わからない
- その他
- 無回答



順位3

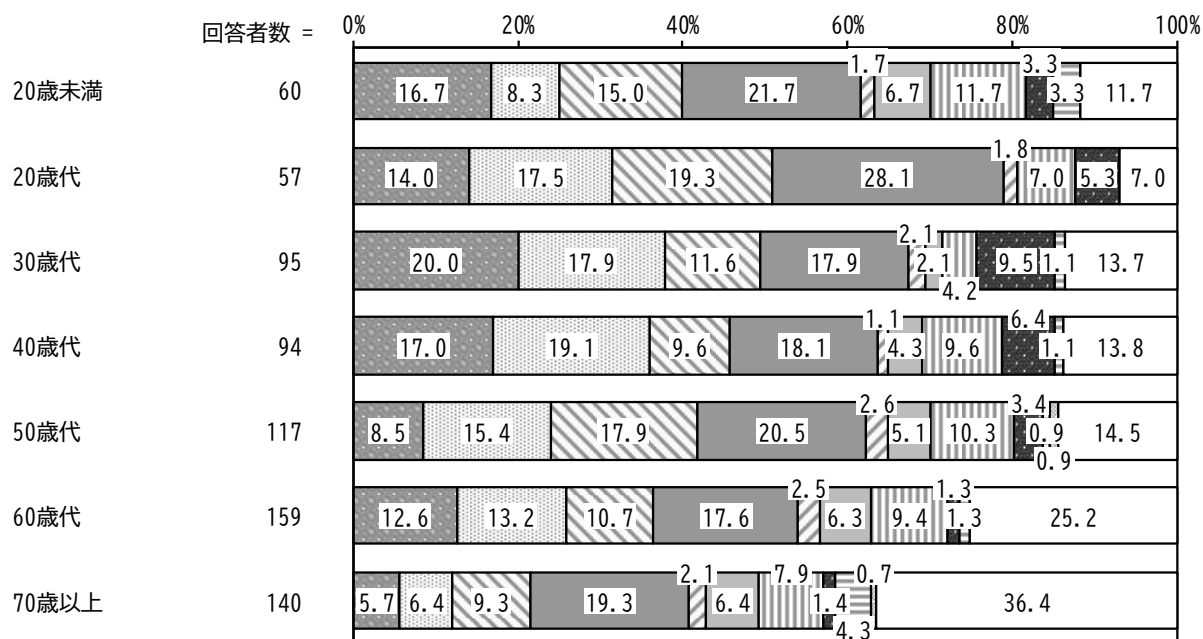
「手続に時間がかからなくなる」の割合が19.6%と最も高く、次いで「市役所に行く面倒さがなくなる」の割合が13.5%、「手続のために仕事を休まなくて済む」の割合が12.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「手続のために仕事を休まなくて済む」「手続に時間がかからなくなる」の割合が増加しています。



【年齢別】

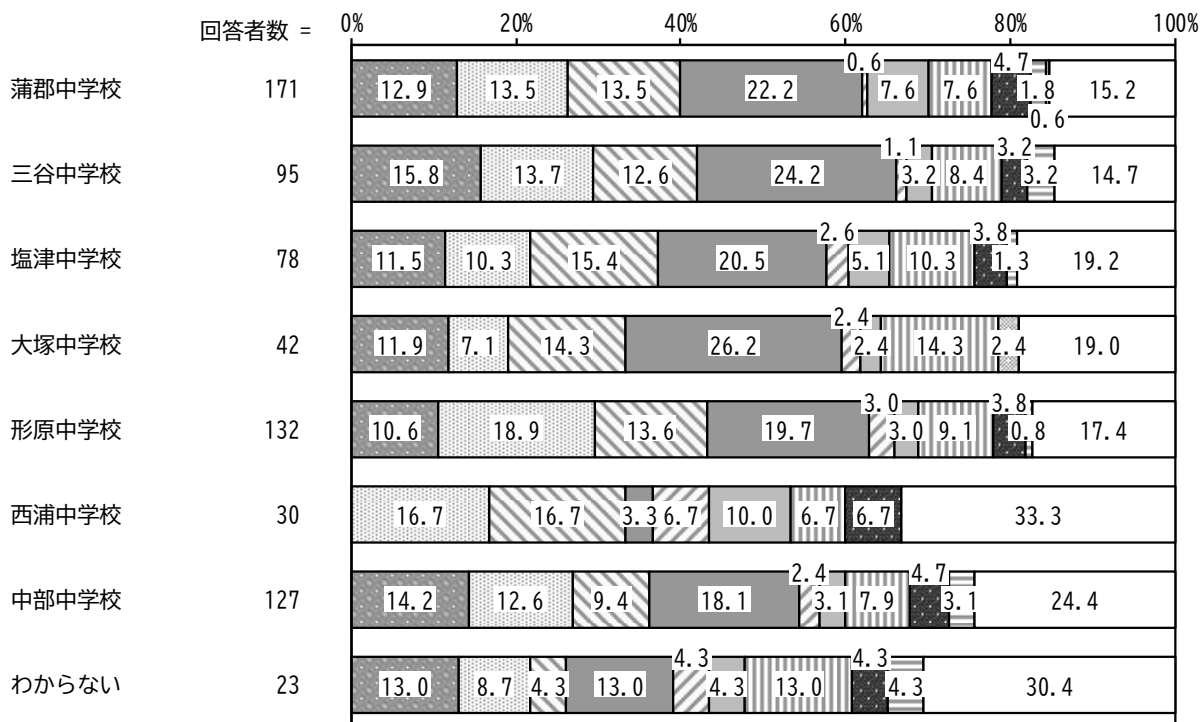
年齢別にみると、20歳代で「手続に時間がかからなくなる」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

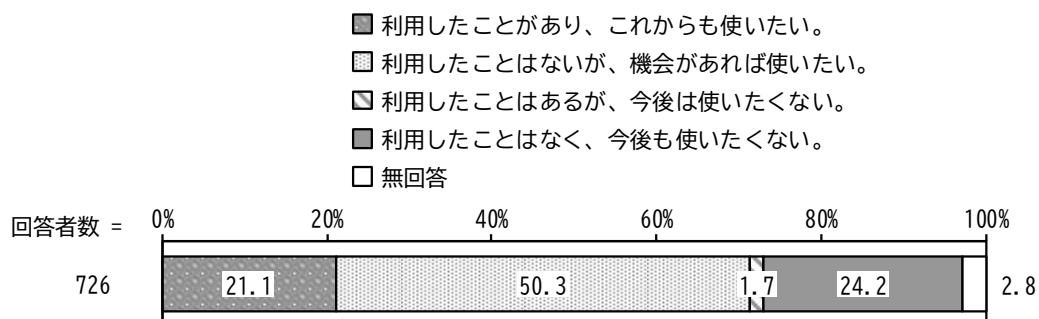
中学校区別にみると、大塚中学校で「手続きに時間がかからなくなる」の割合が高くなっています。

- 24時間365 日いつでも手続きができる
- 市役所に行く面倒さがなくなる
- 手続きのために仕事を休まなくて済む
- 手続きに時間がかからなくなる
- 人との接触を避けられる（感染症対策）
- 印鑑を使わなくてよくなる
- 手書きの手間がなくなる
- 電子決済
- わからない
- その他
- 無回答



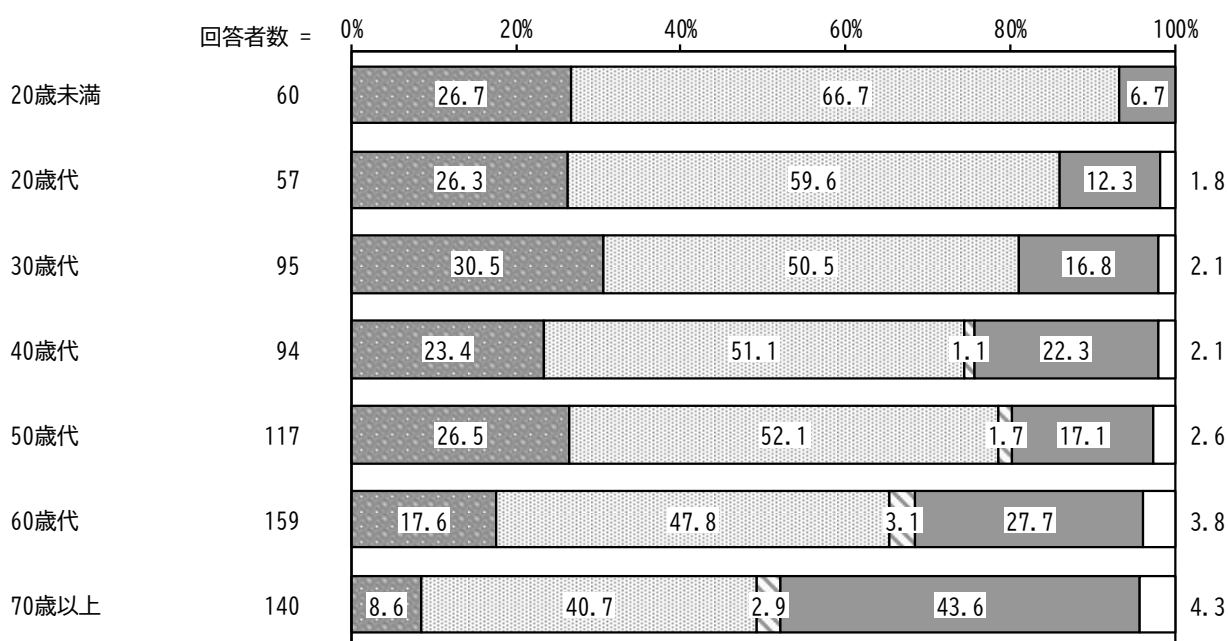
問 52 マイナンバーカードを利用した、コンビニエンスストアでの証明書発行について、どのような意見をお持ちですか？（1つに○印）

「利用したことはないが、機会があれば使いたい。」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「利用したことはなく、今後も使いたくない。」の割合が 24.2%、「利用したことがあり、これからも使いたい。」の割合が 21.1%となっています。



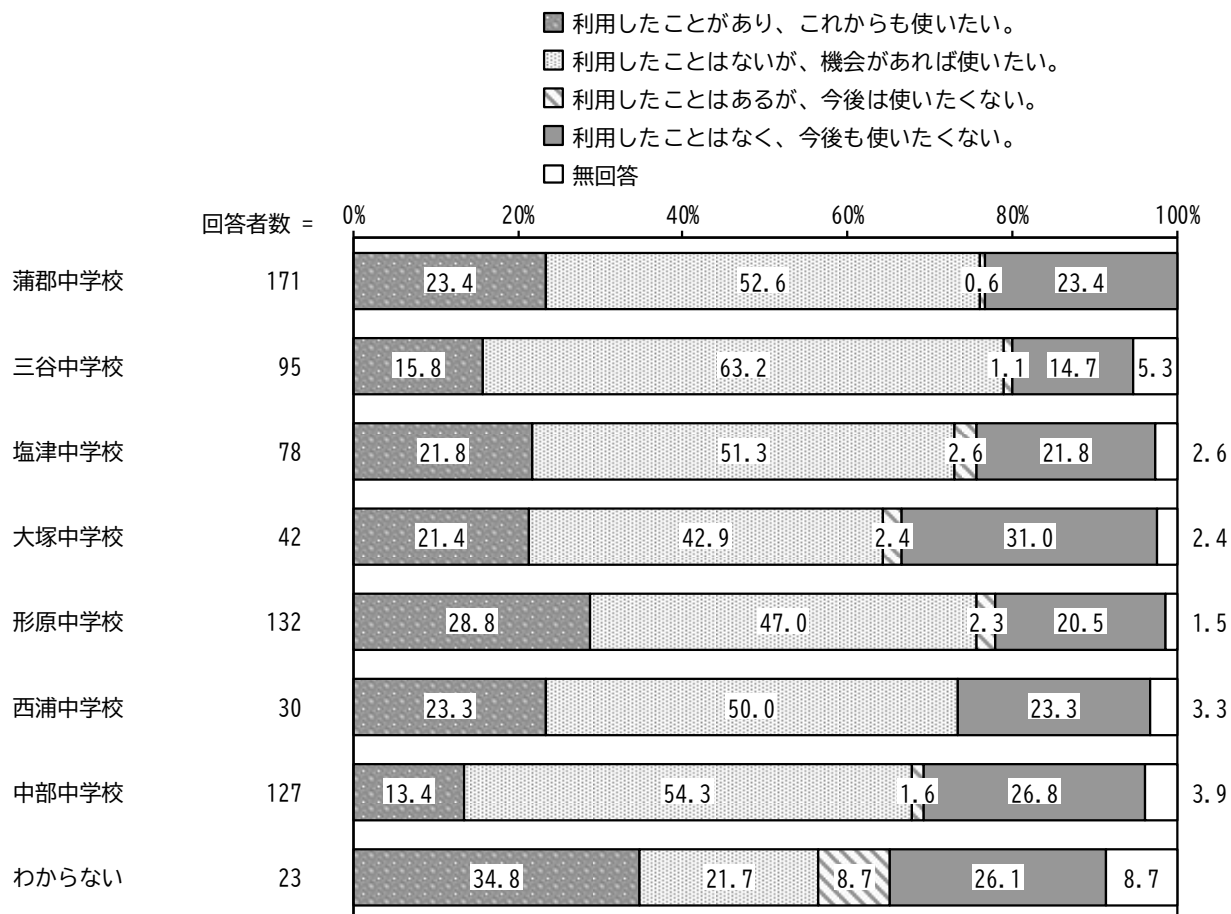
【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「利用したことはなく、今後も使いたくない。」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

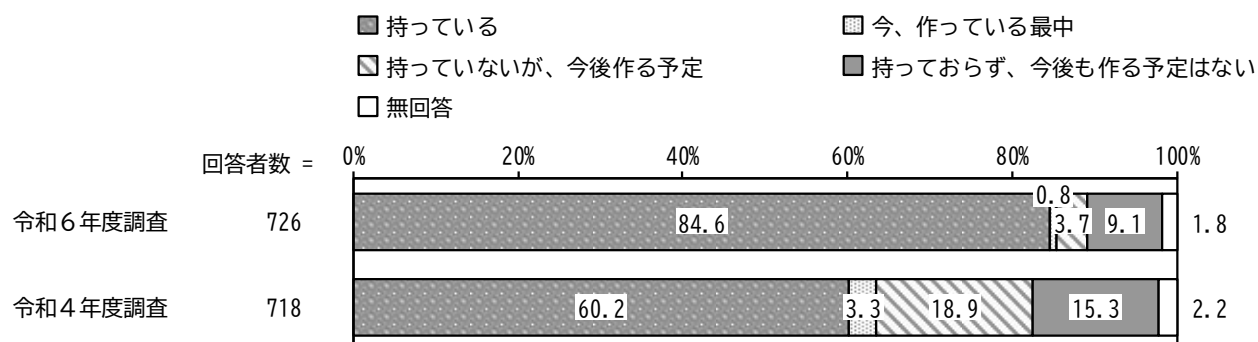
中学校区別にみると、わからないで「利用したことがあり、これからも使いたい。」の割合が高くなっています。



問 53 マイナンバーカードを持っていますか？（1つに○印）

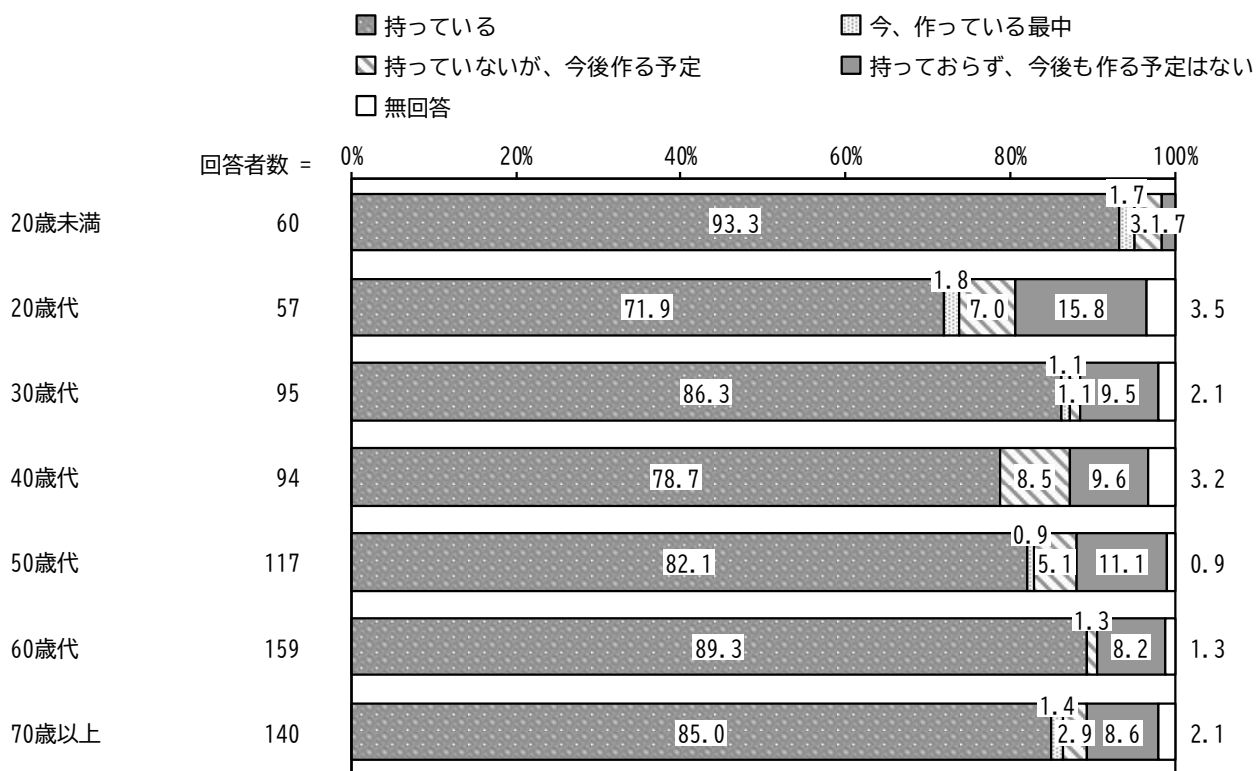
「持っている」の割合が 84.6%と最も高く、次いで「持っておらず、今後も作る予定はない」の割合が 9.1%、「持っていないが、今後作る予定」の割合が 3.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「持っている」の割合が増加しています。一方、「持っていないが、今後作る予定」「持っておらず、今後も作る予定はない」の割合が減少しています。



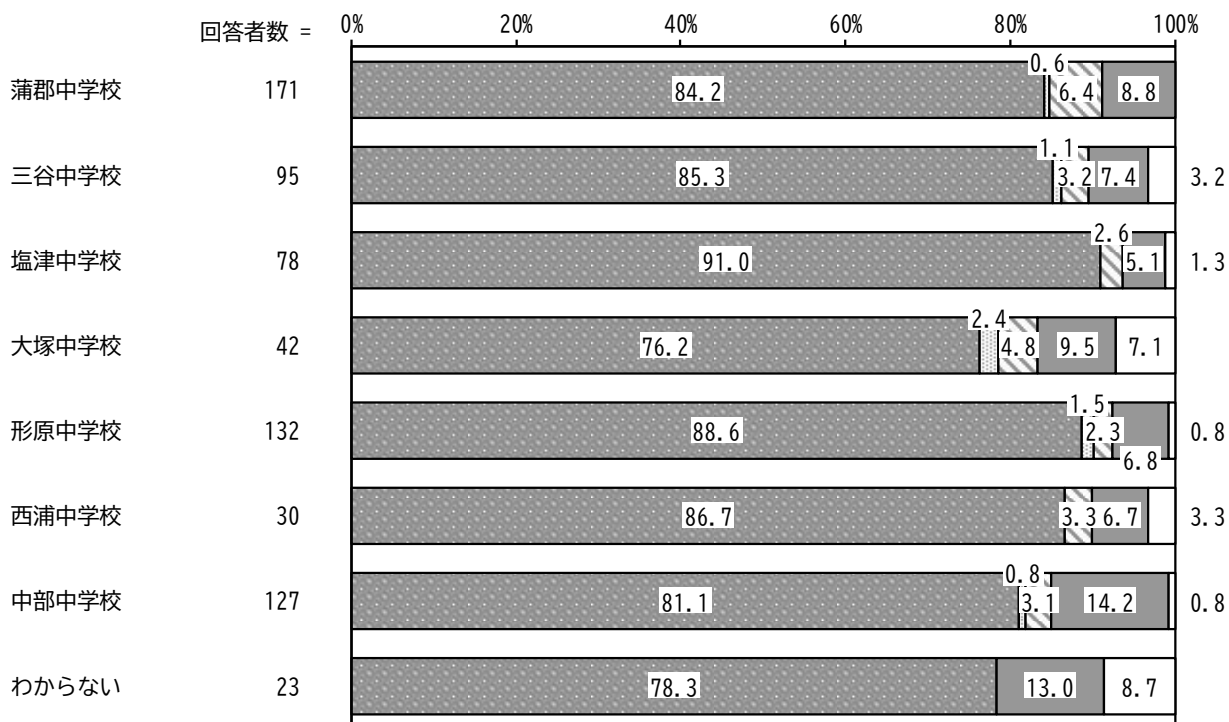
【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「持っている」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

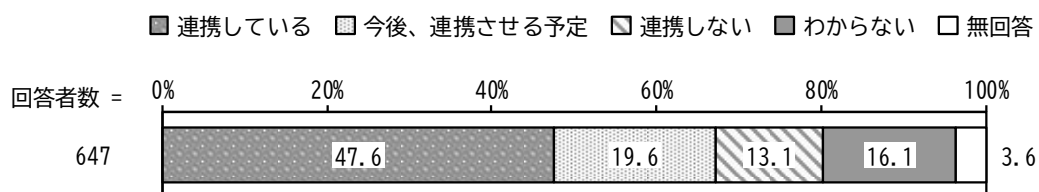
中学校区別にみると、塩津中学校で「持っている」の割合が高くなっています。



問 53 で「持っている」～「持っていないが、今後作る予定」と答えた方にお聞きします

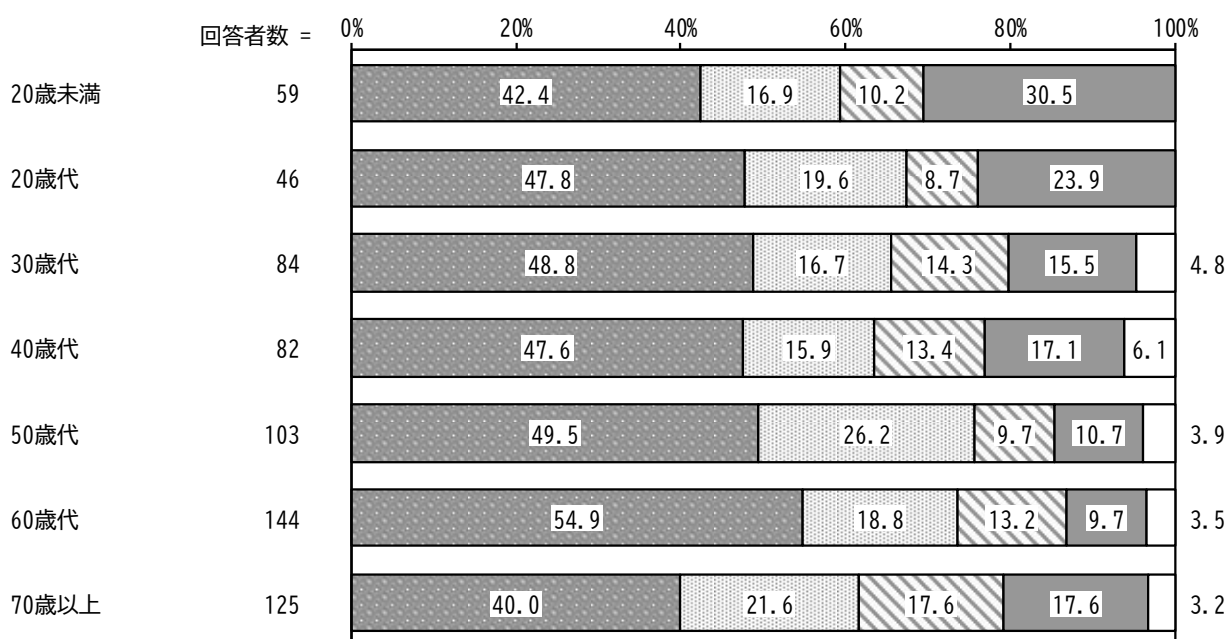
問 53－1 マイナ保険証との連携はしていますか（連携させる予定ですか）？
（1 つに○印）

「連携している」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「今後、連携させる予定」の割合が 19.6%、「わからない」の割合が 16.1%となっています。



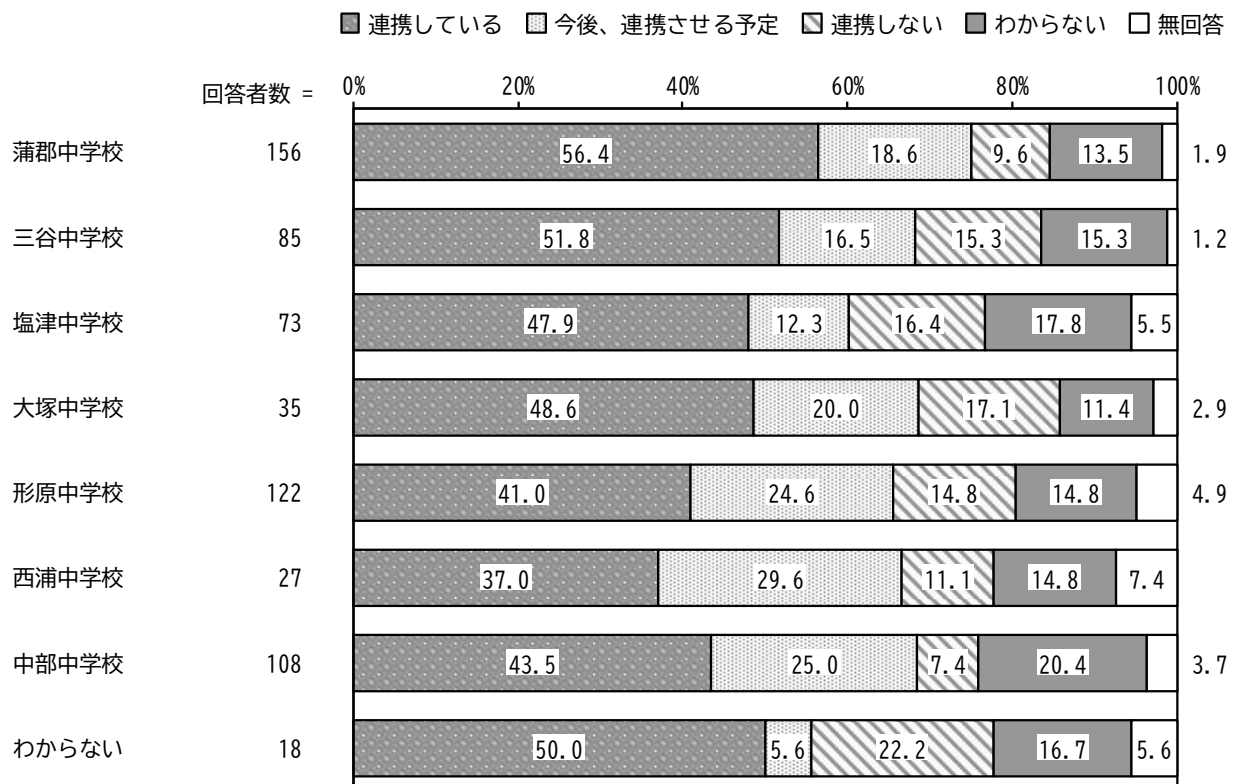
【年齢別】

年齢別にみると、20 歳未満で「わからない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

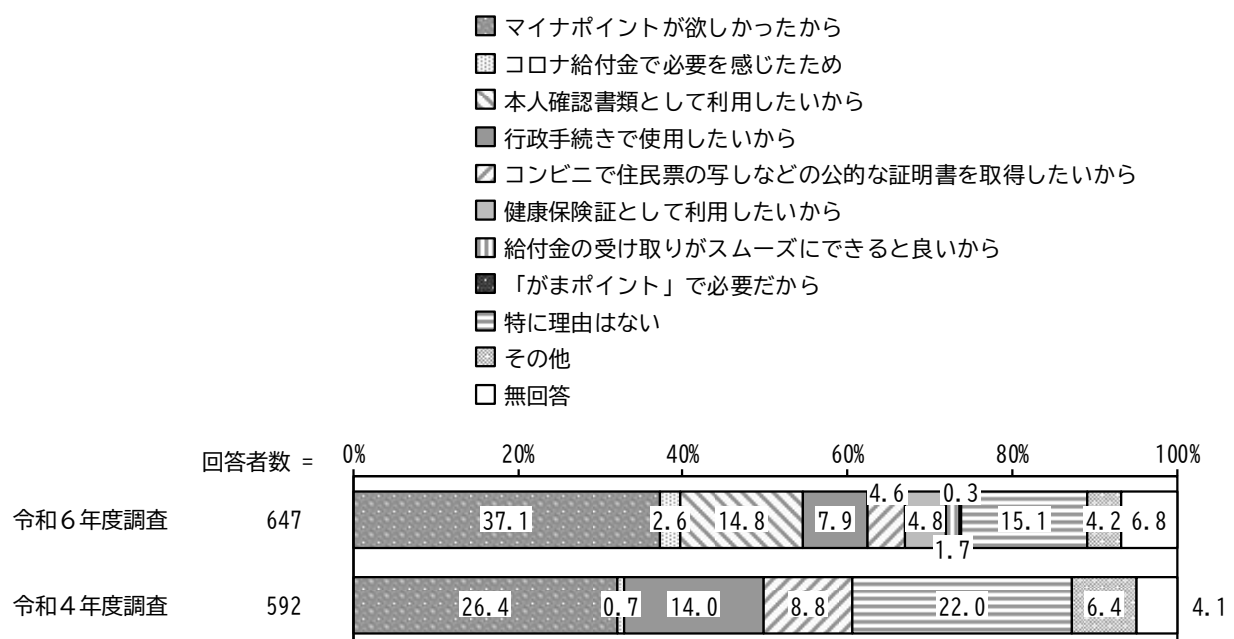
中学校区別にみると、西浦中学校で「今後、連携させる予定」の割合が高くなっています。



問 53-2 マイナンバーカードを持っているまたは作る理由はなんですか？（1つに○印）

「マイナポイントが欲しかったから」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「特に理由はない」の割合が 15.1%、「本人確認書類として利用したいから」の割合が 14.8%となっています。

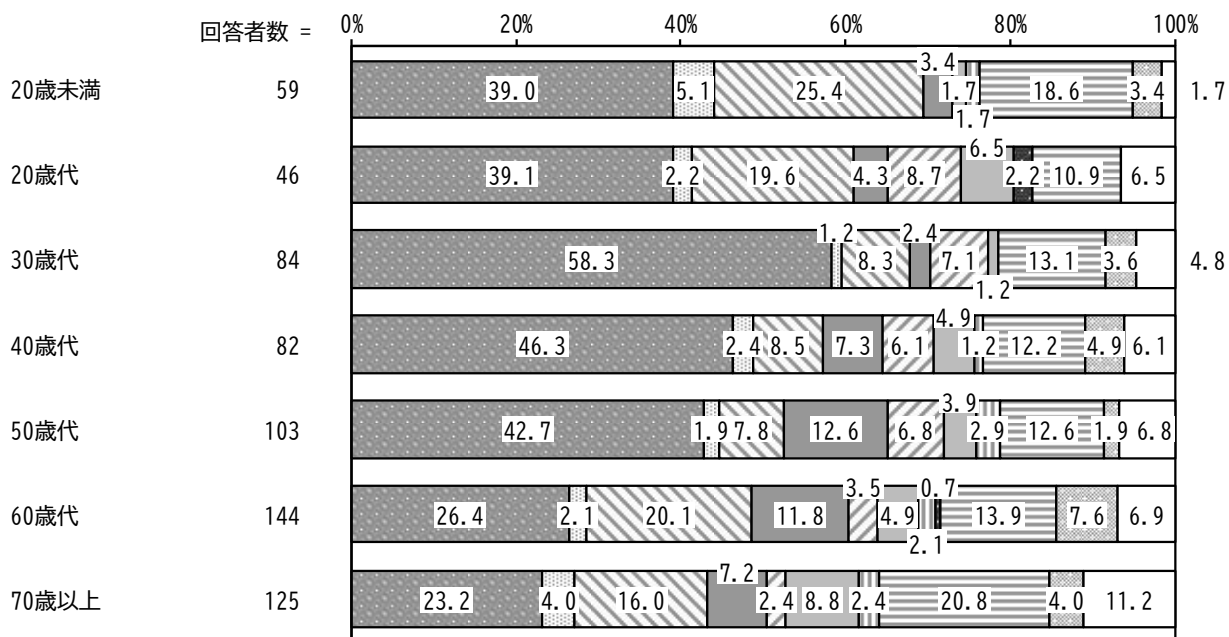
令和4年度調査と比較すると、「マイナポイントが欲しかったから」の割合が増加しています。一方、「行政手続きで使用したいから」「特に理由はない」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、30歳代で「マイナポイントが欲しかったから」の割合が高くなっています。

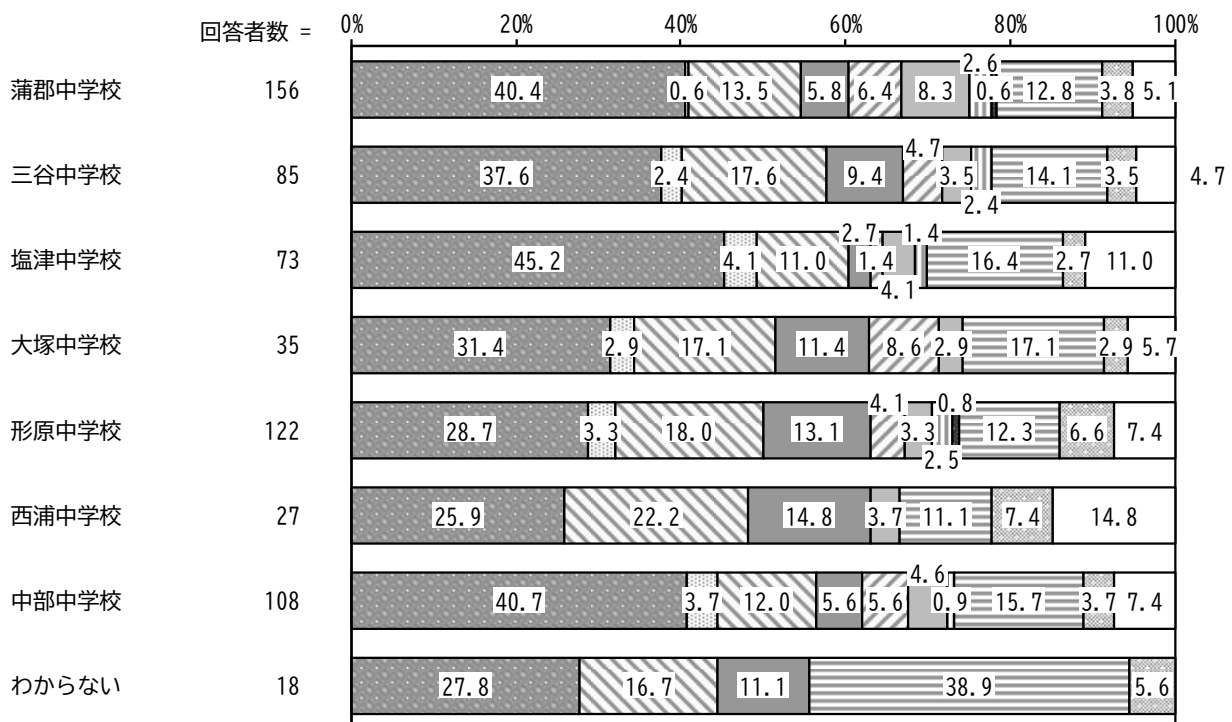
- マイナポイントが欲しかったから
- ▨ コロナ給付金で必要を感じたため
- ▨ 本人確認書類として利用したいから
- 行政手続きで使用したいから
- ▨ コンビニで住民票の写しなどの公的な証明書を取得したいから
- 健康保険証として利用したいから
- ▨ 給付金の受け取りがスムーズにできると良いから
- 「がまポイント」で必要だから
- ▨ 特に理由はない
- その他
- 無回答



【中学校区別】

中学校区別にみると、わからないで「特に理由はない」の割合が高くなっています。

- マイナポイントが欲しかったから
- コロナ給付金で必要を感じたため
- 本人確認書類として利用したいから
- 行政手続きで使用したいから
- コンビニで住民票の写しなどの公的な証明書を取得したいから
- 健康保険証として利用したいから
- 給付金の受け取りがスムーズにできると良いから
- 「がまポイント」で必要だから
- 特に理由はない
- その他
- 無回答

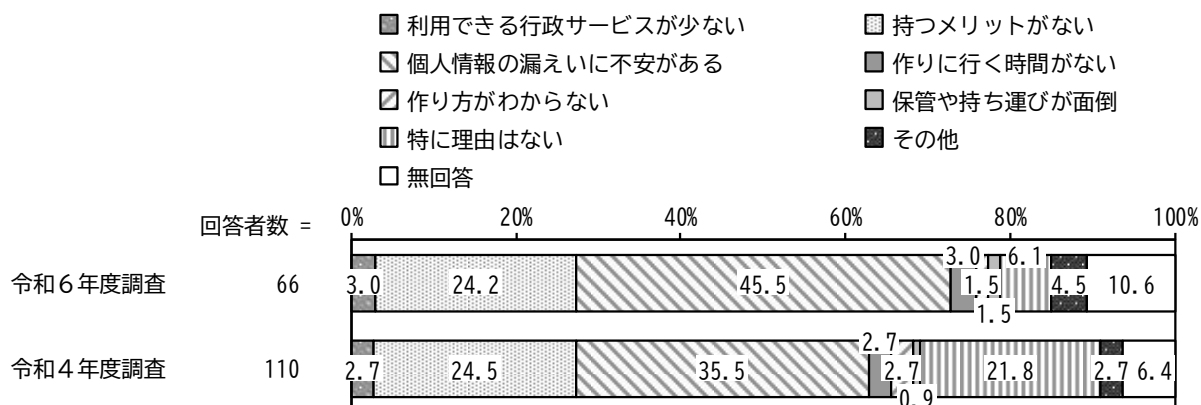


問 53 で「持っておらず、今後も作る予定はない」と答えた方にお聞きます

問 53-3 マイナンバーカードを作る予定がない理由はなんですか？（1 つに○印）

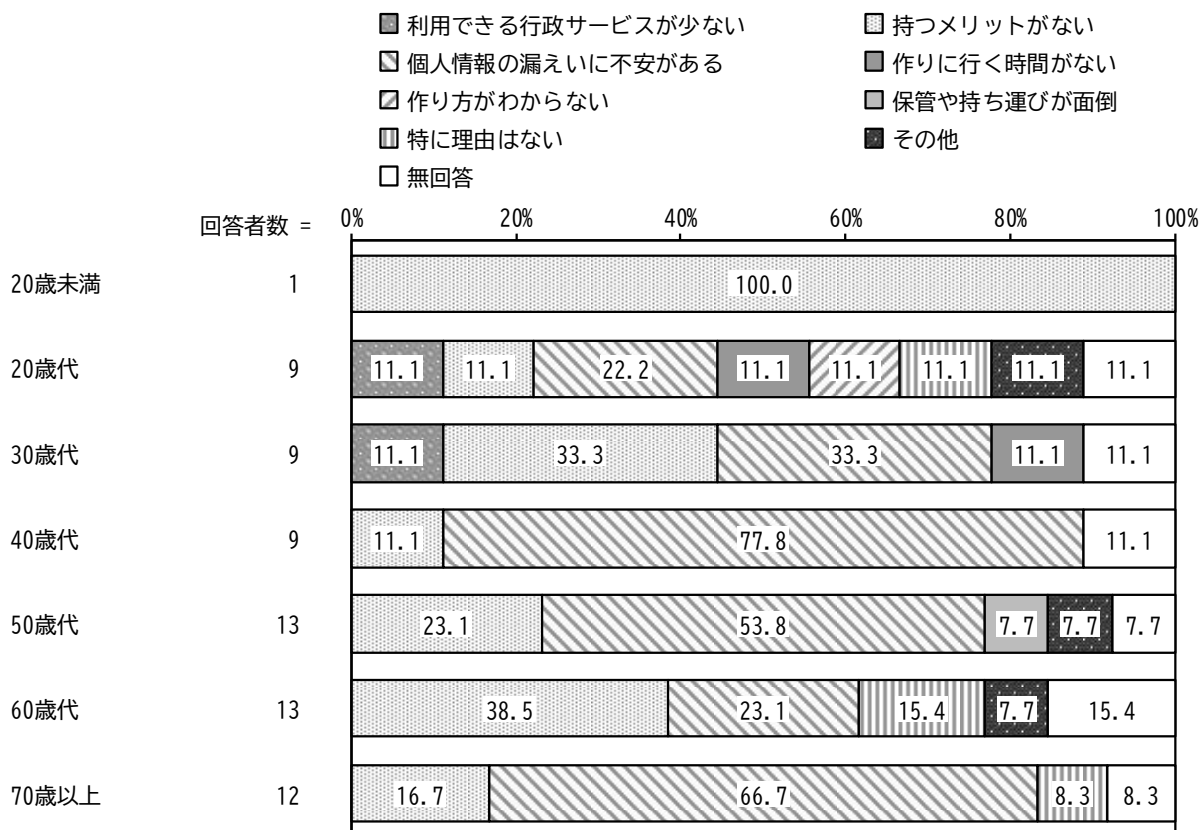
「個人情報の漏えいに不安がある」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「持つメリットがない」の割合が 24.2%、「特に理由はない」の割合が 6.1%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「個人情報の漏えいに不安がある」の割合が増加しています。一方、「特に理由はない」の割合が減少しています。



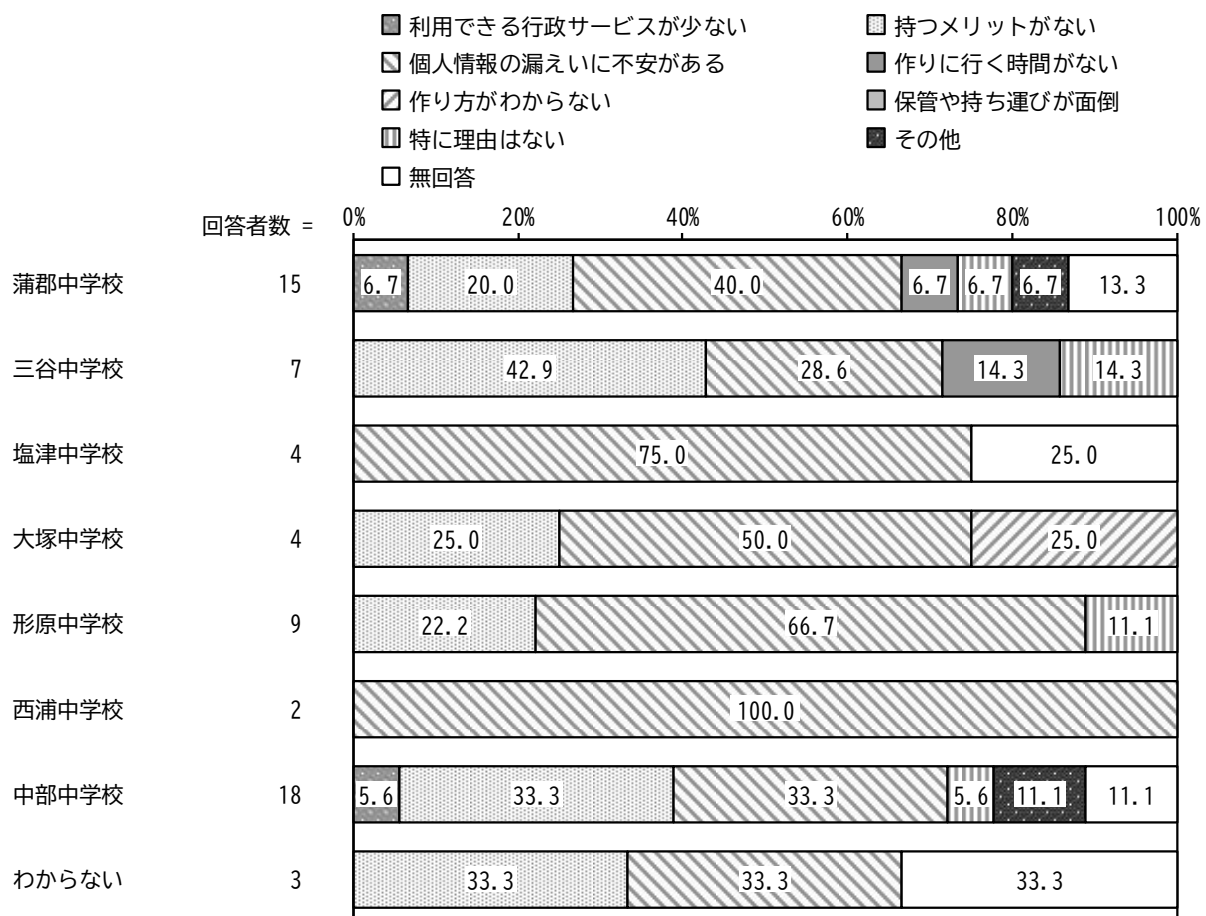
【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「個人情報の漏えいに不安がある」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、中部中学校で「持つメリットがない」の割合が高くなっています。

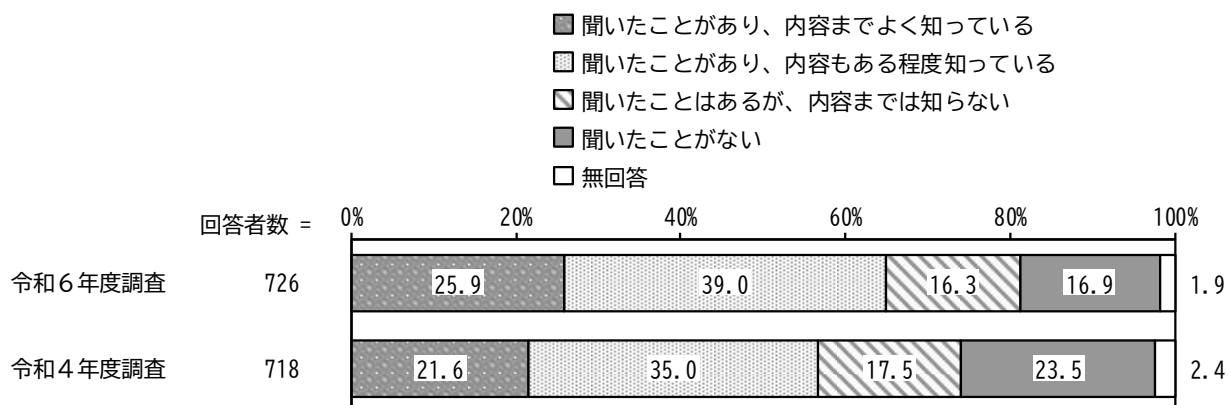


(13) サーキュラーエコノミーについて

問 54 SDGsという言葉を知っていますか？（1つに○印）

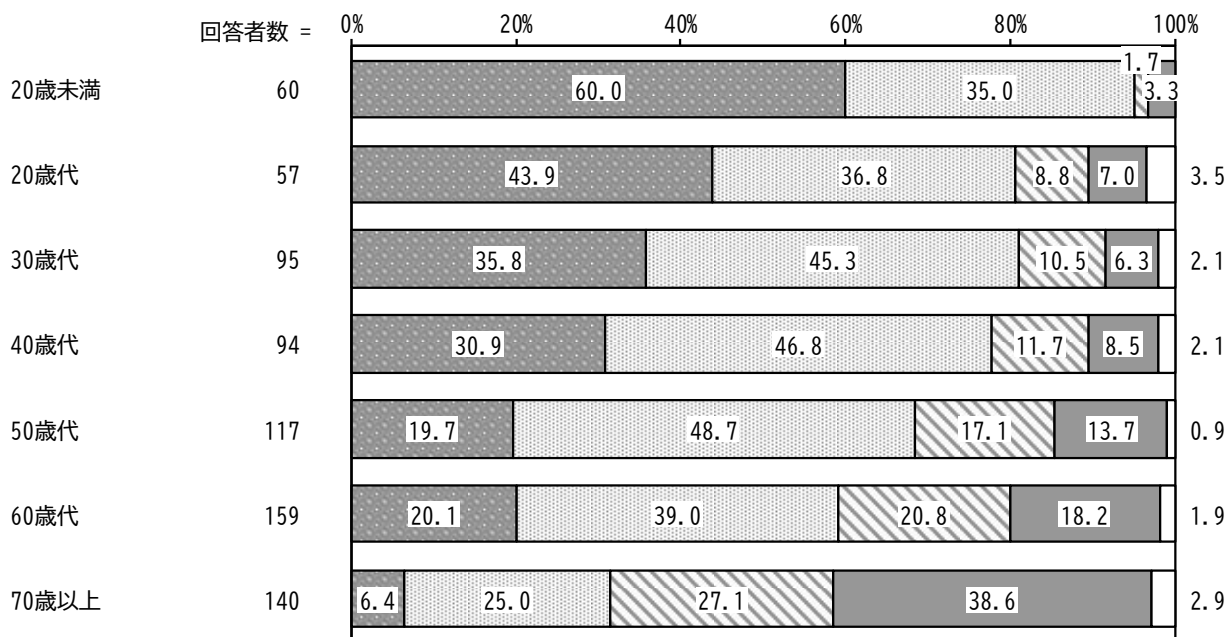
「聞いたことがあり、内容もある程度知っている」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容までよく知っている」の割合が 25.9%、「聞いたことがない」の割合が 16.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「聞いたことがない」の割合が減少しています。



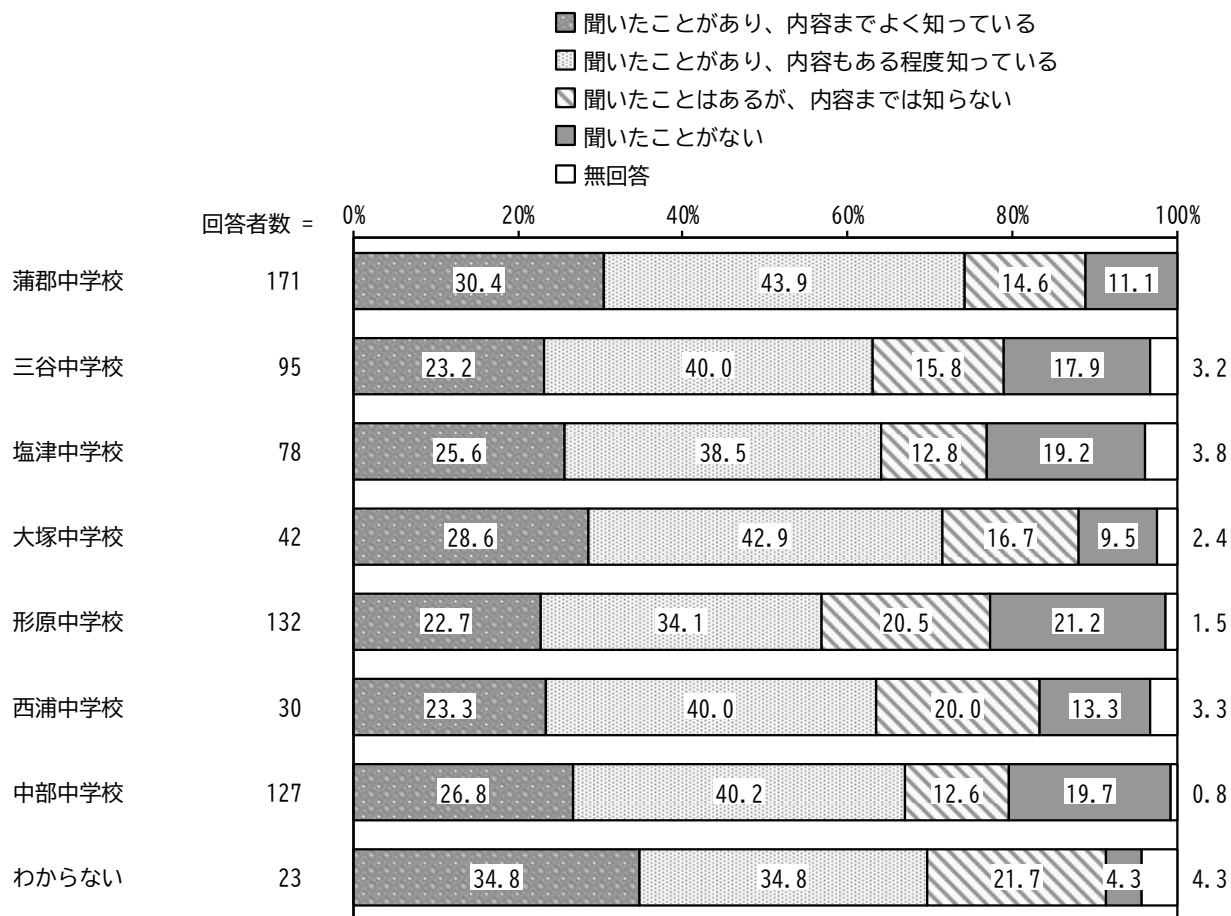
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるほど「聞いたことがあり、内容までよく知っている」の割合が高く、20歳未満で6割となっています。



【中学校区別】

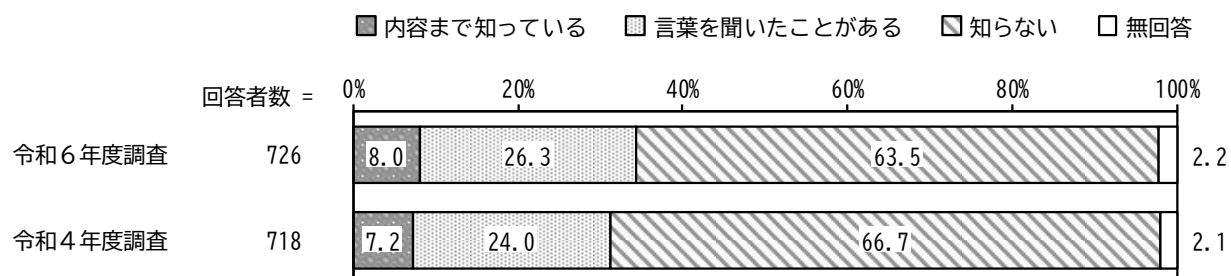
中学校区別にみると、わからないで「聞いたことがあり、内容までよく知っている」の割合が高くなっています。



問 55 蒲郡市は「サーキュラーエコノミー」を積極的に推進していく都市である「サーキュラーシティ」を目指していくことを表明していますが、「サーキュラーエコノミー」という言葉を知っていますか？（1つに○印）

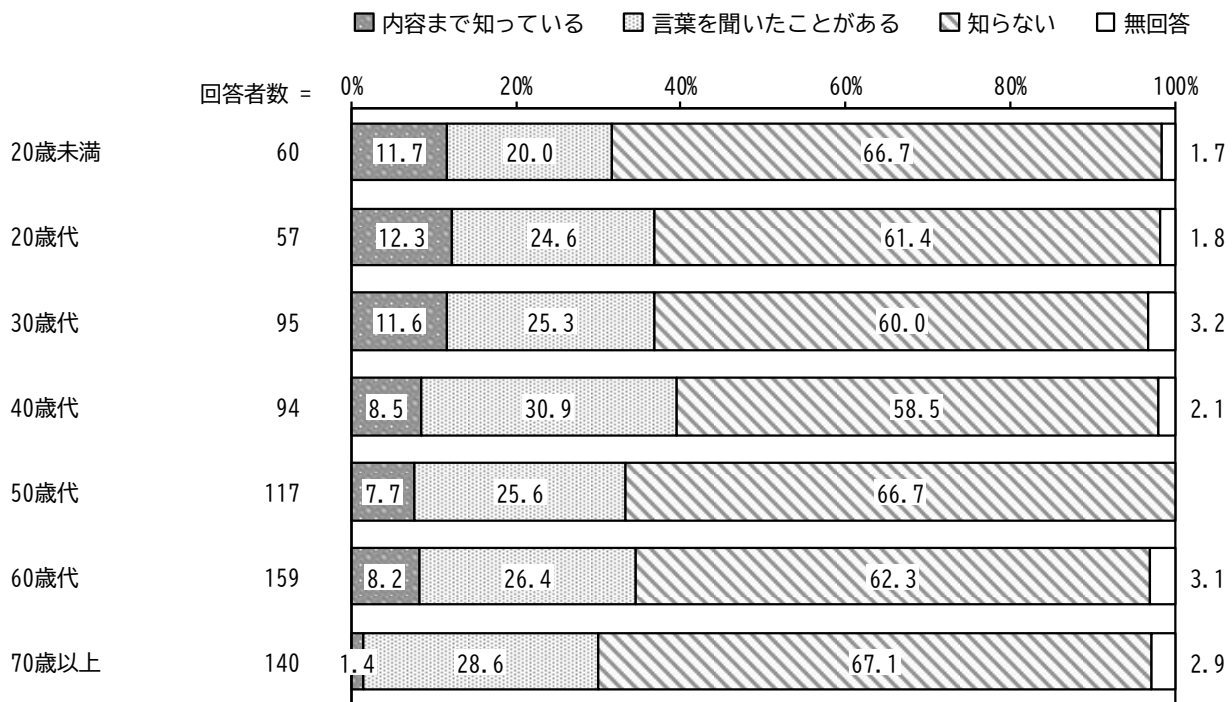
「知らない」の割合が63.5%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがある」の割合が26.3%、「内容まで知っている」の割合が8.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



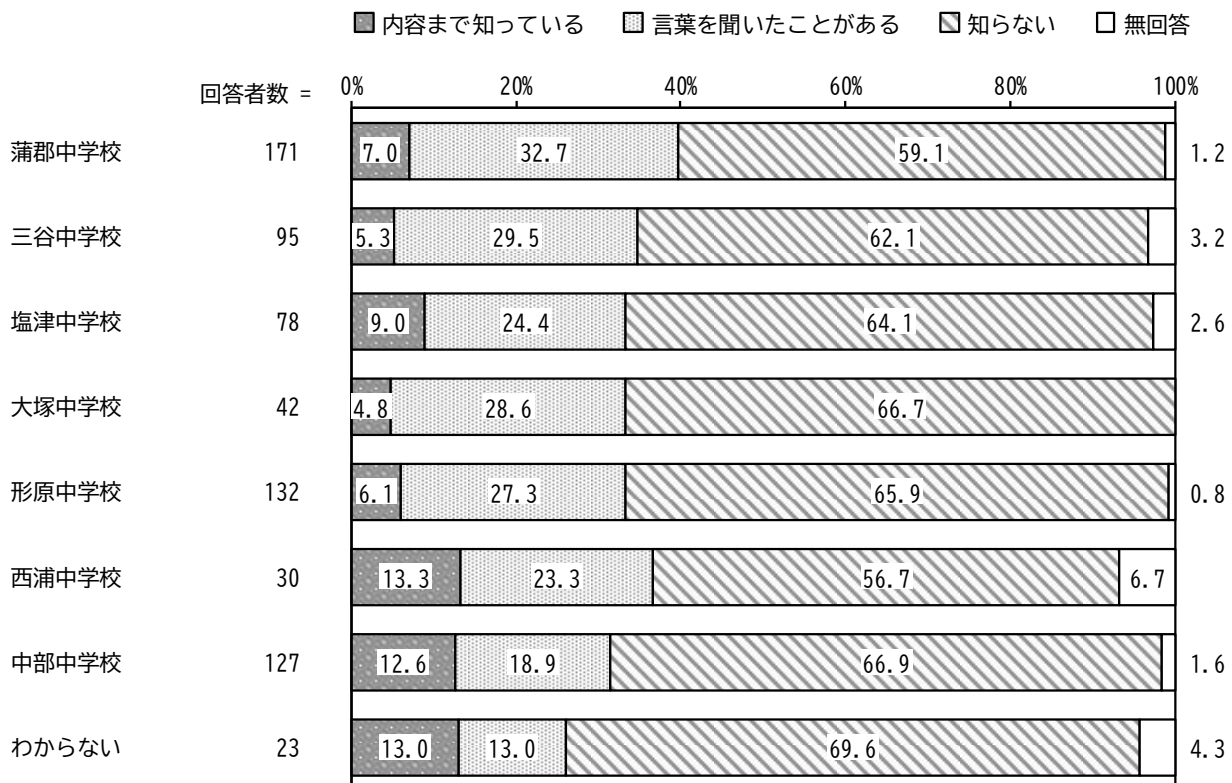
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【中学校区別】

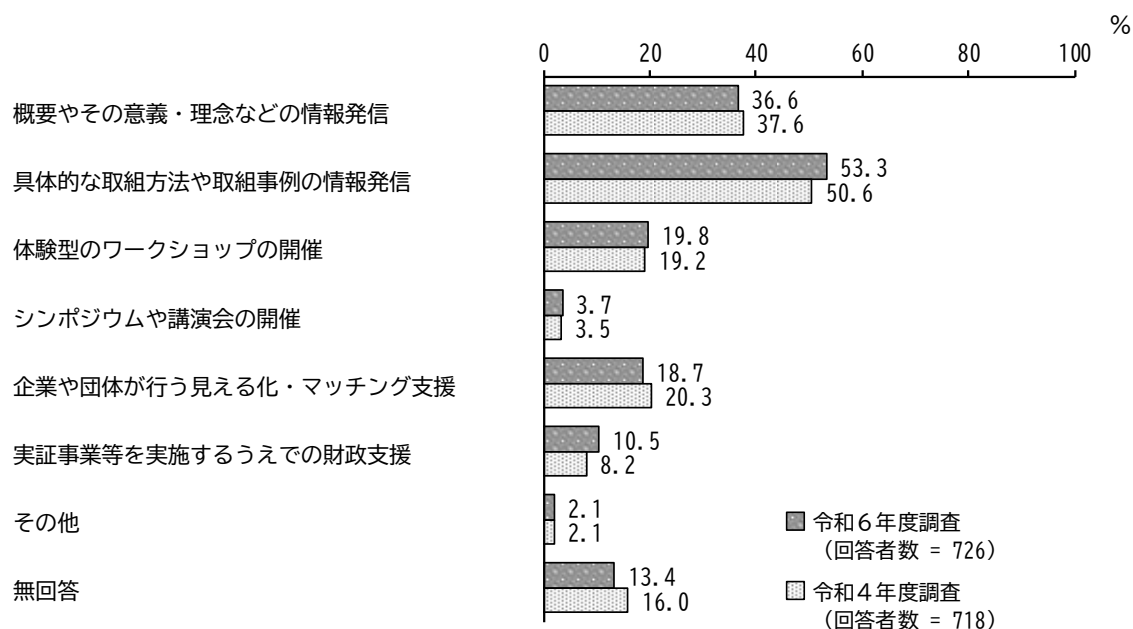
中学校区別にみると、蒲郡中学校で「言葉を聞いたことがある」の割合が高くなっています。



問 56 市民一人ひとりが「サーキュラーエコノミー」についての理解を深め、取り組んでいくために、蒲郡市としてどのような取組みを行うことが効果的だと思いますか？（2つまでに○印）

「具体的な取組方法や取組事例の情報発信」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「概要やその意義・理念などの情報発信」の割合が 36.6%、「体験型のワークショップの開催」の割合が 19.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「概要やその意義・理念などの情報発信」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	概要やその意義・理念などの情報発信	具体的な取組方法や取組事例の情報発信	体験型のワークショップの開催	シンポジウムや講演会の開催	企業や団体が行う見える化・マッチング支援	実証事業等を実施するうえでの財政支援	その他	無回答
全 体	726	36.6	53.3	19.8	3.7	18.7	10.5	2.1	13.4
20歳未満	60	41.7	50.0	33.3	1.7	20.0	5.0	—	5.0
20歳代	57	52.6	45.6	15.8	5.3	15.8	10.5	—	8.8
30歳代	95	44.2	46.3	28.4	—	18.9	13.7	2.1	8.4
40歳代	94	33.0	56.4	25.5	3.2	24.5	13.8	2.1	7.4
50歳代	117	29.9	61.5	21.4	6.0	23.1	8.5	0.9	9.4
60歳代	159	36.5	58.5	15.7	5.0	17.6	12.6	3.1	13.2
70歳以上	140	31.4	47.9	10.0	3.6	13.6	7.9	3.6	28.6

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「概要やその意義・理念などの情報発信」の割合が高くなってい

ます。

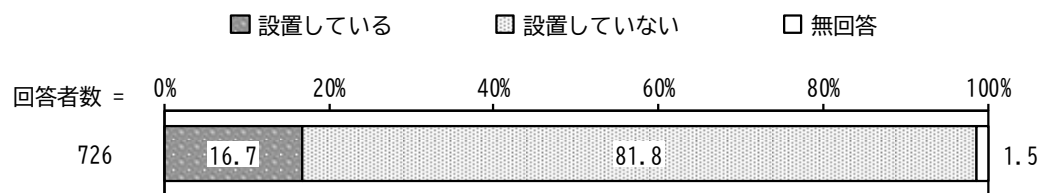
単位：％

区分	回答者数 (件)	概要やその意義・ 理念などの情報発信	具体的な取組方法や取 組事例の情報発信	体験型のワークショッ プの開催	シンポジウムや講演会 の開催	企業や団体が行う見え る化・マッチング支援	実証事業等を実施する うえでの財政支援	その他	無回答
全 体	726	36.6	53.3	19.8	3.7	18.7	10.5	2.1	13.4
蒲郡中学校	171	36.3	54.4	20.5	4.7	19.3	13.5	2.3	9.9
三谷中学校	95	30.5	63.2	17.9	5.3	18.9	14.7	1.1	7.4
塩津中学校	78	38.5	55.1	20.5	1.3	15.4	14.1	—	12.8
大塚中学校	42	50.0	40.5	19.0	2.4	14.3	7.1	2.4	16.7
形原中学校	132	37.9	56.8	21.2	3.0	22.0	7.6	3.0	12.1
西浦中学校	30	33.3	60.0	23.3	3.3	23.3	3.3	3.3	10.0
中部中学校	127	37.8	47.2	21.3	4.7	17.3	8.7	0.8	17.3
わからない	23	34.8	52.2	17.4	4.3	21.7	4.3	8.7	13.0

(14) ゼロカーボンの実現について

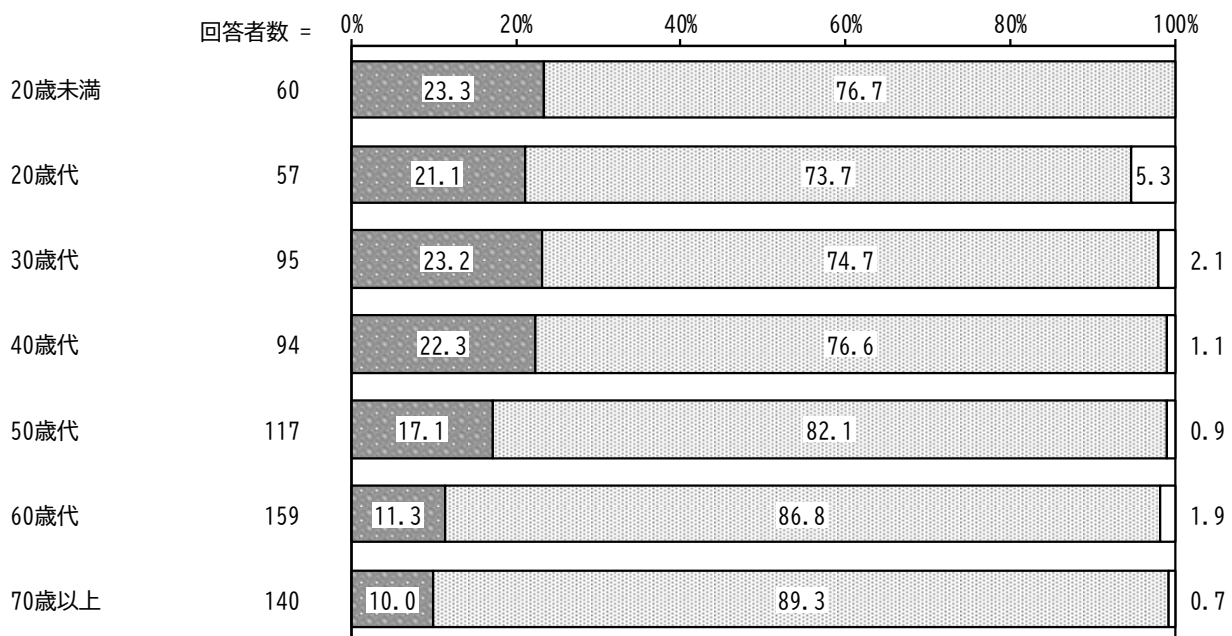
問 57 ご自宅に太陽光発電システムや蓄電池が設置されていますか？（1つに○印）

「設置している」の割合が16.7%、「設置していない」の割合が81.8%となっています。



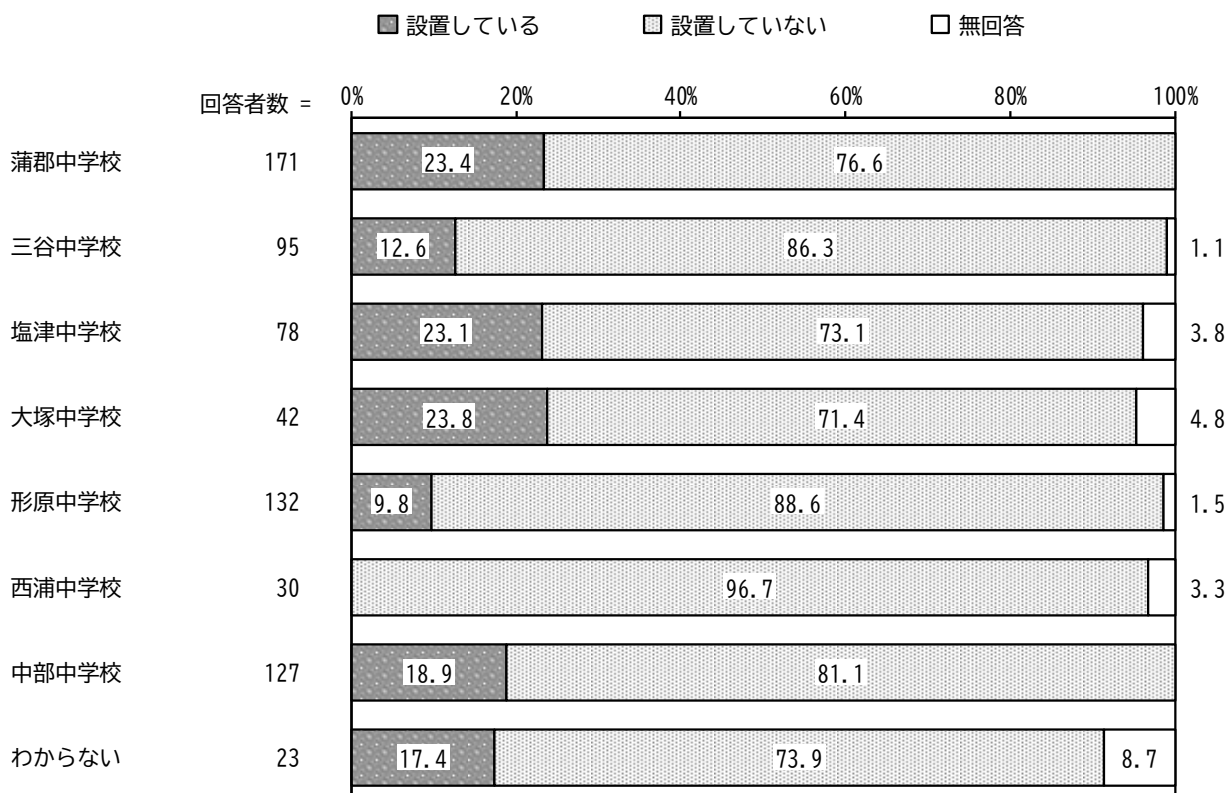
【年齢別】

年齢別にみると、70歳以上で「設置していない」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、西浦中学校で「設置していない」の割合が高くなっています。

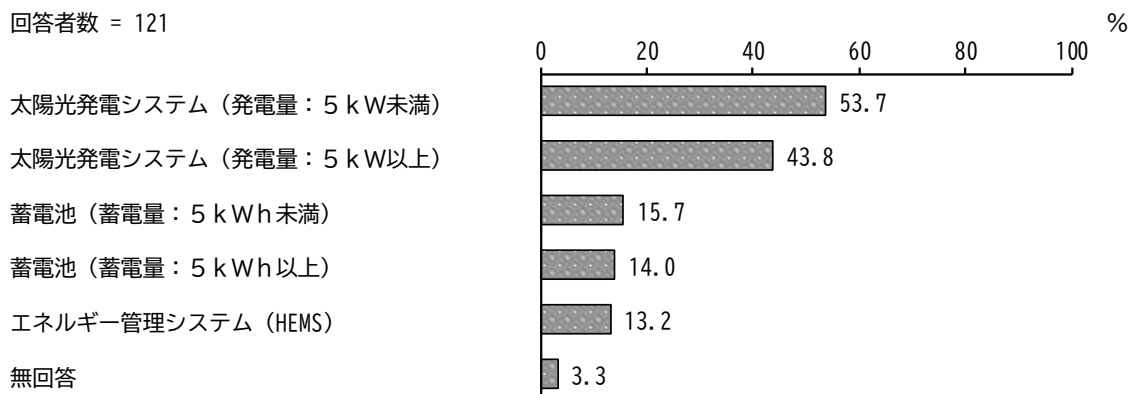


問 57 で「設置している」と答えた方にお聞きします

問 57-1 ご自宅に設置されている設備すべてに○印をつけてください。

「太陽光発電システム（発電量：5 kW未満）」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「太陽光発電システム（発電量：5 kW以上）」の割合が 43.8%、「蓄電池（蓄電量：5 kWh未満）」の割合が 15.7%となっています。

回答者数 = 121



【年齢別】

年齢別にみると、30 歳代で「太陽光発電システム（発電量：5 kW以上）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	太陽光発電システム (発電量：5 kW未満)	太陽光発電システム (発電量：5 kW以上)	蓄電池（蓄電量：5 k Wh未満）	蓄電池（蓄電量：5 k Wh以上）	エネルギー管理システ ム（EMS）	無回答
全 体	121	53.7	43.8	15.7	14.0	13.2	3.3
20歳未満	14	71.4	21.4	21.4	—	7.1	7.1
20歳代	12	50.0	41.7	16.7	8.3	8.3	8.3
30歳代	22	40.9	68.2	4.5	22.7	22.7	—
40歳代	21	28.6	61.9	14.3	23.8	14.3	4.8
50歳代	20	65.0	35.0	25.0	10.0	15.0	—
60歳代	18	61.1	38.9	11.1	11.1	5.6	—
70歳以上	14	71.4	21.4	21.4	14.3	14.3	7.1

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「太陽光発電システム（発電量：5 kW未満）」の割合が高くなっています。

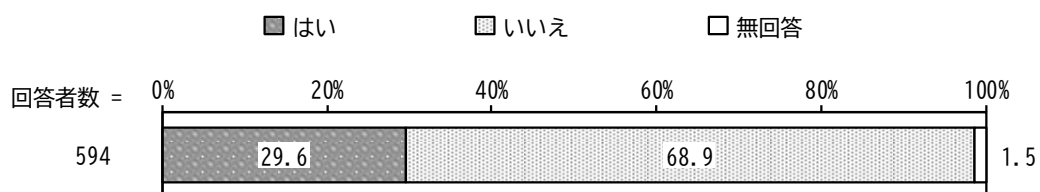
単位：％

区分	回答者数 (件)	太陽光発電システム (発電量：5 kW未満)	太陽光発電システム (発電量：5 kW以上)	蓄電池（蓄電量：5 k Wh未満）	蓄電池（蓄電量：5 k Wh以上）	エネルギー管理システ ム（EMS）	無回答
全 体	121	53.7	43.8	15.7	14.0	13.2	3.3
蒲郡中学校	40	57.5	40.0	17.5	12.5	10.0	5.0
三谷中学校	12	50.0	33.3	8.3	8.3	25.0	8.3
塩津中学校	18	55.6	50.0	16.7	16.7	16.7	—
大塚中学校	10	80.0	20.0	20.0	10.0	10.0	—
形原中学校	13	46.2	46.2	7.7	7.7	—	7.7
西浦中学校	—	—	—	—	—	—	—
中部中学校	24	45.8	54.2	16.7	25.0	16.7	—
わからない	4	25.0	75.0	25.0	—	25.0	—

問 57 で「設置していない」と答えた方にお聞きします

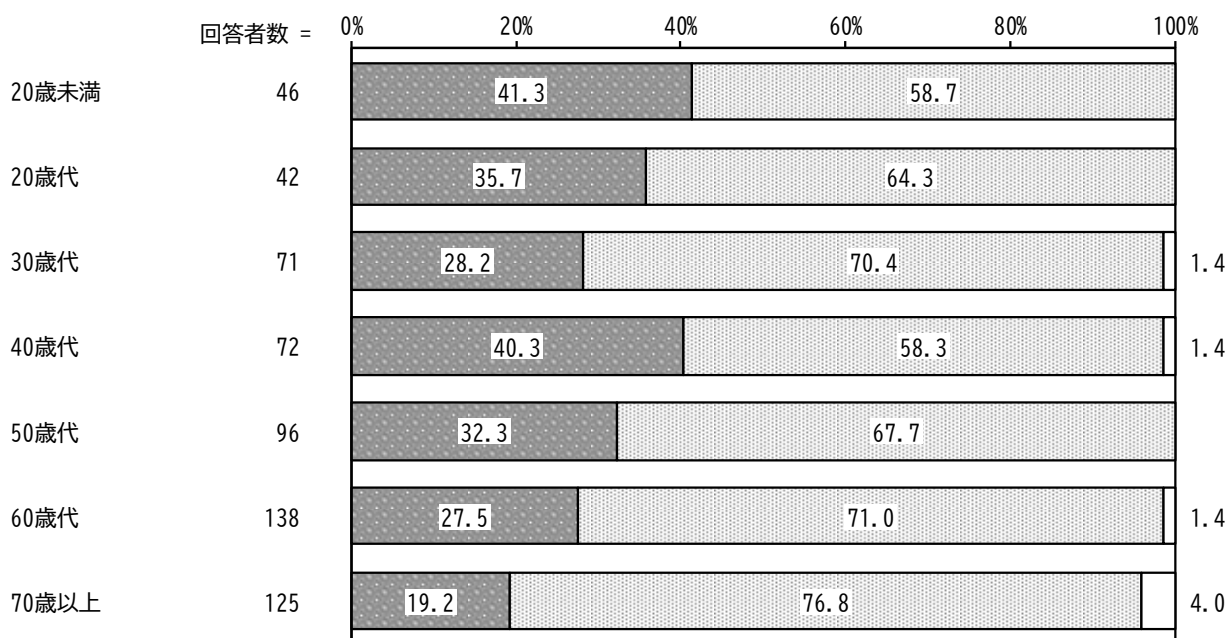
問 57-2 今後機会があれば導入を検討したいと思いますか？（1 つに○印）

「はい」の割合が 29.6%、「いいえ」の割合が 68.9%となっています。



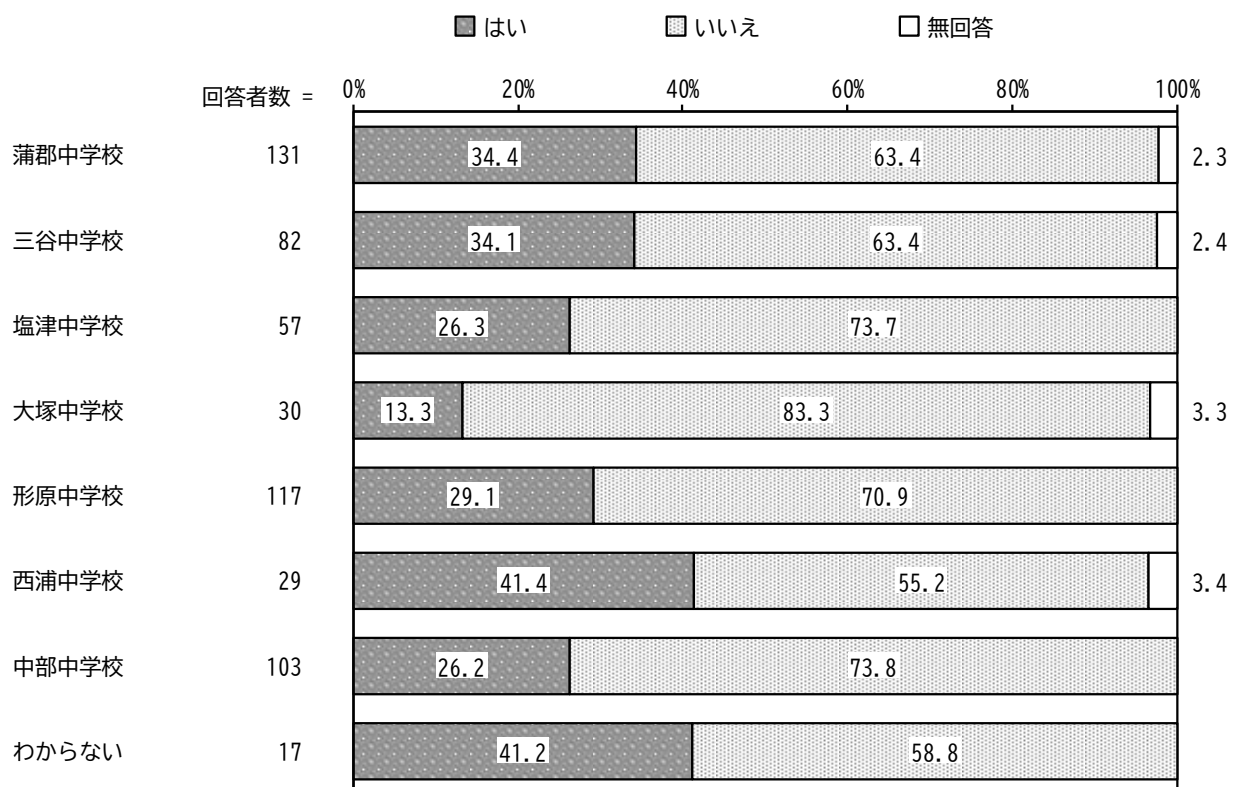
【年齢別】

年齢別にみると、20 歳未満で「はい」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

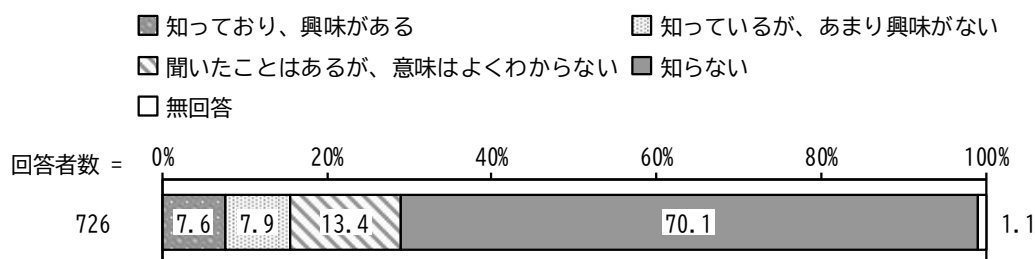
中学校区別にみると、大塚中学校で「いいえ」の割合が高くなっています。



(15) ウェルビーイングについて

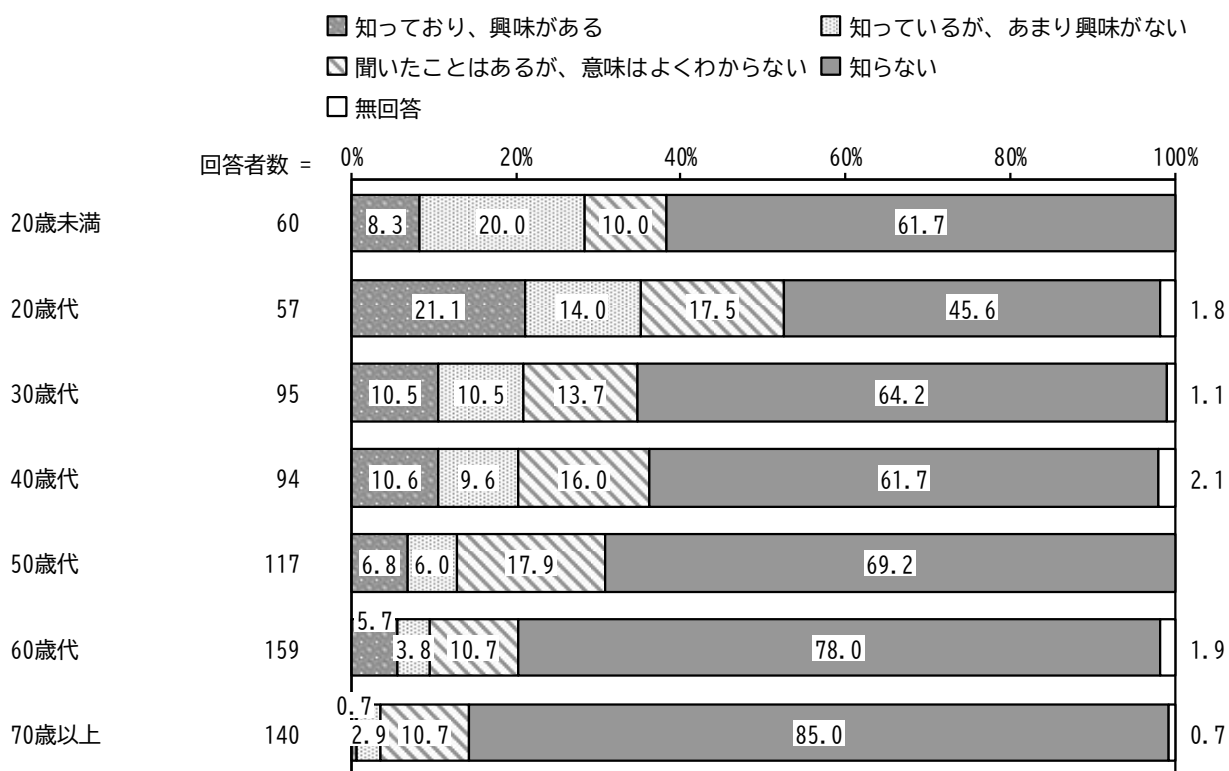
問 58 蒲郡市は、蒲郡市に関わる全ての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりを目指すこととしましたが、あなたは「ウェルビーイング」という言葉を知っていますか？
(1つに○印)

「知らない」の割合が 70.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味はよくわからない」の割合が 13.4%、「知っているが、あまり興味がない」の割合が 7.9%となっています。



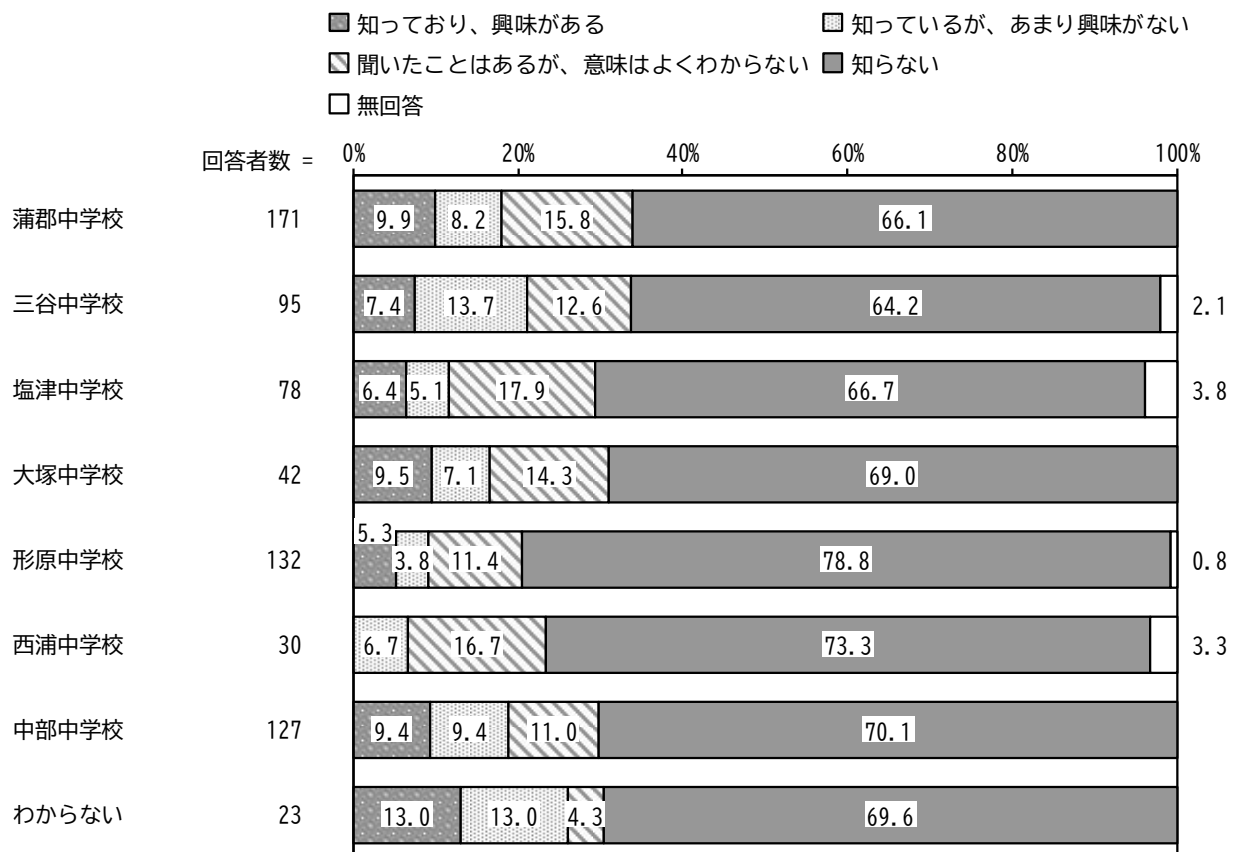
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「知らない」の割合が高く、70 歳以上では8割半ばになっています。



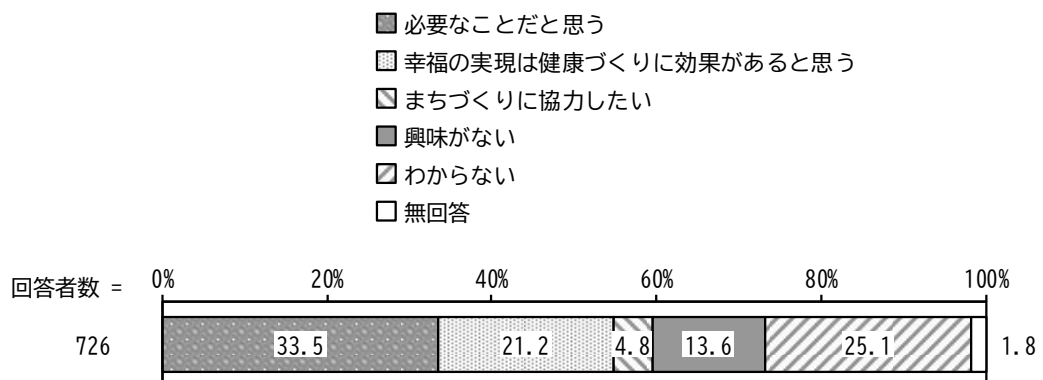
【中学校区別】

中学校区別にみると、形原中学校で「知らない」の割合が高くなっています。



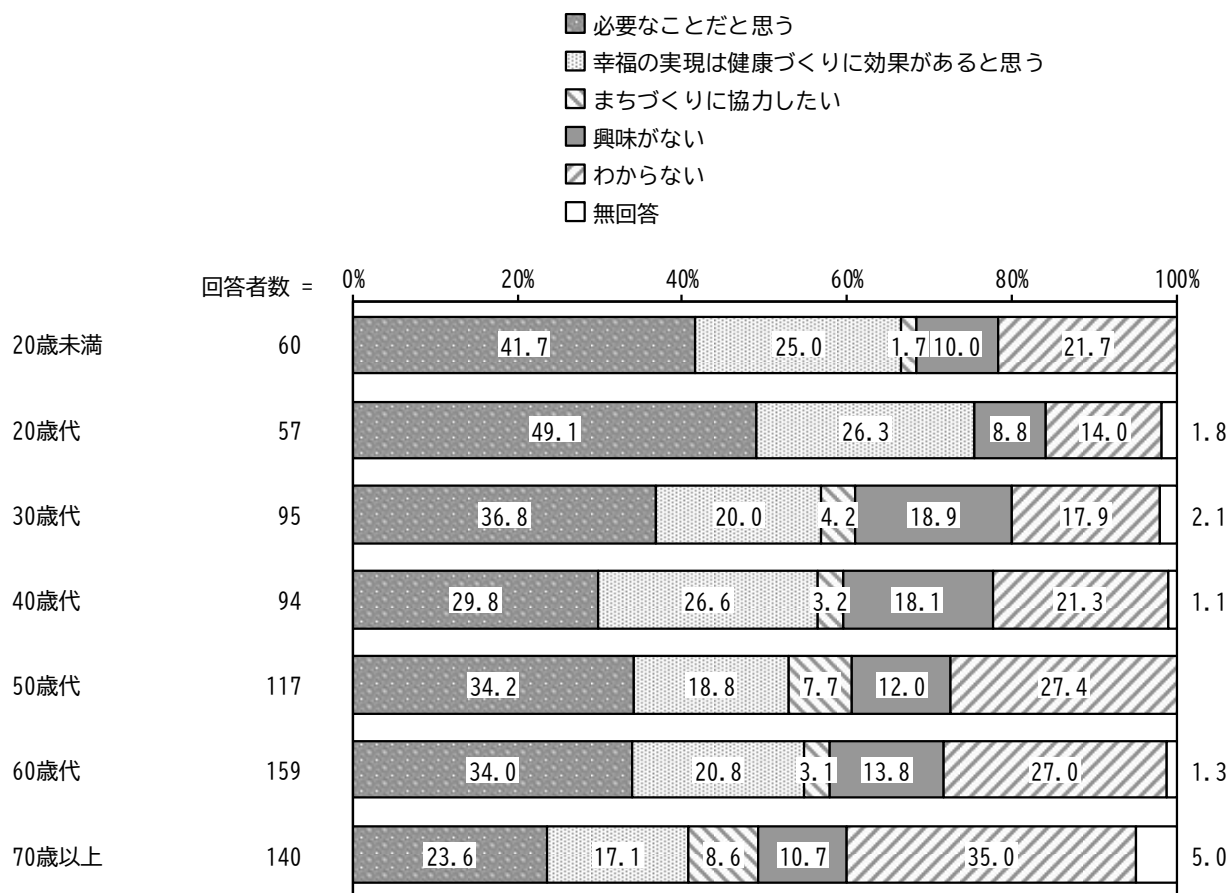
問 59 蒲郡市が市民のウェルビーイングの達成のため、幸福感を感じながら健康になる、「自ずと健康になるまちづくり」を進めることについてどう思いますか？（1つに○印）

「必要なことだと思う」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 25.1%、「幸福の実現は健康づくりに効果があると思う」の割合が 21.2%となっています。



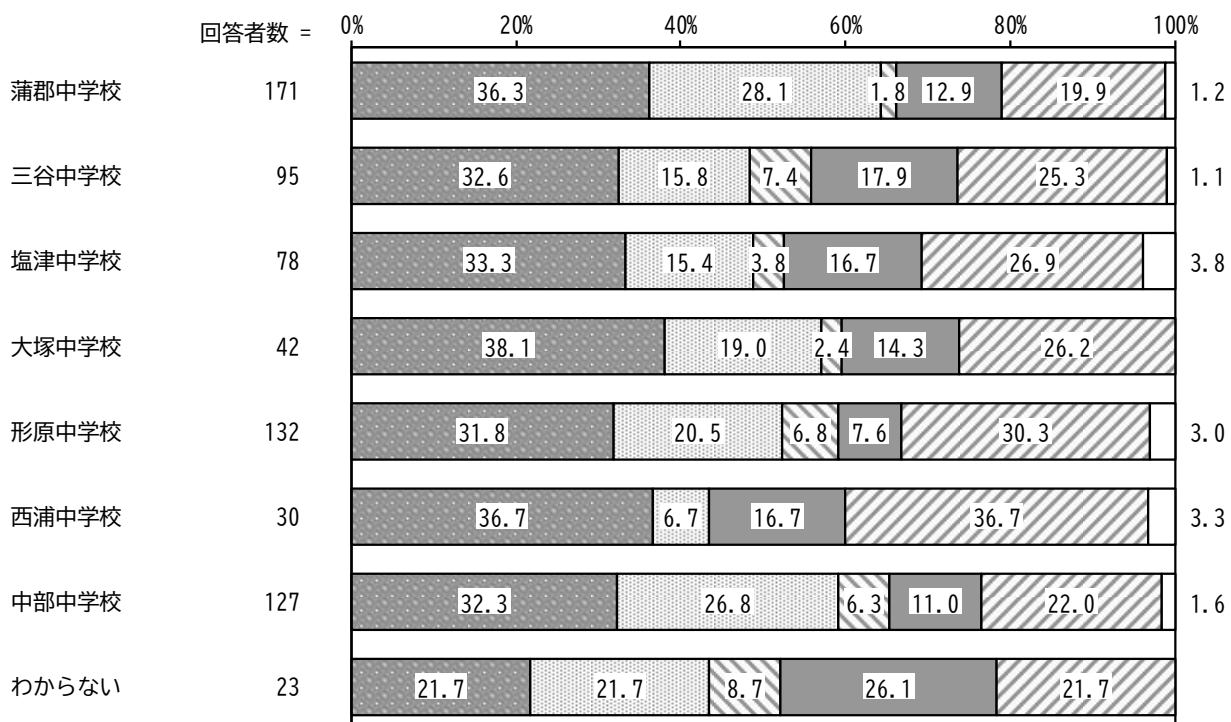
【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「必要なことだと思う」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

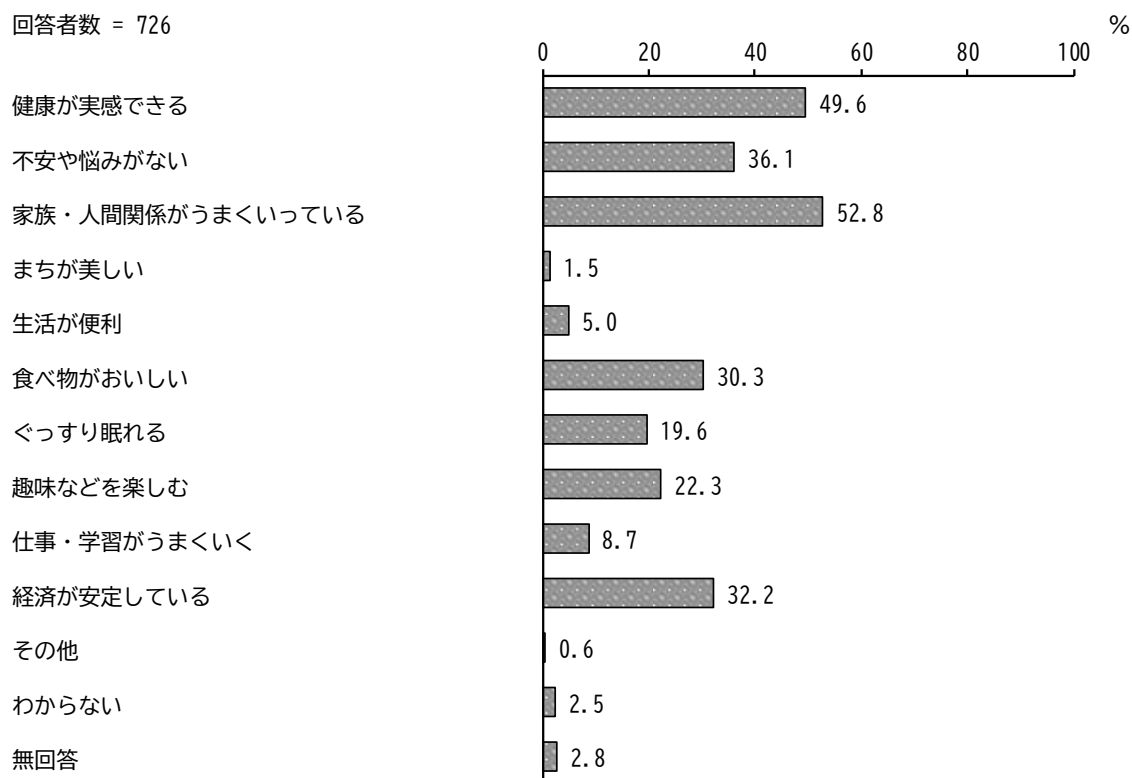
中学校区別にみると、わからないで「興味がない」の割合が高くなっています。



問 60 あなたが幸福を感じる時（状態）はどんなときですか？（3つまでに○印）

「家族・人間関係がうまくいっている」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「健康が実感できる」の割合が 49.6%、「不安や悩みがない」の割合が 36.1%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、70 歳以上で「健康が実感できる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	健康が実感できる	不安や悩みがない	家族・人間関係がうまくいっている	まちが美しい	生活が便利	食べ物がおいしい	ぐっすり眠れる	趣味などを楽しむ	仕事・学習がうまくいく	経済が安定している	その他	わからない	無回答
全 体	726	49.6	36.1	52.8	1.5	5.0	30.3	19.6	22.3	8.7	32.2	0.6	2.5	2.8
20歳未満	60	28.3	35.0	48.3	5.0	3.3	41.7	23.3	30.0	18.3	10.0	3.3	3.3	3.3
20歳代	57	26.3	29.8	45.6	3.5	7.0	40.4	28.1	33.3	8.8	26.3	—	1.8	3.5
30歳代	95	46.3	31.6	62.1	1.1	5.3	42.1	17.9	28.4	6.3	29.5	—	2.1	3.2
40歳代	94	34.0	42.6	57.4	4.3	3.2	29.8	18.1	25.5	13.8	36.2	—	—	3.2
50歳代	117	50.4	40.2	47.9	—	6.0	27.4	23.1	21.4	9.4	38.5	—	5.1	1.7
60歳代	159	58.5	40.3	52.2	0.6	6.9	20.1	13.8	17.0	8.8	39.0	0.6	1.3	3.8
70歳以上	140	70.7	29.3	53.6	—	2.9	27.1	20.0	15.7	2.1	31.4	0.7	2.9	1.4

【中学校区別】

中学校区別にみると、塩津中学校で「趣味などを楽しむ」の割合が高くなっています。

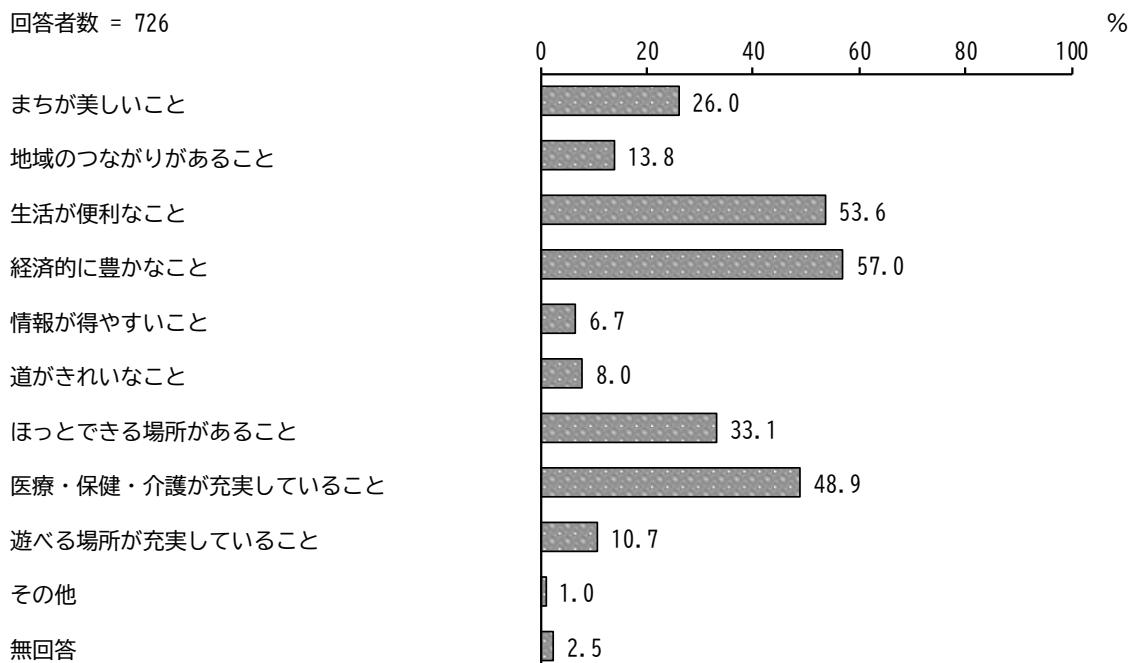
単位：％

区分	回答者数 (件)	健康が 実感できる	不安や 悩みがない	家族・人 間関係が うまくい っている	まちが 美しい	生活が 便利	食 べ物が おいしい	ぐっすり 眠れる	趣味など を楽しむ	仕事・学 習がうま くいく	経済が安 定してい る	その他	わから ない	無回 答
全 体	726	49.6	36.1	52.8	1.5	5.0	30.3	19.6	22.3	8.7	32.2	0.6	2.5	2.8
蒲郡中学校	171	48.5	42.7	58.5	0.6	5.3	26.9	19.9	21.1	10.5	38.6	0.6	0.6	2.3
三谷中学校	95	49.5	28.4	55.8	2.1	1.1	36.8	21.1	30.5	9.5	32.6	1.1	1.1	1.1
塩津中学校	78	35.9	33.3	48.7	1.3	10.3	28.2	20.5	34.6	12.8	33.3	—	1.3	3.8
大塚中学校	42	54.8	42.9	57.1	2.4	4.8	28.6	19.0	28.6	4.8	23.8	—	2.4	—
形原中学校	132	60.6	34.1	53.8	1.5	6.1	31.8	19.7	16.7	4.5	29.5	0.8	—	5.3
西浦中学校	30	30.0	40.0	43.3	—	6.7	33.3	20.0	26.7	6.7	20.0	—	3.3	6.7
中部中学校	127	54.3	33.9	51.2	2.4	2.4	29.1	17.3	16.5	10.2	33.1	0.8	4.7	0.8
わからない	23	30.4	34.8	39.1	4.3	4.3	34.8	21.7	21.7	13.0	26.1	—	13.0	8.7

問 61 幸福感を感じるまちのために必要と思うことはですか？（3つまでに○印）

「経済的に豊かなこと」の割合が 57.0％と最も高く、次いで「生活が便利なこと」の割合が 53.6％、「医療・保健・介護が充実していること」の割合が 48.9％となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「遊べる場所が充実していること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	まちが美しいこと	地域のつながりがあること	生活が便利なこと	経済的に豊かなこと	情報が得やすいこと	道がきれいなこと	ほっとできる場所があること	医療・保健・介護が充実していること	遊べる場所が充実していること	その他	無回答
全 体	726	26.0	13.8	53.6	57.0	6.7	8.0	33.1	48.9	10.7	1.0	2.5
20歳未満	60	28.3	11.7	58.3	43.3	3.3	13.3	38.3	21.7	33.3	—	—
20歳代	57	35.1	7.0	49.1	56.1	5.3	5.3	43.9	33.3	14.0	1.8	1.8
30歳代	95	36.8	11.6	50.5	68.4	7.4	10.5	32.6	25.3	24.2	3.2	3.2
40歳代	94	22.3	13.8	50.0	60.6	2.1	9.6	36.2	50.0	13.8	1.1	2.1
50歳代	117	28.2	11.1	57.3	60.7	6.0	6.8	29.1	59.0	4.3	—	1.7
60歳代	159	22.6	18.2	54.1	56.6	10.1	8.2	28.9	56.0	3.8	1.3	3.1
70歳以上	140	19.3	16.4	54.3	50.7	8.6	5.0	33.6	65.7	2.1	—	3.6

【中学校区別】

中学校区別にみると、三谷中学校で「生活が便利なこと」の割合が高くなっています。

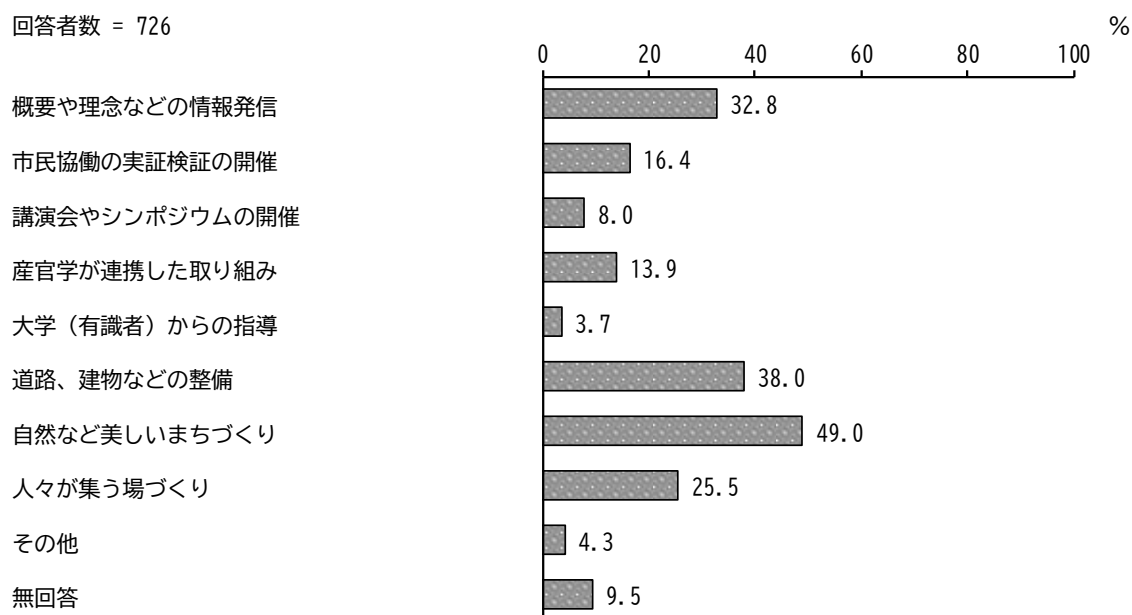
単位：％

区分	回答者数 (件)	まちが美しいこと	地域のつながりがあること	生活が便利なこと	経済的に豊かなこと	情報が得やすいこと	道がきれいなこと	ほっとできる場所があること	医療・保健・介護が充実していること	遊べる場所が充実していること	その他	無回答
全 体	726	26.0	13.8	53.6	57.0	6.7	8.0	33.1	48.9	10.7	1.0	2.5
蒲郡中学校	171	24.0	17.0	55.0	59.1	7.0	4.1	32.7	51.5	10.5	1.2	2.3
三谷中学校	95	26.3	14.7	64.2	54.7	9.5	15.8	18.9	48.4	16.8	—	1.1
塩津中学校	78	20.5	12.8	51.3	60.3	10.3	7.7	35.9	42.3	20.5	—	3.8
大塚中学校	42	28.6	11.9	52.4	61.9	4.8	11.9	23.8	52.4	4.8	—	4.8
形原中学校	132	26.5	15.9	51.5	58.3	4.5	8.3	39.4	53.0	6.1	0.8	1.5
西浦中学校	30	26.7	13.3	63.3	50.0	13.3	6.7	23.3	53.3	6.7	—	3.3
中部中学校	127	33.1	12.6	46.5	49.6	5.5	7.9	40.9	46.5	10.2	0.8	3.1
わからない	23	30.4	—	56.5	60.9	4.3	8.7	30.4	30.4	8.7	8.7	4.3

問 62 ウェルビーイングを実感できるまちづくりを進めるにあたり、効果的な取り組みはな
んだと思いますか？（3つまでに○印）

「自然など美しいまちづくり」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「道路、建物などの整備」の割合が 38.0%、「概要や理念などの情報発信」の割合が 32.8%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、20歳未満で「人々が集う場づくり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	概要や 理念など の情報 発信	市民協 働の実 証検証 の開催	講演会 やシン ポジウ ムの開 催	産官学 が連携 した取 組み	大学（ 有識者 ）から の指導	道路、 建物な どの整 備	自然な ど美し いまち づくり	人々が 集う場 づくり	その他	無回 答
全 体	726	32.8	16.4	8.0	13.9	3.7	38.0	49.0	25.5	4.3	9.5
20歳未満	60	33.3	15.0	6.7	13.3	6.7	43.3	56.7	35.0	1.7	—
20歳代	57	31.6	19.3	5.3	8.8	7.0	36.8	49.1	26.3	1.8	5.3
30歳代	95	38.9	21.1	6.3	12.6	3.2	46.3	48.4	26.3	5.3	4.2
40歳代	94	33.0	20.2	7.4	13.8	2.1	39.4	51.1	18.1	6.4	6.4
50歳代	117	32.5	17.9	8.5	16.2	5.1	39.3	50.4	24.8	2.6	9.4
60歳代	159	33.3	14.5	8.8	13.8	1.9	36.5	50.3	27.0	4.4	10.1
70歳以上	140	28.6	11.4	10.0	15.7	3.6	30.0	42.9	25.0	5.7	20.0

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「道路、建物などの整備」の割合が高くなっています。

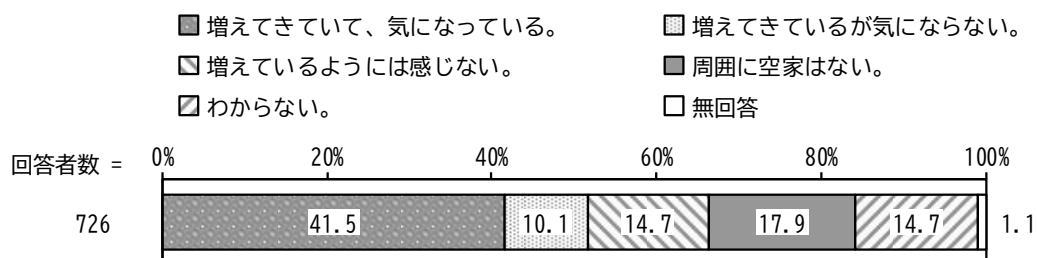
単位：％

区分	回答者数 (件)	概要や理念などの情報発信	市民協働の実証検証の開催	講演会やシンポジウムの開催	産官学が連携した取り組み	大学（有識者）からの指導	道路、建物などの整備	自然など美しいまちづくり	人々が集う場づくり	その他	無回答
全 体	726	32.8	16.4	8.0	13.9	3.7	38.0	49.0	25.5	4.3	9.5
蒲郡中学校	171	33.3	24.6	6.4	12.3	3.5	40.9	49.1	26.3	4.1	7.0
三谷中学校	95	28.4	15.8	12.6	24.2	2.1	40.0	42.1	25.3	4.2	6.3
塩津中学校	78	32.1	15.4	9.0	7.7	3.8	44.9	44.9	30.8	—	9.0
大塚中学校	42	28.6	19.0	4.8	9.5	4.8	50.0	54.8	16.7	4.8	7.1
形原中学校	132	35.6	15.2	6.8	15.2	3.8	29.5	50.0	22.0	4.5	15.2
西浦中学校	30	36.7	16.7	13.3	16.7	6.7	26.7	56.7	23.3	—	6.7
中部中学校	127	30.7	11.0	8.7	14.2	4.7	35.4	54.3	29.9	3.9	11.8
わからない	23	34.8	13.0	4.3	17.4	4.3	39.1	39.1	17.4	17.4	4.3

(16) 空家について

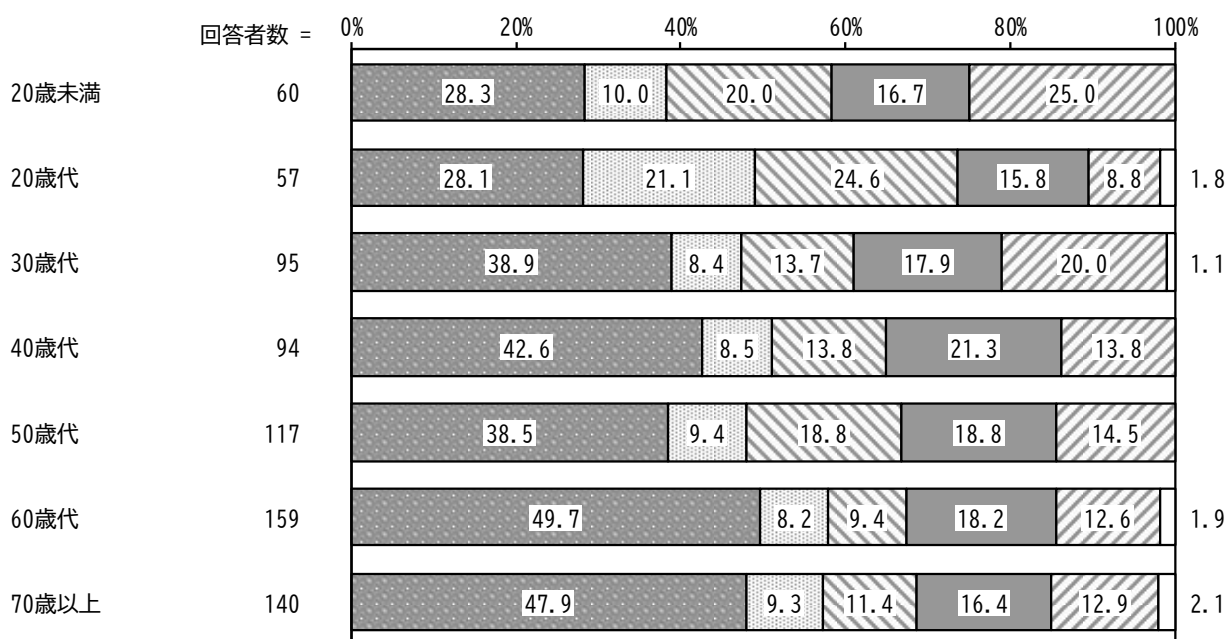
問 63 あなたのお住まいの周辺の「空家」について、どのように感じていますか。
(1つに○印)

「増えてきていて、気になっている。」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「周囲に空家はない。」の割合が 17.9%、「増えているようには感じない。」の割合が 14.7%、「わからない。」の割合が 14.7%となっています。



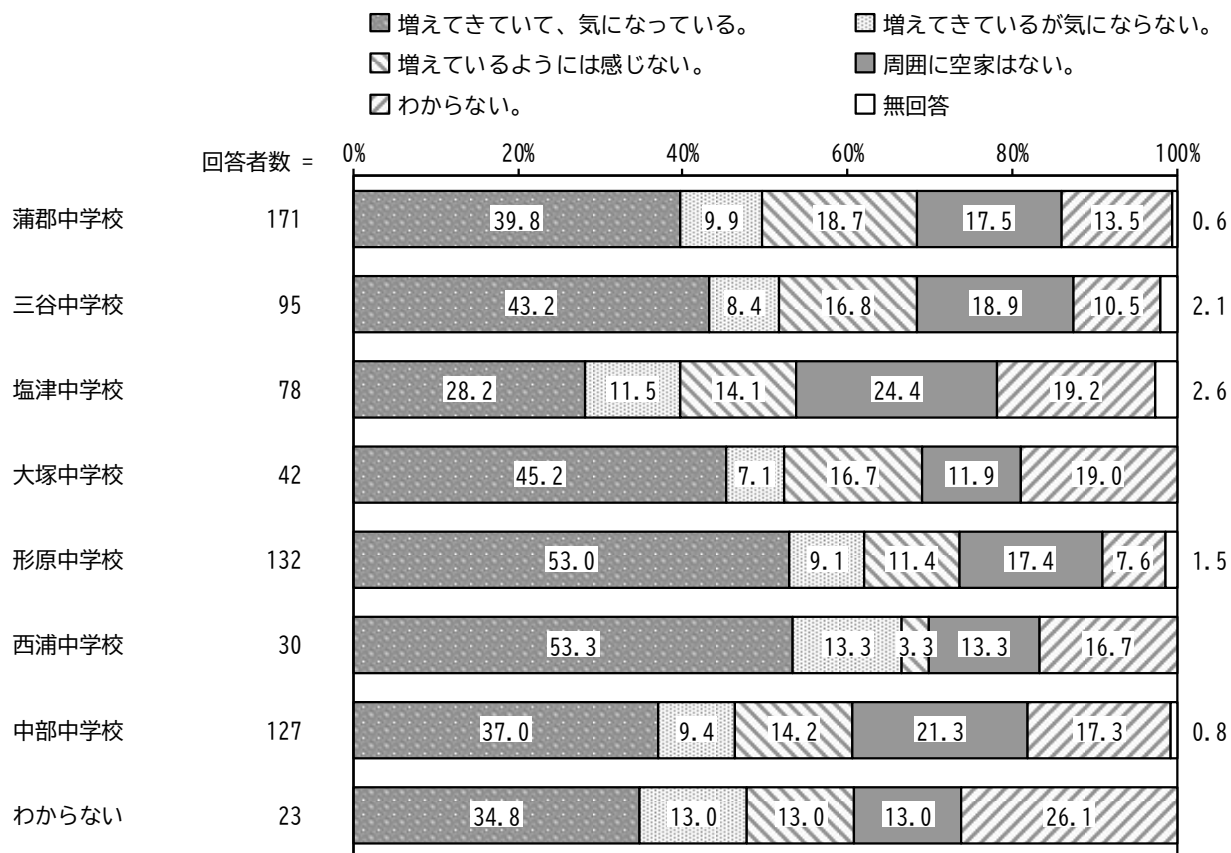
【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「増えてきているが気にならない。」の割合が高くなっています。



【中学校区別】

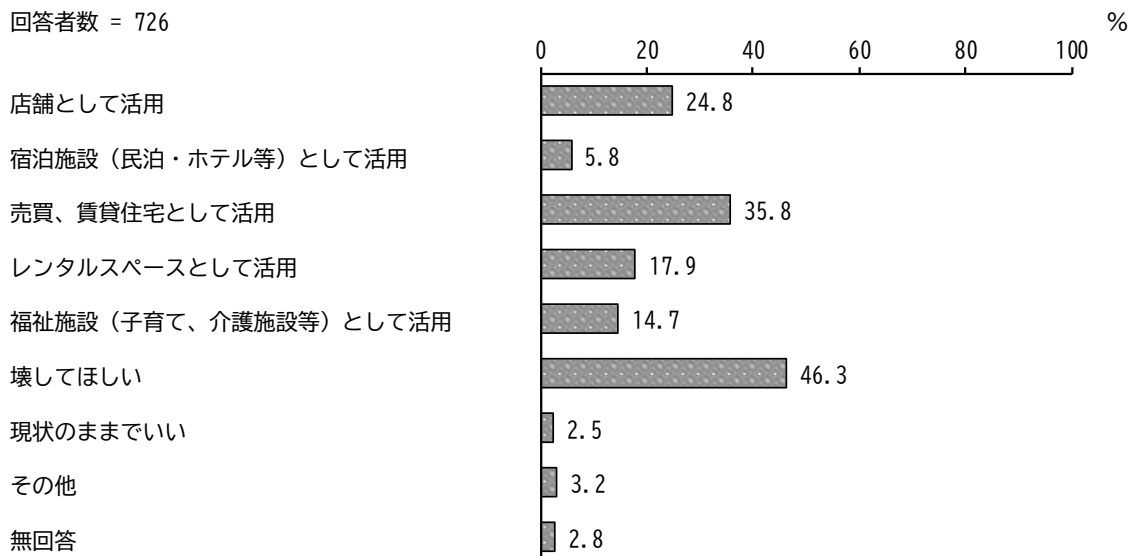
中学校区別にみると、西浦中学校、形原中学校で「増えてきていて、気になっている。」の割合が高くなっています。



問 64 あなたは市内の空家にどうなってほしいですか。（2つまでに○印）

「壊してほしい」の割合が46.3%と最も高く、次いで「売買、賃貸住宅として活用」の割合が35.8%、「店舗として活用」の割合が24.8%となっています。

回答者数 = 726



【年齢別】

年齢別にみると、20歳代で「店舗として活用」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	店舗として活用	宿泊施設（民泊・ホテル等）として活用	売買、賃貸住宅として活用	レンタルスペースとして活用	福祉施設（子育て、介護施設等）として活用	壊してほしい	現状のままでいい	その他	無回答
全 体	726	24.8	5.8	35.8	17.9	14.7	46.3	2.5	3.2	2.8
20歳未満	60	33.3	5.0	28.3	15.0	15.0	50.0	—	1.7	—
20歳代	57	36.8	15.8	19.3	15.8	10.5	40.4	3.5	1.8	3.5
30歳代	95	33.7	7.4	29.5	13.7	15.8	47.4	—	6.3	3.2
40歳代	94	31.9	6.4	37.2	23.4	20.2	39.4	2.1	2.1	1.1
50歳代	117	29.1	3.4	31.6	20.5	6.0	50.4	4.3	5.1	2.6
60歳代	159	17.6	5.0	42.8	17.0	16.4	51.6	0.6	1.3	3.8
70歳以上	140	10.7	3.6	44.3	17.9	17.1	42.1	5.0	3.6	3.6

【中学校区別】

中学校区別にみると、大塚中学校で「レンタルスペースとして活用」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	店舗として活用	宿泊施設（民泊・ホテル等）として活用	売買、賃貸住宅として活用	レンタルスペースとして活用	福祉施設（子育て、介護施設等）として活用	壊してほしい	現状のままでいい	その他	無回答
全 体	726	24.8	5.8	35.8	17.9	14.7	46.3	2.5	3.2	2.8
蒲郡中学校	171	26.9	4.1	34.5	19.3	11.1	49.1	2.9	2.9	2.9
三谷中学校	95	28.4	9.5	35.8	14.7	21.1	49.5	—	2.1	2.1
塩津中学校	78	26.9	5.1	38.5	17.9	15.4	44.9	2.6	—	5.1
大塚中学校	42	28.6	4.8	19.0	26.2	16.7	47.6	—	—	7.1
形原中学校	132	21.2	6.1	41.7	20.5	13.6	41.7	2.3	3.8	2.3
西浦中学校	30	23.3	6.7	36.7	16.7	6.7	53.3	—	10.0	—
中部中学校	127	22.8	4.7	34.6	16.5	18.1	47.2	1.6	3.9	0.8
わからない	23	17.4	17.4	30.4	8.7	4.3	43.5	4.3	8.7	4.3

Ⅲ これからのまちづくりに関する主な意見

(1)自然・環境について

- ・緑豊かな自然を使って、アスレチックや体験活動が出来るような場所があるといいかと思います。
- ・耕作放棄地が多く目につきます。年に数回草刈りをしてくれるように連絡して欲しいです。
- ・蒲郡市は、山も海も自然が豊かで私は、とてもすてきな町だと思っています。
- ・海の街でもあるので、ボランティアを募るのではなく、行政が、市の海のビーチクリーン活動をして欲しい。
- ・ボランティアがしやすい町作り。海岸の清掃をして、ゴミをクリーンセンターに持って行ったら、錆びた空き缶や汚物の入ったペットボトルを全て洗って持ってくるように指示された。

(2)基盤整備・交通について

- ・人口減少し高齢化していく中で交通手段を考えて西浦大塚地区での取り組みをもっと早期に進行していく事、他市町村では何年も前より取り組んでいる。
- ・市内の移動手段の充実(くるりんバスの様に地域に密着したもの)をお願いします。
- ・生活道路の安全対策→他府県、他市の車が増え騒音や、スピードの出しすぎが目立ち不安がある。
- ・駅から竹島まで、観光客だけでなく、市民にとっても、歩きたいと思うような魅力のある通りになればと思っています。
- ・夜、外灯が消えて暗く、町に活気が無く思える、若い人も出歩かない、せめて外灯で明かりが付いたらと思います。
- ・老人や運転できない方へのバスなどをもっと本数を増やしてあげて欲しいです。
- ・2年前に東京から引越してきましたので、道路(歩道)の不整備や、交通機関の不便さを痛感します
- ・観光の街、蒲郡なので、ホテル、旅館等の廃墟を無くしてほしい。三ヶ根スカイラインを走った時、とても気になりました。
- ・都市ガスの整備が全くされてない地域ばかりなので早く進めてほしい。
- ・市役所通り(特に三谷北通り介わい)のイチョウ並木について、落葉により清掃などに大変な労力がかかっているため改革をしていただきたい。
- ・所有している空き家は小さな車しか入れず活用困っている。例えば道路を広げるとか、近くの用水路に蓋をして道路のように通れるようにするとかをすれば、より空家が活用される気がします。
- ・一軒家等を検討する際に制限区域の土地が多く、なかなか定住がしにくいことに不満があります。

(3)安全・安心について

- ・道路のかんぼつや歩道の草や木で交通安全上、草木がおいしげっているせいで歩行者が車道を歩いてとても危険。定期的に草木を切って、道路標識・ミラーも見えるようにして欲しい。
- ・単身の高齢者が安心して暮らせる街づくりをお願いします。
- ・周辺の空き家が気になります。今後まだ増える気がする。
- ・防災に関する情報、無線等で何言っているかわからない。いざとなった場合、不安です。
- ・ゴミ屋敷をなくして欲しい。
- ・南海トラフ地震などの災害への備え・対策を更に行って下さい。特に沿岸部、埋立部分は海拔が低く、直ちに住民が避難できるような手立て、啓蒙をしっかり行って下さい。

(4)教育・子育てについて

- ・教育に力を入れて、子育て世帯が流入する様にして欲しい。
- ・子どもを育てやすいまちづくり、他の市町から移住したくなるまちづくりをお願いします。
- ・学校給食の量が少なく、子供がかわいそう。給食費値上げしても良いので、増やして欲しい。

- ・子どもたちが、地元で働くことができるように、キャリア教育を充実してほしいです。
- ・スポーツ施設や指導者を増やしてほしい。

(5)産業について

- ・ラグーナや竹島水族館辺りの竹島近辺の すばらしい蒲郡が誇る景勝地を生かして家族で遊びに来られる場所を整備して行ってほしい。
- ・三河湾スカイラインの再開発、みんなが来たがる道の駅の開発人を呼べる町にしてほしい。
- ・現状、買い物など岡崎や豊橋、豊川に行っているの、アピタやラグーナ等の商業施設をパワーアップさせたり新しい場所を作ってほしい。
- ・蒲郡市は観光地としてのポテンシャルは非常に高いのに活かしきれないように感じます。
- ・イベント等が開催されても宣伝がいきとどいてないと思います。
- ・この時代、若い人が借金をしてお店を出すのは大変！市が安く、テナント、古民家等に力を入れてやってみるのもいいのでは？
- ・蒲郡市にサウナ付き銭湯を作っていただきたいです。
- ・市内に映画館があると嬉しいです。

(6)その他

- ・若い人達にとって魅力のある街にしていけないと、蒲郡が先細ってしまうので、教育等子供やファミリー層の事を考えてほしいと思っています。
- ・パソコン、スマホでの情報提供や、情報収集、公的な手続き等、高齢者、老人にむずかしい事が多いので、高齢者、老人にやさしい蒲郡市をめざして下さい。
- ・健康のために、雨でも歩く事ができるように、ウォーキングマシンステーションとして、空き家を活用した施策を考えてもらいたい。
- ・若者の集う場所が今の蒲郡には無いと感じています。蒲郡駅や、ラグーナテンボスの周辺に市内からも市外からも訪れたいと思う場所をつくってほしいです。
- ・学校や公園など公園などは壊さないでほしい。大好きな人と大好きな場所で幸せにくらしていききたい。
- ・今後は老いが進むので、介護、医療施設の充実をお願いします。
- ・高齢ですので、対応できる問題や対策が少なく回答が出来ないものがありました。年齢別のアンケートが良いと思いました。
- ・私達年寄りには横文字が多すぎるのは理解しづらいので、その点に注意してほしい。
- ・アンケート調査に選ばれたのは 2 回目です。1 回選ばれたら 2 回選ばれる事のないようにしてもらいたいです。
- ・子育て支援なども大切だと思うが、独り身の人たちにも優しい街であってほしい。
- ・世代を超えて、交流(お互いに助け合える)できるまちづくりができると、子ども達も自然とお年寄との関りを持てると感じた。
- ・市民プール復活してほしいです。
- ・外国人が増えている、多文化共生は理解しているが、マナーや文化のちがいについて周知してほしい。
- ・市役所のあいてる時間を長くするか土曜日もやってほしい。
- ・未来の子供達がどんどん仕事をもとめて外(市外)に出ていきます。後、もどって来れる様に住みやすい帰郷にしてほしいです。
- ・このようなアンケートはインターネットを通じて行ってほしい。
- ・蒲郡のナンバープレートを車でも作って欲しい
- ・外に働きに行けない時などの時に、市で自宅でする仕事を斡旋してくれると嬉しいです。

- ・蒲郡でも不妊治療費助成制度はありますが、人工授精、体外授精ができる医療機関がないため、せめて人工授精ができるようになるといいなと思いました。
- ・保護猫活動が出来ても譲渡会が無いので、ぜひ年に数回でも行ってほしい。
- ・市税を大切に使ってほしい。このようなアンケートも送料などかかるのがとても気になる。
- ・「サーキュラーエコノミー」という言葉を知らない蒲郡市民が多すぎるので、もっと周知してほしいです。
- ・遊ぶ場所が年々減ってきて、潰れている店が多く不満。それゆえ、友達と遊ぶのにも蒲郡市を選択肢から外すことが多い。
- ・自治会等のシステムの再構築、どうすれば加入者を増やせるじゃなくこのほとんどの人が負担に思うこのシステムを無くしたうえで必要なことは元気な高齢者の仕事にしたりして根本的に変えて欲しい。

IV 調査票

令和6年度 蒲郡市 市民意識調査

市民の皆様には日頃から市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

蒲郡市では、令和3年度にスタートした「第五次蒲郡市総合計画」に基づき「豊かな自然 一人ひとりが輝き つながりあうまち～ 君が愛する蒲郡 ～」を目指すべき都市像としてまちづくりを進めてきております。取り組みを進めていくには、皆様のご意見を積極的にお伺いすることが重要であると考えております。

そこで、市民の皆様に市のこれまでの取り組みに対する評価をいただき、現在の生活環境や今後のまちづくりについてのご意見などをお伺いするため、市民意識調査を実施することといたしました。調査結果は、市民の皆様に満足していただける市政の実現に向けて活用してまいります。

このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に2,000人の方を選ばせていただきお願いするものです。ご回答は無記名の上、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年7月

蒲郡市長 鈴木 寿明

【ご回答にあたってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いします。
- ・尚、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえご家族の方がご記入ください。
- ・回答にあたっては、設問によって選択する項目の数異なりますので、設問に従い○印をつけてください。ただし、「その他」を選択された場合は、()内に具体的にその内容をご記入ください。

◇調査票の回収について

回答されたアンケート用紙は、8月7日(水)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ポストに投函してください。

◇WEB回答について

インターネットを利用してパソコンやスマートフォン等からも回答できます。

- 1 下記のURLにアクセスするか、右のQRコードを読み込んでください。



URL:<https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/gamagori shimin>

- 2 令和6年8月7日(水)までに回答してください。インターネットを利用して回答していただく場合は調査票の返送は不要です。

◇調査についての不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

蒲郡市 企画部 企画政策課

電話:0533-66-1162 FAX:0533-66-1190

E-mail:kikaku@city.gamagori.lg.jp

1 あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別は(1つに○印)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢は(令和6年7月1日現在の満年齢)(1つに○印)

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 | |

問3 あなたの家族構成は(1つに○印)

- | | | |
|-------------------|------------|-----------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみの世帯 | 3. 親と子の世帯 |
| 4. 三世代以上世帯(親と子と孫) | 5. その他() | |

問4 あなたに18歳未満の子どもはいますか(該当する項目に○(いくつでも可))

- | | | | | | |
|---------|---------|--------|--------|---------|--------|
| 1. 0～2歳 | 2. 3～5歳 | 3. 小学生 | 4. 中学生 | 5. 高校生等 | 6. いない |
|---------|---------|--------|--------|---------|--------|

問5 あなたの職業は(1つに○印)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 会社員・団体職員(常勤) | 2. 公務員・教職員(常勤) |
| 3. パートタイマー・アルバイト・内職 | 4. 自営業 |
| 5. 農林水産業 | 6. 学生 |
| 7. 専業主婦・主夫 | 8. 無職 |

問5で「1」～「6」と答えた方にお聞きます

問5-1 あなたの通勤(就業)・通学先は(1つに○印)

- | | | | |
|---------------------|---------|---------|--------|
| 1. 蒲郡市内 | 2. 豊橋市 | 3. 豊川市 | 4. 岡崎市 |
| 5. 幸田町 | 6. 西尾市 | 7. 名古屋市 | |
| 8. 愛知県内(1～7以外の愛知県内) | 9. 愛知県外 | 10. 在宅 | |

問5-2 あなたの通勤・通学の際の主な交通手段は(1つに○印)

- | | | |
|--------|-------|-----------------------|
| 1. 電車 | 2. バス | 3. 自動車、二輪車(バイク・スクーター) |
| 4. 自転車 | 5. 徒歩 | 6. その他() |

問6 あなたの居住地区(小学校区)は

(※地域がわからない方は、住所(町名)をご記入ください。)(1つに○印)

- | | | |
|------------|-----------------|-------------|
| 1. 蒲郡南部小学校 | 2. 蒲郡東部小学校 | 3. 竹島小学校 |
| 4. 三谷小学校 | 5. 三谷東小学校 | 6. 塩津小学校 |
| 7. 大塚小学校 | 8. 形原小学校 | 9. 形原北小学校 |
| 10. 西浦小学校 | 11. 蒲郡北部小学校 | 12. 蒲郡西部小学校 |
| 13. 中央小学校 | 14. わからない(町名:) | |

問7 蒲郡市に住むことになったきっかけは(1つに○印)

- | | | |
|--------------|-------------|-----------|
| 1. 蒲郡で生まれたから | 2. 就学、就業 | 3. 結婚 |
| 4. 親族がいるから | 5. 魅力を感じたから | 6. その他() |

問8 蒲郡市における居住歴は(1つに○印)

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

問9 あなたは現在どの程度幸せですか(1つに○印)

<不幸>					<幸せ>				
1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.
極めて不幸	とても不幸	だいぶ不幸	少し不幸	わずかに不幸	わずかに幸せ	少し幸せ	だいぶ幸せ	とても幸せ	極めて幸せ

2 蒲郡市の住みやすさ・印象についておたずねします

問10 あなたは、蒲郡市は住みやすいまちだと思いますか。(1つに○印)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 5. 住みにくい | |

問11 あなたは、蒲郡市に愛着がありますか。(1つに○印)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある |
| 3. どちらでもない | 4. あまり愛着がない |
| 5. 愛着がない | |

問12 あなたは、これからも蒲郡市に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分の間は住み続けたい |
| 3. いずれは市外へ引っ越したい | 4. すぐにでも市外へ引っ越したい |
- 問12-2へ

問12-1 住み続けたい理由は何ですか。(3つまでに○印)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 持ち家に住んでいるため | 2. 現在の住まいに満足しているため |
| 3. 親又は子と同居・近居しているため | 4. 子育てをする環境が良いから |
| 5. 医療や介護、高齢者・障がい者など福祉環境が充実しているから | |
| 6. 買い物・通院などの日常生活が便利のため | |
| 7. 通勤、通学、通園に便利のため | 8. 交通が便利だから |
| 9. 地震や風水害の時に安全と思うから | 10. 騒音・悪臭などの公害がないから |
| 11. 近所に知人や友人が多いため | 12. 土地やお墓を管理するため |
| 13. 商売や事業を行うのに都合が良いため | 14. 住み替える資金がないため |
| 15. 家賃が手ごろなため | 16. 蒲郡市に愛着があるため |
| 17. その他 () | |

問 12 で「3」、「4」と答えた方にお聞きします

問 12-2 住み替えたい理由は何ですか。(3つまでに○印)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. 土地または住宅を購入したため | 2. 親又は子どもと同居・近居するため |
| 3. 子育てをする環境を良くするため | 4. 結婚のため |
| 5. 医療や介護、高齢者・障がい者などの福祉環境が不十分なため | |
| 6. 買い物・通院などの日常生活に不便なため | |
| 7. 介護のため | 8. 仕事・学業のため |
| 9. 交通が不便だから | 10. 地震や風水害の時に危険なため |
| 11. 騒音・悪臭などの公害が多いため | 12. 市内に適当な土地がないから |
| 13. 商売や事業を行うのに不便なため | 14. 住宅が狭い、間取りが悪いため |
| 15. 住宅が老朽化しているため | 16. 住宅の設備が悪いため |
| 17. 家賃が高いため | |
| 18. その他 () | |

問 12-3 どちらへ引っ越したいと思いますか。(1つに○印)

- | | | |
|----------------------|-----------|---------|
| 1. 豊橋市 | 2. 豊川市 | 3. 岡崎市 |
| 4. 幸田町 | 5. 西尾市 | 6. 名古屋市 |
| 7. 愛知県内 (1～6以外の愛知県内) | 8. 愛知県外 | |
| 9. その他 () | 10. わからない | |

問 13 住居を考えるうえで重視することは何ですか。(いくつでも可)

- | |
|----------------------|
| 1. 通勤・通学の便利さ |
| 2. 買い物・通院などの日常生活の便利さ |
| 3. 子育て支援施設の充実度 |
| 4. 医療や介護等の福祉環境 |
| 5. 公園・緑地等の充実度 |
| 6. 地震や風水害の時の安全性 |
| 7. 生活道路の便利さ |
| 8. 公共交通機関の便利さ |
| 9. 近所づきあいや自治会の活動 |
| 10. 治安・防犯の環境 |
| 11. テーマパークなどの娯楽施設 |
| 12. その他 () |

問 14 あなたは、蒲都市に対しどのような良い印象をお持ちですか。(3つまでに○印)

1. 交通が便利である
2. 住宅地の環境が良い
3. 商業施設が立地して、生活に便利である
4. 働く場所が多い
5. 文化やスポーツなどの公共施設が充実している
6. 医療・福祉・介護施設や福祉サービスが充実している
7. 子育てしやすい環境が整っている
8. 学校教育などの教育環境が整っている
9. 海や山林などの自然が残っており、環境がよい
10. 災害などの心配が少ない
11. 交通事故や犯罪などの危険が少ない
12. 道路の整備が進んでいる
13. 公園や緑地が多い
14. 上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている
15. 近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる
16. 外国人住民が暮らしやすい環境が整っている
17. テーマパークがある
18. その他 ()
19. 特に良い印象はない

問 15 あなたは、蒲都市に対しどのような悪い印象をお持ちですか。(3つまでに○印)

1. 鉄道やバスなどの交通の便が悪い
2. 住宅と工場が混在している
3. 買い物に不便である
4. まちに働く場所が少ない
5. 文化施設やスポーツ施設などが少ない
6. 医療・福祉・介護施設が不十分である
7. 子育て環境が整っていない
8. 教育環境が整っていない
9. 農地や山林が多く田舎の雰囲気である
10. 災害の危険がある
11. 交通事故や犯罪などが多い
12. 道路の整備が遅れている
13. 公園や緑地が少ない
14. 騒音、悪臭などの問題がある
15. 近所づきあいなどが少なく、人情味に欠ける
16. 外国人住民に対する行政サービスが遅れている
17. その他 ()
18. 特に悪い印象はない

3 日常生活や地域活動等の実態についておたずねします

問 16 あなたの日常生活や地域活動等への参加状況についてお答えください。

(1)～(12)それぞれの項目について、あなたのお考えや行動に最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	積極的 に 取り組んで いる	取り組んで いる	取り組んで いない	あまり 取り組んで いない	全く 取り組んで いない
記入例) ○○○○○○○○について	4	③	2	1	
(1) 日ごろから健康増進に取り組んでいる	4	3	2	1	
(2) 身近な高齢者や障がい者を支援している	4	3	2	1	
(3) 再生品やエコマーク商品を購入している	4	3	2	1	
(4) 環境美化・ゴミの減量化・リサイクルに取り組んでいる	4	3	2	1	
(5) 学校や地域で子ども達の活動を見守っている	4	3	2	1	
(6) 生涯学習活動や文化活動に取り組んでいる	4	3	2	1	
(7) 災害に対する家庭内の備えができています	4	3	2	1	
(8) 地域の防災・防犯活動に参加している	4	3	2	1	
(9) 町内会や総代区等の地域の自治活動に参加している	4	3	2	1	
(10) ボランティア活動に参加している（お住まいの地域以外）	4	3	2	1	
(11) 外国人住民との交流に参加したことがある	4	3	2	1	
(12) 地元の商店でできるだけ買い物をしている	4	3	2	1	

4 蒲郡市の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度についておたずねします

問 17 あなたは、これまでの蒲郡市における(1)～(49)の現状について、どの程度満足していますか。また、今後の蒲郡市のまちづくりにおいて、どれくらい重要であると思いますか。各項目の「満足度」と「重要度」それぞれの欄に、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満 足	やや 満足	どちら かと言 えない	やや 不満	不 満	重 要	やや 重要	どちら かと言 えない	あまり 重要で ない	重要 でない
1. 自然・環境について										
(1) 海や山などの自然環境	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 海とふれあうまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) ごみの減量化、リサイクル活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 基盤整備・交通について										
(6) 駅前などの市街地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(7) 景観・まちなみへの配慮	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(8) 幹線道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(9) 生活道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(10) 公園・緑地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(11) 公共交通の利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(12) 住宅・宅地の環境	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(13) 下水処理対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 安全・安心について										
(14) 健康づくり・疾病対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(15) 地域医療体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(16) 地域での支え合い・福祉活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(17) 子育てに対する支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(18) 子育てに関する情報発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(19) 高齢者への福祉施策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(20) 障がい者への福祉施策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(21) 低所得者の自立支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(22) 災害に強いまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 消防・救急体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 交通安全・防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(25) 外国人住民への生活支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(26) 空家対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現状の満足度					今後の重要度				
	満 足	やや 満足	どちらとも 言えない	やや不 満	不 満	重 要	やや重 要	どちらとも 言えない	あまり重 要でない	重要でない
4. 教育・文化について										
(27) 小中学校の教育内容や環境	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(28) 生涯学習活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(29) 図書館、ホールなどの施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) 文化活動や文化の継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(31) スポーツ施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) 国際化、外国人との交流・共生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 産業について										
(33) 農業や水産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(34) 工業の振興や企業誘致	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(35) 商業やサービス業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(36) 観光の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 住まいについて										
(37) 住宅の広さや間取り	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) 日当たり・風通し	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(39) 台所・浴室等の設備または使い勝手	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(40) バリアフリーへの対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(41) 耐震性・耐火性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(42) 遮音性・断熱性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(43) 防犯性（玄関・窓・ベランダ）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(44) 省エネ対策等の環境の配慮	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(45) 駐車場の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. その他										
(46) 男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(47) コミュニティ活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(48) ボランティア育成や市民活動支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(49) 周辺市町村との連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

5 これからのまちづくりについておたずねします

問 18 あなたは、最近、市の職員の対応についてどのように感じましたか。(1つに○印)

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 非常に親切に早く対応してくれた | 2. まあまあ親切に対応してくれた |
| 3. 以前と比べて対応が良くなった | |
| 4. いろいろな手続きや面倒な書類の記入などの説明が不十分だった | |
| 5. 対応が事務的で冷たい感じがした | 6. 課をたらい回しにされ、うんざりした |
| 7. 最近、市役所に行っていない | 8. その他 () |

問 19 参加してみたい又は参加している市民活動(地域の課題解決やコミュニティの推進などの自主的・自発的な活動)がある場合、理由は何ですか。(いくつでも可)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため | |
| 2. 困っている人を支援したいと思う気持ち | |
| 3. 自分のスキルを市民活動に貢献したい | 4. 自分や家族が関係する活動への支援 |
| 5. 社会課題の解決に貢献したい | 6. 社会的に評価されたい |
| 7. その他 () | |

問 20 市民活動について、行政にどのようなことを期待しますか。(いくつでも可)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 市民活動を行う場所の充実 | 2. 情報提供や情報発信の充実 |
| 3. 学習機会の提供 | |
| 4. 市民活動に参加できるよう、休暇・休職制度の普及を実施 | |
| 5. 経済的支援 | 6. 相談支援 |
| 7. その他 () | |

問 21 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

- | |
|---------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている |
| 2. 聞いたことはあるが意味は知らない |
| 3. 知らない |

問 22 外国人の相談にのったり、助けたりしたことがありますか。(1つに○印)

- | | |
|----------------------------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
| 3. 相談にのろうとしたが、言葉が通じなかった | |
| 4. 困っていることはわかったが、声がかけれなかった | |

問 23 外国人市民の人口は増え続けています。ともに暮らしやすい地域をつくっていくために、私たち日本人は何をすべきだと思いますか。(いくつでも可)

- | |
|----------------------------|
| 1. 外国人に対する差別意識をもたないようにする |
| 2. 外国人にあいさつを積極的に行う |
| 3. 地域の活動等に外国人の参加を呼びかける |
| 4. 日本での生活ルールを守るように呼びかける |
| 5. 日本語や日本文化を外国人に教える |
| 6. 外国の言葉や文化を学び、外国人の背景を理解する |
| 7. 日本人がすべきことは特にはない |

問 24 外国人市民と今後どのような交流をしたいですか。(いくつでも可)

1. 外国人市民から出身国、地域の文化や習慣を学びたい
2. 一緒に地域のイベントに参加したい
3. 一緒にボランティア活動をしたい
4. 家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい
5. 友達づきあいをしたい
6. 外国人市民に日本の文化や習慣を紹介したい
7. 交流したいとは思わない

問 25 外国人市民に対して、地域でこういった役割を担ってもらうことを期待しますか。
(いくつでも可)

1. お祭りなどの地域活動と一緒に参加してほしい
2. 常会長などの地域のリーダーを担ってほしい
3. 日本人市民との通訳をしてほしい
4. 担ってほしいことはない
5. その他(具体的に:)

6 食育についておたずねします

問 26 「毎月 19 日」が食育の日と知っていましたか(1つに○印)

1. 知っていた
2. 知らなかった

問 27 あなたは、普段、食品を選ぶ時に地元食材を優先して購入しますか。(1つに○印)

1. 優先して購入する
2. どちらかというと優先して購入する
3. 国内産を優先する
4. 地元食材にこだわらず質や価格などを優先する
5. わからない

7 子育て支援についておたずねします

問 28 あなたは子育てに関する情報として、信頼して活用しているものを、どこから入手していますか。(3つまでに○印)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 友人や知人、職場の人 | 2. 配偶者や親などの親戚 |
| 3. 子育てに関するホームページ | 4. 保健師等の専門職 |
| 5. 育児書、育児雑誌 | 6. 保育士や幼稚園、学校の先生 |
| 7. テレビやラジオの育児番組 | 8. 広報 |
| 9. 子育て応援アプリ(うーみんなび) | 10. 市のLINE |
| 11. その他() | 12. 活用していない |

問 29 あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談できる人は誰ですか。
またそれはどんな場所ですか。(いくつでも可)

1. 配偶者
2. 親など、配偶者以外の親戚
3. 友人や知人、職場の人
4. 民生委員・児童委員
5. 保育士や幼稚園・学校の先生
6. 保健センターの保健師
7. かかりつけ医師や医療機関
8. 子育てコンシェルジュ
9. 市役所・家庭児童相談室
10. こども家庭センター（うみのこ）
11. その他（ ）
12. 相談しない

8 健康づくり・スポーツ習慣についておたずねします

問 30 あなたは普段、健康だと感じますか。(1つに○印)

1. 健康である 2. まあまあ健康である
3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

問 31 あなたが健康感を判断する際に、重視する事項は何ですか。(3つまでに○印)

1. 病気がないこと
2. 美味しく飲食できること
3. ぐっすりと眠れること
4. 不安や悩みがないこと
5. 幸せを感じる事
6. 生きがいを感じる事
7. 家族・人間関係がうまくいくこと
8. 経済的に安定していること
9. 他人から認められること
10. その他（ ）

問 32 あなたは、健康のために取り組んでいる分野はありますか。(いくつでも可)

1. 食生活
2. 睡眠
3. 運動
4. 生活リズム
5. ストレス
6. その他 ()
7. 特になし

問 33 あなたは、健康のために必要だが取り組んでいない分野はありますか。(いくつでも可)

1. 食生活
3. 運動
5. ストレス
7. 特にない
2. 睡眠
4. 生活リズム
6. その他 ()

問 34 あなた自身、または家族の健康データを、スマートフォンなどを用いて管理をしていますか。
(1つに○印)

- [illegible]

問 35 健康管理アプリを普段から使用していますか。(いくつでも可)

1. ヘルスケアアプリ (アプリ名)
2. アップルウォッチなどのウェアラブル端末 (機器名)
3. その他 (
4. 使っていない

問 36 健康に関してどのような情報が必要だとお考えですか。(3つまでに○印)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. からだの働きや病気についての情報 | 2. 医療・医療施設についての情報 |
| 3. 運動についての情報 | 4. 休養・ストレスについての情報 |
| 5. お酒と健康についての情報 | 6. タバコと健康についての情報 |
| 7. 食事・栄養についての情報 | 8. 健康診断についての情報 |
| 9. 健康づくりのための国・自治体等の目標値 | 10. 特になし |

問 37 健康診査(特定健診・後期高齢者健診・その他の健康診断等)・がん検診を受けていますか。
(1つに○印)

①【健康診査】(特定健診・後期高齢者健診・その他の健康診断等)

- | |
|------------|
| 1. 毎年受けている |
| 2. 時々受けている |
| 3. 受けていない |

→ 問 37-1 へ

②【がん検診】

- | |
|------------|
| 1. 毎年受けている |
| 2. 時々受けている |
| 3. 受けていない |

→ 問 37-2 へ

問 37 の①【健康診査】で「2」、「3」と答えた方にお聞きします

問 37-1 時々、あるいは毎年健診を受けていない理由をお答えください。(いくつでも可)

- | |
|--------------------------|
| 1. 体調良好なので必要ない |
| 2. 就労等のため、平日に受診できない |
| 3. 定期的に病院で検査を受けているので必要ない |
| 4. 受診方法を知らない |
| 5. 受診手続きが面倒 |
| 6. お金がかかる ※1 |
| 7. その他 () |

※1. 年1回、国保特定健診・後期高齢者健診は無料、ヤングエイジ健診は500円で受けられます。

問 37 の②【がん検診】で「1」、「2」と答えた方にお聞きします

問 37-2 どこで受診していますか。(いくつでも可)

②【がん検診】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 市のがん検診 | 2. 職場のがん検診 |
| 3. 人間ドック | 4. その他 () |

問 38 あなたは以下の支援、病気、及び言葉について知っていますか。

(1)～(4)それぞれの項目について、あなたの知識に最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	知 っ て い る	あ る が 聞 い た こ と	聞 い た こ と が あ る こ と	聞 い た こ と が あ る こ と
記入例) ○○○○○○○○を知っていますか	③	2	1	
(1) CKD(慢性腎臓病)という病気を知っていますか?	3	2	1	
(2) 生活習慣病はCKD(慢性腎臓病)となるリスクの高める要因であることを知っていますか?	3	2	1	
(3) あなたは不妊治療や不育症の治療に対して市の助成制度があることを知っていますか?	3	2	1	
(4) あなたはプレコンセプションケアということばを知っていますか?	3	2	1	

問 39 あなたは、この1年間にスポーツ(楽しみを求めたり勝敗を競ったりする目的で行われる身体運動で、陸上、水泳、球技、格闘技などの競技スポーツのほか体力づくり、レクリエーションとして行われるものを含む)を行った日数を全部合わせると、1年間に何日くらいになりますか。(1つに○印)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 週に3回以上(年151日以上) | 2. 週に1～2回(年51日～150日) |
| 3. 月に1～3日(年12日～50日) | 4. 3カ月に1～2回(年4日～11日) |
| 5. 年に1～3回 | 6. わからない |

9 ICT の活用による保健医療介護連携についておたずねします

問 40 ICT 活用により保健・医療・介護それぞれの職種間で、あなたの健康情報を共有することについてどう思いますか。(1つに○印)

1. 共有したほうがよい
2. 共有すべきではない
3. わからない

問 40 で「共有すべきではない」と答えた方にお聞きします

問 40-1 医療・介護の情報を共有したくない理由について教えてください。(3つまでに○印)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. サイバー攻撃などで個人情報の漏洩が心配 | 2. 使用する人が信用できない |
| 3. 効果があると思えない | 4. 信用した人にしか見せたくない |
| 5. 誰にも知られたくない | 6. その他 () |

問 41 あなた自身の同意に基づき、健診結果や医療・介護に関するデータが「ひとつなぎ」になって、個別サービスや災害時の対応が受けられることについてどう思いますか。(1つに○印)

1. 受けられたほうがよい
2. 受けたくない
3. わからない

問 41 で「受けられたほうがよい」と答えた方にお聞きます

問 41-1 どんな効果が期待されると思うか、教えてください。(3つまでに○印)

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 医療と介護の質の向上（充実） | 2. 各種申請書の手続きの簡素化 |
| 3. 早期に必要な支援が受けられ生活の質が向上 | 4. 医療・介護費の抑制 |
| 5. 非常時の備えとして安心感がある | 6. その他（ ） |

問 42 離れて暮らす家族の健康状況や医療の状況について、オンラインで確認できたらよいと思いますか。(1つに○印)

1. 確認できたほうがよい
2. 確認できなくてよい
3. わからない

問 43 同意に基づき提供した、健診結果や医療・介護に関するデータの利活用についてはどう思いますか。(1つに○印)

1. 医療・介護施策（政策立案）に活用したほうがよい
2. 提供した個人への個別サービスに活用したほうがよい
3. 医療・介護のみにだけ使用すべき
4. わからない

10 感染症予防対策についておたずねします

問 44 コロナ禍以降、感染予防対策に対して意識の変化はありましたか。(1つに○印)

1. あった
2. 変わらない
3. なかった

問 44 で「1」と答えた方にお聞きます

問 44-1 感染予防策のうち、特に意識が変わったことは何ですか。
(いくつでも可)

- | | |
|--------------------------------|-----------|
| 1. 手洗い・手指消毒 | 2. マスク着用 |
| 3. 物品の整理整頓や身の回りの清掃 | 4. 空調・換気 |
| 5. 人ごみを避ける | 6. ワクチン接種 |
| 7. その他（ ） | |

問 44-2 感染予防対策の意識が変わった項目について、現在も継続して行っていますか？
(1つに○印)

1. 行っている
2. 時々、思い出したときに行っている
3. 行っていない

問 45 感染予防対策について、より知りたい項目はありますか？(いくつでも可)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 正しい手洗い・手指消毒 | |
| 2. 防護具（マスク・手袋・エプロンなど）の着用 | |
| 3. 物品の整理整頓や身の回りの清掃方法 | 4. 消毒方法 |
| 5. 換気方法 | 6. ワクチン接種とその効果 |
| 7. その他（ | ） |

11 男女共同参画についておたずねします

問 46 「夫は家計を支え、妻は家庭を支える」という考え方についてどう思いますか？(1つに○印)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成 | 2. どちらかと言えば賛成 |
| 3. どちらかと言えば反対 | 4. 反対 |
| 5. わからない | |

問 47 次にあげる分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか？

(1)～(2)それぞれの項目について、最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	優遇されている 女性の方が非常に	どちらかと言えば 女性の方が優遇 されている	平等	どちらかと言えば 男性の方が優遇 されている	優遇されている 男性の方が非常に
(1) 職場	5	4	3	2	1
(2) 社会通念・慣習・しきたり	5	4	3	2	1

問 48 男性が家事・子育て・介護等を行うことについて、どのように考えていますか？(1つに○印)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 男性も家事・子育て・介護等を行うのは当然 |
| 2. 仕事と両立させるのは現実として難しい |
| 3. 家事・子育て・介護等は女性の方が向いている |
| 4. 妻が家事・子育て・介護等をしていないと誤解される |
| 5. 男性は家事・子育て・介護等を行う必要はない |
| 6. わからない |

問 49 次のようなことが夫婦またはパートナーの間で行われた場合、その行為を暴力だと思いますか？(いくつでも可)

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 平手で打つ | 2. 足でける |
| 3. 身体を傷つける可能性のある物でなぐる | 4. なぐるふりをして、おどす |
| 5. 刃物などを突き付けて、おどす | 6. 大声でどなる |
| 7. 他の異性との会話を許さない | 8. 家族や友人との関わりを持たせない |
| 9. 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する | |
| 10. 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する | |
| 11. 何を言っても長期間無視し続ける | 12. 相手を侮辱するような言葉を発する |
| 13. 「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」と言う | |
| 14. 家計に必要な生活費を渡さない | |
| 15. 嫌がっているのに性的な行為を強要する | 16. 避妊に協力しない |

12 行政手続きのオンライン化についておたずねします

問 50 行政手続において、インターネットによるオンライン申請を利用したことがありますか？
(1つに○印)

- | |
|----------------------------|
| 1. 利用したことがある |
| 2. 利用したことはないが、今後は利用したい |
| 3. 利用したことはなく、今後も利用するつもりはない |

問 50 で「3」と答えた方にお聞きします

問 50-1 今後もオンライン申請を利用するつもりがないと思われる理由は何ですか？
(いくつでも可)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 行いたい手続がオンライン化されていない | 2. スマートフォンやパソコンがない |
| 3. オンライン申請の利用方法がわからない | 4. 窓口等で相談しながら申請したい |
| 5. 個人情報の漏えいやセキュリティ対策が不安 | 6. 書面での申請で不便を感じない |
| 7. その他 () | |

問 51 行政手続のオンライン化で期待することは何ですか？
期待度が高いものから順にお書きください。

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 24 時間 365 日いつでも手続ができる | 2. 市役所に行く面倒さがなくなる |
| 3. 手続のために仕事を休まなくて済む | 4. 手続に時間がかからなくなる |
| 5. 人との接触を避けられる（感染症対策） | 6. 印鑑を使わなくてよくなる |
| 7. 手書きの手間がなくなる | 8. 電子決済 |
| 9. わからない | 10. その他 () |

期待度が高い順に

	順位1	順位2	順位3
記入例	4	6	1
回 答			

問 52 マイナンバーカードを利用した、コンビニエンスストアでの証明書発行について、どのような意見をお持ちですか？(1つに○印)

1. 利用したことがあり、これからも使いたい。
2. 利用したことはないが、機会があれば使いたい。
3. 利用したことはあるが、今後は使いたくない。
4. 利用したことはなく、今後も使いたくない。

問 53 マイナンバーカードを持っていますか？(1つに○印)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 持っている | 2. 今、作っている最中 |
| 3. 持っていないが、今後作る予定 | |
| 4. 持っておらず、今後も作る予定はない | |

問 53で「1～3」と答えた方にお聞きします

問 53-1 マイナ保険証との連携はしていますか(連携させる予定ですか)？(1つに○印)

1. 連携している
2. 今後、連携させる予定
3. 連携しない
4. わからない

問 53-2 マイナンバーカードを持っているまたは作る理由はなんですか？(1つに○印)

1. マイナポイントが欲しかったから
2. コロナ給付金で必要を感じたため
3. 本人確認書類として利用したいから
4. 行政手続きで使いたいから
5. コンビニで住民票の写しなどの公的な証明書を取得したいから
6. 健康保険証として利用したいから
7. 給付金の受け取りがスムーズにできると良いから
8. 「がまポイント」で必要だから
9. 特に理由はない
10. その他 ()

問 53で「4」と答えた方にお聞きします

問 53-3 マイナンバーカードを作る予定がない理由はなんですか？(1つに○印)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 利用できる行政サービスが少ない | 2. 持つメリットがない |
| 3. 個人情報の漏えいに不安がある | 4. 作りに行く時間がない |
| 5. 作り方がわからない | 6. 保管や持ち運びが面倒 |
| 7. 特に理由はない | 8. その他 () |

13 サーキュラーエコノミーについておたずねします

問 54 SDGsという言葉を知っていますか？(1つに○印)

1. 聞いたことがあり、内容までよく知っている
2. 聞いたことがあり、内容もある程度知っている
3. 聞いたことはあるが、内容までは知らない
4. 聞いたことがない

問 55 蒲郡市は「サーキュラーエコノミー」を積極的に推進していく都市である「サーキュラーシティ」を目指していくことを表明していますが、「サーキュラーエコノミー」という言葉を知っていますか？(1つに○印)

1. 内容まで知っている
2. 言葉を聞いたことがある
3. 知らない

問 56 市民一人ひとりが「サーキュラーエコノミー」についての理解を深め、取り組んでいくために、蒲郡市としてどのような取組を行うことが効果的だと思いますか？(2つまでに○印)

※サーキュラーエコノミーとは

あらゆる経済活動において、製品やサービスの設計段階から廃棄物の発生や汚染を出さないよう設計するとともに、生産から利用の段階では製品と資源の価値を可能な限り長く保全・維持したまま循環させることで、資源の投入量と廃棄物の発生量を最小化する経済の仕組みです。



1. 概要やその意義・理念などの情報発信
2. 具体的な取組方法や取組事例の情報発信
3. 体験型のワークショップの開催
4. シンポジウムや講演会の開催
5. 企業や団体が行う見える化・マッチング支援
6. 実証事業等を実施するうえでの財政支援
7. その他（ ）

14 ゼロカーボンの実現についておたずねします

問 57 ご自宅に太陽光発電システムや蓄電池が設置されていますか？(1つに○印)

- 1. 設置している
- 2. 設置していない

問 57 で「設置している」と答えた方にお聞きします

問 57-1 ご自宅に設置されている設備すべてに○印をつけてください。

- 1. 太陽光発電システム（発電量：5 kW未満）
- 2. 太陽光発電システム（発電量：5 kW以上）
- 3. 蓄電池（蓄電量：5 kWh 未満）
- 4. 蓄電池（蓄電量：5 kWh 以上）
- 5. エネルギー管理システム（HEMS）

問 57 で「設置していない」と答えた方にお聞きします

問 57-2 今後機会があれば導入を検討したいと思いますか？(1つに○印)

- 1. はい
- 2. いいえ

15 ウェルビーイングについておたずねします

問 58 蒲郡市は、蒲郡市に関わる全ての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりを目指すこととしましたが、あなたは「ウェルビーイング」という言葉を知っていますか？(1つに○印)

- 1. 知っており、興味がある
- 2. 知っているが、あまり興味がない
- 3. 聞いたことはあるが、意味はよくわからない
- 4. 知らない

問 59 蒲郡市が市民のウェルビーイングの達成のため、幸福感を感じながら健康になる、「自ずと健康になるまちづくり」を進めることについてどう思いますか？(1つに○印)

- 1. 必要なことだと思う
- 2. 幸福の実現は健康づくりに効果があると思う
- 3. まちづくりに協力したい
- 4. 興味がない
- 5. わからない

問 60 あなたが幸福を感じる時(状態)はどんなときですか？(3つまでに○印)

- 1. 健康が実感できる
- 2. 不安や悩みがない
- 3. 家族・人間関係がうまくいっている
- 4. まちが美しい
- 5. 生活が便利
- 6. 食べ物がおいしい
- 7. ぐっすり眠れる
- 8. 趣味などを楽しむ
- 9. 仕事・学習がうまくいく
- 10. 経済が安定している
- 11. その他（ ）
- 12. わからない

問 61 幸福感を感じるまちのために必要と思うことはですか？(3つまでに○印)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. まちが美しいこと | 2. 地域のつながりがあること |
| 3. 生活が便利なこと | 4. 経済的に豊かなこと |
| 5. 情報が得やすいこと | 6. 道がきれいなこと |
| 7. ほっとできる場所があること | 8. 医療・保健・介護が充実していること |
| 9. 遊べる場所が充実していること | 10. その他 () |

問 62 ウェルビーイングを実感できるまちづくりを進めるにあたり、効果的な取り組みはなんだと思いますか？(3つまでに○印)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 概要や理念などの情報発信 | 2. 市民協働の実証検証の開催 |
| 3. 講演会やシンポジウムの開催 | 4. 産官学が連携した取り組み |
| 5. 大学（有識者）からの指導 | 6. 道路、建物などの整備 |
| 7. 自然など美しいまちづくり | 8. 人々が集う場づくり |
| 9. その他 () | |

16 空家についてお伺いします。

問 63 あなたのお住まいの周辺の「空家」について、どのように感じていますか。(1つに○印)

- | |
|---------------------|
| 1. 増えてきていて、気になっている。 |
| 2. 増えてきているが気にならない。 |
| 3. 増えているようには感じない。 |
| 4. 周囲に空家はない。 |
| 5. わからない。 |

問 64 あなたは市内の空家にどうなってほしいですか。(2つまでに○印)

- | |
|-------------------------|
| 1. 店舗として活用 |
| 2. 宿泊施設（民泊・ホテル等）として活用 |
| 3. 売買、賃貸住宅として活用 |
| 4. レンタルスペースとして活用 |
| 5. 福祉施設（子育て、介護施設等）として活用 |
| 6. 壊してほしい |
| 7. 現状のままでいい |
| 8. その他 () |

問 65 最後に、蒲郡市のこれからのまちづくりに関するご意見・ご要望がございましたら、
ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

回答されたアンケート用紙は、8月7日(水)までに同封の返信用封筒

〈切手不要〉に入れて、ポストに投函してください。